

OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

ANNUAL REPORT

2022.4–2023.3

岡山県立美術館年報

令和4年度



岡山県立美術館

OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART
ANNUAL REPORT
2022.4–2023.3

岡山県立美術館年報
令和4年度

目次

設置目的	4
設立経過	5
展覧会事業	7
1. 岡山の美術	7
2. 岡山の美術 特別展示等	29
3. 特別展	63
4. 館蔵品貸出状況	124
5. 観覧者数一覧	126
教育普及事業	128
1. こんにちは美術館事業	128
2. 博学連携事業	138
3. 交流事業	150
4. ボランティア活動	151
5. ホールイベント実施状況	152
6. 刊行物	154
施設・設備の概要	156
組織及び職員構成	160
付録 新収蔵作品	162

設置目的

岡山県立美術館は、郷土ゆかりの芸術家の優れた作品を収集・展示するとともに、内外の芸術活動を紹介する展覧会等を開催し、県民が社会や文化の多様性や新しい価値にであう場をつくることを目的として設置されました。



設立経過

昭和55年1月	天神山地域利用構想懇親会を開催
昭和55年3月	岡山県天神山文化施設整備基金を設置
昭和57年1月	天神山文化施設整備のための基礎調査を委託発注
昭和57年5月－昭和58年8月	天神山地区利用構想懇談会を開催し、整備の基本方針を打ち出す（全体会議3回、小委員会2回）
昭和57年12月－昭和58年8月	「天神山地区利用構想懇談会」の意見を踏まえ、また、中央、地元の学識経験者等の意見を聴きながら「天神山地区文化施設整備基本構想」を策定
昭和58年9月－昭和59年4月	基本設計委託および策定（委託先：(株)岡田新一設計事務所）
昭和59年5月－11月	基本設計に対する意見聴取および修正作業を実施（意見聴取者：学識経験者、各種団体、個人等）
昭和59年12月6日	実施設計委託（委託先：(株)岡田新一設計事務所）
昭和60年3月－昭和61年6月	敷地内既存建物の解体撤去工事（岡山東警察署、岡山公共職業安定所、広島高裁岡山支部）
昭和60年4月1日	県企画部に県立美術館開設準備事務局設置
昭和60年8月	岡山県立美術館（仮称）新築工事契約締結
昭和60年10月28日	岡山県立美術館（仮称）起工式
昭和60年10月－昭和62年7月	建設期間
昭和61年4月1日	県企画部県立美術館開設準備事務局組織の変更
昭和62年4月1日	岡山県立美術館開設準備事務局設置（企画部出先機関）
昭和62年7月1日	岡山県立美術館竣工
昭和63年3月11日	岡山県立美術館条例制定
昭和63年3月18日	岡山県立美術館開館
昭和63年5月1日	岡山県企画部から総務部へ移管
平成10年4月1日	岡山県総務部から生活環境部へ移管
平成19年4月1日	指定管理者制度の導入（施設及び設備の維持管理に関するものの一部） 指定管理者：アトラティブ大永(株) [H19.4.1－H22.3.31, H22.4.1－H25.3.31]
平成22年4月1日	岡山県環境文化部へ移管
平成25年4月1日	指定管理業務の拡大（展示室監視業務、ホームページ管理業務等） 指定管理者：鹿島建物総合管理(株) [H25.4.1－H30.3.31]
平成25年5月23日	第13回日本建築家協会（JIA）25年賞を受賞
平成29年12月－平成30年4月	施設設備メンテナンス修繕による休館（外壁補修）
平成30年4月1日	指定管理業務の拡大（電話交換機保守業務、県外向け広報業務等） 指定管理者：鹿島建物総合管理(株) [H30.4.1－R5.3.31]
令和3年12月－令和4年2月	施設設備メンテナンス修繕による休館（空調工事）
令和5年4月1日	指定管理業務の拡大（特定建築物等定期点検業務等） 指定管理者：大林ファシリティーズ(株)大阪支店 [R5.4.1－R10.3.31]

展覧会事業

1. 岡山の美術

岡山県は、室町時代の雪舟以降、浦上玉堂・松岡壽・原田直次郎・鹿子木孟郎・平櫛田中・坂田一男・国吉康雄・小野竹喬・池田遙邨・金重陶陽ら優れた芸術家を現代に至るまで輩出してきた。当館では彼らの卓越した業績を紹介するため「岡山の美術」をメインテーマとして運営している。

令和4年度 岡山の美術一覧

展 覧 会 名	会 期	会期日数
第1期	2022年4月22日（金）－5月29日（日）	34
第4期	9月7日（水）－10月2日（日）	23
第5期	10月4日（火）－11月6日（日）	30
第7期	2023年1月5日（木）－2月12日（日）	34
第8期	2月14日（火）－3月12日（日）	24

※第2、3、6期は特別展示に充てた。

それぞれ pp.38-41、42-49、56-62を参照

岡山の美術展

第1期 特集 受贈作品紹介「安井家コレクション」

第1期作品目録 4月22日(金)－5月29日(日)

図録番号	作者名	作品タイトル	制作年	材質・技法
仁-01	大饗仁堂	備前布袋置物	大正一昭和時代（20世紀）	備前土
仁-02	大饗仁堂	猪付泡瓶	大正一昭和時代	備前土
陶-01	金重陶陽	備前水盤	昭和時代（20世紀）	備前土
春-01	西村春湖	備前手びねり急須	昭和時代（20世紀）	備前土
春-02	西村春湖	備前泡瓶	昭和時代（20世紀）	備前土
春-03	西村春湖	備前寅置物	昭和時代（20世紀）	備前土
春-04	西村春湖	備前猪香盒	昭和時代（20世紀）	備前土
春-05	西村春湖	備前翡翠香盒	昭和時代（20世紀）	備前土
春-06	西村春湖	備前窯白兔香盒	昭和14（1939）年	備前土
春-07	西村春湖	備前焼兎香盒	昭和14（1939）年	備前土
春-08	西村春湖	青備前糸巻香炉	昭和時代（20世紀）	備前土
春-09	西村春湖	青備前鹿寿老置物	昭和時代（20世紀）	備前土
春-10	西村春湖	備前白釉観音立像	昭和時代（20世紀）	備前土、施釉
春-11	西村春湖	白備前布袋置物	昭和時代（20世紀）	備前土、施釉
春-12	西村春湖	備前龍耳獅子香炉	昭和時代（20世紀）	備前土
春-13	西村春湖	備前多宝塔香炉	昭和時代（20世紀）	備前土
春-14	西村春湖	備前硯屏	昭和時代（20世紀）	備前土
春-15	西村春湖	備前手捻り獅子置物	昭和時代（20世紀）	備前土
春-16	西村春湖	備前獅子置物	昭和時代（20世紀）	備前土
仰-01	井上仰山	観世音画茶斗	昭和9（1934）年	竹
仰-02	井上仰山	銘々皿	昭和11（1936）年	木
芝-01	太田芝山	茶托	昭和時代（20世紀）	木
芝-02	太田芝山	茶托	昭和時代（20世紀）	木
芝-03	太田芝山	彫抜菓子器盆	昭和時代（20世紀）	松
研-01	佐官研斎	唐黒紋竹香筒	大正一昭和時代（20世紀）	竹
研-02	佐官研斎	唐紅紋竹香筒	大正一昭和時代	竹
研-03	佐官研斎	ちさの木 茶杓	大正一昭和時代（20世紀）	ちさの木
研-04	佐官研斎	黄楊茶托	大正一昭和時代（20世紀）	黄楊
研-05	佐官研斎	松竹梅銘々菓子盆	大正一昭和時代	木（松・竹・梅）
研-06	佐官研斎	桑小卓（仙叟好）	大正一昭和時代（20世紀）	桑
研-07	佐官研斎	丸卓（利休好）	大正一昭和時代（20世紀）	桐
研-08	佐官研斎	桑玉壺硯箱（紅葉と般若面）	大正一昭和時代（20世紀）	桑、色漆

図録番号	作者名	作品タイトル	制作年	材質・技法
研-09	佐官研斎	松竹梅製巻蓑セット	大正一昭和時代（20世紀）	木（松・竹・梅）
研-10	佐官研斎	松竹梅香盆	大正一昭和時代（20世紀）	木（松・竹・梅）
研-11	佐官研斎	桑壺茶盆	大正一昭和時代（20世紀）	桑
研-12	佐官研斎	香卓	大正一昭和時代（20世紀）	桑・竹
研-13	佐官研斎	茶筆筥	大正一昭和時代（20世紀）	松
研-14	佐官研斎	茶筆筥	大正一昭和時代（20世紀）	木
竹-01	中川竹仙	竹花生	昭和時代（20世紀）	竹
竹-02	中川竹仙	竹掛花生	昭和時代（20世紀）	竹
竹-03	中川竹仙	竹根茶碗	昭和時代（20世紀）	竹
竹-04	中川竹仙	竹根水指	昭和時代（20世紀）	竹
竹-05	中川竹仙	天然木彫抜盆巾入	昭和時代（20世紀）	木
竹-06	中川竹仙	紅梅茶托	昭和時代（20世紀）	木（梅）
竹-07	中川竹仙	吸出茶托	昭和時代（20世紀）	木（栗？）
竹-08	中川竹仙	竹コップ台	昭和時代（20世紀）	竹、色漆
竹-09	中川竹仙	竹縁香卓	昭和時代（20世紀）	木・竹
竹-10	中川竹仙	杢目彫栗丸盆	昭和時代（20世紀）	栗
竹-11	中川竹仙	銘々菓子皿	昭和時代（20世紀）	木（栗？）
竹-12	中川竹仙	老松風爐	昭和時代（20世紀）	松
竹-13	中川竹仙	彫抜会席膳	昭和時代（20世紀）	木
竹-14	中川竹仙	彫抜珈琲盆	昭和時代（20世紀）	木
竹-15	中川竹仙	乾菓子器	昭和時代（20世紀）	木、漆
竹-16	中川竹仙	文鎮	昭和時代（20世紀）	木
竹-17	中川竹仙	朱肉入れ	昭和時代（20世紀）	木
竹-18	中川竹仙	竹籠銘々菓子皿	昭和時代（20世紀）	竹（籃胎）、漆
竹-19	中川竹仙	竹柱掛	昭和時代（20世紀）	竹
石-01	平賀石泉	茶斗（蘭の絵）	昭和9（1934）年	竹
石-02	平賀石泉	君子之交小丸盆	昭和11（1936）年	木
石-03	平賀石泉	偏刀彫蟹之図小角膳	昭和10（1935）年	木
石-04	平賀石泉	鶴棲松樹香盆	昭和11（1936）年	木
石-05	平賀石泉	香風玉露菓子盆	昭和11（1936）年	木
逸-01	逸見東峰	虫喰蜂彫刻茶斗	昭和時代（20世紀）	竹
逸-02	逸見東峰	丸盆（牡丹の絵）	昭和時代（20世紀）	木、色漆
その他-01	松野萬石	木彫吸物膳花卉魚介之図	昭和9（1934）年	木、色漆
その他-02	不詳	金明竹香筒	昭和時代（20世紀）	竹
その他-03	石井磐堂	仙媒（蟬）	大正10（1921）年	竹

図録番号	作者名	作品タイトル	制作年	材質・技法
その他-04	不詳	煎茶用具	昭和時代（20世紀）	竹
その他-05	不詳	煎茶用具（茶簪）	昭和時代（20世紀）	竹、象牙



岡山の美術第1期 会場風景

第4期作品目録 9月7日(水)－10月2日(日)

洋画

水彩、素描を中心に

作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
愛と生（ワッツ模写）	原撫松	明治39（1906）年	水彩・紙	本館蔵
ローマの郊外 オレーヴァノ風景	松岡壽	明治13－20（1880－87）年	水彩・紙	本館蔵
石造りの家 オレーヴァノ風景	松岡壽	明治13－20（1880－87）年	水彩・紙	本館蔵
フランス風景	満谷国四郎	明治44－大正3（1911－14）年	水彩・紙	本館蔵
顔	中山巍	昭和40（1965）年	リトグラフ	本館蔵
気圏・窓A1	高原洋一	平成21（2009）年	シルクスクリーン版画	本館蔵
吉備津彦の杜	宮忠子	平成3（1991）年	麻紙・青墨	本館蔵
麦と南瓜	岡崎信吾	平成15（2003）年	水彩、紙	本館蔵
駿河富士	渡辺文三郎	制作年不詳（19－20世紀）	水彩・紙	本館蔵
橋のある風景	渡辺文三郎	制作年不詳（19－20世紀）	水彩・紙	本館蔵
溪流（東屋のある）	渡辺文三郎	制作年不詳（19－20世紀）	水彩・紙	本館蔵
富士遠望（七里ヶ浜）	渡辺文三郎	明治30（1897）年	水彩・紙	本館蔵
宿（縁に立つ二人の女）	渡辺文三郎	制作年不詳（19－20世紀）	水彩・紙	本館蔵
旅宿（布団のある）	渡辺文三郎	制作年不詳（19－20世紀）	水彩・紙	本館蔵
松島	渡辺文三郎	制作年不詳（19－20世紀）	水彩・紙	本館蔵
河原風景	渡辺文三郎	制作年不詳（19－20世紀）	水彩・紙	本館蔵
海岸風景	渡辺文三郎	制作年不詳（19－20世紀）	水彩・紙	本館蔵
大阪三十六景	赤松麟作	昭和22（1947）年	木版・紙	本館蔵
乳しぼり	国吉康雄	大正11（1922）年	亜鉛版リトグラフ・紙	両備文化振興財団蔵
籐椅子の女	国吉康雄	昭和2（1927）年	亜鉛版リトグラフ・紙	本館蔵
風景（パリ）	国吉康雄	昭和3（1928）年	リトグラフ・紙	両備文化振興財団蔵
出演前	国吉康雄	昭和7（1932）年	リトグラフ・紙	両備文化振興財団蔵
彫刻の流し型と葡萄	国吉康雄	昭和8（1933）年	リトグラフ、石版・紙	両備文化振興財団蔵
ニューイングランド風景	国吉康雄	昭和16（1941）年	石版リトグラフ	本館蔵
仮面	国吉康雄	昭和23（1948）年	リトグラフ・紙	両備文化振興財団蔵
カーニバル	国吉康雄	昭和24（1949）年	リトグラフ・紙	両備文化振興財団蔵
ロスアンゼルス市 旅館の中庭	三宅克己	制作年不詳（20世紀）	水彩・紙	両備文化振興財団蔵
サンタバーバラ図書館	三宅克己	大正13（1924）年	水彩、紙	両備文化振興財団蔵
倫敦国民画堂前の教会堂	三宅克己	昭和5（1930）年	水彩・紙	両備文化振興財団蔵
倫敦 トラファルガル島の獅子	三宅克己	制作年不詳（20世紀）	水彩・紙	両備文化振興財団蔵
大英博物館入口	三宅克己	昭和5（1930）年	水彩・紙	両備文化振興財団蔵
巴里ルクサンブルグ公園より モンマルトルの寺	三宅克己	昭和5（1930）年	水彩・紙	両備文化振興財団蔵
リオン市の広場	三宅克己	大正9（1920）年	水彩・紙	両備文化振興財団蔵

作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
カーニュー村	三宅克己	制作年不詳（20世紀）	水彩・紙	両備文化振興財団蔵
白耳義 ナミュール町河岸の家	三宅克己	制作年不詳（20世紀）	水彩・紙	両備文化振興財団蔵
伊太利 フローレンス美術館	三宅克己	制作年不詳（20世紀）	水彩・紙	両備文化振興財団蔵
羅馬 チボリー午後陽光	三宅克己	制作年不詳（20世紀）	水彩・紙	両備文化振興財団蔵
On The Beach	太田三郎	平成元（1989）年	レーザープリント・紙	本館蔵
Seed Project	太田三郎	平成7、14、18 （1995、2002、2006）年	種子、和紙	本館蔵
Weather Map Stamps	太田三郎	平成2（1990）年	コピー、 レーザープリント・紙	本館蔵
広島のかげら	太田三郎	平成19（2007）年	レーザープリント・紙	本館蔵
特別展「岡田三郎助と佐賀ゆかりの美術―佐賀県立美術館優品選」に関連して				
作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
ビエトロ・ミカの服装の男	松岡壽	明治14（1881）年	油彩・カンバス	本館蔵
凱旋門	松岡壽	明治15（1882）年頃	油彩・カンバス	本館蔵
父の像（松岡隣）	松岡壽	明治22（1889）年	油彩・カンバス	本館蔵
風景	原田直次郎	明治19（1886）年	油彩、カンバス	本館蔵
上野東照宮	原田直次郎	明治22（1889）年	油彩・カンバス	本館蔵
素戔鳴尊八岐大蛇退治画稿	原田直次郎	明治28（1895）年頃	油彩・カンバス	本館蔵
自画像	原撫松	明治38（1905）年	油彩・カンバス	本館蔵
老人像	原撫松	明治39（1906）年	油彩・カンバス	本館蔵
横向きの裸婦	原撫松	明治40（1907）年	油彩・カンバス	個人蔵
水鳥のいる風景	赤松麟作	明治36（1903）年	油彩・カンバス	本館蔵
風景	児島虎次郎	大正2－6（1913－17）年頃	油彩・カンバス	個人蔵
窯場	吉田苞	大正6（1917）年	油彩・カンバス	本館蔵
キュビズム的人物像	坂田一男	大正14（1925）年	油彩・カンバス	本館蔵
黒衣の女	中山巍	大正15（1926）年頃	油彩・カンバス	本館蔵
若き日の感傷的パノラマ	三橋健	昭和12－13（1937－38）年	油彩・カンバス	本館蔵
苦役	古沢岩美	昭和33（1958）年	油彩・カンバス	本館蔵
オリーブの十字架	古沢岩美	昭和36（1961）年	油彩・カンバス	本館蔵
鳥	小野二三	昭和34（1959）年	油彩・カンバス	本館蔵
干しだこ	岡野耕三	昭和38（1963）年頃	油彩・カンバス	本館蔵
風を待つ	横田建三	昭和51（1976）年	油彩・カンバス	本館蔵
鳥の歌 さえずる気配	海見久子	平成18（2006）年	アクリル・カンバス	本館蔵
Untitled	東島毅	平成11（1999）年	ハウスペイント、スプレー ペイント、モデリングペー スト・カンバス	本館蔵
習作（酔った男）	犬飼恭平	大正10（1921）年	油彩・カンバス	個人蔵
祭りは終わった	国吉康雄	昭和22（1947）年	油彩・カンバス	本館蔵

日本画
塩出英雄と仏画展

NO	作品名	作者名	制作年	材質・技法	出品	所蔵
1	秋草	塩出英雄	昭和6（1931）年	紙本着色		本館蔵
2	松に山鳩	塩出英雄	昭和6（1931）年頃	紙本着色		本館蔵
3	白鳩	塩出英雄	昭和6（1931）年頃	紙本着色		本館蔵
4	雪融け	塩出英雄	昭和14（1939）年頃	紙本着色		本館蔵
5	水居	塩出英雄	昭和17（1942）年	紙本着色	第29回院展出品作	本館蔵
6	緑蔭	塩出英雄	昭和23（1948）年	紙本着色	第33回院展出品作	本館蔵
7	池畔	塩出英雄	昭和29（1954）年	紙本着色	第39回院展出品作	本館蔵
8	臨眺	塩出英雄	昭和34（1959）年	紙本着色	第44回院展出品作	本館蔵
9	阿弥陀如来図	作者不詳	朝鮮時代（16世紀）	麻布着色		地藏禅院蔵
10	楊柳観音図	作者不詳	高麗時代後期（14世紀前半）	絹本着色		地藏禅院蔵
11	如意輪観音図	作者不詳	南北朝時代（14世紀）	絹本着色		正光院蔵
12 重要美術品	白衣観音図	伝 月壺	元時代（14世紀）	絹本墨画		本館蔵
13	海島	塩出英雄	昭和37（1962）年	紙本着色	第47回院展出品作	本館蔵
14	閑庭	塩出英雄	昭和41（1966）年	紙本着色	第51回院展出品作	本館蔵
15	禅閣	塩出英雄	昭和47（1972）年	紙本着色	第57回院展出品作	本館蔵
16	秋岳	塩出英雄	昭和51（1976）年	紙本着色	第61回院展出品作	本館蔵
17	閑境	塩出英雄	昭和54（1979）年	紙本着色	第64回院展出品作	本館蔵

工芸
やきものの「いろ」「かたち」

作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
青白磁幾何学文様大皿	久保田厚子	平成13（2001）年	磁器	本館蔵
光の帯 Spiral	兼行誠吾	平成31（2019）年	磁器	本館蔵
光の帯 Ring	兼行誠吾	平成31（2019）年	磁器	本館蔵
光の帯 Collapse	兼行誠吾	平成31（2019）年	磁器	本館蔵
白磁台鉢	小山富士夫	昭和45（1970）年	磁器	本館蔵
青白磁多耳壺	小山富士夫	昭和時代（20世紀）	白土・天目釉	本館蔵
鉄釉壺	小山富士夫	昭和時代（20世紀）	磁器	本館蔵
斑唐津大壺	小山富士夫	昭和48（1973）年	唐津土	本館蔵
辰砂陶彫〈鷺〉	岡本欣三	昭和30（1955）年	陶器	本館蔵
葱翠青花瓶〈蜥蜴〉	岡本欣三	昭和35（1960）年	陶器	本館蔵
玳瑁盞天目花瓶	岡本欣三	昭和61（1986）年	陶器	本館蔵
紫欣釉花瓶	岡本欣三	昭和－平成時代（20世紀）	陶器	本館蔵
オブジェ	深田恒弘	昭和－平成時代（20－21世紀）	陶器	本館蔵
紅釉彫花文鉢	深田恒弘	昭和－平成時代（20－21世紀）	陶器	本館蔵
日の出輪花彫文鉢	深田恒弘	昭和－平成時代（20－21世紀）	陶器	本館蔵

作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
結晶文四方組皿	深田恒弘	昭和－平成時代（20－21世紀）	陶器	本館蔵
コバルト鉄釉線文灰釉壺	黒井千左	平成時代（21世紀）	陶器（虫明焼）	本館蔵
備前灯籠	金重陶陽	昭和31（1956）年	備前土	個人蔵
伊部花瓶（トーテムポール）	金重道明	昭和－平成時代（20－21世紀）	備前土	個人蔵
貌	島村光	平成30（2018）年	備前土	本館蔵
備前花器 “聖衣”	金重晃介	平成6（1994）年	備前土	本館蔵
的	伊勢崎淳	昭和51（1976）年頃	備前土	本館蔵
炎の記憶	伊勢崎淳	令和2（2020）年	備前土	個人蔵
歓びの歌	瀬本容子	平成8（1996）年	テンペラ・ガラス	本館蔵
祈り	兼行誠吾	平成31（2019）年	陶器	本館蔵
瑞鳥雲透し香炉	西村春湖	大正－昭和時代（20世紀）	備前土	個人蔵



岡山の美術第4期 会場風景

第5期作品目録 10月4日(火)－11月6日(日)

洋画

特別展「岡田三郎助と佐賀ゆかりの美術―佐賀県立美術館優品選」に関連して

作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
ピエトロ・ミカの服装の男	松岡壽	明治14（1881）年	油彩・カンバス	本館蔵
凱旋門	松岡壽	明治15（1882）年頃	油彩・カンバス	本館蔵
父の像（松岡隣）	松岡壽	明治22（1889）年	油彩・カンバス	本館蔵
風景	原田直次郎	明治19（1886）年	油彩、カンバス	本館蔵
上野東照宮	原田直次郎	明治22（1889）年	油彩・カンバス	本館蔵
素戔鳴尊八岐大蛇退治画稿	原田直次郎	明治28（1895）年頃	油彩・カンバス	本館蔵
自画像	原撫松	明治38（1905）年	油彩・カンバス	本館蔵
老人像	原撫松	明治39（1906）年	油彩・カンバス	本館蔵
横向きの裸婦	原撫松	明治40（1907）年	油彩・カンバス	個人蔵
水鳥のいる風景	赤松麟作	明治36（1903）年	油彩・カンバス	本館蔵
風景	児島虎次郎	大正2－6（1913－17）年頃	油彩・カンバス	個人蔵
窯場	吉田苞	大正6（1917）年	油彩・カンバス	本館蔵
キュピズム的人物像	坂田一男	大正14（1925）年	油彩・カンバス	本館蔵
黒衣の女	中山巍	大正15（1926）年頃	油彩・カンバス	本館蔵
若き日の感傷的パノラマ	三橋健	昭和12－13（1937－38）年	油彩・カンバス	本館蔵
苦役	古沢岩美	昭和33（1958）年	油彩・カンバス	本館蔵
オリーブの十字架	古沢岩美	昭和36（1961）年	油彩・カンバス	本館蔵
鳥	小野二三	昭和34（1959）年	油彩・カンバス	本館蔵
干しだこ	岡野耕三	昭和38（1963）年頃	油彩・カンバス	本館蔵
風を待つ	横田建三	昭和51（1976）年	油彩・カンバス	本館蔵
鳥の歌 さえずる気配	海見久子	平成18（2006）年	アクリル・カンバス	本館蔵
Untitled	東島毅	平成11（1999）年	ハウスペイント、スプレーペイント、モデリングペースト・カンバス	本館蔵
習作（酔った男）	犬飼恭平	大正10（1921）年	油彩・カンバス	個人蔵
祭りは終わった	国吉康雄	昭和22（1947）年	油彩・カンバス	本館蔵

日本画

池田遙邨 新収蔵品を中心に

	作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
新収蔵	松島春風	池田遙邨	昭和初期（20世紀）	絹本着色	本館蔵
新収蔵	鳥城	池田遙邨	昭和10年代（1935－1944年）	紙本着色	本館蔵
新収蔵	嵐山保津峡	池田遙邨	昭和20（1945）年頃	紙本着色	本館蔵
新収蔵	真葛原の秋	池田遙邨	昭和20（1945）年頃	紙本着色	本館蔵
新収蔵	保津峡	池田遙邨	昭和20（1945）年頃	紙本着色	本館蔵
新収蔵	波	池田遙邨	昭和30年代（1955－1964年）	紙・パステル	本館蔵
新収蔵	波	池田遙邨	昭和30年代（1955－1964年）	紙・パステル	本館蔵
新収蔵	波切	池田遙邨	昭和30年代（1955－1964年）	紙・水彩	本館蔵

作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
新収蔵 波切大王崎	池田遙邨	昭和30年代（1955 - 1964年）	紙・水彩	本館蔵
新収蔵 波切大王崎	池田遙邨	昭和30年代（1955 - 1964年）	紙・水彩	本館蔵
新収蔵 波切大王崎	池田遙邨	昭和30年代（1955 - 1964年）	紙・水彩	本館蔵
新収蔵 波切大王崎	池田遙邨	昭和30年代（1955 - 1964年）	紙・色鉛筆・水彩	本館蔵
新収蔵 波浪	池田遙邨	昭和30年代（1955 - 1964年）	紙本着色	本館蔵
冬の入海	池田遙邨	大正11（1922）年	絹本着色	本館蔵
暗夜	池田遙邨	昭和38（1963）年	紙本着色	本館蔵
新収蔵 絵事循環	池田遙邨	制作年不詳	紙本墨書	本館蔵

近代日本画選 景色をとらえる

作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
海辺	森谷南人子	昭和3（1928）年	紙本着色	本館蔵
夕茜	小野竹喬	昭和43（1968）年	紙本着色	本館蔵
雪へ雪ふるしづけさにをる 山頭火	池田遙邨	昭和61（1986）年	紙本着色	本館蔵
湖畔	入江北宰	昭和時代（20世紀）	紙本着色	本館蔵
朝に	戸田英二	平成11（1999）年	紙本着色	本館蔵

Drawing Melodies 2022 ～響き合う表現～ 関連展示

（公財）岡山県郷土文化財団協力企画 「内田百閒」

番号	作品名	制作年	旧蔵／所蔵
1 書	この丘に 宵々の疾手 春を待つ 百閒	作句:大正9(1920)年2月16日 (書の制作年は未詳)	中村武志氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
2 書 (拓本)	木蓮や 塀の外吹く 俄風 百閒	作句:大正11(1922)年 (書の制作年は未詳)	中村武志氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
3 書	春風や 川浪高く 道をひたし 百閒	作句:昭和11(1936)年 (書の制作年は未詳)	中村武志氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
4 書	夜寒さの 買物に行く 近所かな 百閒	作句:昭和9(1934)年 (書の制作年は未詳)	中村武志氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
5 書	本来無東西 何處在南北 100鬼園	制作年未詳	中村武志氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
6 書	十年婦不得 百閒 中村武志様	制作年未詳	中村武志氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
7 書	忘却来時道 百閒	制作年未詳	中村武志氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
8 書 初公開	山のはに はなればなれの うき雲見れば あすのわかれも あのごとく 百鬼園 箏組歌雲井弄斎より	制作年未詳	平山三郎氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵

番号	資料名	制作年	
9	蓄音機	制作年未詳	
番号	作品名	制作年	旧蔵／所蔵
1	著作本 『百鬼園随筆』	昭和8(1933)年 初版・芹澤本	中村武志氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
2	著作本 『冥途』	昭和9(1934)年版	中村武志氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
3	著作本 『船の夢』	昭和16(1941)年	中村武志氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
4	著作本 『贗作吾輩ハ猫デアル』	昭和25(1950)年	岡崎眞一郎氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
5	著作本 『鬼園の琴』	昭和27(1952)年	岡崎眞一郎氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
6	著作本 『無伴奏』	昭和28(1953)年	岡崎眞一郎氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
7	著作本 『阿房列車』	昭和27(1952)年	岡崎眞一郎氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
8	著作本 『第二阿房列車』	昭和29(1954)年	岡崎眞一郎氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
9	著作本 『第三阿房列車』	昭和31(1956)年	岡崎眞一郎氏旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
10	著作本 『ノラヤ』	昭和32(1957)年	内田百閒旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
11	著作本 『麗らかや』	昭和43(1968)年	内田百閒旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
12	著作本 『日没閉門』	昭和46(1971)年	内田百閒旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
1	編纂本 『御馳走帖』	昭和21(1946)年	内田百閒旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵
2	編纂本 『残月』	昭和23(1948)年	内田百閒旧蔵／(公財)岡山県郷土文化財団蔵



岡山の美術第5期 会場風景

第7期作品目録 2023年1月5日(木)－2月12日(日) ※一部作品は第8期(2月14日～3月12日)まで展示

特集『赤木曠児郎の愛したパリ』

作品名	制作年	材質・技法	新収蔵
ノートルダム・ド・パリ	昭和52(1977)年	油彩・カンバス	
ドクター・ランスロー通りの車庫	昭和39(1964)年	油彩・カンバス	●
セレスタン河岸(白)	昭和54(1979)年	油彩・カンバス	
コロヌ通り(ミックス)	昭和56(1981)年	油彩・カンバス	
北ホテル(白)	平成4(1992)年	油彩・カンバス	
15区のシナゴーグ	昭和52(1977)年	油彩・カンバス	●
コメルス・サン・タンドレ小路(赤)	昭和63(1988)年	油彩・カンバス	
シャロンヌのサン・ジェルマン教会	昭和56(1981)年	水彩・紙	
セレスタン河岸のフィユーベ屋敷	昭和54(1979)年	水彩・紙	
季節感じる日の長さ	平成5(1993)年	水彩・紙	
れんが造りの小学校	平成5(1993)年	水彩・紙	
ブドウの採り入れ風景	平成5(1993)年	水彩・紙	
クリスマスの楽しみ方	平成5(1993)年	水彩・紙	
櫨の木でできた中世の家	平成5(1993)年	水彩・紙	
フォーブル・サント・ノーレ	平成6(1994)年	水彩・紙	
かたち	平成6(1994)年	水彩・紙	
デモの多い国	平成6(1994)年	水彩・紙	
錯覚	平成6(1994)年	水彩・紙	
「 ^ペ 対」	平成6(1994)年	水彩・紙	
フェミニスト	平成6(1994)年	水彩・紙	
印象派の故郷	平成6(1994)年	水彩・紙	
リベルテ・エガリテ・フラテルニテ	平成6(1994)年	水彩・紙	
ボルト・ド・ベルサイユ見本市会場	平成6(1994)年	水彩・紙	
中国にて	平成6(1994)年	水彩・紙	
「パリ国際大学都市・日本館」	平成6(1994)年	水彩・紙	
レ・ザンヴァリッド	平成6(1994)年	水彩・紙	
市民学級	平成6(1994)年	水彩・紙	
レストラン	平成7(1995)年	水彩・紙	
チュービンゲン(ドイツ)にて	平成7(1995)年	水彩・紙	
ユトリロ美術館	平成7(1995)年	水彩・紙	
カルト・ポスタル(絵はがき)	平成7(1995)年	水彩・紙	
海老原喜之助先生のこと	平成7(1995)年	水彩・紙	
八月のパリにて	平成7(1995)年	水彩・紙	
美術の秋	平成7(1995)年	水彩・紙	
原爆実験	平成7(1995)年	水彩・紙	

* 所蔵の記載がないものは本館蔵

作品名	制作年	材質・技法	新収蔵
マチニヨン大通りにて	平成7（1995）年	水彩・紙	
交通ストライキ	平成7（1995）年	水彩・紙	
まだ続いているストライキ	平成8（1996）年	水彩・紙	
ファッション事情	平成8（1996）年	水彩・紙	
モンテーニュ大通り	平成8（1996）年	水彩・紙	
「トリアノン・パラス」にて	平成8（1996）年	水彩・紙	
サクランボの季節	平成8（1996）年	水彩・紙	
夏至の夜	平成8（1996）年	水彩・紙	
オペラ座広場にて	平成8（1996）年	水彩・紙	
トゥールーズの空港で	平成8（1996）年	水彩・紙	
ピザ出前配達	平成8（1996）年	水彩・紙	
化粧直し	平成8（1996）年	水彩・紙	
三鞭酒のシャンゼリゼ	平成8（1996）年	水彩・紙	
ブルバール・リシャール・ルノアール	平成8（1996）年	水彩・紙	
パリ日本文化会館開館の年	平成9（1997）年	水彩・紙	
ペタンク遊びの人々	平成9（1997）年	水彩・紙	
デモの多い国（続）	平成9（1997）年	水彩・紙	
ミシュランの季節	平成9（1997）年	水彩・紙	
コンパニオン	平成9（1997）年	水彩・紙	
「フランスにおける日本年」開幕	平成9（1997）年	水彩・紙	
パリのアルチザン（職人手工業）	平成9（1997）年	水彩・紙	
セーブル磁器の壺	平成9（1997）年	水彩・紙	
セブタンブル（九月）	平成9（1997）年	水彩・紙	
モンマルトルで	平成9（1997）年	水彩・紙	
カラオケ	平成9（1997）年	水彩・紙	
今年のこと	平成9（1997）年	水彩・紙	
フランス国立陶磁器美術館	平成9（1997）年	水彩・紙	
フォンダリー通り	昭和49（1974）年	水彩・紙	●
7月の円柱	昭和54（1979）年	水彩・紙	●
マドレーヌ寺院	昭和57（1982）年	水彩・紙	●
リヨン駅	昭和60（1985）年	水彩・紙	●
ベルトン通り24番地	平成7（1995）年	水彩・紙	●
レンブラント通り1番地	平成18（2006）年	水彩・紙	●
ブルデル美術館	平成20（2008）年	水彩・紙	●
テオフィル・ゴーチェの家	平成23（2011）年	水彩・紙	●
コメルス・サン・タンドレ小路	昭和62（1987）年	水彩・紙	●

洋画『パリの学び』				
作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
ヨーロッパ風景	満谷 国四郎	明治44-大正2(1911-13) 年頃	油彩・カンバス	
裸婦	満谷 国四郎	大正2 (1913) 年	油彩・カンバス	
裸女	満谷 国四郎	大正15 (1926) 年	油彩・カンバス	
男裸体習作 (横向)	鹿子木 孟郎	明治35 (1902) 年	木炭・紙	
男裸体習作 (背面)	鹿子木 孟郎	明治35 (1902) 年	木炭・紙	
男裸体習作 (杖を持つ男)	鹿子木 孟郎	明治35 (1902) 年	木炭・紙	
山村風景	鹿子木 孟郎	大正3 (1914) 年	油彩・カンバス	
巴里の冬	柚木 久太	大正2 (1913) 年	油彩・カンバス	
婦人像	柚木 久太	大正2 (1913) 年	油彩・カンバス	
風景	児島 虎次郎	大正2-6 (1913-17) 年頃	油彩・カンバス	
パリのアトリエ	正宗 得三郎	大正12 (1923) 年	油彩・カンバス	
アトリエと八日月	正宗 得三郎	昭和32 (1957) 年	油彩・カンバス	
踊り	国吉 康雄	昭和3 (1928) 年	リトグラフ・紙	福武コレクション
夜の巡回 (パリ)	国吉 康雄	昭和3 (1928) 年	リトグラフ・紙	両備文化振興財団
休んでいるサーカスの女	国吉 康雄	昭和6 (1931) 年	油彩・カンバス	福武コレクション
パリーの街角	日原 晃	昭和40 (1965) 年	油彩・カンバス	
山陰の海	日原 晃	制作年不詳	油彩・カンバス	
静物	坂田 一男	大正13 (1924) 年	油彩、カンヴァス	
坐る女Ⅲ	坂田 一男	大正15 (1926) 年	油彩・カンバス	
コンポジション	坂田 一男	昭和11 (1936) 年	油彩・カンバス	
力学的構成	坂田 一男	昭和31 (1956) 年	油彩・カンバス	
巴里	中山 巍	昭和2 (1927) 年	油彩・カンバス	
森の見える寺院	中山 巍	大正14 (1925) 年	油彩・カンバス	
黒衣の女	中山 巍	大正15 (1926) 年頃	油彩、キャンバス	
日曜画家と静物	中山 巍	昭和7 (1932) 年	油彩・カンバス	
スケッチ	モーリス・ド・ヴラマンク	制作年不詳	ペン、インク・紙	
出現Ⅰ	マルク・シャガール	大正13-14 (1924-25) 年	エッチング、アクアチント・紙	
ほほえむ自画像	マルク・シャガール	大正13-14 (1924-25) 年	エッチング、ドライポイント・紙	
作品 (備前焼)	イサム・ノグチ	昭和27 (1952) 年以降	備前土	個人蔵
石膏型	イサム・ノグチ	昭和27 (1952) 年	石膏	個人蔵

工芸『二〇二三年 癸卯 新春を寿ぐ』

作品名	作者名	制作年	材質・技法
絵備前手焙り	三村 陶景	大正－昭和時代（20世紀）	備前土
絵唐津点文茶碗（銘 時雨）	小山 富士夫	昭和時代（20世紀）	唐津土・灰釉
唐津粉引茶碗（銘 佐野のわたり／霜葉）	小山 富士夫	昭和時代（20世紀）	唐津土
絵唐津茶碗（荒川豊蔵 書）	小山 富士夫	昭和50（1975）年	唐津土
瀬戸黒春壽二字茶碗（平櫛田中 筆）	荒川 豊蔵	昭和54（1979）年	美濃土
天目黒梅文茶碗	岡本 欣三	昭和－平成時代（20世紀）	陶土
桃壽光水指	岡本 欣三	昭和56（1981）年	陶土
玳瑁天目茶碗〈富貴長命〉	岡本 欣三	昭和－平成時代（20世紀）	陶土
穂落之図（鶴香炉）	正阿弥 勝義	明治時代（19世紀）	銀地
香盒（亀）	正阿弥 勝義	明治時代（19世紀）	銀
紅梅白椿図	岸田 劉生	大正－昭和時代（20世紀）	紙本墨画淡彩
彩色備前布袋香合	金重 陶陽	昭和8－9（1933－34）年	備前土
備前窯白兎香盒	西村 春湖	昭和14（1939）年	備前土
白梅香盒	岡本 欣三	昭和－平成時代（20世紀）	陶土
おしどり香盒	岡本 欣三	昭和－平成時代（20世紀）	陶土
備前焼兎香盒	西村 春湖	昭和14（1939）年	備前土
備前梅に鶯帖鎮	金重 陶陽	大正末期（1920年代半ば）	備前土
晴松文壺	難波 仁斎	昭和25（1950）年頃	漆器
兎吹雪棗	難波 仁斎	昭和時代（20世紀）	蒔絵
蒔絵松竹梅茶杓（銘 福寿）	難波 仁斎	昭和時代（20世紀）	蒔絵
千代結棗	難波 仁斎	昭和時代（20世紀）	蒔絵
平文蒔絵中次「魁」	小松原 賢次	平成15（2003）年	平文、螺鈿
蒔絵箱「あ・ぶつく」	小松原 賢次	平成23（2011）年	平文、蒔絵ストライプ、革張り
蒔絵文箱「水仙花」	小松原 賢次	昭和55（1980）年	蒔絵
平文卵殻短冊箱「木春箱」	小松原 賢次	平成3（1991）年	平文、卵殻、堆漆板、螺鈿
老椿黒猫	稲葉 春生	昭和5（1930）年	絹本着色
重森三玲 書院（復元）内			
富貴の臺	香取 正彦	昭和時代（20世紀）	銅鑄金鍍金
書「寿」	平櫛 田中	昭和44（1969）年	紙本墨書

日本画『没後一〇〇年 林皓幹展』			
作品名	作者名	制作年	材質・技法
松に伊勢海老	林 皓幹	大正4（1915）年	紙本着色
亀図	林 皓幹	大正4（1915）年	紙本墨画
狙仙猿図	林 皓幹	大正4（1915）年	紙本墨画淡彩
維摩居士像	林 皓幹	大正4（1915）年	紙本墨画
川端玉章「山水図」模写	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本墨画淡彩
「春日権現験記絵」模写	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色
大原御幸	林 皓幹	大正時代（20世紀）	絹本着色
清浄	林 皓幹	大正時代（20世紀）	絹本着色
垣間見	林 皓幹	大正11（1922）年	絹本着色
地獄変3部作「乞憐」小下絵	林 皓幹	大正9（1920）年頃	紙本着色
雪	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色
東下り	林 皓幹	大正時代（20世紀）	絹本着色
『文芸倶楽部』9巻13号口絵「あさ露」	鏑木 清方	明治36（1903）年	木版多色摺
『文芸倶楽部』18巻16号口絵「雪景色」	尾形 月耕	大正元（1912）年	木版多色摺
『文芸倶楽部』13巻16号口絵「年の市」	筒井 年峰	明治40（1907）年	木版多色摺
『文芸倶楽部』12巻2号口絵「懸想文」	梶田 半古	明治39（1906）年	木版多色摺
『文芸倶楽部』17巻16号口絵「冬の朝」	尾竹 国観	明治44（1911）年	木版多色摺
舞妓三猿図	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色
隠蓑（美人図）	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色
婦人図	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色



岡山の美術第7期 会場風景

第8期作品目録 2023年2月14日(火)－3月12日(日)

* 所蔵の記載がないものは本館蔵

特集『赤木曠児郎の愛したパリ』

作品名	制作年	材質・技法	新収蔵
ノートルダム・ド・パリ	昭和52 (1977) 年	油彩・カンバス	
ドクター・ランスロー通りの車庫	昭和39 (1964) 年	油彩・カンバス	●
セレスタン河岸 (白)	昭和54 (1979) 年	油彩・カンバス	
コロヌ通り (ミックス)	昭和56 (1981) 年	油彩・カンバス	
北ホテル (白)	平成4 (1992) 年	油彩・カンバス	
15区のシナゴーグ	昭和52 (1977) 年	油彩・カンバス	●
コメルス・サン・タンドレ小路 (赤)	昭和63 (1988) 年	油彩・カンバス	
シャロンヌのサン・ジェルマン教会	昭和56 (1981) 年	水彩・紙	
セレスタン河岸のフィユーベ屋敷	昭和54 (1979) 年	水彩・紙	
季節感じる日の長さ	平成5 (1993) 年	水彩・紙	
れんが造りの小学校	平成5 (1993) 年	水彩・紙	
ブドウの採り入れ風景	平成5 (1993) 年	水彩・紙	
クリスマスの楽しみ方	平成5 (1993) 年	水彩・紙	
檜の木でできた中世の家	平成5 (1993) 年	水彩・紙	
フォーブル・サント・ノーレ	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
かたち	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
デモの多い国	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
錯覚	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
「 ^{ペア} 対」	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
フェミニスト	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
印象派の故郷	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
リベルテ・エガリテ・フラテルニテ	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
ボルト・ド・ベルサイユ見本市会場	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
中国にて	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
「パリ国際大学都市・日本館」	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
レ・ザンヴァリッド	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
市民学級	平成6 (1994) 年	水彩・紙	
レストラン	平成7 (1995) 年	水彩・紙	
チュービンゲン (ドイツ) にて	平成7 (1995) 年	水彩・紙	
ユトリロ美術館	平成7 (1995) 年	水彩・紙	
カルト・ポスタル (絵はがき)	平成7 (1995) 年	水彩・紙	
海老原喜之助先生のこと	平成7 (1995) 年	水彩・紙	
八月のパリにて	平成7 (1995) 年	水彩・紙	
美術の秋	平成7 (1995) 年	水彩・紙	
原爆実験	平成7 (1995) 年	水彩・紙	

作品名	制作年	材質・技法	新収蔵
マチニヨン大通りにて	平成7（1995）年	水彩・紙	
交通ストライキ	平成7（1995）年	水彩・紙	
まだ続いているストライキ	平成8（1996）年	水彩・紙	
ファッション事情	平成8（1996）年	水彩・紙	
モンテニュー大通り	平成8（1996）年	水彩・紙	
「トリアノン・パラス」にて	平成8（1996）年	水彩・紙	
サ克蘭ボの季節	平成8（1996）年	水彩・紙	
夏至の夜	平成8（1996）年	水彩・紙	
オペラ座広場にて	平成8（1996）年	水彩・紙	
トゥールーズの空港で	平成8（1996）年	水彩・紙	
ピザ出前配達	平成8（1996）年	水彩・紙	
化粧直し	平成8（1996）年	水彩・紙	
三鞭酒のシャンゼリゼ	平成8（1996）年	水彩・紙	
ブルバール・リシャール・ルノアール	平成8（1996）年	水彩・紙	
パリ日本文化会館開館の年	平成9（1997）年	水彩・紙	
ペタンク遊びの人々	平成9（1997）年	水彩・紙	
デモの多い国（続）	平成9（1997）年	水彩・紙	
ミシュランの季節	平成9（1997）年	水彩・紙	
コンパニオン	平成9（1997）年	水彩・紙	
「フランスにおける日本年」開幕	平成9（1997）年	水彩・紙	
パリのアルチザン（職人手工業）	平成9（1997）年	水彩・紙	
セーブル磁器の壺	平成9（1997）年	水彩・紙	
セブタンブル（九月）	平成9（1997）年	水彩・紙	
モンマルトルで	平成9（1997）年	水彩・紙	
カラオケ	平成9（1997）年	水彩・紙	
今年のこと	平成9（1997）年	水彩・紙	
フランス国立陶磁器美術館	平成9（1997）年	水彩・紙	
フォンダリー通り	昭和49（1974）年	水彩・紙	●
7月の円柱	昭和54（1979）年	水彩・紙	●
マドレーヌ寺院	昭和57（1982）年	水彩・紙	●
リヨン駅	昭和60（1985）年	水彩・紙	●
ベルトン通り24番地	平成7（1995）年	水彩・紙	●
レンブラント通り1番地	平成18（2006）年	水彩・紙	●
ブルデル美術館	平成20（2008）年	水彩・紙	●
テオフィル・ゴーチェの家	平成23（2011）年	水彩・紙	●
コメルス・サン・タンドレ小路	昭和62（1987）年	水彩・紙	●

洋画『パリの学び』

作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
ヨーロッパ風景	満谷 国四郎	明治44–大正2（1911–13）年頃	油彩・カンバス	
裸婦	満谷 国四郎	大正2（1913）年	油彩・カンバス	
裸女	満谷 国四郎	大正15（1926）年	油彩・カンバス	
男裸体習作（横向）	鹿子木 孟郎	明治35（1902）年	木炭・紙	
男裸体習作（背面）	鹿子木 孟郎	明治35（1902）年	木炭・紙	
男裸体習作（杖を持つ男）	鹿子木 孟郎	明治35（1902）年	木炭・紙	
山村風景	鹿子木 孟郎	大正3（1914）年	油彩・カンバス	
巴里の冬	柚木 久太	大正2（1913）年	油彩・カンバス	
婦人像	柚木 久太	大正2（1913）年	油彩・カンバス	
風景	児島 虎次郎	大正2–6（1913–17）年頃	油彩・カンバス	
パリのアトリエ	正宗 得三郎	大正12（1923）年	油彩・カンバス	
アトリエと八日月	正宗 得三郎	昭和32（1957）年	油彩・カンバス	
踊り	国吉 康雄	昭和3（1928）年	リトグラフ・紙	福武コレクション
夜の巡回（パリ）	国吉 康雄	昭和3（1928）年	リトグラフ・紙	両備文化振興財団
休んでいるサーカスの女	国吉 康雄	昭和6（1931）年	油彩・カンバス	福武コレクション
パリーの街角	日原 晃	昭和40（1965）年	油彩・カンバス	
山陰の海	日原 晃	制作年不詳	油彩・カンバス	
静物	坂田 一男	大正13（1924）年	油彩、カンヴァス	
坐る女Ⅲ	坂田 一男	大正15（1926）年	油彩・カンバス	
コンポジション	坂田 一男	昭和11（1936）年	油彩・カンバス	
力学的構成	坂田 一男	昭和31（1956）年	油彩・カンバス	
巴里	中山 巍	昭和2（1927）年	油彩・カンバス	
森の見える寺院	中山 巍	大正14（1925）年	油彩・カンバス	
黒衣の女	中山 巍	大正15（1926）年頃	油彩、キャンバス	
日曜画家と静物	中山 巍	昭和7（1932）年	油彩・カンバス	
スケッチ	モーリス・ド・ヴラマンク	制作年不詳	ペン、インク・紙	
出現Ⅰ	マルク・シャガール	大正13–14（1924–25）年	エッチング、アクアチント・紙	
ほほえむ自画像	マルク・シャガール	大正13–14（1924–25）年	エッチング、ドライポイント・紙	
作品（備前焼）	イサム・ノグチ	昭和27（1952）年以降	備前土	個人蔵
石膏型	イサム・ノグチ	昭和27（1952）年	石膏	個人蔵

工芸『立春―春分 春は名のみの』				
作品名	作者名	制作年	材質・技法	所蔵
備前一重切花入	金重 陶陽	昭和39（1964）年	備前土	個人蔵
備前梅に鶯帖鎮	金重 陶陽	大正時代末期（1920年代半ば）	備前土	個人蔵
備前手鉢	金重 陶陽	昭和39（1964）年	備前土	
信楽筒茶碗（銘 風花）	小山 富士夫	昭和43（1968）年	信楽土	
黒唐津茶碗（銘 随縁）	小山 富士夫	昭和時代（20世紀）	唐津土・灰釉	
丹波白掛茶碗（銘 残雪）	小山 富士夫	昭和47（1972）年	丹波土	
朝鮮唐津茶碗（銘 春雪）	小山 富士夫	昭和時代（20世紀）	唐津土	
虫明五節句茶碗	岡本 英山	昭和時代（20世紀）	陶土	
青白磁山茶花大皿	久保田 厚子	平成15（2003）年	磁器	
漆絵額（雛人形）	山口 松太	昭和―平成時代（20―21世紀）	漆絵	
梅文雪吹	山口 松太	昭和―平成時代（20―21世紀）	蒔絵	
堆錦梅文蒔絵中次	山口 松太	平成21（2009）年	堆錦、蒔絵	
雛まきえ棗	難波 仁斎	昭和30年代（1955―65年）	蒔絵	
描きんま梅林文平棗	難波 仁斎	昭和40年代後半（1970―75年頃）	描蒔髹	
描蒔髹丸盆「閑苑」	難波 仁斎	昭和34（1959）年	描蒔髹	
描蒔髹春風卓	難波 仁斎	昭和46（1971）年	描蒔髹	個人蔵
蒔絵手箱「浅き春」	小松原 賢次	平成4（1992）年	平文、卵殻	
平文蒔絵箱「さきがけ」	小松原 賢次	平成16（2004）年	梅、平文、螺鈿	
平文箱「行春」	小松原 賢次	平成23（2011）年	変わり塗り、平文、卵殻	
浅春麗日	森谷 南人子	昭和10（1935）年	紙本着色	
重森三玲 書院（復元）内				
書「春風春水一時到」	平櫛 田中	昭和50（1975）年	紙本墨書	

日本画『没後一〇〇年 林皓幹展』

作品名	作者名	制作年	材質・技法
水葵図	林 皓幹	大正4（1915）年	紙本墨画
芭蕉に蛙図	林 皓幹	大正4（1915）年	紙本墨画
雪舟「秋冬山水図」（冬幅）模写	林 皓幹	大正4（1915）年	紙本墨画
仁王経五方諸尊図模写	林 皓幹	大正4（1915）年ごろ	紙本白描
「春日権現験記絵」模写	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色
大原御幸	林 皓幹	大正時代（20世紀）	絹本着色
清浄	林 皓幹	大正時代（20世紀）	絹本着色
垣間見	林 皓幹	大正11（1922）年	絹本着色
羅浮仙	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色
花見車	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色
地獄変3部作「疑惑」小下絵	林 皓幹	大正9（1920）年頃	紙本着色
『文芸倶楽部』16巻2号口絵「早春」	梶田 半古	明治43（1910）年	木版多色摺
『文芸倶楽部』20巻6号口絵「桜狩」	鈴木 華邨	大正3（1914）年	木版多色摺
『文芸倶楽部』9巻7号口絵「新緑」	寺崎 広業	明治36（1903）年	木版多色摺
『文芸倶楽部』19巻14号口絵「こすもす」	鏑木 清方	大正2（1913）年	木版多色摺
『文芸倶楽部』17巻3号口絵「ちらちら」	武内 桂舟	明治44（1911）年	木版多色摺
舞妓三猿図	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色
隠蓑（美人図）	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色
婦人図	林 皓幹	大正時代（20世紀）	紙本着色



岡山の美術第8期 会場風景

2. 岡山の美術 特別展示等

「岡山の美術」に関して、特別展示等としてテーマを絞った企画をおこない、内容を充実させている。

令和4年度 特別展示等一覧

展 覧 会 名	会 期	会期日数
第十一回I氏賞受賞作家展 ウツシヨノカガヤキ 李侖京・築山弘毅	2022年4月22日（金）－5月29日（日）	34
漆芸家 山口松太 追悼展 もっと伝統工芸 備中漆展 2022	4月22日（金）－5月29日（日）	34
「日本に向けられたヨーロッパ人の眼 ジャパン トウティ 4」から20年 撮影された岡山の人と風景－県内作家の近作とともに	6月3日（金）－7月10日（日）	32
倉敷・大原家伝来 浦上玉堂コレクション 受贈記念特別展示	7月16日（土）－8月28日（日）	39
佐藤一章	7月16日（土）－8月28日（日）	39
竹内清展	10月4日（火）－11月6日（日）	30
第十二回I氏賞受賞作家展 OUR GROUND はためく座標 江村忠彦・志村佳苗・大島愛・柳楽晃太郎	11月12日（土）－12月25日（日）	39
Contemporary Metalwork 変貌する金属	11月12日（土）－12月25日（日）	39

岡山の美術 特別展示 第十一回I氏賞受賞作家展 ウツシヨノカガヤキ

会 期 2022年4月22日(金)－5月29日(日)

会 場 岡山県立美術館 2階展示室

主 催 岡山県立美術館

【趣旨】

岡山県にゆかりのある新進気鋭の美術作家を支援し、次代を担う美術家の育成を目指す「I氏賞」の第11回(2017年度)・第12回(2018年度)大賞受賞作家を紹介するため、2021年度秋に開催を予定していたが、コロナ禍による展覧会スケジュールの変更により、2022年度に延期となった。

本展では、伝統的な染織技術に基づくテキスタイル表現をスケールの大きな空間へと展開させ、生命力を感じさせる造形に取り組む李侖京、株式相場の変動など混沌とした現代社会の事象を主題に、日本画や漆芸の手法を取り入れた独自の絵画表現を追求する築山弘毅、気鋭の作家2人の作品をご覧いただいた。

また会期中、出品作家2人によるアーティストトーク、築山氏と担当学芸員の対談による美術のタベ、李氏の作品とのコラボレーションによるダンスパフォーマンスの公演を、コロナ対策に配慮しつつ実施し、作者や作品の魅力に触れていただく機会とした。

【関連事業】

●アーティストトーク

日 時：4月22日(金) 14:00－

会 場：2階展示室

●美術のタベ

日 時：4月30日(土) 17:00－

会 場：2階展示室

講 師：築山弘毅氏(出品作家)、
古川文子(当館学芸員)

●ダンスパフォーマンス「RED」

日 時：5月29日(日) 15:00－

会 場：地下1階屋内広場

出 演：森真保氏、茂木恵一郎氏、上木翔太氏



チラシ (A4表)



チラシ (A4裏)



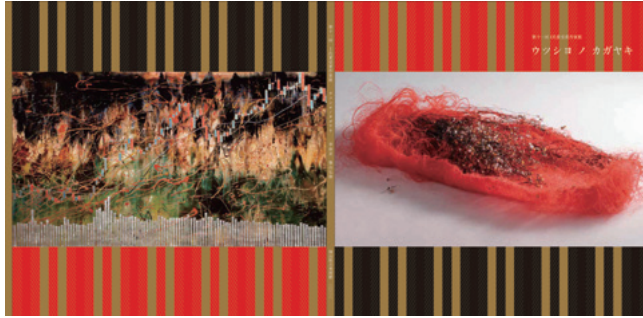
展示風景



ダンスパフォーマンス「RED」

【刊行物】

● 展覧会図録



図録ケース（外面）

【出品目録】

李 侖京（い ゆんぎょん）

No	作品タイトル	制作年	材質・技法
1	いつか咲いた花を	2022	PPシート、ポリエチレン網、手織り
2	渡し舟	2022	PPシート、銀箔糸、針金、絹布、手織り、コイルリング、茜染
3	回帰	2022	絹布、草木染
4	開花	2021	オーガンジー、草木染、手縫い
5	田Ⅱ	2021	オーガンジー、草木染、手縫い
6	田Ⅰ	2021	オーガンジー、草木染、手縫い
7	お月	2021	オーガンジー、草木染、手縫い
8	月光	2021	オーガンジー、草木染、手縫い
9	光の間	2018	ネット、玉紗、金箔糸、草木染

築山 弘毅（つきやま ひろき）

No	作品タイトル	制作年	材質・技法
1	shine on you cracked diamond	2022	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂
2	as long as the wind blows	2021	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂
3	drum thunder suite	2021	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂
4	midnight lamp	2020	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂
5	burning bridges	2019	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂
6	a walk in the black forest	2019	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂
7	you made life good again	2019	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂
8	hand it hand	2018	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂
9	how I learned to stop worrying and love the bomb	2018	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂
10	coin rendezvous	2018	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂
11	rain forest	2016	パネルに顔料、金属箔、金属粉、合成樹脂

岡山の美術 特別展示 漆芸家 山口松太追悼展 同時開催 もっと伝統工芸 備中漆展2022

会 期 2022年4月22日(金) - 5月29日(日)

会 場 岡山県立美術館 2階展示室
主 催 岡山県立美術館、新見美術館、山陽新聞社、
備中うるし利活用協議会

共 催 公益財団法人岡山県郷土文化財団

協 力 日本工芸会中国支部

後 援 岡山県教育委員会、

公益社団法人岡山県文化連盟、

一般財団法人岡山県国際交流協会

助 成 公益財団法人福武教育文化振興財団

【趣旨】

山口松太〔昭和15（1940）年 - 令和2（2020）年〕は倉敷市生まれ、手に職をと木彫を学んでいた頃、難波仁斎の作品に出会い、漆芸を志した。昭和41（1966）年香川県漆芸研究所で基礎を学んだ後、難波仁斎に師事。昭和43（1968）年第15回日本伝統工芸展に初入選、若くしてその才を発揮した。さらに香川県漆芸研究所研究員として漆芸全般について研鑽を積み、昭和52（1977）年には沖縄「紅房」で堆錦の指導を受けた。自身の制作に励むとともに漆芸グループ「鹿鳴会」を結成し後進の指導に当たり、また本県産備中漆の復興にも尽力した。平成7（1995）年岡山県指定重要無形文化財保持者に認定。平成11（1999）年には備中漆を使用した山口独自の「油壺堆錦」技法で、仁斎に継いで本県二人目の日本工芸会総裁賞を受賞した。岡山県美術展覧会審査員、日本文化財漆協会理事、日本工芸会中国支部幹事長などの要職を務め、本県工芸界の発展に寄与した。

本展は令和2年10月逝去した山口の代表作を一堂に集め、山口の多彩な漆芸世界を紹介した。また同時開催として、山口が復興に努めた備中漆を使用して本県ならびに近県で活躍する作家たちが制作した新作展を開催した。



チラシ (A4表)



チラシ (A4裏)



B3ポスター



図録表紙

【関連事業】

●座談会「山口松太氏を偲ぶ」

パネリスト：高山雅之氏（郷原漆器生産振興会会長）、
北岡省三氏（漆芸作家）

聞き手：岩崎充宏氏（山陽新聞社論説委員会委員）

日 時：4月23日（土）14:00－15:30

会 場：美術館ホール

●美術館講座

演 題：「岡山の漆芸と木工」

講 師：福富 幸（当館学芸課長）

日 時：5月14日（土）14:00－15:30

会 場：地下1階講義室

●WS「漆絵体験」

講 師：塩津容子氏、井上みゆき氏（漆芸作家、日本工芸会正会員）

日 時：5月8日（日）13:30－15:30

会 場：地下1階研修室

●美術の夕べ

講 師：福富 幸（当館学芸課長）

日 時：5月28日（土）17:00－18:00

会 場：2階展示室内

【出品目録】

※本目録は図録順のため、展示とは並びが異なります。 ※当館所蔵作品は所蔵欄を空けています。

漆芸家 山口松太追悼展

No. 作品タイトル	制作年	材質・技法	初出展覧会	所蔵
1 存清花皿	研究生時代	存清		個人蔵
2 蒔醬草雜文平盤	昭和42(1967)年	蒔醬	第18回岡山県美術展覧会 山陽新聞賞受賞	個人蔵
3 乾漆龍文水指	昭和51(1976)年頃 (略歴より)	乾漆・蒔絵		
4 蒔醬夜叉五倍子文重手箱	昭和56(1981)年	蒔醬	第28回日本伝統工芸展	個人蔵
5 乾漆練り描「黒南風」手箱	昭和57(1982)年	練り描	第29回日本伝統工芸展	個人蔵
6 蒔絵竹林文飾盆	昭和—平成(20世紀)	蒔絵		個人蔵
7 存清游蟹文箱	昭和—平成(20世紀)	存清		個人蔵
8 存清瑞鳥文食籠	昭和—平成(20世紀)	存清		東京国立近代美術館工芸館
9 乾漆叢中蒔絵提盤	平成元(1989)年	乾漆・蒔絵・卵殻	第36回日本伝統工芸展	(株)山陽新聞社
10 金地竹林平棗	平成元(1989)年	蒔絵・漆絵		
11 堆錦梅林香文盆	平成2(1990)年	堆錦	第37回日本伝統工芸展	個人蔵
12 木彫酸漿香合	平成2(1990)年	木彫		
13 乾漆堆錦游魚文提盤	平成3(1991)年	堆錦・蒔絵・彫漆		
14 鈿装 延齡草文小箱	平成3(1991)年 (スケッチ帳より)	彫漆・螺鈿・沈金		
15 蒔絵瑞松飾箱	平成3(1991)年 (スケッチ帳より)	卵殻・螺鈿・蒔絵		
16 華文平棗	平成3(1991)年	蒔絵・螺鈿		
17 木彫嘉木ニ金口虫香合	平成3(1991)年	木彫・金彩		
18 木彫柘榴香合	平成3(1991)年	木彫・金彩		
19 高杯	平成3(1991)年頃 (スケッチ帳より)	漆絵		
20 油衾堆錦短冊箱「耀」	平成4(1992)年	堆錦・蒔絵	第39回日本伝統工芸展	個人蔵
21 印文蒔醬紅葉文硯箱	平成4(1992)年頃 (スケッチ帳より)	印文蒔醬		
22 存清錦秋手箱	平成4(1992)年頃	存清・すり箔		
23 カニ文棗	平成4(1992)年	漆絵		
24 干菓子器(カニ)	平成7(1995)年	漆絵・箔貼	第38回日本伝統工芸 中国支部展	
25 乾漆堆錦箱「綾」	平成9(1997)年	乾漆・堆錦・蒔絵	第44回日本伝統工芸展	持寶院
26 漆絵蕪図棗	平成9(1997)年	漆絵	天満屋個展	(株)山陽新聞社
27 堆錦レンゲザ	平成9(1997)年	堆錦・蒔絵・卵殻	第48回岡山県美術展覧会(県展)	
28 乾漆堆錦箱「古陵想」	平成11(1999)年	乾漆・堆錦・堆起 漆・蒔絵	第46回日本伝統工芸展日本工芸会 総裁賞受賞	国(文化庁保管)
29 金地梅花彫文平棗	平成11(1999)年	蒔絵	第16回日本伝統漆芸展	赤澤貞美氏
30 堆錦華文箱	平成11(1999)年	堆錦	第50回岡山県美術展覧会	赤澤貞美氏
31 乾漆堆錦硯箱「易」	平成12(2000)年	乾漆・堆錦・堆起 漆・蒔絵	第47回日本伝統工芸展	黒住教宝物館
32 漆塗り板戸(日月・龍・松)	平成12(2000)年	漆絵		持寶院
33 乾漆盛器「白露」	平成12(2000)年	寄木・堆錦・蒔絵	第51回岡山県美術展覧会	個人蔵
34 乾漆堆錦漆箱「粧」	平成13(2001)年	乾漆・堆錦・蒔絵	第48回日本伝統工芸展	倉敷市立美術館

No. 作品タイトル	制作年	材質・技法	初出展覧会	所蔵
35 高蒔絵鯨図短冊箱	平成13(2001)年	高蒔絵		持寶院
36 堆錦四弁花文銘々皿	平成13(2001)年頃 (略歴より)	堆錦・蒔絵		個人蔵
37 乾漆油忭堆錦筒形箱 「アンドロメダ」	平成14(2002)年	乾漆・堆錦・蒔絵・ 螺鈿	第49回日本伝統工芸展	
38 葦手文蒔絵硯箱	平成14(2002)年	蒔絵・漆絵	第53回岡山県美術展覧会	持寶院
39 堆錦香盒(銘夾簪)	平成14(2002)年	堆錦・蒔絵	第19回日本伝統漆芸展	
40 乾漆堆錦盒「礁」	平成15(2003)年	乾漆・堆錦・蒔絵・ 螺鈿	第50回日本伝統工芸展	個人蔵
41 乾漆油忭堆錦盒「吉備古陵」	平成16(2004)年	乾漆・堆錦・蒔絵・ 螺鈿	第51回日本伝統工芸展	個人蔵
42 堆錦蒔絵柿文香盒	平成16(2004)年	堆錦・蒔絵		
43 油忭堆錦箱「大和」	平成17(2005)年	油忭堆錦・蒔絵・ 螺鈿	第52回日本伝統工芸展	
44 油忭堆錦彩華文合子	平成17(2005)年	堆錦・蒔絵	第22回日本伝統漆芸展	岡山シティミュージアム
45 油忭堆錦華文花器	平成17(2005)年	堆錦		個人蔵
46 油忭堆錦短冊箱「蓮華」	平成17(2005)年	堆錦・蒔絵		個人蔵
47 曲輪造油忭堆錦蓮華文丸盆	平成18(2006)年	髹輪・堆錦		個人蔵
48 油忭堆錦蒔絵棗「荒磯」	平成18(2006)年	堆錦・蒔絵・螺鈿	第23回日本伝統漆芸展	個人蔵
49 堆錦延齡草蒔絵平棗	平成18(2006)年	堆錦・蒔絵	第57回岡山県美術展覧会	
50 木彫蟬香合	平成18(2006)年	木彫・金粉		
51 乾漆油忭堆錦「黒い花の器」	平成19(2007)年	乾漆・堆錦・蒔絵	第54回日本伝統工芸展	個人蔵
52 薄紅葉香盆	平成19(2007)年	堆錦・蒔絵	第24回日本伝統漆芸展	個人蔵
53 乾漆油忭堆錦四十八弁盆	平成20(2008)年	乾漆・堆錦・蒔絵	第55回日本伝統工芸展	個人蔵
54 彩漆蒔絵「桃が咲き」小箱	平成20(2008)年	漆絵・蒔絵	第51回日本伝統工芸中国支部展	個人蔵
55 乾漆油忭堆錦箱「氷雪」	平成21(2009)年	乾漆・堆錦・蒔絵	第56回日本伝統工芸展	個人蔵
56 堆錦梅文蒔絵中次	平成21(2009)年	堆錦・蒔絵・漆絵	第26回日本伝統漆芸展	
57 乾漆油忭堆錦香盆「彩光」	平成21(2009)年	乾漆・堆錦	第27回日本伝統漆芸展	新見美術館
58 油忭堆錦に墨蘭図箱	平成22(2010)年	堆錦	第57回日本伝統工芸展	新見美術館
59 油忭堆錦に松雪短冊箱	平成23(2011)年	堆錦・蒔絵・漆絵	第58回日本伝統工芸展	個人蔵
60 栗木口挽吹雪文皿	平成23(2011)年	漆絵	第62回岡山県美術展覧会	個人蔵
61 油忭堆錦秋短冊箱	平成24(2012)年	堆錦・蒔絵	第59回日本伝統工芸展	個人蔵
62 金茄子香合	平成24(2012)年	蒔絵	第63回岡山県美術展覧会 ・第57回日本伝統工芸中国支部展	個人蔵
63 卵殻蒔絵白椿文棗	平成25(2013)年	卵殻・螺鈿・蒔絵	第64回岡山県美術展覧会	個人蔵
64 柘造大盆	平成(20世紀)	漆絵		岡山県立博物館
65 金地朱竹文棗	昭和—平成(20世紀)	漆絵		個人蔵
66 菖蒲文棗	昭和—平成(20世紀)	漆絵		
67 梅文雪吹	昭和—平成(20世紀)	蒔絵		
68 平文浪千鳥平棗	昭和—平成(20世紀)	蒔絵・平文		
69 萩蒔絵香合	昭和—平成(20世紀)	蒔絵		

No. 作品タイトル	制作年	材質・技法	初出展覧会	所蔵
70 木彫蛙香合	昭和—平成(20世紀)	木彫・金彩		
71 木彫茄子香合	昭和—平成(20世紀)	木彫・金彩		
72 蟬螂香合	昭和—平成(20世紀)	木彫・金彩		
73 木彫嘉木香合	昭和—平成(20世紀)	木彫・漆塗り・金粉		
74 重ね杯	昭和—平成(20世紀)	漆絵		
75 暴れ塗銘々皿	昭和—平成(20世紀)	漆塗り		
76 燕図(郷原漆器)	昭和—平成(20世紀)	漆絵		
77 梅文干菓子盆	昭和—平成(20世紀)	藍胎・漆絵		
78 藍胎梅文銘々皿	昭和—平成(20世紀)	藍胎・漆絵		
79 慈姑置物	昭和—平成(20世紀)	木彫・金彩		
80 鷹の羽香枕	平成(20世紀)	木彫・金彩		
81 漆額(風神雷神)	昭和—平成(20世紀)	木彫・彩色		
82 木彫額メバル	昭和51(1976)年頃	木彫・金彩		個人蔵
83 木彫額ちまき	昭和51(1976)年頃	木彫・金彩		個人蔵
84 松絵飾り盆	昭和—平成(20世紀)	漆絵		
85 蒔絵秋草文箱	昭和時代(20世紀)	蒔絵・卵殻		個人蔵
86 金地刻瑞松文中次	制作年不詳	蒔絵・真珠粒		個人蔵
87 漆絵冰彩棗(梅)	昭和61(1986)年	木地・漆絵		個人蔵
88 抜文様蒔絵水仙花短冊箱	昭和62(1987)年	木地・蒔絵・箔貼	第38回岡山県美術展覧会	個人蔵
89 木彫南瓜香合	平成3(1991)年	木彫・金彩	第42回岡山県美術展覧会	個人蔵
90 堆錦枱重に連珠文短冊箱	平成6(1994)年	蒔絵・堆錦	第41回日本伝統工芸展	個人蔵
91 紙胎造漆絵山ぶどう干菓子器	平成10(1998)年	和紙・蒔絵・箔貼	第49回岡山県美術展覧会	個人蔵
92 漆碗	平成10(1998)年	栗・塗立		個人蔵
93 堆錦四弁花香合	平成12(2000)年頃	木地・堆錦		黒住教宝物館
94 錆絵蝦蟇の図手箱	平成13(2001)年	木彫・錆絵	第52回岡山県美術展覧会	個人蔵
95 溜漆椀形花器	平成15(2003)年頃	栗・溜塗		黒住教宝物館
96 堆錦四弁華文文鎮「如虚空」	平成15(2003)年頃	堆錦・漆描		黒住教宝物館
97 油杵堆錦紅梅中次	平成17(2005)年	堆錦・蒔絵	日本橋三越個展	個人蔵
98 油杵堆錦彩華古酒杯	平成19(2007)年頃	堆錦	天満屋倉敷店個展	黒住教宝物館
99 蒔絵赤とんぼ鼓胴花入	平成20(2008)年頃	蒔絵・螺鈿	天満屋倉敷店個展	個人蔵
参考 一休宗純 蘭石図	室町時代(15世紀)	紙本墨画		

もつと伝統工芸 備中漆展 2022

No. 作家	作品タイトル	材質・技法	所蔵
1 井上みゆき	蒔髹螺鈿簀「吉備野」	桐・蒔髹、螺鈿	個人蔵
2 金城一国斎〔七代〕	切金螺鈿高坏「青麦」	櫟・本堅地、切金、螺鈿	個人蔵
3 小松原賢次	平文蒔絵棗「とんがらし」	翌檜、金板、金粉、夜光貝、鶉の卵・平文、蒔絵、螺鈿、卵殻貼	個人蔵
4 塩津容子	描蒔髹箱「賛歌」	桐・描蒔髹	個人蔵
5 高橋香葉	存清螺鈿棗「野葡萄」	水目桜・存清、螺鈿	個人蔵
6 田代明樹男	オトノハコ（RFT60年代ユニット）	RFTの60年代ヴィンテージユニット、針葉樹合板、麻布・塗り立て	個人蔵
7 田中恵二	彫漆蒔髹鉢	櫟・銀・彫漆、蒔髹、沈金（銀消粉）	個人蔵
8 前田海象	蒔髹小紋銘々皿	栃・蒔髹	個人蔵
9 馬船宏明	ホームラン・ボール	桜・蒔髹	個人蔵
10 大島猛	櫟拭漆十角箱	櫟・指物	個人蔵
11 太田史朗	神代櫟楓造八角重箱	神代櫟、楓・指物	個人蔵
12 小椋芳之	櫟造拭漆盛器	櫟・挽物	個人蔵
13 川野正毅	櫟造小判形拭漆盛器	櫟・刳物	個人蔵
14 栗山宏司	櫟造拭漆丸盆	櫟・挽物	個人蔵
15 小林松斎(三代)	櫟拭漆丸盆	櫟・挽物	個人蔵
16 重松次壽	魚梁瀬杉造短冊箱	魚梁瀬杉・指物	個人蔵
17 高月國光	櫟造鉢	櫟・挽物	個人蔵
18 西山謙二	棗拭漆短冊箱	棗・指物	個人蔵
19 濱田幸介	柿造拭漆盆	柿・挽物	個人蔵
20 藤川建然	栃拭漆短冊箱	栃・指物	個人蔵
21 政近昭二	柿造拭漆飾箱	柿・指物	個人蔵
22 松岡裕治	黒柿食籠	黒柿・挽物	個人蔵
25 森田翠玉	槭造拭漆入角広盆（平成28年制作）	槭・刳物	個人蔵
24 矢吹良文	紅葉拭漆短冊箱	紅葉・刳物	個人蔵
26 加藤萌	微睡みを	麻布、神代和紙、ガラス・乾漆	個人蔵

岡山の美術 特別展示

「日本に向けられたヨーロッパ人の眼 ジャパン トゥディ 4」から20年 撮影された岡山の人と風景 —県内作家の近作とともに

会 期 2022年6月3日(金)～7月10日(日)

会 場 岡山県立美術館 地下展示室

主 催 岡山県立美術館

後 援 岡山県教育委員会、岡山県郷土文化財団、
公益社団法人岡山県文化連盟



B3ポスター

【趣旨】

EU・ジャパンフェスト日本委員会（東京都）は、1999年より21回にわたって、写真プロジェクト「日本に向けられたヨーロッパ人の眼／ジャパン トゥディ」を実施しています。ヨーロッパで活躍する写真家を、毎回2名から6名招聘したうえで、「現代の人間と暮らし」というテーマで、毎回異なる一都道府県の撮影を依頼します。その後、撮影地と写真家出身国で、作品を紹介する展覧会を開催して、作品を掲載した写真集を制作するプロジェクトです。

2001年には岡山県が撮影地として選ばれました。本県助成のもと、オランダ人写真家のハンス・ファン・デル・メール（1955－）と、ベルギー人写真家のアン・ダームス（1966－）が同年に来岡します。翌年に開催された当館の展覧会「日本に向けられたヨーロッパ人の眼4 ジャパン・トゥディ 4」（主催：当館、EU・ジャパンフェスト日本委員会 2002年4月26日～5月26日）で、撮影作品が紹介されました。これらの出品作はすべて岡山県に寄贈され、当館が管理しています。これらの作品を20年後に改めて展示します。

ハンス・ファン・デル・メールは、岡山県内の都市と農村を周回して、広い風景の中央部に起立した1人を配置する、同構図の作品を制作しました。アン・ダームスは、日常の何気ない場面やありふれた出来事の断片を、独特の観察眼で切り取っています。

この招聘作家の作品と合わせて、津山市に在住する柴田れいこ（1948－）の人物写真と、I氏受賞作家である杉浦慶伝（1980－）、下道基行（1978－）と小林正秀（1980－）の風景写真を展示します。いずれも本県の人物と風景を題材にする近作です。柴田は女性像に取り組みました。写真集として出版した、日本人と結婚した外国人女性たちと、戦没者の妻たちを紹介します。杉浦は岡山県の山々に内在する深みを探ります。下道は橋のような構造物に着目する意欲的な写真集を手がけました。小林は在住する美作地域で、無人の風景を繰り返し撮影しました。『土を踏み』、『美作』、『山雪』の連作から選んで展示します。



チラシ (A4裏)



チラシ (A4裏)

【関連事業】

●国内出品作家によるギャラリートーク（全4回、於：地下展示室）

- ・6月11日（土）14:00－14:30
講師：杉浦慶佐氏
- ・6月18日（土）14:00－14:30
講師：柴田れいこ氏
- ・6月25日（土）14:00－14:30
講師：小林正秀氏
- ・7月2日（土）14:00－14:30
講師：下道基行氏

●学芸員によるギャラリートーク

講 師：廣瀬就久（当館主任学芸員）
日 時：7月9日（土）14:00－14:45
会 場：地下展示室

【刊行物】

●小冊子刊行



B4小冊子
(pp.2 - 3)

【出品目録】

※作品番号順に掲載しているため、実際の展示とは異なる場合があります。

ハンス・ファン・デル・メール Hans van der meer							
No	作品タイトル	点数	寸法/縦 横 (cm)		材質・技法	制作年	所蔵者
1-1 ～ 1-26	「日本に向けられたヨーロッパ人の眼 ジャパントッデイ」岡山編 European eyes on Japan (Okayama Prefecture)	26	作品により異なる various dimensions		発色現像方式印画、 アルミニウムマウント Chromogenic Print, Aluminum Mount	2001	岡山県 Okayama Prefecture
アン・ダームス Anne Daems							
No	作品タイトル	点数	寸法/縦 横 (cm)		材質・技法	制作年	所蔵者
2-1 ～ 2-17	「日本に向けられたヨーロッパ人の眼 ジャパントッデイ」岡山編 European eyes on Japan (Okayama Prefecture)	17	24.1	35.9	発色現像方式印画、紙 Chromogenic Print, Paper	2001	岡山県 Okayama Prefecture
下道基行 SHITAMICHI Motoyuki							
No	作品タイトル	点数	寸法/縦 横 (cm)		材質・技法	制作年	所蔵者
3	写真集『bridge』 Photo Album "bridge"		18.0	24.7	デザイン：丸山晶崇(circle-d) 発行：Michi Laboratory/ circle gallery & books 5部 Design：MARUYAMA Masataka(circle-d) Publisher ：Michi Laboratory /circle gallery & books Edition：5	2015年 5月1日 / 1 may 2015	岡山県立美術館 Okayama Prefectural Museum of Art
杉浦慶侘 SUGIURA Keita							
No	作品タイトル	点数	寸法/縦 横 (cm)		材質・技法	制作年	所蔵者
4-1	神さまの殺し方 No.13 How to Kill a Tree No.13		151.5	120.5	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2018	
4-2	神さまの殺し方 No.14 How to Kill a Tree No.14		151.5	120.5	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2018	
4-3	森 No.3 Dark Forest No.3		92.1	72.1	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2009	
4-4	森 No.4 Dark Forest No.4		36.4	28.4	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2009	
4-5	森 No.5 Dark Forest No.5		92.1	72.1	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2009	
4-6	森 No.7 Dark Forest No.7		36.4	28.4	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2009	
4-7	森 No.11 Dark Forest No.11		92.1	72.1	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2009	
4-8	森 No.17 Dark Forest No.17		36.4	28.4	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2009	
4-9	森 No.23 Dark Forest No.23		36.4	28.4	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2009	
4-10	森 No.24 Dark Forest No.24		36.4	28.4	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2009	
4-11	森 No.25 Dark Forest No.25		36.4	28.4	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2009	

柴田れいこ SHIBATA Reiko

No	作品タイトル	点数	寸法/縦 横 (cm)	材質・技法	制作年	所蔵者
	Sakura さくら 日本人と結婚した外国人女性たち <i>Sakura who Crossed the Sea</i>	8				
5-1	大熊アグネス シシー Ms. ÔGUMA	46.0	56.0	ネガフィルム、銀塩プリント Negative Film, Silver Halide Print	2007	
5-2	吉原サラ Ms. YOSHIHARA	46.0	56.0	ネガフィルム、銀塩プリント Negative Film, Silver Halide Print	2009	
5-3	前原ララ ビネタ Ms. MAEHARA	46.0	56.0	ネガフィルム、銀塩プリント Negative Film, Silver Halide Print	2008	
5-4	橋本リタ Ms. HASHIMOTO	46.0	56.0	ネガフィルム、銀塩プリント Negative Film, Silver Halide Print	2009	
5-5	梶田雪娟 Ms. KAJITA	46.0	56.0	ネガフィルム、銀塩プリント Negative Film, Silver Halide Print	2009	
5-6	加藤ジェーン Ms. KATÔ	46.0	56.0	ネガフィルム、銀塩プリント Negative Film, Silver Halide Print	2007	
5-7	江原マルティナ Ms. EHARA	46.0	56.0	ネガフィルム、銀塩プリント Negative Film, Silver Halide Print	2006	
5-8	大島カミュー Ms. ÔSHIMA	46.0	56.0	ネガフィルム、銀塩プリント Negative Film, Silver Halide Print	2009	
	届かぬ文 Lost Missives	10				
5-9	森江光江 MORIE Mitsue	48.0	33.0	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2013	
5-10	高矢君子 TAKAYA Kimiko	48.0	33.0	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2012	
5-11	片山鈴子 KATAYAMA Suzuko	48.0	33.0	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2013	
5-12	前原幾恵 MAEHARA Ikue	48.0	33.0	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2012	
5-13	易年子 EKI Toshiko	33.0	48.0	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2013	
5-14	山本美智恵 YAMAMOTO Michie	33.0	48.0	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2014	
5-15	近藤常子 KONDÔ Tsuneko	48.0	33.0	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2013	
5-16	松田つる代 MATSUDA Tsuruyo	48.0	33.0	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2013	
5-17	豊久美里 TOYOHISA Misato	33.0	48.0	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2013	
5-18	山下由喜恵 YAMASHITA Yukie	33.0	48.0	インクジェット・プリント Ink-jet Print	2014	

小林正秀 KOBAYASHI Masahide

No	作品タイトル	点数	寸法/縦 横 (cm)	材質・技法	制作年	所蔵者
6-1~ 6-4	土を踏む Treading the Earth	4	23.8 36.1	ピグメントプリント Pigment Print	2017	岡山県立美術館 Okayama Prefectural Museum of Art
6-5~ 6-12	美作 Mimasaka	8	22.7 34.1	ピグメントプリント Pigment Print	2018	岡山県立美術館 Okayama Prefectural Museum of Art
6-13~ 6-16	山雪 Yamayuki	4	22.8 34.2	ピグメントプリント Pigment Print	2020	岡山県立美術館 Okayama Prefectural Museum of Art

岡山の美術 特別展示

倉敷・大原家伝来 浦上玉堂コレクション

受贈記念特別展示

会 期 2022年7月16日(土)－8月28日(日)

会 場 岡山県立美術館 2階展示室

【趣旨】

倉敷の素封家・大原家と浦上玉堂（1745－1820）との縁は、孫三郎の父孝四郎の実家・備中屋藤田家の主人蘭皐が玉堂と親しかったことに始まる。孫三郎は玉堂作品の収集に励み、昭和8年（1933）には『浦上玉堂画譜』を刊行、同13年には大原美術館にて「浦上玉堂展」を開催した。

令和3年度、岡山県は当代謙一郎氏から伝来の玉堂コレクション寄贈のお申し出をいただいた。それは「大原孝四郎から孫三郎、総一郎と継承された浦上玉堂のコレクションは、コレクション自体の中に種々の物語がこもっています。また、地元から生まれた傑出した作品として地元に残すべきものだとも考えます。このコレクションは、個人の資産としての価値より、まとまったコレクションとしての公共的な価値が優先されるべきだ」とのお考えによる決断であった。寄贈品は書画作品44点、資料11点を数え、ご厚志に応じて当館が保存・活用に努める。本展ではそのお披露目を行った。

【関連事業】

●美術館講座「大原家と玉堂」

日 時：7月16日（土）14:00－15:30

講 師：守安収（当館館長）

会 場：地下1階講義室

●スライドトーク「大原家の玉堂作品」

日 時：7月27日（水）、8月26日（金）14:00－15:00

講 師：森田詩織（当館学芸員）

会 場：地下1階講義室

●美術のタベ

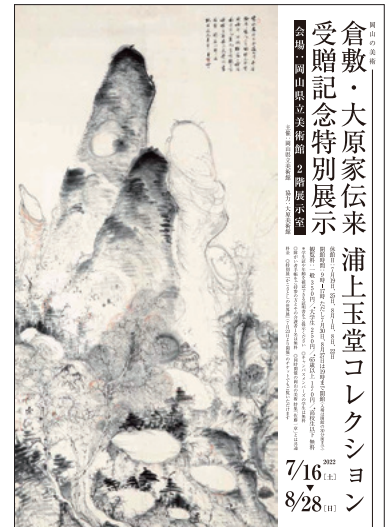
日 時：7月30日（土）17:00－18:00

講 師：森田詩織（当館学芸員）

会 場：2階展示室

【刊行物】

●展覧会小冊子



チラシ（A4表）



チラシ（A4裏）



会場風景

【出品目録】

* すべて岡山県立美術館蔵(大原コレクション) * 指定表記:重文…重要文化財 重美…重要美術品

No.	指定	作者名	作品名	材質・技法	員数	制作年
1		浦上玉堂	なんざんじゆかん 南山壽巻	紙本墨画淡彩	1巻	天明7年(1787) 43歳
2		浦上玉堂	しゅんうんひえんず 春雲飛燕図(扇面形)	紙本墨画	1面	40歳代初期
3		浦上玉堂	てんしゅうこせんきょうず 天秋古泉響図	紙本墨画	1幅	40歳代前期～中期
4		浦上玉堂	こざんいつかくず 湖山一角図	紙本淡彩	1幅	40歳代後期
5		浦上玉堂	へいでんさんすいず 平田山水図	紙本淡彩	1幅	40歳代後期
6		浦上玉堂	うんざんちやうじやうず 雲山重疊図(扇面形)	紙本墨画淡彩	1面	50歳代前期
7	重美	浦上玉堂	しんりんぜつべきず 深林絶壁図	紙本墨画淡彩	1幅	50歳代末期～60歳代初期
8		浦上玉堂	えんぼうびぼうず 煙峰微茫図	紙本墨画	1幅	60歳頃
9		浦上玉堂	うんじやうかんたんず 雲蒸寒潭図	紙本墨画	1幅	60歳代前期
10	重美	浦上玉堂	かんりんかんしやうず 寒林閑處図	紙本墨画淡彩	1幅	60歳代前期～中期
11		浦上玉堂	かんがりんしんしやうず 寒巖林松図	紙本墨画淡彩	1幅	60歳代中期
12		浦上玉堂	うんざんよくうず 雲山欲雨図(扇面形)	紙本墨画	1面	60歳代中期
13		浦上玉堂	さんれいしゆつうず 山霊出雨図	紙本墨画淡彩	1幅	60歳代後期
14	重文	浦上玉堂	さんうせんいず 山雨染衣図	紙本墨画淡彩	1幅	60歳代後期
15		浦上玉堂	がしきやうしよきんしゆつもんず 雅子挟書勤賞問図	絹本墨画淡彩	1幅	60歳代後期
16		浦上玉堂	やきやうかりつず 野橋可立図	紙本墨画淡彩	1幅	60歳代後期
17	重美	浦上玉堂	さんおうしやうえいず 山翁嘯咏図	紙本墨画淡彩	1幅	60歳代後期
18		浦上玉堂	ばんがくかんせんず 萬壑寒泉図	紙本墨画淡彩	1幅	60歳代後期
19		浦上玉堂	しゅうざんせいいんず 秋山清隱図	紙本墨画	1幅	60歳代後期
20		浦上玉堂	せいけんしゅうざんず 静見秋山図	紙本墨画	1幅	60歳代後期
21		浦上玉堂	うんざんせいぼうず 雲山静望図	紙本墨画淡彩	1幅	60歳代末期
22		浦上玉堂	さんちゅうどくしやうず 山中読書図	紙本墨画	1幅	60歳代後期～70歳代初期
23		浦上玉堂	りんかんかんじず 林間閑事図	紙本墨画淡彩	1幅	文化11年(1814) 70歳

No.	指定	作者名	作品名	材質・技法	員数	制作年
24		浦上玉堂	ほうざんじんすいず 訪山尋水図	紙本墨画	1幅	70歳頃
25		浦上玉堂	せいりょうけいこうず 清涼馨香図	紙本墨画	1幅	文化11年(1814) 70歳
26		浦上玉堂	しんさんちょうこくず 森散暢谷図	紙本墨画淡彩	1幅	70歳頃
27		浦上玉堂	かうんよくうず 夏雲欲雨図	紙本墨画	1幅	71、2歳頃
28		浦上玉堂	しゅうざんぎんしょうず 秋山吟嘯図	紙本墨画淡彩	1幅	70歳代初期
29		浦上玉堂	てんがくようかんず 天楽遙間図	絹本墨画	1幅	70歳代
30		浦上玉堂	しんざんゆうおくず 深山幽屋図	紙本墨画	1幅	70歳代
31		浦上玉堂	うんざんもこず 雲山模糊図	紙本墨画	1幅	70歳代
32		浦上玉堂	しょじょう(ふじたらんこうあて) 書状(藤田蘭皐宛)	紙本墨書	1紙	寛政元年(1789) 45歳
33		浦上玉堂	ししょ(べっかんほうひ) 詩書(別館芳菲)	紙本墨書	2曲1隻	寛政元年(1789) 45歳
34	重美	浦上玉堂賛	ばいさおうぞうさんし 売茶翁像賛詩	紙本墨書 / 紙本墨画淡彩	1幅	40歳代後期
35		浦上玉堂	がくじ(かくぜんちょうしょう) 額字(劃然長嘯)	紙本墨書	1面	40歳代後期
36		浦上玉堂	いちぎょうしょ(くうちゅう) 一行書(空中)	紙本墨書	1幅	40歳代後期
37		浦上玉堂	いちぎょうしょ(ふんちょう) 一行書(粉蝶)	紙本墨書	1幅	40歳代後期
38		浦上玉堂	さんぎょうしょ(ひとかくあり) 三行書(人各有)	紙本墨書	1幅	40歳代末期頃
39		浦上玉堂	さんぎょうしょ(さんじゅうねんらい) 三行書(三十年来)	紙本墨書	3幅	40歳代
40		浦上玉堂	ししょ(ようゆう)・ちようしょうのうじゅず 詩書(楊雄)・長松濃壽図	紙本墨書 / 紙本墨画淡彩	2曲1隻	60歳代前期
41		浦上玉堂	さいじさんぎょうしょ(ろうらい) 細字三行書(老来)	紙本墨書	1幅	60歳代前期
42		浦上玉堂	ぎょくどうしょうとかこうばつご 玉堂書董香光跋語	紙本墨書	1帖	60歳代中期
43		浦上玉堂、 浦上春琴	ぎょくどうしょうがこう(ふくむしゆんきん) 玉堂書画稿(含春琴)	紙本墨書・墨画	1帖	60歳代後期
44		浦上玉堂	いちぎょうしょ(としつ) 一行書(斗室)	紙本墨書	1幅	60歳代
45			さんちゅうほうゆうずさんし (ぎょくどうあてしふん) 山中訪友図賛詩(玉堂宛詩文)	紙本墨書	1巻	文化2年(1805)5月

岡山の美術 特別展示 特集 佐藤一章

会 期 2022年7月16日(土)～8月28日(日)

会 場 岡山県立美術館 2階展示

主 催 岡山県立美術館

【趣旨】

佐藤一章(1905～1960)は現在の矢掛町生まれです。矢掛中学校を卒業後、昭和4(1929)年に、東京美術学校西洋画科を卒業しました。在学中の昭和2(1927)年には、第8回帝国美術院美術展覧会で作品が初入選するなど、評価を得ています。昭和7(1932)年には美術団体東光会の会員となり、中心的な会員として活動しました。

昭和20(1945)年に疎開のため帰岡山し、昭和30(1955)年まで岡山県で制作活動を続けました。昭和25(1950)年から、岡山大学教育学部の教授になります。昭和28(1953)年には同学部特設美術科が新設され、主任教授を務めました。

画業当初は、女性像や裸婦に取り組みます。のちに《陶工》(1933)や《指物師》(1945)という職人、また《漁夫》(1938)や《麦秋の頃》(1948)に描かれた農民のように、同時代の日本人を描くようになります。そして《御堂の雪》(1948)や《大歩危》(1953)などでは、柔和な色調で、また勢いのある筆遣いで、日本の農村と自然の風景を描き続けます。

本展では、上記6点を含めた油彩画所蔵品全28点を展示するほか、新たに寄託されている素描と日記帳を紹介します。そして母方の叔父である三宅円平(1894～1941)の作品、そして2人が師事した満谷国四郎(1874～1936)の作品を、合わせて展示します。

【関連事業】

- 学芸員によるギャラリートーク
講 師：廣瀬就久(当館主任学芸員)
日 時：7月24日(日) 14:00～14:30
場 所：2階展示室

【刊行物】

- 無料小冊子



チラシ (A4表)



チラシ (A4裏)



A5小冊子 (pp.4-5)

【出品目録】

No.	作者名	作品名	制作年	材質・技法	所蔵者	
1	佐藤一章	裸婦	昭和3（1928）年	油彩、カンバス	個人蔵	
2	佐藤一章	裸婦	昭和3（1928）年	油彩、カンバス	本館蔵	
3	佐藤一章	背面裸婦	昭和4（1929）年	油彩、カンバス	本館蔵	
4	佐藤一章	女の像	昭和4（1929）年	油彩、カンバス	本館蔵	
5	佐藤一章	中国風景	昭和5（1930）年	油彩、カンバス	本館蔵	
6	佐藤一章	弟の像	昭和7（1932）年	油彩、カンバス	本館蔵	
7	佐藤一章	陶工	昭和8（1933）年	油彩、カンバス	本館蔵	
8	佐藤一章	花園飯店（南支）	昭和9（1934）年	油彩、カンバス	本館蔵	
9	佐藤一章	漁夫	昭和13（1938）年	油彩、カンバス	本館蔵	
10	佐藤一章	赤城	昭和17（1942）年	油彩、カンバス	本館蔵	
11	佐藤一章	母と子	昭和17（1942）年	油彩、カンバス	本館蔵	
12	佐藤一章	指物師	昭和20（1945）年	油彩、カンバス	本館蔵	
13	佐藤一章	アマリリス	昭和21（1946）年	油彩、カンバス	本館蔵	
14	佐藤一章	雪の朝	昭和22（1947）年	油彩、カンバス	本館蔵	
15	佐藤一章	御堂の雪	昭和23（1948）年	油彩、カンバス	本館蔵	
16	佐藤一章	麦秋の頃	昭和23（1948）年	油彩、カンバス	本館蔵	
17	佐藤一章	静物	昭和25（1950）年	油彩、カンバス	本館蔵	
18	佐藤一章	向島	昭和26（1951）年	油彩、カンバス	本館蔵	
19	佐藤一章	大歩危	昭和28（1953）年	油彩、カンバス	本館蔵	
20	佐藤一章	庭前	昭和28（1953）年	油彩、カンバス	本館蔵	
21	佐藤一章	雪の日	昭和29（1954）年	油彩、カンバス	本館蔵	
22	佐藤一章	二人	昭和30（1955）年	油彩、カンバス	本館蔵	
23	佐藤一章	冬日	昭和31（1956）年	油彩、カンバス	本館蔵	
24	佐藤一章	春日	昭和31（1956）年	油彩、カンバス	本館蔵	
25	佐藤一章	伊豆山風景	昭和33（1958）年	油彩、カンバス	本館蔵	
26	佐藤一章	農村冬景	昭和33（1958）年	油彩、カンバス	本館蔵	
27	佐藤一章	柿の木と丘	昭和35（1960）年	油彩、カンバス	本館蔵	
28	佐藤一章	雪山	昭和35（1960）年	油彩、カンバス	本館蔵	
29	佐藤一章	那須ヶ岳	昭和35（1960）年	油彩、カンバス	本館蔵	
30	佐藤一章	水彩、素描	※〈 〉が付けられた題名は当館による仮題			
		30-1	〈男性像〉	制作年不詳	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-2	〈農婦〉	昭和22（1947）年	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-3	〈風景〉	昭和25（1950）年	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-4	有福	昭和29（1954）年	水彩、紙	本館蔵
		30-5	大歩危	昭和34（1959）年	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-6	大涌谷	昭和34（1959）年	クレヨン・鉛筆、紙	本館蔵

No.	作者名	作品名	制作年	材質・技法	所蔵者
		30-7 〈風景〉	昭和35（1960）年	クレヨン・水彩、紙	本館蔵
		30-8 〈風景〉	制作年不詳	鉛筆、紙	本館蔵
		30-9 〈雪景〉	制作年不詳	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-10 〈風景〉	制作年不詳	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-11 里庄村新庄	制作年不詳	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-12 新岡山駅	制作年不詳	墨、紙	本館蔵
		30-13 〈綿の花など〉	制作年不詳	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-14 芭蕉芽ぶき	昭和19（1944）年	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-15 〈薊〉	昭和29（1954）年	クレヨン・水彩、紙	本館蔵
		30-16 〈百合〉	昭和23（1948）年	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-17 〈花ひらく〉	昭和35（1960）年	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-18 コウタケ	昭和24（1949）年	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-19 〈魚〉	昭和26（1951）年	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-20 〈静物〉	制作年不詳	水彩・鉛筆、紙	本館蔵
		30-21 〈岡山の風景〉	昭和20（1945）年	水彩・鉛筆、紙	個人蔵
		30-22 〈航路 外を望む〉	昭和20（1945）年	水彩・鉛筆、紙	個人蔵
		30-23 〈航路〉	昭和20（1945）年	水彩・鉛筆、紙	個人蔵
		30-24 〈戦車〉	昭和20（1945）年	鉛筆、紙	個人蔵
		30-25 〈兵士たち〉	昭和20（1945）年	鉛筆、紙	個人蔵
		30-26 〈兵士たち〉	昭和20（1945）年	鉛筆、紙	個人蔵
		30-27 医務室にて	昭和20（1945）年	水彩・鉛筆、紙	個人蔵
		30-28 ダンスホール前	昭和21（1946）年頃	水彩・鉛筆、紙	個人蔵
		30-29 中銀を眺む	昭和21（1946）年頃	水彩・鉛筆、紙	個人蔵
		30-30 〈天満屋付近上より南方を望む〉	昭和21（1946）年頃	鉛筆、紙	個人蔵
		30-31 〈お城付近を望む〉	昭和21（1946）年頃	鉛筆、紙	個人蔵
		30-32 〈天皇巡幸時奉迎場の様子〉	昭和22（1947）年	鉛筆、紙	個人蔵
		30-33 〈天皇巡幸時奉迎場の様子〉	昭和22（1947）年	鉛筆、紙	個人蔵
31	佐藤一章	日記帳			
		日記 1943年1月1日～1948年8月31日	昭和18－23（1943－48）年	日記帳	個人蔵
		従軍時日記 1945年6月26日～1945年8月18日	昭和20（1945）年	日記帳	個人蔵
		日記 1948年9月1日～1951年7月11日	昭和23－26（1948－51）年	日記帳	個人蔵
		日記 1951年7月15日～1953年7月25日	昭和26－28（1951－53）年	日記帳	個人蔵

No.	作者名	作品名	制作年	材質・技法	所蔵者
32	三宅円平	川辺の舟	昭和6（1931）年頃	油彩、カンバス	本館蔵
33	三宅円平	川舟	制作年不詳	油彩、板	本館蔵
34	三宅円平	川漁	制作年不詳	油彩、カンバス	本館蔵
35	満谷国四郎	裸婦	明治28（1895）年	油彩、カンバス	本館蔵
36	満谷国四郎	白壁	大正15（1926）年	油彩、カンバス	本館蔵
37	満谷国四郎	朝の身仕舞	昭和6（1931）年	油彩、カンバス	本館蔵

岡山の美術 特別展示

竹内清展

Exhibition of Kiyoshi TAKEUCHI

会 期 2022年10月4日(火) - 11月6日(日)

会 場 岡山県立美術館 2階展示室

主 催 岡山県立美術館

助 成 (公財) 福武教育文化振興財団

後 援 岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、
(公財) 岡山県郷土文化財団、(公社) 岡山県文化連盟、
(一財) 岡山県国際交流協会、山陽新聞社、RSK山陽放送、
OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、
KSB瀬戸内海放送

【趣旨】

岡山市出身の竹内清（1911-2008）は、京都高等工芸学校（現・京都工芸繊維大学）図案科で学びながら、関西美術院でも絵の研鑽を積んだ。在学中に二科展に初入選し、演劇にのめりこんで舞台美術にも熱中した京都時代を経て帰岡後は、二科会会員になるなど洋画家として活躍しながら、天満屋宣伝部に勤めてデザインの仕事も数多く手がけ、岡山大学やノートルダム清心女子大学で長年教鞭をとって後進の育成にも尽力した。

この展覧会では、1970年代のヨーロッパ外遊以降の、キリスト教美術に影響を受けた寒色を基調とする静謐な油彩画を中心に、京都高等工芸学校時代の学びが垣間見える課題習作、戦後の新聞小説の挿絵やデザインの仕事、多数のデッサンなどを展観することによって、戦後岡山の美術界を牽引し、県下のデザイナーの草分けとして活躍した竹内の多彩な仕事を紹介した。

【関連事業】

●美術館講座「竹内清と中世キリスト教世界」

日 時：10月29日（土）14：00 - 15：30

講 師：橋村直樹（当館学芸員）

会 場：地下講義室

●美術のタベ「担当学芸員によるフロアレクチャー」

日 時：10月29日（土）17：00 - 18：00

講 師：橋村直樹（当館学芸員）

会 場：2階展示室

竹内清展

Exhibition of Kiyoshi TAKEUCHI



2022.10.4 TUE - 11.6 SUN

【会 期】10月4日（火）～11月6日（日）岡山県立美術館 2階展示室
【観覧時間】開館時間（休館日を除く） 9時～17時（入館は16時30分まで）
【観覧料】一般 350円 / 大学生 250円 / 65歳以上 170円 / 高校生以下無料*
*本市市民が本市に在住する場合は半額となる。
【入館者数】1日あたり最大 200人（要予約）
【休 館 日】10月10日（月）
【お問い合わせ】岡山県立美術館 企画・展示課 086-225-1111（受付時間：9時～17時）



チラシ (A4表)



チラシ (A4裏)

竹内清展

Exhibition of Kiyoshi TAKEUCHI

2022.10.4 TUE - 11.6 SUN



【会 期】10月4日（火）～11月6日（日）岡山県立美術館 2階展示室
【観覧時間】開館時間（休館日を除く） 9時～17時（入館は16時30分まで）
【観覧料】一般 350円 / 大学生 250円 / 65歳以上 170円 / 高校生以下無料*
*本市市民が本市に在住する場合は半額となる。
【入館者数】1日あたり最大 200人（要予約）
【休 館 日】10月10日（月）
【お問い合わせ】岡山県立美術館 企画・展示課 086-225-1111（受付時間：9時～17時）



B3ポスター

【出品目録】

作品名	制作年	材質・技法	所蔵
京都時代から戦後の仕事			
画学生時代の竹内清	1931（昭和6）年		個人蔵
鳥	1931（昭和6）年	墨、顔料・紙	京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵 AN. 5245-21
宝玉	1931（昭和6）年	墨・紙	京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵 AN. 5245-22
at.kitazono-BASI	制作年不詳	水彩、鉛筆・紙	京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵 AN. 5245-23
風景（家並）	1933（昭和8）年	水彩・紙	京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵 AN. 5245-24
風景（家）	1933（昭和8）年	水彩、鉛筆・紙	京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵 AN. 5245-25
バレエ『ナルシス』パッカンテの衣装デザイン（バクスト画）模写	1931－32（昭和6－7）年頃		個人蔵
バレエ『眠り姫』王の衛兵の衣装デザイン（バクスト画）模写	1931－32（昭和6－7）年頃		個人蔵
バレエ『眠り姫』大臣の衣装デザイン（バクスト画）模写	1931－32（昭和6－7）年頃		個人蔵
バレエ『眠り姫』マズルカ（男性）の衣装デザイン（バクスト画）模写	1931－32（昭和6－7）年頃		個人蔵
バレエ『眠り姫』コロンビーナの衣装デザイン（バクスト画）模写	1931－32（昭和6－7）年頃		個人蔵
前進座「ヱニスの商人」ゼシカ 三井康子	1948（昭和23）年	水彩・紙	個人蔵
前進座「ヱニスの商人」ポーシャ 河原崎しづ江	1948（昭和23）年	水彩・紙	個人蔵
1948年のスケッチ帖より「市川猿之助の楽屋」	1948（昭和23）年		個人蔵
1953－54年のスケッチ帖より「昭和廿八年十月 葦川会館落成 茂山 ^{うっぱさる} 靱猿」	1953－54（昭和28－29）年		個人蔵
1957年のスケッチ帖より「尾上菊五郎劇団 棒しばり」	1957（昭和32）年		個人蔵
夜景	1949（昭和24）年	油彩・カンヴァス	岡山県立岡山朝日高等学校蔵
神話・うずめ	1950（昭和25）年	油彩・カンヴァス	本館蔵
神話・たちからを	1950（昭和25）年	油彩・カンヴァス	本館蔵
『拳骨和尚』のための井山宝福寺取材スケッチ	1946（昭和21）年		本館蔵
『拳骨和尚サシエ覚書』より大興山済法寺小景	1946（昭和21）年		本館蔵
『拳骨和尚サシエ覚書』より 27,28話下絵	1946（昭和21）年		本館蔵
明治年間における岡山の風景	1946（昭和21）年		本館蔵
『竹内加賀介』23,84,103,116話挿絵原画	1952（昭和27）年		本館蔵
1945年のスケッチ帖より「稲荷山」	1945（昭和20）年		個人蔵
1945－46年のスケッチ帖より「真金」	1945－46（昭和20－21）年		個人蔵
1948年のスケッチ帖より「高梁 紺屋川 鉄橋上」	1948（昭和23）年		個人蔵
1953年のスケッチ帖より「岡山の街 天神町」	1953（昭和28）年		個人蔵
1950年のスケッチ帖より「山腹の家と引網」	1950（昭和25）年		個人蔵
1957年のスケッチ帖より「奈良 東大寺西楽門」	1957（昭和32）年		個人蔵

作品名	制作年	材質・技法	所蔵
二科会での活躍と展開する油彩画：1950年代後半から70年代初頭の仕事			
キカイ	1959（昭和34）年	油彩・カンヴァス	本館蔵
木株と少年	1960（昭和35）年	油彩・カンヴァス	本館蔵
笛を吹く少年	1960（昭和35）年	油彩・カンヴァス	本館蔵
群れる	1965（昭和40）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
人間の位置	1969（昭和44）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
作品A	1969（昭和44）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
風の朝	1971（昭和46）年	油彩・カンヴァス	本館蔵
塔	1972（昭和47）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
《笛を吹く少年》のためのデッサン	1960（昭和35）年		個人蔵
1962年のデッサン	1962（昭和37）年		個人蔵
1960年のデッサン	1960（昭和35）年		個人蔵
1967年3月16日のエスキース	1967（昭和42）年		個人蔵
1969年のスケッチ帖より「手」	1969（昭和44）年		個人蔵
1961年のスケッチ帖より「岡山の街 駅前」	1961（昭和36）年		個人蔵
1965年のスケッチ帖より「木曽福島町の街」	1965（昭和40）年		個人蔵
ポスター原画 MAGDA	1961（昭和36）年	グワッシュ・紙	本館蔵
ポスター原画 国宝姫路城	1964（昭和39）年	グワッシュ・紙	本館蔵
天満屋葦川会館第二緞帳原画	1953（昭和28）年	グワッシュ・紙	個人蔵
中国銀行本店陶板壁画《Chugin》のためのエスキースnos.17-18 1989年6月8-9日	1989（平成元）年	グワッシュ・紙	個人蔵
陶板壁画《Chugin》のためのエスキース	1989（平成元）年	水彩・紙	中国銀行蔵
陶板壁画《Chugin》のためのエスキース	1989（平成元）年	水彩・紙	中国銀行蔵
陶板壁画《Chugin》原画	1989（平成元）年	油彩・カンヴァス	中国銀行蔵
シャンソン公演プログラム	1954（昭和29）年		個人蔵
天満屋みのり会観劇会パンフレット	1963（昭和38）年		個人蔵
天満屋みのり会観劇会パンフレット	1967（昭和42）年		個人蔵
『おかやま』	1958（昭和33）年		個人蔵
『ロータリーの友』	1958（昭和33）年		個人蔵
岡山への招待	1959（昭和34）年		個人蔵
くらしき 観光地図	1960（昭和35）年		個人蔵
『月間RSK』第58号	1963（昭和38）年		本館蔵
『月間RSK』第41号	1962（昭和37）年		本館蔵
「染絵 日本の民家 カレンダー 1961」のための型染絵	1961（昭和36）年		個人蔵
『渡辺和子著作集 II 心』（山陽新聞社、1988年）装幀	1988（昭和63）年		個人蔵

作品名	制作年	材質・技法	所蔵
1987年のスケッチ帖より『渡辺和子著作集』 装幀のためのデザイン	1987（昭和62）年		個人蔵
ノートルダム清心女子大学創立20周年記念の鈴	1969（昭和44）年		個人蔵
ライシャワー杯スピーチコンテスト 20周年トロフィー	1979（昭和54）年		個人蔵
鍵 玉野市	1970（昭和45）年		個人蔵
陶漆	1957（昭和32）年		個人蔵

ヨーロッパ外遊とキリスト教美術研究：1970年代から80年代末頃まで

エギナの家	1973（昭和48）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
中世の村（イタリア）	1973（昭和48）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
モレーにて・街角	1975（昭和50）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
夜の岬	1976（昭和51）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
冷めたい日	1977（昭和52）年	油彩・カンヴァス	本館蔵
灯台の村	1977（昭和52）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
静寂	1977（昭和52）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
ロマネスクの寺	1978（昭和53）年	油彩・カンヴァス	本館蔵
ラヴェンナの穹（そら）	1982（昭和57）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
雨の日	1979（昭和54）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
雨の日	1980（昭和55）年	油彩・カンヴァス	本館蔵
ヴェネツィアある日	1981（昭和56）年	油彩・カンヴァス	京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵 AN.3305
人と鳥と	1982（昭和57）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
1972年のスケッチ帖より「アテネ 国立考古学博物館」	1972（昭和47）年		個人蔵
1972年のスケッチ帖より 「アクロポリスのカリアテッド」 8月1日	1972（昭和47）年		個人蔵
1972年のスケッチ帖より 「アルベロベッロ トウルリ」	1972（昭和47）年		個人蔵
1972年のスケッチ帖より 「オシオス・ルカス修道院」	1972（昭和47）年		個人蔵
1972年のスケッチ帖より 「コロッセオ／ドミティッラのカタコンベ」	1972（昭和47）年		個人蔵
1972年のスケッチ帖より 「アルベロベッロ トウルリ」	1972（昭和47）年		個人蔵
1972年のスケッチ帖より 「南イタリア 中世の村」	1972（昭和47）年		個人蔵
1974年のスケッチ帖より 「パリ ノートルダム大聖堂」 8月8日	1974（昭和49）年		個人蔵
1974年のスケッチ帖より 「パリ パンテオン」 8月11日	1974（昭和49）年		個人蔵
1974年のスケッチ帖より 「モレー」 8月13日	1974（昭和49）年		個人蔵
1974年のスケッチ帖より 「フランス」 8月21日	1974（昭和49）年		個人蔵
《ロマネスクの寺》のためのデッサン	1976（昭和51）年		個人蔵
《雨の日》のためのデッサン	1978（昭和53）年		個人蔵

作品名	制作年	材質・技法	所蔵
1980年のスケッチ帖より 「ヴェネツィア 人物・ゴンドラ」	1980（昭和55）年		個人蔵
《冷めたい日》のためのデッサン	1977（昭和52）年		個人蔵
1980年のスケッチ帖より「アテネ カプニカレア聖堂」	1980（昭和55）年		個人蔵
1980年のスケッチ帖より「アテネ近郊 ダフニ修道院」	1980（昭和55）年		個人蔵
1980年のスケッチ帖より 「サンタ・マリア・マッジョーレ聖堂」9月5日	1980（昭和55）年		個人蔵
《ヴェネツィア、ある日》のためのデッサン	1981（昭和56）年		個人蔵
《秋》のためのデッサン	1981（昭和56）年		個人蔵
秋	1984（昭和59）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
冬	1985（昭和60）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
舞ふ	1987（昭和62）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
舞ふ	1987（昭和62）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
粛森	1991（平成3）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
青衣	1990（平成2）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
樹霊・秋	1990（平成2）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
樹霊・春	1991（平成3）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
アイコンのある静物	1990（平成2）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
サン・ヴィターレで	1988（昭和63）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
ルネサンス	1990（平成2）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
白い花	1990（平成2）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
初秋（はつあき）	1992（平成4）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
1985－86年のスケッチ帖より	1985－86（昭和60－61）年		個人蔵
《サン・ヴィターレで》のためのデッサン	1985（昭和60）年		個人蔵
1986年のスケッチ帖より「人間」	1986（昭和61）年		個人蔵
1984－86年のスケッチ帖より 「博物帖 画稿 うつせみ」	1984－86（昭和59－61）年		個人蔵
《青衣》のためのデッサン	1990（平成2）年		個人蔵
《樹霊・秋》のためのエスキース	1990（平成2）年		個人蔵
精神的に深化する晩年の作品：1980年代末頃以降			
現（うつつ）	1990（平成2）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
樹霊・冬	1992（平成4）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
松風	1992（平成4）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
フェスタ・タンゴ	1995（平成7）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
フェスタ・カグラ	1995（平成7）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
フェスタ・七夕	1994（平成6）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
瓶とラヴェル	1995（平成7）年	油彩・カンヴァス	個人蔵

作品名	制作年	材質・技法	所蔵
ボトル	1995（平成7）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
五月の森で	1995（平成7）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
海弦（かいげん）	1993（平成5）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
深海魚	1997（平成9）年	油彩・カンヴァス	個人蔵
《5月の森で》のためのデッサン	1995（平成7）年		個人蔵
《樹霊・冬》のためのエスキース	1992（平成4）年		個人蔵
《松風》のためのエスキース	1992（平成4）年		個人蔵
《フェスタ・カグラ》のためのデッサン	1995（平成7）年		個人蔵
《海弦》のためのエスキース	1993（平成5）年		個人蔵
《深海魚》のためのデッサン	1997（平成9）年		個人蔵
スケッチ帖『深海魚族XX』	2001－2002（平成13－14）年		個人蔵
《深海魚族》No.281	2002（平成14）年		個人蔵
使用していたパレット、ペインティングナイフ、筆の一部			個人蔵
竹内清詩画集『岡山の顔』	1961（昭和36）年		個人蔵
『竹内清 デッサン帖』	1986（昭和61）年		個人蔵
『竹内清 博物帖』	1986（昭和61）年		個人蔵
竹内清『象徴の造形 —キリスト教のシンボルについて』（南窓社）	1981（昭和56）年		個人蔵
『竹内清スケッチ集 Sketch of Kiyoshi Takeuchi』	1989（平成元）年		個人蔵

岡山の美術 特別展示

第十二回I氏賞受賞作家展

OUR GROUND はためく座標

会 期 2022年11月12日(土)－12月25日(日)

会 場 岡山県立美術館 2階展示室

主 催 岡山県立美術館

【趣旨】

岡山県新進美術家育成「I氏賞」の第11回（2017年度）・第12回（2018年度）奨励賞受賞作家を紹介した。

このたびは、乾漆技法による立体造形に取り組む江村忠彦、現代社会の抱える病理を描き出す志村佳苗、多様な絵画表現を探索する大島愛、織るという行為を表現活動に展開する柳楽晃太郎、各々の素材や技法に深く根差した制作活動を続ける4人の作家の作品をご覧いただいた。

また会期初日に、出品作家4人によるアーティストトークを開催し、それぞれの制作手法や作品の背景に触れるとともに、作家相互の対話や意見交換の場面を、来場者にも共有していただく機会とした。

【関連事業】

●アーティストトーク

日 時：11月12日（土）14：00－

会 場：2階展示室



チラシ（A4表）



チラシ（A4裏）



アーティストトーク



展示風景

【刊行物】

● 展覧会図録



図録ケース（外面）

【出品目録】

※リストの並びは実際の展示順とは異なります。

江村 忠彦 EMURA Tadahiko 第11回I氏賞奨励賞受賞		
作品名	制作年	材質・技法
夏	2018	乾漆、ウルシノキ
ア・ウン	2019	乾漆
どねえしてでも	2020	乾漆
社	2020	乾漆
どえらいなみ	2020	乾漆
坐	2020	御影石
ちょっとした一言	2020	乾漆、セメント
ドンド	2021	乾漆・木・布
湧泉	2021	乾漆
薪に花	2021	木心乾漆・木
ようけ	2022	乾漆
瀬戸際	2022	乾漆

柳楽 晃太郎 NAGIRA Kotaro 第12回I氏賞奨励賞受賞		
作品名	制作年	材質・技法
満員御礼	2012	ジャケット、化学繊維・平織
PRIDE #5	2014	ネクタイ、化学繊維・平織
A piece of wall	2015	古着、化学繊維・綴織
境界線	2016	ジャケット、化学繊維・平織
Was ist Rot für dich #1	2016	古着、綿糸、化学繊維
weaving #1 - #10	2022	綿糸、化学繊維・木 ほか
火葬#1 “柵”	2022	イグサ、麻糸、土・鉄、木、塗料
火葬#2 “束”	2022	イグサ、土・鉄、木、塗料

志村 佳苗 SHIMURA Kanae 第11回I氏賞奨励賞受賞		
作品名	制作年	材質・技法
幸せという考え方	2014	木、ガラス、ペイント
一人で生きていけるような女にはなりたくない。	2016	キャンバス、油彩
放置子ちゃん。	2017	キャンバス、油彩
私の神様	2018	キャンバス、油彩
あの子の結婚	2019	キャンバス、油彩
あなたはここから逃げ出す選択肢を持っている。	2020	キャンバス、油彩
パパ活の結末を求めて歩いたある日の金木犀の夜道	2020（2022年加筆）	キャンバス、油彩
ずきんのぼうや	2022	キャンバス、油彩
花束の女の子	2022	キャンバス、油彩
あの子のお葬式	2022	キャンバス、油彩
キログラムではない重さ。	2022	キャンバス、油彩
A子	2022	キャンバス、油彩
幸せになったあの子はまだ寂しい	2022	キャンバス、油彩

大島 愛 OSHIMA Ai 第12回I氏賞奨励賞受賞		
作品名	制作年	材質・技法
人のドローイング	2008－2010	木炭紙、木炭
眠る人のデッサン	2009	木炭紙、木炭
世界を変えない会話	2009	キャンバス、油彩
students（浸潤）	2012	木炭紙、木炭
students（融解）	2012	木炭紙、木炭
I have a fever	2016	蠟、クレヨン
ドローイングのための8つのプロジェクション （Homage to Mr. Kentridge）	2017－2021	木炭紙、木炭
黒白を弁ぜず	2017－2022	映像（7分）
黒白を弁ぜず	2017－2022	木炭紙、木炭
her	2017	映像（1分7秒）
his	2018	紙、木炭、パステル色鉛筆
A City	2018	新鳥の子紙、水彩
spiritoso（violoncello）	2019－2022	新鳥の子紙、木炭
Vielen Dank, Prof. Michael Reisch	2019－2022	木炭紙、木炭
Licht und Dunkelheit（光と影）	2019	水彩紙、アクリル
Entscheidung	2019－2022	キャンバス、アクリル
Weitsicht	2019－2022	キャンバス、アクリル
Zeichnung	2019	紙、木炭、パステル色鉛筆
Über Frauen（女性について）	2020－2022	水彩紙、アクリル
The Hand（Nero）	2022	キャンバス、油彩

岡山の美術 特別展示

Contemporary Metalwork

変貌する金属

会 期 2022年11月12日(土)－12月25日(日)

会 場 岡山県立美術館 2階展示室

主 催 岡山県立美術館

協 力 ギャラリー艸居、壺中居

【趣旨】

日本伝統工芸展の開催に合わせて、本年度は金属工芸をテーマに取り上げた特別展示を実施。近年、日本の金属工芸は、伝統工芸という視点のみならず、現代の芸術表現の一つとしてさまざまな展覧会やアートフェアに取り上げられ、国内外から注目を集めている。独自の木目金技法で創作活動に励む佐故龍平氏（岡山市在住・日本工芸会正会員）も、日本伝統工芸展のみならず、国内外の展覧会やアートフェアにも積極的に参加し、作品発表の場を広げている。そうした現状を踏まえ、このたびの特別展示では、佐故氏の他、伝統工芸の枠組みを超え、金属工芸の世界で意欲的に活動する作家諸氏のご協力を仰ぎ、さまざまな金属と向き合い、それぞれが独自の技法で作り上げた多彩な金属工芸を紹介した。

【関連事業】

●列品解説会

講 師：原智氏、佐故龍平氏（金工作家）

日 時：11月27日（日）14:30－15:30

会 場：2階展示室

●WS「銀粘土で純銀プレートチャームWS」

講 師：矢吹公乃氏（金工作家）

日 時：11月26日（土）10:00－12:00 / 14:00－16:00

会 場：地下1階研修室



パンフレット（表紙）

【出品目録】

タイトル	作者	制作年	材質	所蔵
「Whirl Vessel」	井尾鉦一	2014	黒味銅	作家蔵
「Whirl Vase」	井尾鉦一	2022	銀	作家蔵
View	加藤貢介	2017	鉄(軟鋼・硬鋼)、ニッケル	作家蔵
Legato	加藤貢介	2020	鉄(軟鋼・硬鋼)、ニッケル	作家蔵
Crescendo	加藤貢介	2022	鉄(軟鋼・硬鋼)、ニッケル、紫檀	作家蔵
CUBE	加藤貢介	2022	鉄(軟鋼・硬鋼)、ニッケル	作家蔵
ripen	久米圭子	2022	真鍮	作家蔵
wonders 097	久米圭子	2022	銅、真鍮	作家蔵
wonders 098	久米圭子	2022	真鍮	作家蔵
杳目金鍛金香炉「亀」	原智	2007	銀、四分一、銅、真鍮	作家蔵
鐵地魚々子象嵌香炉「青龍」	原智	2019	金、銀、鉄	作家蔵
魚々子象嵌水玉紋花器	原智	2020	金、銀、鉄	作家蔵
杳目金打出捻六稜水指	佐故龍平	2021	銀、銅、赤銅、四分一、黒味銅、金箔	作家蔵
杳目金打出十二稜茶器	佐故龍平	2022	銀、銅、赤銅、四分一、黒味銅	作家蔵
杳目金打出捻八稜茶器	佐故龍平	2022	銀、銅、赤銅、四分一、黒味銅	作家蔵
杳目金打出鎬茶器	佐故龍平	2022	銀、赤銅、四分一、黒味銅、金箔	作家蔵
杳目金打出鎬茶器	佐故龍平	2020	銀、銅、赤銅、四分一	作家蔵
杳目金打出捻八稜合子	佐故龍平	2022	銀、赤銅、四分一、黒味銅、金箔	作家蔵
湯のこもるカタチ	坂井直樹	2022	鉄、銀、漆	作家蔵
湯のこもるカタチ	坂井直樹	2022	鉄、銀、漆	作家蔵
湯のこもるカタチ	坂井直樹	2022	鉄、銀、漆	作家蔵
「侘び」と「錆び」のカタチ	坂井直樹	2021	鉄、錆	作家蔵
nebula	上田剛	2022	真鍮	作家蔵
mineralogy	上田剛	2022	ブロンズ	作家蔵
sprouting22-02	上田剛	2022	真鍮	作家蔵
「No.186 Propagation project; Nigella 増殖 ニゲラ」	森順子	2020	蝸塗鍛鉄	作家蔵
下心	水代達史	2016	銅、真鍮、金鍍金、色箔、電解着色	作家蔵
Transporter - Summer Night -	水代達史	2017	銅、真鍮、金鍍金、銀鍍金、電解着色、革	作家蔵
Camouflage - 飾花 -	水代達史	2020	銅、真鍮、金鍍金、銀鍍金、漆、電解着色	作家蔵
Camouflage - 覆 -	水代達史	2022	銅、ステンレス、銀鍍金、緑青	作家蔵
Fragment - 内在する四角	南昌伸	2001	ステンレススチール	作家蔵
Opening	南昌伸	2008	ステンレススチール・金箔	作家蔵
祠 - 四神	南昌伸	2021	真鍮・金箔	作家蔵
長 形のもの	畠山耕治	2019	青銅鑄造	ギャラリー 艸居蔵
八つの面	畠山耕治	2022	青銅鑄造・金箔	作家蔵

タイトル	作者	制作年	材質	所蔵
ばんさん 晩餐	留守 玲	2019	鉄	ギャラリー艸居蔵
シュヴァルツヴァルト	留守 玲	2021	鉄	作家蔵
Depth of Fusion	留守 玲	2022	鉄	作家蔵

3. 特別展

特別展では、国内外のすぐれた作品を特定のテーマに沿って大規模に集めて紹介している。

令和4年度 特別展一覧

展 覧 会 名	会 期	会期日数
THE ドラえもん展 OKAYAMA 2022	2022年 4月 2日（土）－ 5月22日（日）	45
生誕100年記念 高木聖鶴展	6月 3日（金）－ 7月 3日（日）	27
かこさとしの世界展	7月23日（土）－ 8月28日（日）	33
第73回岡山県美術展覧会	9月 7日（水）－ 9月18日（日）	10
岡田三郎助と佐賀ゆかりの美術 －佐賀県立美術館優品選	9月28日（水）－11月 6日（日）	35
第69回日本伝統工芸展岡山展	11月17日（木）－12月 4日（日）	17
名古屋市美術館コレクション エコール・ド・パリとメキシコ・ルネサンス	2023年 2月3日（金）－ 3月12日（日）	33
和田誠展	3月24日（金）－ 5月 7日（日）	40

THE ドラえもん展 OKAYAMA 2022

会 期 2022年4月2日(土)～5月22日(日)

会 場 岡山県立美術館地下一階展示室

主 催 岡山県立美術館、KSB瀬戸内海放送、山陽新聞社

特別協力 藤子プロ

後 援 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、岡山県郷土文化財団、公益社団法人岡山県文化連盟、一般財団法人岡山県国際交流協会、oniビジョン、倉敷ケーブルテレビ、FM岡山、レディオモモ、FMくらしき、広島ホームテレビ、愛媛朝日テレビ、FM香川

【趣旨】

1970年にマンガ連載が始まって以来、テレビアニメや春休みの映画シリーズなどを通じて日本中に夢を届けてきたドラえもん。半世紀以上を経てもなお色褪せることなく、日本を代表するキャラクターとして人々に愛されている。

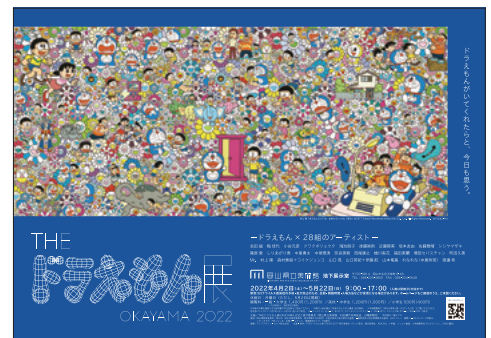
本展では、「あなたのドラえもんをつくってください」という依頼を受けた村上隆や奈良美智、山口晃といった現代アートの最前線で活躍する28組30人のアーティストが、「ドラえもん」の登場キャラクターや物語の世界観をさまざまな発想や視点、技法によって表現した個性的な作品を紹介した。



ポスター (B2)

「あんなこといいな 出来たらいいな」
(部分)

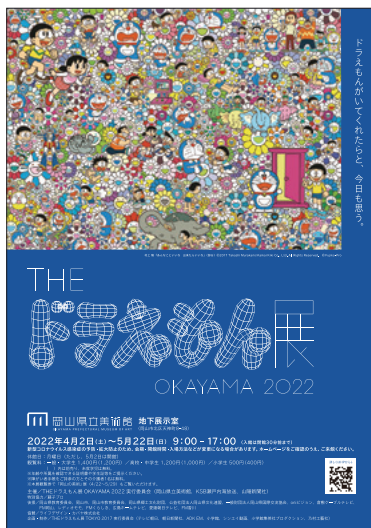
©2017 Takashi Murakami/Kaikai KikiCo.,Ltd.
All Rights Reserved. ©Fujiko-Pro



ポスター (B3)

「あんなこといいな 出来たらいいな」
(部分)

©2017 Takashi Murakami/Kaikai KikiCo.,Ltd.
All Rights Reserved. ©Fujiko-Pro



チラシ (A4表)



チラシ (A4裏)

「あんなこといいな 出来たらいいな」(部分)

©2017 Takashi Murakami/Kaikai KikiCo.,Ltd.All Rights Reserved. ©Fujiko-Pro



展示風景1

©2017 Takashi Murakami/Kaikai KikiCo.,Ltd.All Rights Reserved.
©Fujiko-Pro



展示風景2

©Sebastian Masuda/Lovelies Lab. Studio ©Fujiko-Pro
©Yuta NAKAZATO, FUMA Contemporary Tokyo | BUNKYO ART
©Fujiko-Pro

【出品目録】

作家名	肩書	タイトル	コピーライト
会田 誠	美術家	キセイノセイキ 〜空気〜	©AIDA Makoto ©Fujiko-Pro Courtesy of Mizuma Art Gallery
梅 佳代	写真家	私の家のドラえもんの写真	©Kayo Ume
小谷元彦	美術家・彫刻家	救世銅鑼エ門	©Motohiko ODANI ©Fujiko-Pro
クワクボリョウタ	メディアアーティスト	鈴と太陽 〜ひみつ道具博物館〜	©Ryota Kuwakubo ©Fujiko-Pro
鴻池朋子	美術家	しずかちゃんの洞窟	©Tomoko KONOIKE ©Fujiko-Pro
		ドラえもんの歌 on 森吉山	©Tomoko KONOIKE ©Fujiko-Pro
後藤映則	アーティスト	超時空間	©Akinori Goto ©Fujiko-Pro
近藤智美	画家	ときどきくつにあわないことするのが人間なのよ	©Satomi Kondo ©Fujiko-Pro
坂本友由	画家	僕らはいつごろ大人になるんだろう	©Tomoyoshi Sakamoto ©Fujiko-Pro
佐藤雅晴	アーティスト	かくれんぼ	©Masaharu Sato ©Fujiko-Pro
シシヤマザキ	アーティスト	(Pink) Dust In The Wind 〜すべては(ピンクの)もやの中に〜	©ShiShi Yamazaki ©Fujiko-Pro
篠原 愛	画家	To the Bright 〜のび太の魔界大冒険〜	©Ai Shinohara ©Fujiko-Pro
しりあがり寿	漫画家・芸術家	万事解決! 劣化防止スプレーの巻	©Shiriagari Kotobuki ©Fujiko-Pro
中里勇太	彫刻家	選んだゆめときぼう	©Yuta NAKAZATO, FUMA Contemporary Tokyo BUNKYO ART ©Fujiko-Pro
中塚翠涛	書家	光と影	©Suitou Nakatsuka ©Fujiko-Pro
		楽えもん	©Suitou Nakatsuka ©Fujiko-Pro
奈良美智	美術家	依然としてジャイアンにリボンをとられたままのドラミ ちゃん@真夜中	©YOSHITOMO NARA 2017 ©Fujiko-Pro
		練習	©YOSHITOMO NARA 2017 ©Fujiko-Pro
		真夜中の猫型ロボットののためのスケッチ	©YOSHITOMO NARA 2017 ©Fujiko-Pro
		ヤンチャモン	©YOSHITOMO NARA 2017 ©Fujiko-Pro
西尾康之	美術家	OPTICAL APPARITION	©2017NISHIO ©Fujiko-Pro

作家名	肩書	タイトル	コピーライト
蛭川実花	写真家・映画監督	ドラちゃん1日デートの巻 2017	©mika ninagawa ©Fujiko-Pro
福田美蘭	画家	波上群仙図	©Miran Fukuda ©Fujiko-Pro
増田セバスチャン	アーティスト	さいごのウエボン	©Sebastian Masuda/Lovelines Lab. Studio ©Fujiko-Pro
町田久美	画家	星霜	©Kumi Machida ©Fujiko-Pro
Mr.	アーティスト	重力ちょうせつ機	©2017 Mr./Kaikai Kiki Co.,Ltd.All Rights Reserved. ©Fujiko-Pro
村上 隆	アーティスト	あんなこといいな 出来たらいいな	©2017 Takashi Murakami/Kaikai KikiCo.,Ltd. All Rights Reserved. ©Fujiko-Pro
森村泰昌	アーティスト	くう空を越えるドラス	©Ji-Ku-Mo-Ko Project (森村泰昌+コイケジュンコ) ©Fujiko-Pro
コイケジュンコ	アーティスト	二～四次元ドレス <ドラ形>	©Ji-Ku-Mo-Ko Project (森村泰昌+コイケジュンコ) ©Fujiko-Pro
森村泰昌	アーティスト	とき時を駆けるドラス	©Ji-Ku-Mo-Ko Project (森村泰昌+コイケジュンコ) ©Fujiko-Pro
コイケジュンコ	アーティスト	二～四次元ドレス <ドラミ形>	©Ji-Ku-Mo-Ko Project (森村泰昌+コイケジュンコ) ©Fujiko-Pro
山口 晃	画家	ノー・アイテム・デー	©YAMAGUCHI Akira ©Fujiko-Pro Courtesy of Mizuma Art Gallery
山口英紀	水墨画家	ドラえもん ひみつ道具図典 ～タケコプター～	©Hidenori Yamaguchi ©Fujiko-Pro
伊藤 航	ペーパーアーティスト	ドラえもん ひみつ道具図典 ～タケコプター～	©Wataru Ito ©Fujiko-Pro
山口英紀	水墨画家	ドラえもん ひみつ道具図典 ～自動万能工事マシン～	©Hidenori Yamaguchi ©Fujiko-Pro
伊藤 航	ペーパーアーティスト	ドラえもん ひみつ道具図典 ～自動万能工事マシン～	©Wataru Ito ©Fujiko-Pro
山本竜基	画家	山本空間に突入するドラえもんたち	©YAMAMOTO Ryuki ©Fujiko-Pro Courtesy of Mizuma Art Gallery
れなれな	画家	静かな決意	©RenaRena ©Fujiko-Pro
渡邊 希	漆造形家	タイムドラベル	©Nozomi Watanabe ©Fujiko-Pro
		スリーディー	©Nozomi Watanabe ©Fujiko-Pro

生誕100年記念 高木聖鶴展

会 期 2022年6月3日(金)～7月3日(日)

会 場 岡山県立美術館 2階展示室

主 催 岡山県立美術館、山陽新聞社

後 援 岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、総社市、
総社市教育委員会、(公財)岡山県郷土文化財団、NHK
岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビ
せとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、
岡山エフエム放送、Radio MOMO、Oniビジョン、
(公社)岡山県文化連盟、(一財)国際交流協会、
岡山日展会、岡山県書道連盟、朝陽書道会

【趣旨】

高木聖鶴(たかぎ せいかく/本名:郁太)は大正12(1923)年
総社市に生まれ、終戦後、「仕事以外に生涯を通じて学べるものを」
と書を選び、書家の内田鶴雲に師事。日本や中国の古筆を研究し、
特に仮名書の頂点といえる平安期の古筆(こひつ)を徹底的に臨書
研鑽し、優美さと鋭さを兼ね備えた独自の書風を打ち立てた。昭和25
(1950)年日展に初入選して以後、同展や朝陽書道会展等に作品を
発表。平成29(2017)年93歳で没するまで50年以上の長きにわたり、
自身の書作に励むとともに日展審査員、朝陽書道会々長、日本書芸
院理事等の要職を歴任、平成25(2013)年度には岡山県内在住者と
して初の文化勲章を受章するなど本県のみならず、日本の書壇の発展
に多大な功績を残した。

本展は、高木の生誕100年を記念し開催するもので、各地の博物
館施設や個人に収蔵される代表作、初期から最晩年まで約100点の
書作を一望するとともに、書家聖鶴の心技を育んだ愛蔵の古筆や文
房四宝を展覧した。

【関連事業】

●記念講演会「父・高木聖鶴」

日 時:6月5日(日)14:00～15:30

講 師:高木聖雨氏(書家・高木聖鶴氏長男)

会 場:美術館ホール

●記念対談「高木聖鶴の書とコレクション」

日 時:6月25日(土)15:00～16:30

講 師:島谷弘幸氏(九州国立博物館)、
恵美千鶴子氏(東京国立博物館)

会 場:美術館ホール

●公開揮毫

日 時:6月4日(土)14:00～15:00

講 師:高木聖雨氏(漢字)

日 時:6月12日(日)14:00～15:00

講 師:森上光月氏(かな・朝陽会理事長)

日 時:6月22日(水)14:00～15:00

講 師:藤川翠香氏(かな・朝陽会副理事長)

会 場:屋内広場



ポスター (B2)



ポスター (B3)



チラシ (A4表)



チラシ (A4裏)

●高校生によるパフォーマンス

日 時：6月26日（日）10:00－11:00 ／ 13:00－14:00

出 演：明誠学園高等学校書道部、岡山県立岡山東商業高等学校書道部

会 場：屋内広場

【出品目録】

*「※」印の作品は重森三玲復元書院に展示。

No	作品名	形状	所蔵	制作年	備考
1	李花集抄	卷子	東京国立博物館	昭和25（1950）年	日展 初入選
2	李花集抄	帖	個人蔵	昭和30（1955）年	
3	天離る	額	公益財団法人総社市文化振興財団	昭和48（1973）年	日展 特選
4	梅が香を	額	九州国立博物館	昭和49（1974）年	
5	うりはめば	額	総社市	昭和51（1976）年	
6	このあした	額	個人蔵		
7	天のはら	軸	個人蔵		
8	こち吹かば	額	岡山県立美術館		
9	ゆく秋の	軸	個人蔵		
10	雲一片	軸	個人蔵	昭和51（1976）年	
11	古今和歌集 夏	卷子	個人蔵		
12	こころなき	軸	個人蔵		
13	大愚帖	帖	個人蔵		
14	良寛詩	軸	徳島県立文学書道館		
15	きのつらゆきのうた	軸	個人蔵		
16	いろは歌「伊呂盤」	六曲屏風	公益財団法人総社市文化振興財団	昭和55（1980）年	
17	いにしへの	額	東京国立博物館		
18	一花開天下春	軸	個人蔵		
19	夕立や	額	東京国立博物館	昭和58（1983）年	
20	いはばしる	軸	総社市	昭和58（1983）年	読売日本書法展 準大賞
※21	高棲	軸	個人蔵		
22	ほのゝと	軸	井山般若院		
23	かすがのゝ	額	個人蔵		
24	あらたまの	額	吉備路文学館		
25	はるがすみ	額	岡山県立美術館		
26	秋ぎりの	軸	東京国立博物館		
27	山里は	額	東京国立博物館	昭和60（1985）年	
28	春と秋	額	公益財団法人総社市文化振興財団	昭和61（1986）年	日展 会員賞
29	春	額	公益財団法人総社市文化振興財団	昭和63（1988）年	
30	ほとゝぎす	額	九州国立博物館		

No	作品名	形状	所蔵	制作年	備考
31	はるたてば	額	個人蔵		
32	なつの夜は	軸	個人蔵		
33	古今和歌集抄	軸	個人蔵	平成元（1989）年	
34	古今和歌集	額	個人蔵		
35	「かすみつつ」他三首	軸	個人蔵		
36	古今和歌集抄	額	公益財団法人総社市文化振興財団	平成3（1991）年	日展 内閣総理大臣賞
37	こしのうみ	額	岡山県立美術館	平成4（1992）年	
38	春	額	日本藝術院	平成6（1994）年	日展 日本藝術院賞
39	秋風に	額	九州国立博物館		
40	よし野山	額	九州国立博物館	平成29（2017）年	
41	水涼々	額	吉備路文学館		
42	ひなまつり	額	岡山県立美術館	平成8（1996）年	
43	古今和歌集 春	二曲屏風	個人蔵	平成9（1997）年	
44	やせ蛙	額	個人蔵	平成9（1997）年	
45	春のゝに	額	個人蔵		
46	かすがのゝ	軸	個人蔵	平成9（1997）年	
47	古今和歌集抄	卷子	個人蔵		
48	古今和歌集 春の歌	卷子	個人蔵		
49	古今和歌集巻第四	卷子	個人蔵		
50	秋風に	額	個人蔵		
51	大和には	額	岡山県立美術館	平成9（1997）年	
52	さやかなる	額	個人蔵		
53	幾山河	額	個人蔵		
54	萬代に	六曲屏風	岡山県立美術館	平成10（1998）年	
55	「かすみつつ」他三首	額	個人蔵	平成10（1998）年	
56	吉備の風韻	額	総社市	平成11（1999）年	
57	白鳥は	額	吉備路文学館	平成11（1999）年	
58	むらさきの	額	個人蔵	平成12（2000）年	
59	柿本人麻呂歌	軸	徳島県立文学書道館	平成12（2000）年	
60	黄薇風韻	額	岡山県立美術館	平成13（2001）年	
61	花は黙って咲き	額	井山般若院		
62	春こゝに	額	個人蔵		
63	天津風	軸	個人蔵		
64	むらさきの	軸	個人蔵		
65	古今和歌集巻第一春歌上	卷子	岡山県立美術館	平成14（2002）年	
66	「なつの夜は」他一首	額	個人蔵	平成15（2003）年	

No	作品名	形状	所蔵	制作年	備考
67	夏の夜は	額	個人蔵		
68	「山方に」他一首	額	九州国立博物館		
69	玲瓏として	額	九州国立博物館		
70	夏のよは	額	個人蔵		
71	霞たつ	額	九州国立博物館		
72	このまもる	額	個人蔵		
73	おほうみに	額	個人蔵		
74	春のうた抄	卷子	岡山県立美術館	平成14（2002）年	
75	はるきぬと	額	岡山県立美術館	平成15（2003）年	
76	なつ山の	軸	個人蔵		
77	天の原	四曲屏風	日本藝術院	平成15（2003）年	
78	万葉集「あらたまの」	六曲屏風	成田山書道美術館	平成15（2003）年	
79	鶴千羽	額	総社市	平成15（2003）年	
80	ちぎりおきし	軸	個人蔵	平成15（2003）年	
81	幻の	額	総社市	平成16（2004）年	
82	夜渡る月	額	式年遷宮記念神宮美術館	平成17（2005）年	
83	春秋	額	岡山県天神山文化プラザ	平成18（2006）年	
84	ことの音に	額	吉備路文学館		
※85	あさ山の	四曲屏風	個人蔵	平成19（2007）年	
86	古今和歌集抄	額	式年遷宮記念神宮美術館	平成19（2007）年	
87	花	額	九州国立博物館		
88	はるたてば	四曲屏風	東京国立博物館		
89	春は花 なつ時鳥	四曲屏風	個人蔵	平成21（2009）年	
90	鹿	額	個人蔵		
91	三十六歌仙かるた	かるた	東京国立博物館		
92	山里は	額	九州国立博物館		
93	山里は	額	九州国立博物館		
94	よの中を	額	個人蔵	平成24（2012）年	
95	紅葉	額	個人蔵	平成24（2012）年	
96	むらさめの	額	九州国立博物館	平成24（2012）年	
97	まぼろしの	額	個人蔵	平成26（2014）年	
98	山家集抄	卷子	個人蔵		
99	白隠の絵説法	六曲一双	井山般若院		
100	心なき	額	個人蔵	平成28（2016）年	

【愛蔵の品】

No	指定	品名	作者、銘など	所蔵	備考
古筆1	重美	継色紙	伝小野道風筆	個人蔵	
古筆2	重文	寸松庵色紙（扇面合装）	伝紀貫之筆	個人蔵	
古筆3		升色紙	伝藤原行成筆	個人蔵	
古筆4		関戸本古今和歌集切「ひさかたの」	伝藤原行成筆	個人蔵	
古筆5		通切「わかせこか」	伝藤原佐理筆	九州国立博物館	
古筆6		筋切「おもふといふ」	伝藤原佐理筆	九州国立博物館	
古筆7		香紙切麗花集「からころも」	伝小大君筆	個人蔵	
古筆8	重美	戊辰切「前裁」	藤原伊行筆	東京国立博物館	
古筆9		針切「なつくれと」	伝藤原行成筆	東京国立博物館	
古筆10		石山切（貫之集下）「見る人も」	藤原定信筆	個人蔵	
古筆11		書状（加式少宛）	本阿弥光悦筆	東京国立博物館	
古筆12		七言絶句「十字街頭」	良寛筆	岡山県立美術館	
硯1		蓬萊硯（伝・洮河緑石）	翁方綱・阮元銘	個人蔵	
硯2		端溪雲龍硯		個人蔵	坂東貫山旧蔵
硯3		端溪蘭亭硯		個人蔵	『広倉研録』所載
硯4		端溪葡萄図硯		個人蔵	
硯5		課詩硯	呉昌碩銘	個人蔵	『沈氏研林』所載
硯6		歙州夔龍廻紋長方硯		個人蔵	坂東貫山旧蔵
硯7		澄泥鱗魚黄石函硯 附・天籟閣銘唐木匣	趙宦光、伊秉綬銘	個人蔵	
墨1		明墨 奇玩	羅小華製	個人蔵	
墨2		明墨 百子図	曹仲魁製	個人蔵	
墨3		明墨 百子図	程君房製	個人蔵	
墨4		明墨 調羹	方于魯製	個人蔵	
墨5		明墨 百老図	呉申伯製	個人蔵	
墨6		明墨 九子図		個人蔵	
墨7		明墨 玄龍煥		個人蔵	
墨8		乾隆御墨 山水清音		個人蔵	
墨9		乾隆御墨 綸閣		個人蔵	
墨10		乾隆御墨 仙山楼閣		個人蔵	
墨11		乾隆御墨 春華秋實		個人蔵	
墨12		乾隆御墨 重排石鼓文墨十種		個人蔵	
印1		田黄		個人蔵	
印2		田黄	林朗齋自用印 山内敬斎刻	個人蔵	
印3		田黄		個人蔵	
印4		醉芙蓉石対		個人蔵	

かこさとしの世界展 だるまちゃんもからすのパンやさんも大集合！

会 期	2022年7月23日(土)－8月28日(日)
会 場	岡山県立美術館地下展示室
主 催	岡山県立美術館、山陽新聞社
後 援	岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、 岡山県公民館連合会、岡山県図書館協会、 岡山県私立幼稚園連盟、一般社団法人岡山県民間保育所 協議会、一般財団法人岡山県国際交流協会、RSK山陽放送、 OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、 KSB瀬戸内海放送、oniビジョン、倉敷ケーブルテレビ、 FM岡山、レディオモモ、FMくらしき
特別協賛	医療法人社団 岡山純心会グループ
協 力	加古総合研究所、小湊鐵道
企画協力	アートキッチン



ポスター (B2)

【趣旨】

かこさとし（加古里子）は、1926年福井県武生（現在の越前市）生まれ。19歳で迎えた敗戦後、戦争への反省から子どもたちのために生きることを選び、大学卒業後は劇団やセツルメントにおける紙芝居の読み聞かせなどを行った。1959年、こうした経験をもとに初の子ども向け絵本『だむのおじさんたち』を発売すると、2018年92歳で逝去するまで600冊以上を制作し「だるまちゃん」シリーズや『海』『地球』といった科学絵本などの名作を残した。本展では、かこの作品に込められた想いや、できるまでのプロセスを原画や下絵、複製など約170点とともに紹介した。

【関連事業】

●ギャラリートーク

日 時：7月23日（土）10:30－11:15
講 師：林綾野氏（アートキッチン）
参加人数：20名

●美術館講座「達磨さんからだるまちゃんまで」

日 時：8月6日（土）13:30－14:30
講 師：鈴木恒志（当館学芸員）
参加人数：23名



ポスター (B3)



チラシ (A4表)



チラシ (A4裏)

●ワークショップ すうじのつぶやき からすになる

講師：西森そのの氏（アーティスト）、湯浅亮氏（warisari/デザイナー）

日時：7月17日（日）10:30－/14:00－

参加人数：11名/4名

●ワークショップ すうじのスタンプでつくるじゃばら絵本

日時：7月24日（日）10:30－/14:00－

講師：西森そのの氏、湯浅亮氏

参加人数：9名/10名

●夏休みけんぱく出張ワークショップ むかしあそびをしよう

日時：8月11日（木・祝）10:30－/14:00－

講師：野田繭子氏、松井今日子氏（岡山県立博物館）

参加人数：73名/83名



会場風景



会場風景

【出品目録】

章題	作品名	制作年	出版社
プロローグ	かこさとの言葉（色紙）	1984年	—
	原っぱでかけっこ	1990年代	—
	三人の子ども	1984年	—
第1章 創作の原点	富士山	1942年	—
	『過去六年間を顧みて』 3点	1938年（出版2018年）	偕成社
	「そら豆が煮えるまで」 舞台装置・設計製作図案	1947年	—
	「13本目の木」 舞台装置・設計製作図案	1947年	—
	「肉体のかなしみ」 舞台装置・設計製作図案	1947年	—
	「春嵐」 舞台装置・設計製作図案	1946-47年	—
	自画像	1948年	—
	日雇老人の像	1958年	—
	幸せの歌	1958年	—
	紙芝居『おちていたてぶくろ』 2点	1956年	—
	紙芝居『どろぼう学校』 2点	1960年	—
	セツルメントの子どもが描いたかこの似顔絵	1950年代	—
	セツルメントの子どもが描いた絵	1950年代	—
	子どもの絵の講評	1950年代	—
	絵を描く子	1950年代	—
	絵を描く子	1950年代	—
	おもちゃの国に朝が来た	1952年	—
	おもちゃの国に朝がきた 〈下絵〉	1951-52年	—
	平和ばんざい 月ばんざい	1960年	—
	『だるまちゃんすごろく』（おもちゃ関連特別展示） 2点	2016年	福音館書店
	わっしょいわっしょいのおどり	1953年	—
第2章 絵本作家として	『だむのおじさんたち』 12点	1959年	福音館書店
	『かわ』 8点	1962年	福音館書店
	『海』 未使用の絵	1969年	福音館書店
	『地球』 下絵 4点	1975年	福音館書店
	『宇宙』 4点	1978年	福音館書店
	『大地のめぐみ 土の力大作戦』 未使用の絵	2003年	小峰書店
第3章 だるまちゃんとからすのパンやさん	『だるまちゃんてんぐちゃん』 3点	1967年	福音館書店
	『だるまちゃんてんぐちゃん』 下絵	1967年	福音館書店
	『だるまちゃんとかみなりちゃん』 3点	1968年	福音館書店
	『だるまちゃんとかみなりちゃん』 下絵	1968年	福音館書店
	『だるまちゃんとうさぎちゃん』 2点	1972年	福音館書店
	『だるまちゃんとならのこちゃん』	1984年	福音館書店
	『だるまちゃんのだいこくちゃん』 3点	1991年	福音館書店
	『だるまちゃんてんじんちゃん』	2003年	福音館書店
	『だるまちゃんとやまんめちゃん』 2点	2006年	福音館書店
	『だるまちゃんとやまんめちゃん』 下絵 2点	2006年	福音館書店
	『だるまちゃんとおうちちゃん』	2014年	福音館書店

章題	作品名	制作年	出版社
	『だるまちゃんとかまどんちゃん』	2018年	福音館書店
	『だるまちゃんとはやたちちゃん』	2018年	福音館書店
	『だるまちゃんとキジムナちゃん』	2018年	福音館書店
	戦争妖雲打破!	2015年頃	
	だるまちゃんとからすのパンやさん	2000年代	
	『からすのパンやさん』 4点	1973年	偕成社
	『からすのパンやさん』下絵 2点	1973年	偕成社
	からすのパンやさん一家	2011年	偕成社
	『からすのおかしやさん』 2点	2013年	偕成社
	『からすのやおやさん』 2点	2013年	偕成社
	『からすのてんぷらやさん』	2013年	偕成社
	『からすのそばやさん』 2点	2013年	偕成社
	『かこさとし あそびの大惑星7 ももくりチョコレートのあそび』	1991年	農山漁村文化協会
第4章 ひろがる絵本の世界	『ゆきのひ』	1966年	福音館書店
	『とこちゃんはどこ』 2点	1970年	福音館書店
	『とこちゃんはどこ』下絵 2点	1970年	福音館書店
	『はははのはなし』	1970年	福音館書店
	『むしばミュータンス』	1976年	童心社
	『どろぼうがっこう』 2点	1973年	偕成社
	『おたまじゃくしの101ちゃん』 3点	1973年	偕成社
	『おたまじゃくしの101ちゃん』幻灯下絵 2点	1960年代	偕成社
	『だいこんだんめん れんこんざんねん』	1984年	福音館書店
	『青いヌブキマの沼』	1980年	偕成社
	『こまったこぐま こまったこりす』	1986年	偕成社
	『コウノトリのコウちゃん』	2017年	小峰書店
	『たつくん ひろちゃんの ちょうちょう とつきゅう』	1997年	偕成社
	『まさかりどんがさあたいへん』 2点	1996年	小峰書店
第5章 出発進行! 里山トロッコ列車	『出発進行! 里山トロッコ列車』 17点	2016年	偕成社
第6章 美術への想い	ミロのヴィーナス	1948年	偕成社
	切手コラージュのモナ・リザ	1992年	—
	『美しい絵』	1974年	偕成社
	『美しい絵』 ゲルニカ	1974年	偕成社
	『すばらしい彫刻』 ダミー本 3点	1989年	偕成社
	『こどものカレンダー』 名画の模写 6点	1975年	偕成社
エピソード	『みずとはなんじゃ?』 2点	2018年	小峰書店
特別展示 岡山ゆかりの作品	『こどもの行事しぜんと生活 シリーズ 5月のまき』	2012年	小峰書店
	『こびとと おとぎのくにの あそび きんたろうのきょうだいたち』	1991年	農山漁村文化協会
	『ももくり チョコレートのあそび フルーツ・カーニバル』	1991年	農山漁村文化協会
	『たべもののたび』 2点	1976年	童心社
	『川を治め水と戦った武将たち 武田信玄・豊臣秀吉・加藤清正』	1997年	全国建設研修センター
	『ならの大仏さま』 4点	1985年	福音館書店

第73回岡山県美術展覧会

会 期	2022年9月7日(水)－9月18日(日)
会 場	岡山県立美術館地下1階展示室
主 催	岡山県、山陽新聞社、おかやま県民文化祭実行委員会
特別協賛	大本組
協 力	公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団
後 援	岡山県教育委員会、岡山市、津山市

【趣旨】

岡山県美術展覧会（略称：県展）は、戦後まもなく洋画県展、日本画県展として開かれたのが始まりである。その後、昭和28年に書道県展が生まれ、昭和34年の第10回展で、3展合同の県展が誕生した。その後、写真、工芸、彫刻の部門が加わる、現在全部で6部門の、名実ともに県下最大の総合美術展へと発展した。岡山美術界の充実と向上、そして県民への普及を目的に、毎年開催している。

一昨年度（第71回展）はコロナウイルス感染症対策のため中止となったが、昨年度に引き続き、来館者には手指消毒や検温を呼びかけ、感染拡大防止に努めるとともに会場内での導線確保、余裕をもった会場工作を行った。作品搬出入についても密集を防ぐため、業者搬出入と個人搬出入を分けて行った。

当館では、全6部門のうち、洋画・彫刻部門を9月7日－9月11日に、工芸・写真部門を9月14日－9月18日に展示した。



ポスター（B3）

	山陽新聞 社大賞	山陽新聞 社賞	岡山県 知事賞	岡山県 教育長賞	岡山市長 賞	県展 特別賞	桃花賞	地域奨励 賞	県展賞	奨励賞	入選	委嘱以上	展示総数
日本画	0	1	1	1	1	0	0	0	5	5	38	17	69
洋画	1	2	1	1	1	1	2	1	16	20	130	45	220
工芸	1	1	1	1	1	1	0	1	5	8	54	34	107
書道 (かな)	1	1	0	1	0	4	6	1	28	54	348	168	1,001
書道 (漢字)	1	1	1	0	1	3	6	1	32	65	278		
書道 (篆刻)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
写真	1	1	1	1	1	1	1	1	11	15	93	26	152
彫刻	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	8	20	31
計	5	7	6	5	6	10	15	5	98	168	950	310	1,580

作品応募数（一般出品者）	2,254 点
入賞・入選数	1,275 点
岡山会場 展示総数	1,580 点

岡田三郎助と佐賀ゆかりの美術 －佐賀県立美術館優品選

会 期 2022年9月28日(水)－11月6日(日)

会 場 岡山県立美術館 地下展示室

主 催 岡山県立美術館

共 催 山陽新聞社

特別協力 佐賀県立美術館、佐賀県立博物館

協 力 公益財団法人鍋島報効会

後 援 岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、
(公財)岡山県郷土文化財団、(公社)岡山県文化連盟、
一般財団法人岡山県国際交流協会

【趣旨】

佐賀県立美術館は、同県にゆかりのある近、現代の絵画、彫刻、工芸、書などの作品を収集し、活発に展覧会を開催している。

所蔵品を際立たせているのは、フランスでラファエル・コランに学び、帰国後東京美術学校教授として活動した岡田三郎助の作品群である。岡田の女性像は日本的な美意識を油彩画に展開したものと高く評価されている。そして岡田が私淑した百武兼行、岡田とともに活動した久米桂一郎らは日本美術史において重要な作家である。

その他、第二次世界大戦の体験や戦後の世相をもとに独自の作風を貫いた古澤岩美や池田龍雄、気鋭のイラストレーターとして注目されながらも夭逝した野村昭嘉、緻密な細部を大画面に集積し、国内外を驚嘆させている池田学などがよく知られている。佐賀ゆかりの作家による多彩な絵画70余点を紹介した。

あわせて佐賀県立博物館、公益財団法人鍋島報効会の協力を仰ぎ、百武兼行の代表作をそろえ、佐賀の歴史を紹介する文物や有田焼、鍋島更紗など伝統工芸を展示した。

【関連事業】

●記念講演会「肥前佐賀と美の流転」

講 師 福井尚寿氏（佐賀県立博物館・佐賀県立美術館 館長）
日 時 10月8日（土）14:00－15:30
場 所 2階ホール

●記念講演会「佐賀県の美術と画家野村昭嘉」

講 師 野中耕介氏（佐賀県立博物館・佐賀県立美術館 学芸課美術系担当係長）
日 時 10月15日（土）14:00－15:30
場 所 地下講義室

●作品解説「佐賀の美術を探访する」

講 師 廣瀬就久（当館主任学芸員）
日 時 10月23日（日）14:00－14:30
場 所 地下展示室



ポスター (B2)



ポスター (B3)



チラシ (A4表)



チラシ (A4裏)

【出品目録】

第1章 百武兼行 ひやくたけかねゆき（1842－1884）

番号	作者	作品名	制作年	材質	所蔵者	指定品、備考
1	百武兼行	馬車のある風景	明治10（1877）年頃	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
2	百武兼行	耕作	明治11（1878）年頃	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
3	百武兼行	バーナード城 下絵	明治11（1878）年頃	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
4	百武兼行	西洋婦人像	滞欧作	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
5	百武兼行	マンドリンを持つ少女	明治12（1879）年	油彩・カンヴァス	公益財団法人 鍋島報効会	佐賀県重要文化財
6	百武兼行	少女像	明治14（1881）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
7	百武兼行	老婦人像	明治15（1882）年頃	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
8	百武兼行	鍋島直大像	明治15（1882）年	油彩・カンヴァス	公益財団法人 鍋島報効会	佐賀県重要文化財

第2章 東京美術学校西洋画科と白馬会

9	黒田清輝	画室内	明治22（1889）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
10	黒田清輝	小代為重像	明治30（1897）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
11	久米桂一郎	泊船	明治24（1891）年	油彩・板	佐賀県立美術館	
12	久米桂一郎	子供のいる風景	明治28（1895）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
13	久米桂一郎	残曛 下絵	明治31（1898）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
14	藤島武二	老人像	明治41－2（1908－09）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
15	藤島武二	裸婦	大正時代（20世紀）	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
16	小代為重	シンガポール	明治33（1900）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
17	小代為重	テムズ河畔	明治33（1900）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
18	高木背水	春雨	明治45（1912）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	

第3章 岡田三郎助 おかださぶろうすけ（1869－1939）

19	岡田三郎助	中野多津像	明治26（1893）年頃	油彩・カンヴァス	個人蔵（寄託品）	
20	岡田三郎助	大磯風景	明治27（1894）年	油彩・板	佐賀県立美術館	
21	岡田三郎助	夕陽	明治27（1894）年	油彩・板	佐賀県立美術館	
22	岡田三郎助	自画像	明治32（1899）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
23	岡田三郎助	西洋婦人像	明治33（1900）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
24	岡田三郎助	老人像	明治34（1901）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
25	岡田三郎助	清楚（少女）	明治40（1907）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
26	岡田三郎助	薊	明治41（1908）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
27	岡田三郎助	婦人像	明治42（1909）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
28	岡田三郎助	庭	大正8（1919）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
29	岡田三郎助	台湾神社（下絵）	大正8（1919）年頃	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
30	岡田三郎助	朝鮮婦人	大正11（1922）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	

番号	作者	作品名	制作年	材質	所蔵者	指定品、備考
31	岡田三郎助	少女読書	大正13（1924）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
32	岡田三郎助	新緑	昭和4（1929）年	岩絵具・絹	佐賀県立美術館	
33	岡田三郎助	坐婦	昭和4（1929）年	フレスコ・カンヴァス	佐賀県立美術館	
34	岡田三郎助	コローの池	昭和5（1930）年	油彩・板	公益財団法人 鍋島報効会	
35	岡田三郎助	ローマの古橋	昭和5（1930）年	油彩・カンヴァスボード	佐賀県立美術館	
36	岡田三郎助	薔薇	昭和6（1931）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
37	岡田三郎助	丹霞郷	昭和8（1933）年	油彩・カンヴァス	個人蔵（寄託品）	
38	岡田三郎助	裸婦	昭和10（1935）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	佐賀県重要文化財
39	岡田三郎助	婦人半身像（下絵）	昭和11（1936）年	パステル・紙	佐賀県立美術館	
40	岡田三郎助	五族協和	昭和11（1936）年	木炭・カンヴァス	佐賀県立美術館	
資料1	岡田三郎助に関する遺品					
	1-1	パレット（岡田三郎助所用）			佐賀県立美術館	
	1-2	絵具箱（岡田三郎助所用）				
	1-3	イーゼル（岡田三郎助所用）				

第4章 佐賀美術協会

41	久米桂一郎	京都加茂川の景	明治26（1893）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
42	小代為重	少女像	明治30（1897）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
43	高木背水	英国風景	明治44（1911）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
44	岡田三郎助	花野	大正6（1917）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	佐賀県重要文化財
45	山口亮一	秋の日	明治42（1909）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
46	山口亮一	鳥と子供	大正10（1921）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
47	北島浅一	少女	明治37（1904）年頃	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
48	北島浅一	パリの踊り子	大正11（1922）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
59	御厨純一	木蔭	大正2（1913）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
50	御厨純一	モレー風景	大正14－昭和元 （1925－26）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館	
資料2	佐賀美術協会に関する写真、文献					
	2-1	（写真1） 大正2年10月、東京上野・精養軒における 「佐賀美術協会」設立会合の様子	所蔵者提供によるパネル写真			
	2-2	（写真2） 旧県会議事堂の前の美協会員たち 撮影年未詳	所蔵者提供によるパネル写真		佐賀県立美術館	
	2-3	（写真3） 旧県会議事堂時代的美協展会場 （洋画部門） 撮影年未詳（大正時代）	所蔵者提供によるパネル写真			
	2-4	（写真5） 第50回佐賀美術協会展	所蔵者提供によるパネル写真			

番号	作者	作品名	制作年	材質	所蔵者	指定品、備考
資料2		2-5 (写真6) 第100回記念佐賀美術協会展		所蔵者提供によるパネル写真	佐賀県立美術館	
		2-6 佐賀美術協会の『會寶』		佐賀県立美術館提供による パネル写真		
		2-7 第1回佐賀美術展覧会出品目録		紙		
		2-8 第50回佐賀美術展覧会出品目録		所蔵者提供によるパネル写真		

第5章 古澤岩美 ふるさわいわみ（1912-2000）と 池田龍雄 いけだたつお（1928-2020）

51	古澤岩美	伊達跡風景	昭和6（1931）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館
52	古澤岩美	龍巖洞	昭和21（1946）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館
53	古澤岩美	火宅の埒	昭和23（1948）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館
54	古澤岩美	母子三代	昭和27（1952）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館
55	古澤岩美	洪水	昭和29（1954）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館
56	古澤岩美	ほおずきと遊蝶花	昭和34（1959）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館
57	古澤岩美	修羅餓鬼（悠思社刊）	昭和35-平成5 （1960-93）年	エッチング、 アクアチント・紙	佐賀県立美術館
58	池田龍雄	ボタ山に働く人 B	昭和28（1953）年	インク、コンテ、 油彩、水彩・紙	佐賀県立美術館
59	池田龍雄	戦利品	昭和30（1955）年	インク、コンテ・紙	佐賀県立美術館
60	池田龍雄	百仮面	昭和37（1962）年	インク、油彩・紙	佐賀県立美術館
61	池田龍雄	友に捧ぐ	平成3（1991）年	流木、ミクストメディア	佐賀県立美術館
62	池田龍雄	火の法則	平成3（1991）年	アッサンブラージュ	佐賀県立美術館

第6章 野村昭嘉 のむらあきよし（1964-1991）

63	野村昭嘉	雲の製造 I	昭和63（1988）年	アクリル・板	佐賀県立美術館
64	野村昭嘉	不詳	昭和63（1988）年	アクリル・板	佐賀県立美術館
65	野村昭嘉	作品制作のための水彩による 試作	昭和63（1988）年	水彩・紙	佐賀県立美術館
66	野村昭嘉	不詳	平成2（1990）年	アクリル・板	佐賀県立美術館
67	野村昭嘉	Amosu Norle	平成2（1990）年	アクリル・板	佐賀県立美術館

第7章 渡米画家

68	古川吉重	無題	昭和42（1967）年	アクリル・混合技法	佐賀県立美術館
69	古川吉重	L-57	昭和57-58（1982-83）年	油彩・カンヴァス	佐賀県立美術館
70	池田学	けもの隠れ	平成11（1999）年	ペン、インク・紙	個人蔵(寄託品)
71	池田学	ヤマネ	平成17（2005）年	ペン、インク・紙	佐賀県立美術館
72	池田学	氷窟	平成22（2010）年	ペン、インク・紙	佐賀県立美術館
73	池田学	鶴1	平成29（2017）年	ペン、インク、 透明水彩・ 紙	佐賀県立美術館

番号	作者	作品名	制作年	材質	所蔵者	指定品、備考
74	池田学	鶴2	平成29（2017）年	ペン、インク、 透明水彩・紙	佐賀県立美術館	
75	池田学	鶴3	平成29（2017）年	ペン、インク、 透明水彩・紙	佐賀県立美術館	
76	池田学	鶴4	平成29（2017）年	ペン、インク、 透明水彩・紙	佐賀県立美術館	

第8章 佐賀の歴史と文化

番号	作者または出土地	作品名	制作年	材質	所蔵者	指定品、備考
77	伊万里市腰岳	黒曜石	旧石器・縄文時代	石	佐賀県立博物館	
78	吉野ヶ里遺跡	細形銅剣	弥生時代	銅剣	佐賀県立博物館	
79	二塚山遺跡	ガラス管玉	弥生時代	ガラス	佐賀県立博物館	国重要文化財
80	二塚山遺跡	ガラス小玉	弥生時代	ガラス	佐賀県立博物館	国重要文化財
81	二塚山遺跡	銅鏡 (連弧文「清白」銘鏡)	弥生時代	銅	佐賀県立博物館	国重要文化財
82	二塚山遺跡	素環頭鉄刀	弥生時代	鉄	佐賀県立博物館	国重要文化財
83	二塚山遺跡	鉄剣	弥生時代	鉄	佐賀県立博物館	国重要文化財
84	大友遺跡	イモガイ製貝輪	弥生時代	イモガイ	佐賀県立博物館	
85	大友遺跡	オオツタノハ製貝輪	弥生時代	オオツタノハ	佐賀県立博物館	
86	宇木汲田遺跡	翡翠製勾玉	弥生時代	翡翠	佐賀県立博物館	佐賀県重要文化財
87	宇木汲田遺跡	多鈕細文鏡	弥生時代	銅	佐賀県立博物館	佐賀県重要文化財
88	宇木汲田遺跡	銅戈	弥生時代	銅	佐賀県立博物館	佐賀県重要文化財
89	宇木汲田遺跡	銅剣	弥生時代	銅	佐賀県立博物館	佐賀県重要文化財
90	宇木汲田遺跡	銅矛	弥生時代	銅	佐賀県立博物館	佐賀県重要文化財
91	作者不詳	龍造寺隆信像 (天雪珠光賛)	江戸時代（17世紀）	紙本着色	佐賀県立博物館	
92		葉隠聞書	江戸時代（18－19世紀）	紙本墨書	佐賀県立博物館	鹿島鍋島家本、 鹿島鍋島家資料
93		長崎港警備図屏風	宝永2（1705）年	紙本着色	佐賀県立博物館	
94	川原慶賀	出島図	江戸時代（18－19世紀）	紙本着色	佐賀県立博物館	
95	木崎盛標	肥前国産物図考	安永2－天明4 (1773－84) 年	紙本着色	佐賀県立博物館	佐賀県重要文化財
96		佐賀の祭り		DVD		

第9章 佐賀の伝統工芸

番号	作者または出土地	作品名	制作年	材質	所蔵者	指定品、備考
97		蒔絵櫛台 梨地蔓牡丹文	江戸時代（18－19世紀）	木漆金彩・飾り金具	佐賀県立博物館	鹿島鍋島家資料
98		蒔絵蓋物の蓋 椿に流水文（撫子文）	江戸時代（18－19世紀）	木漆金彩・飾り金具	佐賀県立博物館	鹿島鍋島家資料
99		高蒔絵硯箱 双雉岩牡丹文	江戸時代（18－19世紀）	木漆金彩ほか	佐賀県立博物館	鹿島鍋島家資料
100		蒔絵八角貝桶 唐草杏葉紋	江戸時代（18－19世紀）	木漆金彩・絹房紐	佐賀県立博物館	鹿島鍋島家資料
101		鍋島緞通 蟹牡丹文	江戸時代末期－明治初期	木綿 一畳物・片房	佐賀県立博物館	
102		鍋島緞通 亀甲に蝶花文	大正時代	木綿 一畳物・片房	佐賀県立博物館	
103		鍋島更紗秘伝書	江戸後期（19世紀）	木綿一枚布・ 木版型紙摺	佐賀県立博物館	佐賀県重要文化財
104		鍋島更紗見本帖 「さらさ屋兵右衛門」	江戸後期（19世紀）	木綿・貼交ぜ・ 木版型紙摺	佐賀県立博物館	佐賀県重要文化財
105	鈴田照次	型絵染着物 南の花文	昭和52（1977）年 [原作：昭和38（1964）年]	絹縮緬地・着物	佐賀県立博物館	
106	鈴田照次	木版摺更紗着物 未央柳文	昭和56（1981）年	絹縹子地・着物	佐賀県立博物館	
107	古賀フミ	佐賀錦鍵紗綾文帯「桐鳳」	昭和61（1986）年	絹・和紙	佐賀県立博物館	
108	古賀フミ	佐賀錦菱文笛袋「渚の曙」	平成7（1995）年	絹・和紙	佐賀県立博物館	
109	柿右衛門	色絵花蝶図輪花型深鉢	江戸時代（1670－1690年）	磁器・色絵	佐賀県立博物館	佐賀県重要文化財
110	鍋島藩窯	色絵更紗文皿	江戸時代 （1680－1700年代）	磁器・染付色絵	佐賀県立博物館	
111	有田窯	染付世界地図大皿	天保年間（1830－43年）	磁器・染付	佐賀県立博物館	
112	十二代今泉今右衛門	色鍋島更紗文八角大皿	昭和30年代（1963年頃）	磁器・色絵	佐賀県立博物館	

第69回日本伝統工芸展岡山展

会 期 2022年11月17日(木)－12月4日(日)

会 場 岡山県立美術館 地下1階展示室

主 催 岡山県立美術館、岡山県教育委員会、NHK岡山放送局、朝日新聞社、山陽新聞社、公益社団法人日本工芸会

助 成 令和4年度文化庁補助事業

協 力 (公財)岡山県郷土文化財団、岡山県立大学、(公社)岡山県文化連盟

後 援 一般財団法人岡山県国際交流協会



ポスター (B3)

【趣旨】

日本伝統工芸展は、我が国に伝わる優れた工芸技術の保護・育成を目的に昭和29年に創立され、現在全国11会場で開催されている。伝統を正しく受け継ぎ、さらに磨き、現代の暮らしに見合った新しい作品を世に送り出そうという趣旨のもと、厳正な審査を通過した入選作品の中から入賞作品、重要無形文化財保持者（人間国宝）、審・鑑査委員、中・四国在住者の作品を中心に275点を展覧。会期中には出品作家等による解説会、ワークショップなど普及事業を行った。

【関連事業】

《伝統工芸に親しむ》

●列品解説会

本年度は新型コロナウイルス感染症への対策をとりつつ、展示室内での列品解説会を再開した。

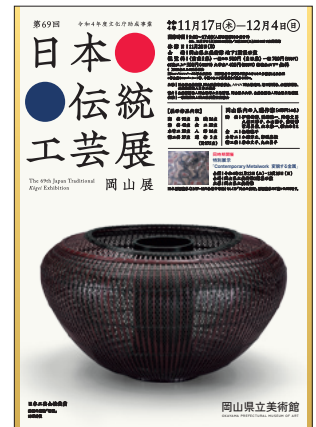
日 時	部 門	講 師
11月17日(木) 11:00－	漆 芸	金城一国斎氏
11月18日(金) 13:30－	備前焼	宮尾昌宏氏
11月20日(日) 11:00－ 13:30－	デビュートーク 諸工芸	丸山昌子氏 松本三千子氏
11月23日(水・祝) 13:30－	染 織	土屋順紀氏
11月26日(土) 13:30－	人 形	小嶋香代子氏
11月27日(日) 13:30－	金 工	原智氏
12月3日(土) 11:00－ 13:30－	デビュートーク 陶 芸	横山ゆきえ氏 木村芳郎氏
12月4日(日) 13:30－	木工芸	三浦信一氏

●文部大臣賞受賞記念講演会

講 師：隠崎隆一氏（備前焼作家）

日 時：11月19日（土）13：30－15：00

会 場：美術館ホール



チラシ (A4表)



チラシ (A4裏)

●映画上映会

日 時：会期中随時上映

上映映画：「蒔醤 山下義人のわざ」

「鉄釉陶器 原清のわざ」

会 場：地下ホワイエ

●ワークショップ 協力：岡山県立大学、日本工芸会中国支部陶芸部会

- ・ミニ登り窯焼成体験

日 時：11月5日（土）

会 場：岡山県立大学

- ・織り染め体験

日 時：11月23日（水・祝）

会 場：岡山県立美術館研修室

- ・WS備前焼—電動ロクロ体験

日 時：11月20日（日）／27日（日）

会 場：屋内広場

- ・WS金工—銀粘土で純銀プレートチャームをつくろう

講 師：矢吹公乃氏（金工作家）

日 時：11月26日（土）

会 場：研修室

【展示点数等】

	応募出品点数		入選作品数		遺作	岡山展出品作品数
	人数	点数	人数	点数		点数
陶 芸	482	555	195	196		95
染 織	177	181	80	80	1	36
漆 芸	115	116	78	78		40
金 工	80	83	57	57		29
木竹工	114	117	67	67		29
人 形	62	62	28	28	2	16
諸工芸	107	108	49	49		27
計	1137	1222	554	555	3	272 + 遺作 3

名古屋市美術館コレクション エコール・ド・パリとメキシコ・ルネサンス

会 期 2023年2月3日(金)－3月12日(日)
会 場 岡山県立美術館 地下展示室
主 催 岡山県立美術館、山陽新聞社、TSCテレビせとうち
後 援 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、(公財)岡山県郷土文化財団、(公社)岡山県文化連盟、(一財)岡山県国際交流協会、oniビジョン、FM岡山、レディオモモ
特別協賛 岡山トヨタ
協 力 名古屋市美術館、損害保険ジャパン

【趣旨】

名古屋市美術館は、1920年代を中心に世界各地からパリに集って制作した芸術家たちを総称する「エコール・ド・パリ」と、1920年代から30年代にかけて革命後の復興期のメキシコで展開された芸術運動である「メキシコ・ルネサンス」のコレクションを有することで広く知られている。

本展では、名古屋市美術館の誇るコレクションの中から、モディリアーニやシャガール、ユトリロや藤田嗣治ら「エコール・ド・パリ」を代表する芸術家たちによる作品群とともに、「メキシコ・ルネサンス」の巨匠ディエゴ・リベラをはじめ、骸骨の風刺版画で名高いホセ・ガダルルーペ・ポサダや女流画家フリーダ・カーロらによるメキシコ近代絵画をあわせて紹介した。

【関連事業】

- 記念講演会「名古屋、メキシコ、パリ。三都をつなぐ美術の物語」
 日 時：2月4日(土) 14:00－15:30
 講 師：深谷克典氏(名古屋市美術館参与)
 会 場：2階ホール
- 美術館講座
 「古代メキシコから20世紀半ばまでのメキシコ美術の外観」
 日 時：2月5日(日) 14:00－15:30
 講 師：真世土マウ(岡山県立大学准教授)
 会 場：2階ホール
- 美術館講座
 「狂騒と情熱の時代—1920－30年代のパリとメキシコの美術」
 日 時：2月18日(土) 14:00－15:30
 講 師：橋村直樹(当館学芸員)
 会 場：地下講義室
- 美術の夕べ「担当学芸員によるフロアレクチャー」
 日 時：2月25日(土) 18:00－19:00
 講 師：橋村直樹(当館学芸員)
 会 場：地下展示室



ポスター (B2)



ポスター (B3)



チラシ (A4表)



会場風景

【出品目録】

NO	作家名	作品名	制作年	材質・技法
第1章 エコール・ド・パリ I —— 狂騒の時代のパリの芸術家たち				
01	コンスタンティン・ブランクーシ	うぶごえ	1917年（1984年鑄造）	ブロンズ
02	モーリス・ド・ヴラマンク	雪の村	1940年代	油彩・キャンヴァス
03	キース・ヴァン・ドンゲン	コルセットの女	1908年	油彩・キャンヴァス
04	パブロ・ピカソ	女	1925年	エッチング・紙
05	マリー・ローランサン	アポリネールの娘	1924年頃	油彩・キャンヴァス
06	モーリス・ユトリロ	マルカデ通り	1909年	油彩・キャンヴァス
07	モーリス・ユトリロ	ノルヴァン通り	1910年	油彩・厚紙
08	アメデオ・モディリアーニ	おさげ髪の少女	1918年頃	油彩・キャンヴァス
09	ジュール・パスキン	クララとジュヌヴィエーヴ	1925年	油彩・キャンヴァス
10	ジュール・パスキン	横たわるエリアーヌ	1929年	油彩・キャンヴァス
11	ジュール・パスキン	カフェにて	1910年頃	インク・紙
12	ジュール・パスキン	ジャネットとベアとロベール	1920–29年頃	インク・紙
13	ジュール・パスキン	悲劇	1907年	ドライポイント・紙
14	ジュール・パスキン	トルコ商人の家にて	1907年	エッチング・紙
15	ジュール・パスキン	城壁跡の光景	1908年	ドライポイント・紙
16	ジュール・パスキン	洗濯女	1909年	ドライポイント・紙
17	ジュール・パスキン	モンマルトルの女たち	1912年	木版・紙
18	ジュール・パスキン	モンマルトルの酒場	1912年	ドライポイント・紙
19	ジュール・パスキン	アメリカの女たち	1917年	エッチング・紙
20	ジュール・パスキン	海水浴場	1917年	ドライポイント・紙
21	ジュール・パスキン	キューバ人	1917年	ドライポイント・紙
22	ジュール・パスキン	美しきヨーロッパ婦人	1918年	ドライポイント・紙
23	ジュール・パスキン	幾何学	1918年	ドライポイント・紙
24	ジュール・パスキン	ユディットとホロフェルネス	1922年	ドライポイント・紙
25	ジュール・パスキン	ここにヘロデ王ありき	1923年	エッチング・紙
26	ジュール・パスキン	サロメの踊り	1927年	ドライポイント・紙
27	ジュール・パスキン	再び放蕩息子	1927年	ソフトグラウンドエッチング・紙
28	ジュール・パスキン	かみあわない下手なジャズ	1928年	ソフトグラウンドエッチング・紙
29	ジュール・パスキン	フロリダの黒人たち	1928年	ソフトグラウンドエッチング・紙
30	ジュール・パスキン	ヘロデ王の前で踊るサロメ	1930年	ソフトグラウンドエッチング、 アクアチント・紙
31	オシップ・ザツキン	扇を持つ女	1923年	ブロンズ
32	キスリング	ルネ・キスリング夫人の肖像	1920年	油彩・キャンヴァス
33	キスリング	マルセル・シャンタルの肖像	1935年	油彩・キャンヴァス
34	ハイム・スーチン	鳥のいる静物	1918–19年頃	油彩・キャンヴァス
35	ハイム・スーチン	農家の娘	1919年頃	油彩・キャンヴァス

NO	作家名	作品名	制作年	材質・技法
第2章 革命と情熱のメキシコ・ルネサンス				
36-1	ホセ・ガダルーベ・ポサダ	骸骨の山	1890-1913年	金属版・紙
2		山形帽子をかぶった骸骨		
3		骸骨新聞人		
4		骸骨フランシスコ・マデロ		
5		骸骨エミリアーノ・サパタ		
37-1	ホセ・ガダルーベ・ポサダ	骸骨ドン・キホーテ	1890-1913年 (1960年代復刻版)	金属版・紙
2		骸骨の自転車乗り		
38	ホセ・クレメンテ・オロスコ	地下鉄／労働者（失業者）	1929年	油彩・キャンヴァス
39	ホセ・クレメンテ・オロスコ	メキシコ風景	1932年	油彩・キャンヴァス
40	ディエゴ・リベラ	スペイン風景（トレド）	1913年	油彩・キャンヴァス
41	ディエゴ・リベラ	ホコの葬列	n.d.	油彩・キャンヴァス
42	ディエゴ・リベラ	アマリア・カスティリョ・レドンの肖像	1927年	鉛筆・紙
43	北川民次	トラルバム霊園のお祭り	1930年	油彩・キャンヴァス
44	ダビッド・アルファロ・シケイロス	カウテモックの肖像	1947年	ピロキシリン・メゾナイト
45	ルフィーノ・タマヨ	苦悶する人	1949年	油彩・キャンヴァス
46	マリア・イスキエルド	生きている静物	1947年	油彩・キャンヴァス
47	フリーダ・カーロ	死の仮面を被った少女	1938年	油彩・金属板
第3章 エコール・ド・パリⅡ ―― 藤田嗣治とパリの日本人画家たち				
48	藤田嗣治	自画像	1929年	油彩、鉛筆、金箔・ キャンヴァス
49	藤田嗣治	夢	1954年	油彩・キャンヴァス
50	藤田嗣治	ベルギーの婦人	1934年	水彩、パステル・紙
51	田中保	ソリタ・ソラノの肖像	1923年	油彩・キャンヴァス
52	東郷青児	帽子をかむった男（歩く女）	1922年	油彩・キャンヴァス
53	佐分真	静物	1924年	油彩・キャンヴァス
54	荻須高德	アムステルダム運河	1954年	油彩・キャンヴァス
55	荻須高德	洗濯場（オーベルヴィリエ）	1958年	油彩・キャンヴァス
56	荻須高德	サン・ドニ河岸	1958-59年	油彩・キャンヴァス
57	荻須高德	ボールガール通り	1958-59年	油彩・キャンヴァス
58	海老原喜之助	群鳥	1931年	油彩・キャンヴァス

NO	作家名	作品名	制作年	材質・技法
第4章 エコール・ド・パリⅢ ― マルク・シャガール《二重肖像》と版画の世界				
59	マルク・シャガール	二重肖像	1924年	油彩・キャンヴァス
60	マルク・シャガール	『死せる魂』	1923-25年（1948年刊行）	エッチング、ドライポイント、 アクアチント・紙
1		チーチコフの到着		
2		ベトルーシカ		
3		四輪馬車がひっくり返る		
4		放し飼いの庭		
5		ノズドリョーフ		
6		ミチャイ小父とミニヤイ小父		
7		チーチコフの夢		
8		食卓のサバケーヴィチ		
9		ブローシカ		
10		ゴーゴリとシャガール		
11		大工ステパン・プロープカ		
12		行けども行けども果てしなしのグリゴリー		
13		曳船人足		
14		パーウェル・イワーノヴィチ・チーチコフは旅 籠に帰った		
15		舞踏会にあらわれたチーチコフ		
16		裸で逃げ出す		
17		やせ細った役人たち		
18		チーチコフはひげを剃る		
19		税官吏チーチコフ		
20		夕暮れのトロイカ		
61	マルク・シャガール	『七つの大罪』	1925年（1926年刊行）	エッチング、ヴェラン・ダルシュ紙
1		扉絵		
2		傲慢Ⅰ		
3		傲慢Ⅱ		
4		吝嗇Ⅰ		
5		吝嗇Ⅱ		
6		淫蕩Ⅰ		
7		淫蕩Ⅱ		
8		羨望Ⅰ		
9		羨望Ⅱ		
10		大食Ⅰ		
11		大食Ⅱ		
12		憤怒Ⅰ		
13		憤怒Ⅱ		

NO	作家名	作品名	制作年	材質・技法
14		怠惰Ⅰ		
15		怠惰Ⅱ		
62	マルク・シャガール	『寓話』	1927-30年（1952年刊行）	エッチング・紙
1		ウシと同じくらい大きくなりたいと思ったカエル		
2		死と木こり		
3		海綿を背負ったロバと塩を背負ったロバ		
4		オンドリとキツネ		
5		人間の女に変わった牝ネコ		
6		粉ひきとその息子とロバ		
7		キツネとヤギ		
8		年をとったライオン		
9		男と木像		
10		オオカミとヤギと小ヤギ		
11		財産を失った守銭奴		
12		木こりとメルキュール		
13		ワシとフクロウ		
14		戦いに出かけるライオン		
15		若い未亡人		
16		女易者		
17		ライオン王の妃の葬儀		
18		彫刻家とジュピテルの像		
19		二羽のオウムと王さまと王子		
20		二匹の牝ヤギ		
63	マルク・シャガール	『聖書』	1931-39 / 1952-56年 (1957年刊行)	エッチング、ドライポイント・紙
1		人類創造		
2		ノアの生贄		
3		ノアの着物		
4		アブラハムと三人の天使		
5		ロトとその娘たち		
6		アブラハムの生贄		
7		サラの死を悼むアブラハム		
8		ヤコブの梯子		
9		ヤコブと天使の格闘		
10		若き羊飼いのヨセフ		
11		ポテパルの妻		
12		川から助け出されたモーセ		
13		燃えるしば		

NO	作家名	作品名	制作年	材質・技法
14		モーセと蛇		
15		紅海の道		
16		神から石板を授かるモーセ		
17		黄金の子牛		
18		律法の石板を砕くモーセ		
19		アロンと燭台		
20		主の命により武装したヨシュア		
21		剣の天使の前のヨシュア		
22		エリコの町を前にするヨシュア		
23		太陽をとどめるヨシュア		
24		マノアの生贄		
25		サムソンと獅子		
26		ガザの町の門をかつぎあげるサムソン		
27		サムソンとデリラ		
28		柱を倒すサムソン		
29		サウルの塗油礼		
30		サウルとダビデ		
31		ゴリアテを倒したダビデ		
32		サウルの前のダビデ		
33		ダビデとバテシバ		
34		ダビデに跪くバテシバ		
35		ソロモンの夢		
36		ソロモンの裁き		
37		ソロモンの祈り		
38		シバの女王		
39		玉座のソロモン		
40		天使に触れられたエリヤ		
41		天に昇るエリヤ		
42		イザヤの見神		
43		メシアの時代		
44		エルサレムの解放		
45		イザヤの祈り		
46		エレミヤの嘆き		
47		エゼキエルの見神		
48		エゼキエルの召命		

和田誠展 WADA Makoto

会 期 2023年3月24日(金)－5月7日(日)

会 場 岡山県立美術館 地下1階展示室

主 催 岡山県立美術館 山陽新聞社

特別協力 和田誠事務所、多摩美術大学、
多摩美術大学アートアーカイヴセンター

企画協力 ブルーシープ、888ブックス

協 力 オハヨー乳業

後 援 公益財団法人岡山県郷土文化財団、
公益社団法人岡山県文化連盟、
一般財団法人岡山県国際交流協会、NHK岡山放送局

【趣旨】

イラストレーター、グラフィックデザイナーとして広く知られる和田誠（わだ・まこと/1936-2019）は、装幀家、映画監督、エッセイスト、作曲家、アニメーション作家、アートディレクターとして多彩なジャンルで活躍した。本展は膨大で多岐にわたる和田の仕事の全貌に迫る没後初の回顧展で、生前和田が岡山の企業の仕事や当館での企画展に参画したことから実現した展覧会。昭和、平成の時代を象徴するようなデザイン、時代を超え人々の目を引きつけるデザインの魅力を紹介した。

【関連事業】

●読み聞かせ

日 時：3月25日（土）／3月26日（日）／3月29日（水）
4月1日（土）／4月2日（日）／4月22日（土）
4月23日（日）／4月28日（金）
4月29日（土・祝）／4月30日（日）
各日10:00－／14:00－（約40分）
講 師：当館ボランティアスタッフ有志

●美術のタベ「和田誠展を見る」

日 時：3月25日（土）18:00－18:45
講 師：福富幸（当館副管理者学芸課長事務取扱）
会 場：地下1階展示室

●美術館講座

演 題：「和田誠と映画」
日 時：4月23日（日）14:00－15:30
ゲスト：江見肇氏（山陽新聞デジタル掲載『映画漫談シネじいひとり旅』筆者）
聞き手：福富幸（当館副管理者学芸課長事務取扱）
会 場：地下1階講義室



ポスター（B2）



ポスター（B3）



チラシ（A4表）



チラシ（A4裏）

【出品目録】

※リストの番号は展示順とは一致していません。

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
似顔絵							
1	『和田誠肖像画集 PEOPLE』		美術出版社	1973	27.7×19.5×3.2	書籍	和田誠事務所
2	『和田誠肖像画集 PEOPLE 2』		美術出版社	1977	27.7×19.5×3.2	書籍	和田誠事務所
3	ルイ・アームストロング『グラフィックデザイン 35』1969年9月号		講談社	1969	—	雑誌現物	個人蔵
4	中山千夏『週刊サンケイ』1965年7月14日号		産経新聞社	1965	—	雑誌現物	鈴木啓之氏
5	佐藤栄作『週刊サンケイ』1969年12月1日号		産経新聞社	1969	—	雑誌現物	鈴木啓之氏
6	加山雄三 ポスター			1980	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
7	黒柳徹子 日本長期信用銀行 ポスター			不詳	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
8	『筒井康隆断筆祭』ポスター			1994	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
9	『チャップリンのアート・オブ・コメディ』ポスター			1973	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
10	『かつしか秋の名曲コンサート』ポスター			1998	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
11	『下町の玉三郎 梅沢富美男』ポスター			1985	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
12	マリリン・モンロー ポスター			不詳	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
13	田中邦衛『ヒモのはなし2』ポスター			1978	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
14	ライザ・ミネリ『CABARET』ポスター			不詳	103.0×72.8	オフセット、紙	和田誠事務所
15	フランク・シナトラ『Sands』ポスター			1967	103.0×72.8	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
16	クリント・イーストウッド 個展「映画監督」			2002	33.3×33.5	油彩、キャンバス	AAC
17	『革命児サバタ』個展「OSCAR II」			2013	33.3×33.3	アクリル、キャンバス	AAC
18	フレッド・アステア 柳生すみまろ『ミュージカル映画』表紙原画			1975	30.6×24.0	カラーインク、紙	AAC
19	カレンダー「男はつらいよ 寅次郎忘れな草」原画			1983	39.8×29.7	カラーインク、ペン、紙	AAC
20	カレンダー「北々西に進路を取れ」原画			1980	44.0×30.6	カラーインク、ペン、紙	AAC
21	カレンダー「俺たちに明日はない」原画			1986	39.0×30.0	カラーインク、ペン、紙	AAC
22	カレンダー「勝手にしやがれ」原画			1990	38.0×30.8	グワッシュ、紙	AAC
23	カレンダー「タイタニック」原画			1999	38.0×29.7	カラーインク、紙	AAC
24	カレンダー「タイタニック」下絵			1999	39.5×27.3	鉛筆、紙	AAC
25	カレンダー「ペーパー・ムーン」原画			1997	38.0×30.0	カラーインク、ペン、紙	AAC
26	カレンダー「ペーパー・ムーン」下絵			1997	39.5×27.3	鉛筆、紙	AAC
27	浅丘ルリ子『週刊サンケイ』表紙原画 1972年4月21日号		産経新聞社	1972	39.5×27.2	ポスターカラー、カラーインク、ペン、紙	AAC
28	若山富三郎『週刊サンケイ』表紙原画 1969年8月25日号		産経新聞社	1969	36.6×27.1	カラーインク、ペン、紙	AAC
29	高倉健『週刊サンケイ』表紙原画 1971年6月28日号		産経新聞社	1971	40.2×27.4	カラーインク、紙	AAC
30	マレーネ・ディートリッヒ『週刊サンケイ』表紙原画 1970年9月21日号		産経新聞社	1970	40.1×28.4	カラーインク、ペン、紙	AAC
31	宮田輝、水前寺清子『週刊サンケイ』表紙原画 1971年12月31日号		産経新聞社	1971	31.0×27.0	ポスターカラー、ペン、紙	AAC

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
32	似顔絵パネル(46点) フランツ・カフカ、ボブ・ディラン、ロバート・ジョンソン、フランク・シナトラ、ディーン・マーティン、ジーン・ハーロウ、グレン・ガルボ、マレーネ・ディートリッヒ、エラ・フィッツジェラルド、エルヴィス・プレスリー、ホレス・シルヴァー、ビートルズ、リー・マーヴィン、ジョン・ウェイン、リチャード・ウィドマーク、デューク・エリントン、フリーダ・カーロ、ビリー・ホリデイ、ベートーヴェン、市川崑、オードリー・ヘプバーン、薬師丸ひろ子、かまやつひろし、坂本九、黒柳徹子、開高健、糸井重里、司馬遼太郎、色川武大、マーティン・ルーサー・キング・ジュニア、アルフレッド・ヒッチコック、マレーネ・ディートリッヒ、渥美清、山田洋次、マイケル・ジャクソン、森進一、林家三平、手塚治虫、永六輔、井上ひさし、ピンク・レディー、エドガー・アラン・ポー、ジョン・フォード、クラーク・ゲーブル、ヴィヴィアン・リー、王貞治、ルイ・アームストロング、沢田研二、立川談志、赤塚不二夫&菊千代、三島由紀夫、パブロ・ピカソ、映画『メトロポリス』						

私家版絵本

33	『がらすのお城』	文・高橋睦郎		1963	—	書籍	トムズボックス
34	『ちょうちょむすび』	文・今江祥智		1963	—	書籍	和田誠事務所
35	『山太郎』	文・川路重之		1963	—	書籍	トムズボックス
36	『花とひみつ』	文・星新一		1964	—	書籍	トムズボックス
37	『しりと』	文・谷川俊太郎		1965	—	書籍	和田誠事務所
38	『すすめチーター』	文・広島市の保育園児たち		1965	—	書籍	和田誠事務所
39	『17のこもりうた』	詩・高橋睦郎、 曲・和田誠		1966	—	書籍	和田誠事務所
40	私家版絵本パネル(8点)			1963-1966	—	—	—

絵本

41	『あな』	文・谷川俊太郎	福音館書店	1976	—	書籍	和田誠事務所
42	『あな』原画・色指定			1976	45.0×32.8	色鉛筆、鉛筆、コラージュ、紙	AAC
43	『がいこつ』	文・谷川俊太郎	教育画劇	2005	—	書籍	和田誠事務所
44	『がいこつ』 色版 DIC87(黄色)の版			2005	30.8×47.0	ポスターカラー、鉛筆、紙	AAC
45	『がいこつ』 色版 DIC20(水色)の版			2005	30.8×47.0	ポスターカラー、鉛筆、紙	AAC
46	『がいこつ』 色版 DIC544(グレー)の版			2005	31.2×47.0	ポスターカラー、コラージュ、鉛筆、紙	AAC
47	『がいこつ』 色版 DIC3(ピンク)の版			2005	30.8×47.2	ポスターカラー、紙	AAC
48	『とぶ』	文・谷川俊太郎	福音館書店	1978	—	書籍	和田誠事務所
49	『とぶ』原画(複製)			1978			AAC
50	『とぶ』原画			1978	32.0×44.2	グワッシュ、紙	AAC
51	『これはのみのびこ』	文・谷川俊太郎	サンリード	1979	—	書籍	和田誠事務所
52	『これはのみのびこ』文字版下			1979	32.7×27.2	グワッシュ、鉛筆、紙	AAC
53	『これはのみのびこ』原画			1979	32.3×27.2	グワッシュ、紙	AAC
54	『これはのみのびこ』原画			1979	32.5×27.2	グワッシュ、紙	AAC
55	『ぬすまれた月』		岩崎書店	1963	—	書籍	和田誠事務所
56	『ぬすまれた月』原画			1963	27.2×39.3	カラーインク、鉛筆、ペン、紙	AAC
57	『ぬすまれた月』(新版)		岩崎書店	2006	—	書籍	和田誠事務所
58	『ぬすまれた月』(新版)原画			2006	27.3×39.6	グワッシュ、紙	AAC
59	『ぬすまれた月』(新版)原画			2006	27.3×39.7	グワッシュ、紙	AAC
60	『ぬすまれた月』(新版)原画			2006	27.3×39.7	グワッシュ、紙	AAC
61	『あめだまをたべたライオン』	文・今江祥智	フレーベル館	1976	—	書籍	和田誠事務所
62	『あめだまをたべたライオン』原画			1976	35.2×47.5	カラーインク、ペン、紙	AAC
63	『あめだまをたべたライオン』原画			1976	35.2×47.5	カラーインク、ペン、紙	AAC
64	『密林一きれいなひょうの話』	文・工藤直子	銀河社 (2018年～瑞雲舎)	1975	—	書籍	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
65	『密林一きれいなひょうの話』原画			1975	45.4×53.0	油彩、キャンバスボード	AAC
66	『密林一きれいなひょうの話』原画			1975	45.4×53.0	油彩、キャンバスボード	AAC
67	『ねこのシジミ』		ほるぷ出版	1996	—	書籍	和田誠事務所
68	『ねこのシジミ』原画			1996	36.0×28.0	エッチング、色鉛筆、紙	AAC
69	『ねこのシジミ』原画			1996	36.0×28.0	エッチング、色鉛筆、紙	AAC
70	『モザイクの馬』	文・小藺江圭子	千趣会	1975	—	書籍	和田誠事務所
71	『モザイクの馬』	文・小藺江圭子	講談社	2005	—	書籍	和田誠事務所
72	『モザイクの馬』原画			1975	25.8×18.2	油彩、紙	AAC
73	『モザイクの馬』原画			1975	25.7×18.3	油彩、紙	AAC
74	『けんはへっちゃんら』	文・谷川俊太郎	あかね書房	1965	—	書籍	和田誠事務所
75	『ワッハ ワッハハイのぼうけん』	文・谷川俊太郎	講談社	1971	—	書籍	和田誠事務所
76	『このえほん』	文・谷川俊太郎	福音館書店	1974	—	書籍	個人蔵
77	『とおるがとおる』	文・谷川俊太郎	あかね書房	1976	—	書籍	—
78	『せかいひろし』	文・谷川俊太郎	あかね書房	1978	—	書籍	和田誠事務所
79	『どきん』	文・谷川俊太郎	理論社	1983	—	書籍	和田誠事務所
80	『すき』	文・谷川俊太郎	理論社	2006	—	書籍	和田誠事務所
81	『いちねんせい』	文・谷川俊太郎	小学館	1987	—	書籍	和田誠事務所
82	『ともだち』	文・谷川俊太郎	玉川大学出版部	2002	—	書籍	和田誠事務所
83	『かいてかいて』	文・谷川俊太郎	クレヨンハウス	2003	—	書籍	和田誠事務所
84	『もりのくまとデディベア』	文・谷川俊太郎	金の星社	2010	—	書籍	個人蔵
85	『ここからどこかへ』	文・谷川俊太郎	角川書店	2010	—	書籍	和田誠事務所
86	『みつばち びい』	文・北杜夫	フレーベル館	1961	—	書籍	和田誠事務所
87	『Momotaro』	文・松本亨	ナコム社	1968	—	書籍	個人蔵
88	『Issun Boshi』	文・松本亨	ナコム社	1968	—	書籍	個人蔵
89	『はなとひみつ』	文・星新一	フレーベル館	1979	—	書籍	和田誠事務所
90	『あやねこのるすばん』	文・征矢清	福音館書店	1982	—	書籍	和田誠事務所
91	『エリセラさんご』	文・水木桂子	朔北社	1986	—	書籍	和田誠事務所
92	『びりのきもち』	文・阪田寛夫	白泉社(1998年～童話館出版)	1988	—	書籍	和田誠事務所
93	『かいぞくのうた』		あかね書房	1996	—	書籍	和田誠事務所
94	『そらをとんだたまごやき』	文・落合恵子	クレヨンハウス	1993	—	書籍	個人蔵
95	『絵本パパラギ』	文・エーリッヒ・ショイルマン、原訳・岡崎照男	学研プラス	2002	—	書籍	和田誠事務所
96	『パイがいっぱい』		文化出版局	2002	—	書籍	和田誠事務所
97	『どんなかんじかなあ』	文・中山千夏	自由国民社	2005	—	書籍	和田誠事務所
98	『サンタのびっくりプレゼント』		オハヨー乳業	2005	—	書籍	和田誠事務所
99	『東京見物』		講談社	2009	—	書籍	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
児童書のイラストレーション							
100	『気まぐれロボット』	文・星新一	理論社	1966	—	書籍	トムズボックス
101	『気まぐれロボット』表紙原画			1966	36.3×25.7	グワッシュ、ポスターカラー、イラストボード	AAC
102	『気まぐれロボット』挿絵原画			1966	21.0×19.6	ペン、鉛筆、紙	AAC
103	『気まぐれロボット』挿絵原画			1966	27.3×19.9	ペン、紙	AAC
104	『きまぐれロボット』	文・星新一	角川書店	1972	—	書籍	—
105	『きまぐれロボット』	文・星新一	理論社	1999	—	書籍	和田誠事務所
106	『だれかさんの悪夢』	文・星新一	新潮社	1970	18.0×11.0	書籍	—
107	『だれかさんの悪夢』挿絵(複製)			1970	—	—	AAC
108	「あーん・あーん」『ディズニーの国』1963年10月号	文・星新一	日本リーダーズダイジェスト社	1963	25.6×18.2	書籍	個人蔵
109	『きまぐれ星のメモ』	文・星新一	読売新聞社	1968	18.8×13.0	書籍	個人蔵
110	『盗賊会社』	文・星新一	日本経済新聞社	1968	18.8×13.0	書籍	個人蔵
111	『ほら男爵 現代の冒険』	文・星新一	新潮社	1970	18.8×13.0	書籍	個人蔵
112	『ごたごた気流』	文・星新一	講談社	1974	18.8×13.0	書籍	個人蔵
113	『きまぐれ暦』	文・星新一	河出書房新社	1975	18.8×13.0	書籍	個人蔵
114	『ぼくは王さま』	文・寺村輝夫	理論社	1967	22.0×17.8	書籍	和田誠事務所
115	『ノコ星ノコくん』	文・寺村輝夫	理論社	1965	22.0×17.8	書籍	和田誠事務所
116	『ノコ星ノコくん』表紙原画			1965	22.4×15.7	カラーインク、ペン、鉛筆、ケント紙	AAC
117	『おおきなポケット』2004年4月号		福音館書店	2004	—	雑誌現物	和田誠事務所
118	『おおきなポケット』2005年3月号		福音館書店	2005	—	雑誌現物	個人蔵
119	「めざましどけいのうた」『ひかりのくに』1968年6月号		ひかりのくに昭和出版	1968	—	雑誌現物	トムズボックス
120	「めざましどけいのうた」原画『ひかりのくに』1968年6月号			1968	38.0×50.7	カラーインク、紙	AAC
121	「かいぬしがいっぱい」原画『ワンダーブック』1969年10月号		世界文化社	1969	36.0×51.8	カラーインク、ペン、鉛筆、紙	AAC
122	『アポロン』表紙原画 1968年3月号		アポロン音楽工業	1968	36.3×25.7	カラーインク、ペン、鉛筆、イラストボード	AAC
123	『たのしいうたとリズム』表紙原画 1978年4月号		世界文化社	1978	30.0×23.3	カラーインク、ペン、紙	AAC
124	『アラビアン・ナイト』ラング世界童話全集 別巻	文・ラング、訳・川端康成、野上彰	東京創元社	1959	—	書籍	—
125	『アラビアン・ナイト』原画			1959	19.8×14.0	ポスターカラー、ペン、鉛筆、紙	AAC
126	『ぞうさん』	文・まど・みちお	フレーベル館	1995	—	書籍	和田誠事務所
127	『アルセーヌ・ルパンの冒険』	文・ルブラン、訳・那須辰造	あかね書房	1964	—	書籍	和田誠事務所
128	『天からふってきたお金』	著・アリス・ケルジー	岩波書店	1964	—	書籍	和田誠事務所
129	『ちょうちょむすび』	文・今江祥智、絵・和田誠、長新太、宇野亜喜良、田島征三	実業之日本社	1970	—	書籍	和田誠事務所
130	『ABCブック』	原作・ペロー、文・三木卓、絵・井上洋介	世界出版社	1966	—	書籍	和田誠事務所
131	『わらいねこ』	文・今江祥智	理論社	1964	—	書籍	和田誠事務所
132	『おちていたうちゅうせん』	文・小松左京	フレーベル館	1972	—	書籍	和田誠事務所
133	『ぼくのおじさん』	文・北杜夫	旺文社	1972	—	書籍	個人蔵

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
134	『あるような ないような話』	文・ライナー・クンツェ、 訳・野村滋	岩波書店	1975	—	書籍	和田誠事務所
135	『半分かけたお月さま』	著・小野ルミ	かど創房	1977	—	書籍	個人蔵
136	『つづり方特選作品集 小学校1年～3年』		東京書籍	1979	—	書籍	和田誠事務所
137	『つづり方特選作品集 小学校4年～6年』		東京書籍	1979	—	書籍	和田誠事務所
138	『つづり方特選作品集 中学校』		東京書籍	1979	—	書籍	和田誠事務所
139	『パパはころしや』	文・今江祥智	理論社	1978	—	書籍	和田誠事務所
140	『空中メリーゴーラウンド』	文・斉藤洋	理論社	1991	—	書籍	—
141	『だだずんじゃん』	文・川崎洋	いそつぶ社	2001	—	書籍	和田誠事務所

マザー・グース

142	『マザー・グース 1』	訳・谷川俊太郎	講談社	1984	—	書籍	和田誠事務所
143	『マザー・グース 2』	訳・谷川俊太郎	講談社	1984	—	書籍	和田誠事務所
144	『マザー・グース 3』	訳・谷川俊太郎	講談社	1985	—	書籍	和田誠事務所
145	『マザー・グース 4』	訳・谷川俊太郎	講談社	1985	—	書籍	和田誠事務所
146	『マザー・グース 1』挿絵原画			1981	22.4×31.0	ペン、鉛筆、コラージュ、紙	AAC
147	『マザー・グース 1』挿絵原画			1981	22.4×31.0	ペン、鉛筆、コラージュ、紙	AAC
148	『マザー・グース 2』表紙原画・色指定			1984	27.9×54.5	ペン、鉛筆、コラージュ、紙	AAC
149	『マザー・グース 4』表紙原画・色指定			1985	27.9×54.5	ペン、鉛筆、コラージュ、紙	AAC
150	『マザー・グース 4』挿絵原画			1981	22.4×31.0	ペン、鉛筆、コラージュ、紙	AAC
151	『マザー・グース』	訳・谷川俊太郎	講談社	1981	—	書籍	和田誠事務所
152	『マザー・グース 1』	訳・谷川俊太郎	講談社	1981	—	書籍	和田誠事務所
153	『マザー・グース 2』	訳・谷川俊太郎	講談社	1981	—	書籍	和田誠事務所
154	『マザー・グース 3』	訳・谷川俊太郎	講談社	1981	—	書籍	和田誠事務所
155	『マザー・グース 4』	訳・谷川俊太郎	講談社	1981	—	書籍	和田誠事務所
156	『オフ・オフ・マザー・グース』	訳・和田誠	筑摩書房	1989	—	書籍	和田誠事務所
157	『オフ・オフ・マザー・グース』CD	作曲・櫻井順	東芝EMI	1995	—	CD	和田誠事務所
158	『オフ・オフ・マザー・グース』チラシ			1995	—	印刷、紙	和田誠事務所
159	『またまた・マザー・グース』	訳・和田誠	筑摩書房	1995	—	書籍	和田誠事務所
160	『またまた・マザー・グース』CD	作曲・櫻井順	東芝EMI	1997	—	CD	—
161	『マザー・グース』カレンダー			2012	—	オフセット、紙	和田誠事務所
162	『マザー・グース』軸装 『マザー・グース軸装展』			2000	146.0×69.0	墨、紙	和田誠事務所
163	『読売家庭版』表紙 イラストレーション パネル(6点)		読売新聞社	1979	—	—	AAC

言葉あそび「ことばのこぼこ」

164	『ことばのこぼこ』	すばる書房 (1995～瑞雲舎)		1981	—	書籍	和田誠事務所
165	『ことばのこぼこ』	すばる書房 (1995～瑞雲舎)		1981	—	書籍	個人蔵
166	『ことばのこぼこ』	すばる書房 (1995～瑞雲舎)		1981	—	書籍	個人蔵
167	『ことばのこぼこ』パネル(1点)			1981	—	—	—

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
パロディ							
168	『倫敦巴里』		話の特集	1977	—	書籍	和田誠事務所
169	「特集ギャラリー レジェ 鉄腕アトム」 原画『話の特集』1966年7月号		話の特集	1966	25.5×19.8	カラーインク、コラージュ、紙	AAC
170	「オラオラオラ世界的に鼻血ブーだも んね サン・テクジュベリふう」原画 『オール讀物』1971年8月号		文藝春秋	1971	27.2×19.9	カラーインク、ペン、コラージュ、紙	AAC
171	「お楽しみは雪国だ 川端康成」原画 『話の特集』1977年2月号		話の特集	1977	27.0×19.9	ペン、コラージュ、紙	AAC
172	「お楽しみは雪国だ つかこうへい」 原画『話の特集』1977年2月号		話の特集	1977	27.0×19.7	ペン、色鉛筆、コラージュ、紙	AAC
173	「お楽しみは雪国だ 横溝正史」原画 『話の特集』1977年2月号		話の特集	1977	26.8×19.7	ペン、色鉛筆、コラージュ、紙	AAC
174	「CM三角大福 ワンマンでもいい。」 原画『話の特集』1972年8月号		話の特集	1972	27.4×19.8	インク、カラーインク、色鉛筆、紙	AAC
175	「今昔文士劇大会 小松左京・ 芥川龍之介」原画『オール讀物』 1970年10月号		文藝春秋	1970	25.8×18.3	インク、カラーインク、イ ラストボード	AAC
176	「装丁劇場」「本の雑誌」 1997年1月号		本の雑誌社	1997	18.2×12.8	雑誌現物	和田誠事務所
177	「カヴァー劇場」「本の雑誌」 1998年1月号		本の雑誌社	1998	18.2×12.8	雑誌現物	和田誠事務所
178	『亀倉雄策の直言飛行』	著・亀倉雄策	六耀社	1991	—	書籍	個人蔵
179	「殺しの手帖」『話の特集』 1966年3月号 パネル(2点)		話の特集	1966	—	—	AAC
180	「JUN」『話の特集』1970年10月号 パネル(1点)		話の特集	1970	—	—	AAC
181	「ふとどき風土記・HAIR」『オール讀 物』1970年1月号 パネル(1点)		文藝春秋	1970	—	—	AAC
182	「ふとどき風土記・モンタージュ」 『オール讀物』1970年3月号 パネル(1点)		文藝春秋	1970	—	—	AAC
183	「ふとどき風土記・アメリカ映画頑張る」 『オール讀物』1970年7月号 パネル(1点)		文藝春秋	1970	—	—	AAC
184	「漫画オールスターパレード」 『小説現代』1970年10月号 パネル(1点)		講談社	1970	—	—	AAC
185	「はめ絵映画館」『話の特集』 1972年10月号 パネル(1点)		話の特集	1972	—	—	AAC
和田誠になるまで 幼少～高校生							
186	「サムライトヘビトオバケ」(複製)			1940	—	—	AAC
187	「インキンチャントデンキンチャンノバ ケクラベ」(複製)			1940	—	—	AAC
188	「日記」			1942	18.8×13.7	鉛筆、色鉛筆、紙	AAC
189	「絵日記」			1943	25.5×19.0	鉛筆、色鉛筆、紙	AAC
190	「Mikky and Popeye.」			1945	10.7×18.5	鉛筆、色鉛筆、紙	AAC
191	「三ツの漫画」			1945	20.7×14.8	鉛筆、紙	AAC
192	「バカサレタベンケイ」『赤とんぼ』 1947年4月号		実業之日本社	1947	—	雑誌現物	個人蔵
193	「風」『赤とんぼ』1948年2月号	文・館鄰	実業之日本社	1948	—	雑誌現物	個人蔵
194	文集「ブーの本・二冊を比べる ブーの詩」(複製)			1948	—	—	AAC
195	「動物詩集」代沢小学校 六年一組教室			1948	9.6×12.7(開25.5) ×0.3	ペン、リノリウム版画、 わら半紙	AAC

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
196	「やんちゃクラス」			1949	29.0×23.1	ペン、紙	AAC
197	『少年少女』6月号		中央公論社	1949	—	雑誌現物	和田誠事務所
198	「カット集」			1949	9.5×13.0×2.0	ガリ版、紙	AAC
199	ソウル・スタインバーグ画集 『ALL IN LINE』の模写			1954	25.2×35.8	ペン、紙	AAC
200	「西遊記」	共作・藤田寛		1952	12.7×18.5	ペン、紙	AAC
201	先生の似顔絵			1953	18.2×24.3	墨、和紙	AAC
202	「OMNIBUS 5」			1950代	21.1×14.9×0.2	ペン、紙	AAC
203	「OMNIBUS 4」			1950代	21.5×15.2×0.6	ペン、紙	AAC
204	「西部の勇者たち」[「OMNIBUS 6」]			1954	21.5×15.2×0.6	ペン、紙	AAC
205	修学旅行スケッチ			1954	18.6×26.4×6.5	鉛筆、ペン、紙	AAC
206	映画ノート 「You ain't heard nothin' yet!」			不詳	21.2×15.1×0.4	ペン、紙	AAC
207	先生たちの似顔による時間割			1953	37.4×27.2	インク、鉛筆、紙	AAC
208	「不合格のための世界史 コペルニクス」			1954	25.2×18.0	ペン、紙	藤縄直氏
209	「不合格のための世界史 ジュリアス シーザー」			1954	25.2×18.0	ペン、紙	藤縄直氏

和田誠になるまで 大学生

210	興和新薬のための蛙の イラストレーション習作			1955	26.1×36.3	ペン、紙	AAC
211	新聞記事「興和新薬のための蛙の イラストレーション1等賞受賞」(複製)			1955	—	—	—
212	「梅雨」	詩・草野心平		1957	24.0×27.0	ペン、水彩、紙	AAC
213	英語の歌詞を書き写したノート			不詳	22.0×17.8	ペン、紙	和田誠事務所
214	観た映画を記録したノート(複製)			1950代	—	—	AAC
215	映画ノート「Jimmy」			1950代	21.2×15.1×0.4	ペン、紙	AAC
216	だいありい 2			1954	21.5×15.2	ペン、紙	和田誠事務所
217	だいありい 6			1955-56	21.5×15.2	ペン、紙	和田誠事務所
218	銅版画			1957	14.2×18.9	エッチング、紙	AAC
219	「舞踏への招待」パンフレット			1950代	34.3×23.1	ポスターカラー、紙	AAC
220	「バスターキートン物語」パンフレット			1950代	34.4×23.3	ポスターカラー、紙	AAC
221	「旅」	詩・ロバート・ルイス・ スティーヴンソン、 訳・野上彰		1957	36.3×102.3	ポスターカラー、紙	AAC
222	「蛙のシェイクスピア劇場 ハムレット」			1957	51.5×36.3	ポスターカラー、紙	AAC
223	「蛙のシェイクスピア劇場 ロミオと ジュリエット」			1957	51.4×36.4	ポスターカラー、紙	AAC
224	「貝殻追放」パネル(9点)			1958	—	—	AAC
225	レコードジャケット			1958	各30.3×30.1	ポスターカラー、紙	AAC
226	「夜のマルグリット」ポスター(複製)			1957	103.9×73.6	—	AAC
227	「ねじの回転」ポスター			1958	102.2×72.6	オフセット、紙	和田誠事務所
228	「独裁者」ポスター(複製)			1957	102.8×73.0	—	AAC
229	「olivetti Lettra 22」ポスター			1957	102.3×72.7	ポスターカラー、紙	AAC
230	「市民ケーン」ポスター			1957	102.3×72.4	ポスターカラー、紙	AAC
231	「JAPAN」ポスター			1956	103.3×72.4	ポスターカラー、紙	AAC

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
ライトパブリシティの時代							
232	たばこ「ハイライト」試し刷り			1960	25.7×18.2	印刷、紙	AAC
233	たばこ「ハイライト」試し刷り			1960	17.8×8.9	印刷、紙	AAC
234	たばこ「ハイライト」試し刷り			1960	24.2×17.4	印刷、紙	AAC
235	たばこ「ハイライト」版下			1960	27.3×14.8	インク、ペン、コラージュ、鉛筆、紙	AAC
236	たばこ「ハイライト」試し刷り			1960	24.2×17.5	印刷、紙	AAC
237	たばこ「ハイライト」試し刷り			1960	24.2×17.5	印刷、紙	AAC
238	たばこ「ハイライト」版下			1960	13.1×19.3	鉛筆、コラージュ、紙	AAC
239	『火刑台上のジャンヌ・ダルク』			1959	26.2×18.5	印刷、紙	和田誠事務所
240	「日本社会党」		日本社会党	1960代	10.1×15.0	印刷、紙	和田誠事務所
241	「天井桟敷 劇団員募集」		天井桟敷	1967	21.4×20.7	印刷、紙	和田誠事務所
242	「どん底」	AD・田中一光	劇団民藝	1960	26.0×18.5	印刷、紙	和田誠事務所
243	「ウインザーの陽気な女房たち」		神戸勤労者音楽協議会	1961	26.1×18.2	印刷、紙	和田誠事務所
244	「ブルースの誕生」			1961	19.6×20.4	印刷、紙／ソノシート	濱田高志氏
245	「印刷デザイン実験室 18」			不詳	30.0×26.2	印刷、紙	和田誠事務所
246	「共同電話」		日本電信電話公社	1960代	19.4×9.1	印刷、紙	和田誠事務所
247	「電話付属装置」		日本電信電話公社	1960代	19.4×9.1	印刷、紙	和田誠事務所
248	「修学旅行電報のご案内」		日本電信電話公社	1960代	20.9×10.0	印刷、紙	和田誠事務所
249	「電話のじょうずな使い方」		日本電信電話公社	1960代	20.9×14.9	印刷、紙	和田誠事務所
250	「電話のじょうずな使い方」		日本電信電話公社	1960代	20.9×14.9	印刷、紙	和田誠事務所
251	「マツダフィルタ」		マツダ	1960代	19.8×11.0	印刷、紙	和田誠事務所
252	会社案内「ヤマハ」		ヤマハ	1966頃	25.0×12.2	印刷、紙	和田誠事務所
253	「ヤマハピアノ」		ヤマハ	不詳	25.1×9.2	印刷、紙	和田誠事務所
254	「ヤマハオルガン」		ヤマハ	不詳	21.1×19.0	印刷、紙	和田誠事務所
255	「ヤマハハーモニカ」		ヤマハ	不詳	21.0×19.2	印刷、紙	和田誠事務所
256	「世界の名作」		講談社	1964	25.0×17.8	印刷、紙	和田誠事務所
257	「泣いた赤鬼」『東洋インキ NEWS』No.35		東洋インキ	1966	20.9×14.9×0.3	印刷、紙	和田誠事務所
258	「ad・news」		南北社	1959	23.3×13.0	印刷、紙	和田誠事務所
259	『工芸ニュース』No.29		丸善	1961	25.8×19.0×0.4	印刷、紙	和田誠事務所
260	「ベルソナ展」カタログ			1965	—	印刷、紙	南伸坊氏
261	「魅惑の名旋律集 可愛い花」LP		キングレコード	1960	—	レコード	和田誠事務所
262	広告 「明日、銀座から都電が姿を消す」	写真・富山治夫	キヤノン	1967	—	—	—
263	雑誌広告「Canon デミ」		キヤノン	1963	—	—	—
264	雑誌広告「Canon」		キヤノン	1964	—	—	—
265	雑誌広告「Canon」		キヤノン	1964	—	—	—
266	雑誌広告「Canon QL FT」		キヤノン	1967	—	—	—

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
ひとコマ漫画							
267	『21頭の象』		ライトパブリシティ	1960	—	書籍	和田誠事務所
268	『21頭の象』原画			1960	27.0×38.8	ペン、鉛筆、紙	AAC
269	『21頭の象』原画			1960	26.9×38.7	ペン、鉛筆、紙	AAC
270	『24頭の象』		トムズボックス	2011	—	書籍	和田誠事務所
271	『41頭の象』		トムズボックス	2014	—	書籍	和田誠事務所
272	『41頭の象』原画			1960	20.5×24.0	鉛筆、紙	AAC
273	『地にはピース』		ライトパブリシティ	1965	—	書籍	和田誠事務所
274	日本専売公社「ピース」雑誌広告 原画「ヒコカルフヒニナ ワカリマスピース」			1961-64	38.8×26.7	インク、紙	AAC
275	日本専売公社「ピース」雑誌広告 原画「ピースのうまさは 全身にしみわたる」			1961-64	27.3×19.7	インク、紙	AAC
276	日本専売公社「ピース」雑誌広告 原画「わが胸はピースの ごとく燃ゆるなり」			1961-64	27.2×19.6	インク、紙	AAC
277	『サニーサイドアップ』		CBSソニー出版	1980	—	書籍	和田誠事務所
278	『サニーサイドアップ』原画			1980	39.5×27.2	グワッシュ、紙	AAC
279	『サニーサイドアップ』原画			1980	39.5×27.2	グワッシュ、紙	AAC
280	『サニーサイドアップ』原画			1980	39.5×27.2	グワッシュ、紙	AAC
281	『カメラ対ギャルス』		話の特集	1986	—	書籍	和田誠事務所
282	『写楽』原画			1980-85	34.0×26.5	グワッシュ、紙	AAC
283	『写楽』原画			1980-85	34.0×26.5	グワッシュ、紙	AAC
284	『写楽』原画			1980-85	34.5×26.5	グワッシュ、紙	AAC
285	『ショートショートランド』表紙原画 1983年1月号		講談社	1983	27.3×19.7	グワッシュ、紙	AAC
286	『ショートショートランド』表紙原画 1983年7月号		講談社	1983	26.7×20.3	グワッシュ、紙	AAC
287	『キャノンサークル』裏表紙 1966年7月号		キャノン	1966	29.7×20.8	オフセット、紙	AAC
288	『キャノンサークル』裏表紙 1967年5月号		キャノン	1967	29.5×21.0	オフセット、紙	AAC
289	新聞広告 日本酒造組合中央会		日本酒造組合中央会	1966	29.7×25.8	オフセット、紙	和田誠事務所
290	新聞広告「Canon FT」		キャノン	1966	29.7×25.8	オフセット、紙	和田誠事務所
291	『漫画読本』1962年7月号		文藝春秋	1962-70	—	雑誌現物	鈴木啓之氏
292	『漫画読本』1966年11月号		文藝春秋	1966	—	雑誌現物	森晴路氏
293	『漫画読本』1968年6月号		文藝春秋	1968	—	雑誌現物	鈴木啓之氏
294	『漫画読本』1970年9月号		文藝春秋	1962-70	—	雑誌現物	鈴木啓之氏
295	『COM』表紙原画 1969年4月号			1969	36.5×25.9	カラーインク、ペン、 イラストボード	AAC
296	『COM』表紙原画 1969年11月号			1969	36.5×25.9	カラーインク、ペン、 イラストボード	AAC
297	『COM』表紙原画 1970年8月号			1970	36.5×25.9	カラーインク、ペン、 イラストボード	AAC
298	『COM』1970年3月号		虫プロ商事	1970	—	雑誌現物	森晴路氏
299	『COM』1970年8月号		虫プロ商事	1970	—	雑誌現物	森晴路氏
300	『COM』1970年11月号		虫プロ商事	1970	—	雑誌現物	森晴路氏

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
301	新聞広告 富士通		富士通	1991	—	—	—
302	新聞広告 富士通		富士通	1991	—	—	—
303	新聞雑誌広告「トマトジュース」		カゴメ	1973	—	—	—
304	新聞雑誌広告「トマトジュース」		カゴメ	1973	—	—	—
305	新聞広告「キヤノネット QL」	コピー・秋山晶	キヤノン	1965	—	—	—
306	新聞広告「キヤノネット QL」	コピー・秋山晶	キヤノン	1965	—	—	—
307	雑誌新聞広告「ダイアル35-2」		キヤノン	1968	—	—	—
308	雑誌新聞広告「ダイアル35-2」		キヤノン	1968	—	—	—
309	新聞雑誌広告「パナカラーリモコン」		松下電器産業	1973	—	—	—
310	新聞雑誌広告「パナカラーリモコン」		松下電器産業	1973	—	—	—
311	「あれー死ぬ死ぬ」『漫画読本』 1970年3月号		文藝春秋	1970	—	—	AAC
312	連載「今週の本棚」ひとコマ漫画 パネル(12点)		毎日新聞	1993 — 2007	—	—	AAC

話の特集

313	「エルエル」(テスト版)			1964	27.8×20.5×0.8	雑誌現物	和田誠事務所
314	「話の特集」1966年2月号(創刊号)	表紙イラストレーション・ 横尾忠則	話の特集	1966	—	雑誌現物	南伸坊氏
315	「話の特集」1969年2月号		話の特集	1969	—	雑誌現物	森晴路氏
316	「話の特集」1967年4月号		話の特集	1967	—	雑誌現物	森晴路氏
317	「話の特集」1967年6月号		話の特集	1967	—	雑誌現物	森晴路氏
318	「話の特集」1966年9月号		話の特集	1966	—	雑誌現物	森晴路氏
319	「話の特集」1966年8月号		話の特集	1966	—	雑誌現物	森晴路氏
320	「話の特集」1966年7月号		話の特集	1966	—	雑誌現物	森晴路氏
321	「話の特集」1969年6月号		話の特集	1969	—	雑誌現物	森晴路氏
322	「話の特集」1972年10月号		話の特集	1972	—	雑誌現物	個人蔵
323	「話の特集」1972年12月号		話の特集	1972	—	雑誌現物	個人蔵
324	「図解★かっこいいキミたちの ために」1966年6月号 パネル			1966	—	—	—
325	「少年宇宙課報具 電波怪物の巻」 1966年11月号 パネル			1966	—	—	—
326	「話の特集」パネル(8点)	表紙イラストレーション・ 和田誠		1967	—	—	—

映画監督

327	「麻雀放浪記」(一部抜粋)		東映	1984	—	映像	—
328	「麻雀放浪記」脚本			1984	24.7×17.4×1.5	印刷、ペン、鉛筆、紙	AAC
329	「麻雀放浪記」脚本原稿			1984	25.7×36.2	ペン、紙	AAC
330	「麻雀放浪記」脚本原稿			1984	25.7×36.2	ペン、紙	AAC
331	「新人監督日記」		角川書店	1985	—	書籍	和田誠事務所
332	「シナリオ麻雀放浪記」	原作・阿佐田哲也、 脚本・和田誠、 沢井信一郎	角川書店	1984	—	書籍	和田誠事務所
333	「麻雀放浪記」ポスター			1984	72.8×51.5	印刷、紙	和田誠事務所
334	「麻雀放浪記」絵コンテ			1984	25.7×18.3	ペン、紙	AAC
335	「麻雀放浪記」絵コンテ			1984	25.7×18.3	ペン、紙	AAC

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
336	報知映画賞トロフィー			1984	21.2×15.6×9.0	ブロンズ	AAC
337	『快盗ルビイ』(一部抜粋)		東宝	1988	—	映像	—
338	『快盗ルビイ』脚本			1988	24.5×17.2×1.0	印刷、ペン、鉛筆、紙	AAC
339	『たとえばフォーエバー』楽譜 『快盗ルビイ』挿入歌	作詞・作曲・和田誠、 歌・小泉今日子、 真田広之		1988	23.9×18.2	印刷、紙	AAC
340	『快盗ルビイ 密着ロケ日記、 完全シナリオ』		集英社	1988	—	書籍	和田誠事務所
341	『メイキング・オブ・快盗ルビイ』	著・和田誠、長谷川隆	筑摩書房	1989	—	書籍	和田誠事務所
342	『快盗ルビイ』ポスター			1988	72.8×51.5	印刷、紙	和田誠事務所
343	『快盗ルビイ』タイトルバック原画			1988	39.3×54.5	グワッシュ、ペン、紙	AAC
344	『快盗ルビイ』スタッフ似顔絵			1989	27.3×39.5	ペン、コラージュ、紙	AAC
345	『怖がる人々』ポスター			1994	72.8×51.5	印刷、紙	和田誠事務所
346	『真夜中まで』ポスター			1999	72.8×51.5	印刷、紙	和田誠事務所
347	『しずかなあやしい午後に』 パンフレット			1997	—	印刷、紙	和田誠事務所
348	『ガクの絵本』		ほろぶ出版	1999	—	書籍	和田誠事務所
349	『幕末愚連隊』脚本			不詳	25.8×36.4	ペン、紙	和田誠事務所
350	『麻雀放浪記』『快盗ルビイ』 撮影時のスナップ写真 パネル(7点)			—	—	—	—

エッセイ

351	『お楽しみはこれからだ』		文藝春秋	1975	—	書籍	和田誠事務所
352	『お楽しみはこれからだ PART2』		文藝春秋	1976	—	書籍	和田誠事務所
353	『お楽しみはこれからだ PART3』		文藝春秋	1980	—	書籍	和田誠事務所
354	『お楽しみはこれからだ PART4』		文藝春秋	1986	—	書籍	和田誠事務所
355	『お楽しみはこれからだ PART5』		文藝春秋	1995	—	書籍	和田誠事務所
356	『お楽しみはこれからだ PART6』		文藝春秋	1996	—	書籍	和田誠事務所
357	『お楽しみはこれからだ PART7』		文藝春秋	1997	—	書籍	和田誠事務所
358	『フォレストガンプ』原画 『お楽しみはこれからだ 6』			1996	27.3×19.7	ペン、鉛筆、コラージュ、紙	AAC
359	『フォレストガンプ』原稿 『お楽しみはこれからだ 6』			1996	25.8×36.4	ペン、紙	AAC
360	『放射能X』原画 『お楽しみはこれからだ 6』			1996	27.3×19.7	ペン、コラージュ、紙	AAC
361	『俺たちに明日はない』原画 『お楽しみはこれからだ』			1975	20.8×18.9	ペン、コラージュ、紙	AAC
362	『カサブランカ』原画 『お楽しみはこれからだ』			1975	20.8×19.0	ペン、コラージュ、紙	AAC
363	映画の台詞を書き起こしたノート			1950代	24.9×17.9×0.5	インク、紙	AAC
364	『ビギン・ザ・ビギン』		文藝春秋	1982	—	書籍	和田誠事務所
365	『そして、レビューは』原稿 『ビギン・ザ・ビギン』			1982	25.7×35.3	ペン、紙	AAC
366	舞台『ビギン・ザ・ビギン』ポスター			1982	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
367	舞台『ビギン・ザ・ビギン』 ポスター原画・色指定紙(複製)			1982	81.2×58.0	—	—
368	『銀座界限ドキドキの日々』		文藝春秋	1991	—	書籍	和田誠事務所
369	『銀座界限ドキドキの日々』文庫		文藝春秋	1997	—	書籍	和田誠事務所
370	『銀座界限ドキドキの日々』原稿			1991	25.8×36.4	ペン、色鉛筆、紙	AAC

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
371	『銀座界限ドキドキの日々』カバー 裏面原画(ライトパブリシティ写真部)			1962-63	38.3×27.0	鉛筆、紙	AAC
372	社員似顔絵 (ライトパブリシティ企画部)			1962-63	38.3×27.0	鉛筆、紙	AAC
373	『銀座界限ドキドキの日々』 表紙原画(複製)			1991	28.6×39.6	ペン、コラージュ、紙	AAC
374	『いつか聴いた歌』	文藝春秋		1977	—	書籍	和田誠事務所
375	『いつか聴いた歌』文庫	文藝春秋		1996	—	書籍	和田誠事務所
376	『いつか聴いた歌』増補改訂版	愛育社		2013	—	書籍	和田誠事務所
377	『いつか聴いた歌』見返し原画			1977	24.8×32.0	ペン・コラージュ、紙	AAC
378	ショー「いつか聴いた歌」ポスター			1982	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
379	『いつか聴いた歌』CD訳詞原稿			2013	36.4×25.7	ペン、紙	AAC
380	『いつか聴いた歌 スタンダード・ラヴ・ ソングス』CD		ソニーミュージック	2013	—	CD	個人蔵
381	『いつか聴いた歌 ソング・アンド・ ダンス』CD		ソニーミュージック	2014	—	CD	個人蔵
382	『いつか聴いた歌』CD 島田歌穂、 島健		ユニバーサル ミュージック	2014	—	CD	個人蔵
383	『いつか聴いた歌 ブロードウェイ・ アンド・ハリウッド』CD		ソニーミュージック	2017	—	CD	個人蔵
作曲							
384	「私の部屋」原画	作詞・作曲・和田誠		1970代	42.0×30.0	インク、紙	和田誠事務所
385	「4人目の王さま」	作曲・和田誠、 作詞・高橋睦郎 他	理論社	1965	—	書籍	和田誠事務所
386	「ねむるおまえの」『4人目の王さま』 原画			1965	32.3×47.4	ペン、コラージュ、紙	AAC
387	「こよみのこよみ」	作詞・作曲・和田誠、 絵・湯村輝彦、和田誠	すばる書房	1977	—	書籍	和田誠事務所
388	「どうして」原画	作詞・作曲・和田誠、 編曲・佐藤允彦		1977	27.4×21.2	ペン・鉛筆、紙	AAC
389	「眠りの国へ」CD	作曲・和田誠、 歌・岸洋子	キングレコード	1989	—	CD	和田誠事務所
390	「和田誠ソング・ブック」CD	歌・小椋佳、由紀さお り、坂本九、カルメン・ マキ 他	ソリッド・レコード	2015	—	CD	個人蔵
391	「和田誠ソング・ブック」CD	歌・デューク・エイセス	東芝EMI	2007	—	CD	個人蔵
392	「ちいさな地球」LP	作曲・和田誠、 歌・平野レミ、 中山千夏	ビクター	1977	—	レコード	和田誠事務所
393	「老人探偵団とガリガリ博士の犯罪」 LP	作詞・寺山修司、 作曲・和田誠、 編曲・蘭田憲一	ブラックレコード	1972	—	レコード	和田誠事務所
394	舞台「パイがいっぱい スパイもいっ ぱい」ポスター	企画・岸田今日子		2004	72.8×51.5	オフセット、紙	和田誠事務所
395	万博住友児童館テーマ曲 ソノシート「小さいタネから」作 詞・阪田寛夫、作曲・和田誠、編曲・八木正生、歌・森山良子 「バクバクワンバクマーチ」作詞・井上ひさし、作曲・和田誠、 編曲・八木正生、合唱・西六郷少年少女合唱団			1970	—	EPレコード	トムズボックス
396	『こんにちは! マトリョーシカ展』出品作品 (ルイ・アームストロング、レスター・ヤング、パーシー・ヒース、 グラント・グリーン、アート・ブレイキー)			2005	—	グワッシュ、木	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
ポスター							
397	「ベトナムの子どもを支援する会」 反戦ポスターによる野外展出品作品			1968	—	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
398	「銀座界限限ガヤガヤ青春ショー」			2009	—	オフセット、紙	和田誠事務所
399	「カサブランカ」			1985	—	オフセット、紙	和田誠事務所
400	「イエロー・サブマリン」			1986	—	オフセット、紙	和田誠事務所
401	「ガラスの動物園」			1983	—	オフセット、紙	和田誠事務所
402	「朝・江戸の酔醒」			1985	—	オフセット、紙	和田誠事務所
403	「映画・JAZZ & POPS」			1995	—	オフセット、紙	和田誠事務所
404	「シャンソン カルナバル」			1993	—	オフセット、紙	和田誠事務所
405	「東京ナイト・フィーバー」			1999	—	オフセット、紙	和田誠事務所
406	「ゆかいな楽器の仲間たち」			1995	—	オフセット、紙	和田誠事務所
407	「蝶々夫人」			1995	—	オフセット、紙	和田誠事務所
408	「夏の夜の夢」			1995	—	オフセット、紙	和田誠事務所
409	「シャンソン・ド・パリ '97」			1997	—	オフセット、紙	和田誠事務所
410	「雅楽」			1998	—	オフセット、紙	和田誠事務所
411	「寝盗られ宗介」			1982	—	オフセット、紙	和田誠事務所
412	「三浦洋一ひとり会 ヒモのはなし」			1977	—	オフセット、紙	和田誠事務所
413	「熱海殺人事件」			1976	—	オフセット、紙	和田誠事務所
414	「蒲田行進曲」			1982	—	オフセット、紙	和田誠事務所
415	「オセロゲーム」			1994	—	オフセット、紙	和田誠事務所
416	「きらめく星座」			1985	—	オフセット、紙	和田誠事務所
417	「父と暮らせば」			2010	—	オフセット、紙	和田誠事務所
418	「紙屋町さくらホテル」			2003	—	オフセット、紙	和田誠事務所
419	「かあちゃん」			2001	—	オフセット、紙	和田誠事務所
420	「キッドナップ・ブルース」			1982	—	オフセット、紙	和田誠事務所
421	「マリアの胃袋」			1990	—	オフセット、紙	和田誠事務所
422	「第10回東京国際映画祭」			1997	—	オフセット、紙	和田誠事務所
423	「和田誠寄席」			1974	—	オフセット、紙	和田誠事務所
424	「ブロンドに首ったけ」			2002	—	オフセット、紙	和田誠事務所
425	「AMNESTY」			1999	—	オフセット、紙	和田誠事務所
426	「反原発ポスター展出品作品」			2011	—	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
427	「JAZZ★DANCE★SKD」			1983	—	オフセット、紙	和田誠事務所
428	「EXPO '85」			1985	—	オフセット、紙	和田誠事務所
429	「第2回国際アニメーション フェスティバル広島大会」			1987	—	オフセット、紙	和田誠事務所
430	「ヒロシマという名の少年」			1987	—	オフセット、紙	和田誠事務所
431	「岸洋子リサイタル」			1969	—	オフセット、紙	和田誠事務所
432	「デューク・エイセス 27年目のコ ンサート」			1982	—	オフセット、紙	和田誠事務所
433	「ヴィジュアルディ生誕150年記念 歌劇 椿姫」			不詳	—	オフセット、紙	和田誠事務所
434	「竹内マンドリン・アンサンブル 第5回定期演奏会」			不詳	—	オフセット、紙	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
435	「アメデーまたは死体処理法 劇団表現座第3回公演」			1962	—	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
436	「八木正生リサイタル」			1966	—	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
437	「光なき子のための ジャズ・コンサート」			1962	—	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
438	「竹腰美代子と体操1963」			1963	—	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
439	ポスター パネル(192点)			—	—	—	—

新宿日活名画座

440	「アパートの鍵貸します」			1961	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
441	「ヴェラクルス」ほか			1960	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
442	「ペペ」			1961	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
443	「地下水道」ほか			1961	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
444	「ナバロンの要塞」ほか			1963	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
445	「戦争と平和」			1961	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
446	「シェルブールの雨傘」ほか			1965	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
447	「脱走兵」ほか			1961	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
448	「エデンの東」ほか			1962	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
449	「禁じられた遊び」ほか			1963	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
450	「GIブルース」ほか			1961	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
451	「風と共に去りぬ」ほか			1963	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
452	「誰がために鐘は鳴る」ほか			1968	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
453	「ボーイハント」ほか			1962	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
454	「マダムと泥棒」ほか			1962	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
455	「ファニー」ほか			1962	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
456	ポスター パネル(36点)			—	—	—	—

草月アートセンター

457	ポスター「草月ミュージックイン16 モダン・ジャズ・インシスツ」			1961	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
458	ポスター「日本映画の足跡 続・ 東宝篇」			1965	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
459	ポスター「草月ミュージックイン12 ディキシランド・リバイバル」			1961	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
460	ポスター「草月ミュージックイン18 ワークス・オブ・モダン ジャズ」			1962	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
461	ポスター「アニメーション フェスティバル 65」	題字・横尾忠則		1965	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
462	ポスター「怪奇と幻想」			1967	72.8×51.5	シルクスクリーン、紙	和田誠事務所
463	アニメーション『MURDER!』原画			1964	23.5×39.7	カラーインク、ペン、紙	AAC
464	アニメーション『MURDER!』原画			1964	23.5×39.5	カラーインク、ペン、紙	AAC
465	アニメーション『MURDER!』 絵コンテ(複製)			1964	—	—	AAC
466	『MURDER!』16ミリ作品 (一部抜粋)	製作・監督・美術・ 和田誠、 撮影・古川タク、 林政道、 音楽・八木正生		1964	—	映像	—

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
アニメーション							
467	テレビ番組『みんなのうた』 (一部抜粋)「誰も知らない」	作詞・谷川俊太郎、 作曲・中田喜直、 歌・楠トシエ	NHK	1961	—	映像	—
468	テレビ番組『みんなのうた』 (一部抜粋)「ねこふんじゃった」	作詞・坂田寛夫、 編曲・越部信義、 歌・天地聡子、東京放 送児童合唱団	NHK	1966	—	映像	—
469	テレビ番組『みんなのうた』 (一部抜粋)「四人目の王さま」	作詞・高橋睦郎、 作曲・和田誠、 編曲・八木正生、 歌・坂本九	NHK	1967	—	映像	—
470	『資生堂石鹸』テレビコマーシャル 「雪の降る夜は」	作詞・作曲・櫻井順、 歌・秋川リサ	資生堂	1973	—	映像	—
471	『資生堂石鹸』テレビコマーシャル 「リサオンステージ」	作詞・作曲・櫻井順、 歌・秋川リサ	資生堂	1973	—	映像	—
472	「ゴールデン洋画劇場」 タイトルアニメーション		フジテレビ	1981	—	映像	—
ジャケット							
473	「恋をするのはなぜ／じれったい人」	絹かすみ	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
474	「願い／氷の暖かさ」	グロー&長戸大幸	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
475	「恋がほしい／するすべもなく」	すがいよしお	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
476	「すねたい年頃／愛のワルツ」	貴月かおる	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
477	「生きのびるために／いのちある世界」	カーニバルス	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
478	「こんにちは土曜日くん。 ／こんなことを考えるのは」	すがいよしお	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
479	「小鳥よとびなさい ／お砂糖ぬきのレモンティー」	貴月かおる	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
480	「たたかひのうた／あこがれ」	竹尾智晴	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
481	「JOHN／死んでしまった街」	グロー	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
482	「越後ののはなし／ボクはD-51」	有限会社荒木組	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
483	「わがママ／小さな空」	ヨーコ&クミコ	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
484	「Mr. D.J. / ささやき」	赤と黒	BLACK	1972	—	EP	和田誠事務所
485	「SONY INTEGRATE GOLDEN DISK」	アンディ・ウィリアムス他	CBS ソニー (宣伝用非売品)	1966	—	EP	トムズボックス
486	「映画館という名の演奏会場」	V.A.	ビクター	1966	—	EP	和田誠事務所
487	「YOU CAN DREAM」	道下和彦	KAZ MUSIC	1995	—	CD	和田誠事務所
488	「THE BEST」	マイルス・デイビス	ビクター	2001	—	CD	和田誠事務所
489	「WEST SIDE STORY」	デイヴィッド・ジンマン 指揮 ボルチモア交響楽団	ロンドン	1997	—	CD	和田誠事務所
490	「あなたとトゥラッタッタ ♪／THE WAY I DREAM」	DREAMS COME TRUE	ユニバーサル	2018	—	CD	和田誠事務所
491	「円翁戯楽」	佐藤允彦トリオ	BAJ Records	2009	—	CD	和田誠事務所
492	「江戸戯楽」	佐藤允彦トリオ	BAJ Records	2011	—	CD	和田誠事務所
493	「童心戯楽」	佐藤允彦トリオ	BAJ Records	2014	—	CD	和田誠事務所
494	「あいのうた フランチェスカ!」	大竹しのぶ	avex	2009	—	CD	和田誠事務所
495	「Brass Around The World」	19~21 Universal band	MCAビクター	1991	—	CD	和田誠事務所
496	「こまつ座の音楽」	宇野誠一郎× 井上ひさし	キング	2009	—	CD	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
497	「コーラス図鑑1」	デューク・エイセス	東芝EMI	1997	—	CD	和田誠事務所
498	「夢であいましょう 今月のうた 大全」	V.A.	EMI ミュージック・ジャパン	2013	—	CD	和田誠事務所
499	「佐山雅弘 plays ゴールドベルク」	佐山雅弘	ビクター	2004	—	CD	和田誠事務所
500	「M's 2nd」	M's 2	ビクター	2003	—	CD	和田誠事務所
501	「Masahiro Sayama and his Red Zone」	佐山雅弘	Tlive Records	2009	—	CD	和田誠事務所
502	「もしもピアノが弾けたなら」	西田敏行	CBSソニー	1981	—	LP	和田誠事務所
503	「このままでいいのだろうか」	いずみたく	garlic	1971	—	LP	和田誠事務所
504	「和田誠寄席」	五街道雲助、 入船亭扇橋、 春風亭小朝、 柳家小三治	ビクター	1979	—	LP	和田誠事務所
505	「不滅のディキシシーランドジャズ」	蘭田憲一と ディキシシー・キングス	テイチク	1981	—	LP	トムズボックス
506	「人間バンザイ!」	西村晃、デシャ	garlic	1970	—	LP	和田誠事務所
507	「三文役者の歌 まあそんなもんさ」	西村晃	garlic	1970	—	LP	和田誠事務所
508	「雨のピエロ」	浜口庫之助	ビクター	1976	—	LP	和田誠事務所
509	「オリジナル・サウンドトラックによる 武満徹自選映画音楽 1」	武満徹	ビクター	1980	—	LP	和田誠事務所
510	「十二人の女」	佐良直美	ビクター	1969	—	LP	トムズボックス
511	「12 SONGS FOR GUITAR」	荘村清志	東芝EMI	1977	—	LP	和田誠事務所
512	「TRIPTYQUE」	芥川也寸志	東芝	1961	—	LP	トムズボックス
513	「千夏ファースト・リサイタル」	中山千夏	TEICHIKU	1983	—	LP	和田誠事務所
514	「見るまゑに跳べ 岡林信康 アルバム第二集」	岡林信康	URC	1970	—	LP	トムズボックス
515	「初恋地獄編」	小椋佳、カルメン・マキ、 荒井学、 写真・篠山紀信	天井棧敷レコード	1966	—	LP	和田誠事務所
516	「三木鶏郎ソングブック」	三木鶏郎	東芝音楽工業株式会社	1970	—	LP	鈴木啓之氏
517	「The Music People 5th Anniversary Memorial Album」	V.A.	CBSソニー	不詳	—	LP	鈴木啓之氏
518	「昔一人の歌い手がいた いずみ・たくと12人の作詞家による」	淡谷のり子	日本フォノグラム	1971	—	LP	和田誠事務所
519	「EVE, LIVE」	EVE	JAPAN RECORD	1983	—	LP	和田誠事務所
520	「ザ・ベスト・オブ・デューク・エイセス」	デューク・エイセス	不詳	不詳	—	LP	和田誠事務所
521	「渡世人 舟木一夫三度笠を歌う」	舟木一夫	コロムビア	1972	—	LP	和田誠事務所
522	「抒情曲を歌う」	小林旭	クラウン	不詳	—	LP	和田誠事務所
523	「美しい地球」	大阪労音第一合唱団	garlic	1971	—	LP	和田誠事務所
524	「アカデミー主題歌賞の歩み」		不詳	不詳	—	LP	トムズボックス
525	「The Monroe! Monroe!」	マリリン・モンロー 他	双葉社	1974	—	LP	和田誠事務所
526	「ザ・サード・コンサート 前田憲男 作品集」	ザ・サード	ビクター	1975	—	LP	和田誠事務所
527	「オーケストラ・スペース 1966 I」	V.A.	ビクター	1966	—	LP	和田誠事務所
528	「ENCORE!! JAZZ & BOSSA: Sadao Messts Sharps & Flats」	渡辺貞夫、原信夫と シャープス & フラッツ	takt	1968	—	LP	トムズボックス
529	「inga」	八木正生	キング	1979	—	LP	和田誠事務所
530	「J.S.BACH Inventions and Sinfonias BWV 722a/801」	高橋悠治	コロムビア	1977	—	LP	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
531	「PIANIC PIANISM ～SUPER SOLO PIANO」	前田憲男・鈴木宏昌・佐藤允彦	コロムビア	1977	—	LP	和田誠事務所
532	「THE BEST」	日野皓正	ビクター	1981	—	LP	和田誠事務所
533	「愛あるかぎり～岸洋子リサイタル」	岸洋子	キング	1969	—	LP	和田誠事務所
534	「岸洋子リサイタル '79」	岸洋子	キング	1979	—	LP	和田誠事務所
535	「THE BEST」	渡辺貞夫	ビクター	1981	—	LP	和田誠事務所
536	「デューク・エイセス・リサイタル 結成15周年記念」	デューク・エイセス	東芝音楽工業	1970	—	LP	和田誠事務所
537	「SWING JOURNAL ALL STARS '68」	スイング・ジャーナル・オール・スターズ '68	takt	1968	—	LP	和田誠事務所
538	「THE BEST MILES DAVIS PART I」	マイルス・デイビス	不詳	不詳	—	LP	和田誠事務所
539	「THE BEST MILES DAVIS PART II」	マイルス・デイビス	不詳	不詳	—	LP	和田誠事務所
540	「STANDARDS 雪村いづみライブ」	雪村いづみ	CBSソニー	1985	—	LP	和田誠事務所
541	「We Got A New Bag: Sadao&Charlie Again」	渡辺貞夫&チャーリー・アゲイン	takt	1968	—	LP	和田誠事務所
542	「WHITE CHRISTMAS: HAPPY CHRITSMAS PARTY」	蘭田憲一とディキシシー・キングス	東芝EMI	1981	—	LP	和田誠事務所
543	「こどものせかい」	湯山昭	キング	不詳	—	LP	トムズボックス
544	「ファーブル昆虫記」	いずみたく	garlic	1978	—	LP	和田誠事務所
545	ピアノ曲集「こどもの国」	湯山昭、安川加寿子	ビクター	1994	—	LP	トムズボックス
546	「世界のこどものうた 10人のインディアン」	長谷川冨子指揮 東京少年少女合唱隊	ポリドール	1977	—	LP	和田誠事務所
547	「世界のこどものうた アビニョンの橋の上で」	長谷川冨子指揮 東京少年少女合唱隊	ポリドール	1977	—	LP	和田誠事務所
548	「世界のこどものうた 山の音楽家」	長谷川冨子指揮 東京少年少女合唱隊	ポリドール	1977	—	LP	和田誠事務所
549	「原っぱ」	長谷川冨子指揮 東京少年少女合唱隊	Polydor	1978	—	LP	和田誠事務所
550	「ワンダーブルーランド」	東芝レコーディング・オーケストラ	東芝EMI	1978	—	LP	和田誠事務所

装丁に見る和田文字

551	和田誠書き文字	不詳	36.4×25.6	コラージュ、紙	AAC
552	和田誠書き文字	不詳	36.4×25.6	コラージュ、紙	AAC
553	和田誠書き文字	不詳	29.9×21.3	コラージュ、紙	AAC
554	和田誠書き文字	不詳	26.9×19.0	インク、紙	AAC
555	装丁に見る和田文字 パネル(43点)	—	—	—	—

装丁

556	「恋する音楽小説」	著・阿川佐和子	講談社	2001	—	書籍	—
557	「マチルデの肖像」	著・阿川佐和子	講談社	2003	—	書籍	—
558	「マチルデの肖像」カバー原画			2003	24.3×47.8	インク、コラージュ、紙	AAC
559	「マチルデの肖像」カバー色原画			2003	24.3×47.7	グワッシュ、紙	AAC
560	「いい歳旅立ち」	著・阿川佐和子	講談社	2002	—	書籍	鈴木啓之氏
561	「サワコの和」	著・阿川佐和子	幻冬舎	2004	—	書籍	鈴木啓之氏
562	「いつもひとりで」	著・阿川佐和子	大和書房	2000	—	書籍	鈴木啓之氏
563	「村上春樹全作品 1990～2000 ③ 短篇集Ⅱ」	著・村上春樹	講談社	2003	—	書籍	個人蔵

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
564	『村上春樹全作品 1990～2000 ⑤ ねじまき鳥クロニクル2』	著・村上春樹	講談社	2003	—	書籍	個人蔵
565	『村上春樹全作品 1990～2000 ③ 短篇集Ⅱ』表紙原画			2003	28.0×38.3	グワッシュ、紙	AAC
566	『村上春樹全作品 1990～2000 ⑤ ねじまき鳥クロニクル2』表紙原画			2003	29.3×39.5	グワッシュ、紙	AAC
567	『冬の夢』	著・スコット・フィッツ ジェラルド、 訳・村上春樹	中央公論新社	2009	—	書籍	—
568	『冬の夢』カバー原画			2009	19.7×27.2	グワッシュ、紙	AAC
569	『アフターダーク』	著・村上春樹	講談社	2004	—	書籍	個人蔵
570	『さよならバードランド』	著・ビル・クロウ、 訳・村上春樹	新潮社	1996	—	書籍	和田誠事務所
571	『ロンドンで本を読む』	著・丸谷オ一	マガジンハウス	2001	—	書籍	—
572	『ゴシップ的日本語論』	著・丸谷オ一	文藝春秋	2004	—	書籍	—
573	『ゴシップ的日本語論』カバー原画			2004	24.5×51.5	水彩、鉛筆、紙	AAC
574	『日本史を読む』	著・丸谷オ一	中央公論社	1998	—	書籍	和田誠事務所
575	『日本史を読む』カバー原画			1998	27.2×21.0	エッチング、紙	AAC
576	『見わたせば柳さくら』	著・丸谷オ一、 山崎正和	中央公論社	1988	—	書籍	—
577	『見わたせば柳さくら』カバー原画			1988	27.3×34.8	はんこ、和紙	AAC
578	『月とメロン』	著・丸谷オ一	文藝春秋	2008	—	書籍	和田誠事務所
579	『闊歩する漱石』	著・丸谷オ一	講談社	2000	—	書籍	和田誠事務所
580	『夢の終わりに…』	著・ジェフ・ライマン 訳・古沢嘉通	早川書房	1995		書籍	AAC
581	『夢の終わりに…』カバー原画			1995		カラーインク、紙	AAC
582	『屋上のあるアパート』	著・阿川佐和子	講談社	2003	—	書籍	—
583	『屋上のあるアパート』カバー原画			2003	24.5×53.2	グワッシュ、紙	AAC
584	『詩集 田園スケッチ』	著・朝倉勇	メディアファクトリー	1998	—	書籍	和田誠事務所
585	『詩集 田園スケッチ』カバー原画			1998	27.1×25.2	エッチング、紙	AAC
586	『詩集 田園スケッチ』裏カバー原画			1998	27.1×25.2	エッチング、紙	AAC
587	『「エルサレム」亭の静かな対決』	著・マーサ・グライムズ、 訳・山本俊子	文藝春秋	1988	—	書籍	—
588	『「古き沈黙」亭のさても面妖』	著・マーサ・グライムズ、 訳・山本俊子	文藝春秋	1985	—	書籍	—
589	『「古き沈黙」亭のさても面妖』 カバー原画			1985	38.5×30.0	ポスターカラー、板	AAC
590	『ホワイト・ボーン』	著・バーバラ・ガウディ	早川書房	2000	—	書籍	—
591	『ホワイト・ボーン』カバー原画			2000	24.7×53.7	グワッシュ、紙	AAC
592	『乱れた大気』	著・アーウィン・ショー 訳・工藤政司	マガジンハウス	1994	—	書籍	—
593	『乱れた大気』カバー原画			1994	25.5×51.0	色鉛筆、紙	AAC
594	『ともに彷徨いてあり』	著・野田知佑	文藝春秋	2002	—	書籍	—
595	『ともに彷徨いてあり』カバー原画			2002	24.6×52.8	グワッシュ、鉛筆、紙	AAC
596	『バーボン・ストリート・ブルース』	著・高田渡	山と溪谷社	2001	—	書籍	—
597	『バーボン・ストリート・ブルース』 カバー原画			2001	23.8×52.2	ペン、色鉛筆、紙	AAC
598	『バーボン・ストリート・ブルース』文 字版下			2001	23.8×52.2	インク、コラージュ、紙	AAC

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
599	『野を駆ける光』	著・虫明亜呂無	筑摩書房	1991	—	書籍	—
600	『野を駆ける光』カバー原画			1991	24.8×48.6	色鉛筆、紙	AAC
601	『愉快な本と立派な本』	編・丸谷才一、 池澤夏樹	毎日新聞社	2012	—	書籍	和田誠事務所
602	『わたしのベスト3』		毎日新聞出版	2020	—	書籍	和田誠事務所
603	『本読みの達人が選んだ 「この3冊」』	丸谷才一	毎日新聞社	1998	—	書籍	個人蔵
604	『サウンド解剖学』	編・宮川泰	中央公論社	1981	—	書籍	鈴木啓之氏
605	『ぼくらの気持』	著・栗本薫	講談社	1979	—	書籍	個人蔵
606	『エータローの食いしん坊人生』	著・石橋エータロー	文藝春秋	1973	—	書籍	鈴木啓之氏
607	『高説低聴』	著・常盤新平	講談社	1984	—	書籍	鈴木啓之氏
608	『「とんち教室」の時代』	著・青木一雄	展望社	1999	—	書籍	個人蔵
609	『筒美京平の世界』	監修・高浪高彰、 森光厚夫	シンコーミュージック	1998	—	書籍	和田誠事務所
610	『タレントその世界』	著・永六輔	文藝春秋	1969	—	書籍	トムズボックス
611	『芸人その世界』	著・永六輔	文藝春秋	1969	—	書籍	トムズボックス
612	『長い猫と不思議な家族』	著・依布サラサ	祥伝社	2013	—	書籍	和田誠事務所
613	『歌わない日はなかった』	著・淡谷のり子	ハースト婦人画報社	1987	—	書籍	鈴木啓之氏
614	『円生と志ん生』	著・井上ひさし	集英社	2005	—	書籍	個人蔵
615	『ハマクラの音楽いろいろ』	著・浜口庫之助	立東舎	1991	—	書籍	個人蔵
616	『岡本喜八 お流れシナリオ集』	著・岡本喜八	亀鳴屋	2012	—	書籍	和田誠事務所
617	『きょうも涙の日は落ちる』	著・渥美清	展望社	2003	—	書籍	鈴木啓之氏
618	『ブラウン監獄の四季』	著・井上ひさし	講談社	1977	—	書籍	個人蔵
619	『映画の部屋のお客さま』	著・淀川長治	TBSブリタニカ	1977	—	書籍	個人蔵
620	『「徹子の部屋」の30年』	「徹子の部屋」 制作委員会	講談社	2007	—	書籍	—
621	『黄色いマンション 黒い猫』	著・小泉今日子	スイッチパブリッシング	2016	—	書籍	個人蔵
622	『三谷幸喜のありふれた生活5 有頂天時代』	著・三谷幸喜	朝日新聞社	2006	—	書籍	個人蔵
623	『旅の素』	著・阿川佐和子	旅行読売出版社	1999	—	書籍	個人蔵
624	『もしかして愛だった』	著・阿川佐和子	大和書房	2002	—	書籍	鈴木啓之氏
625	『映画だけしか頭になかった』	著・植草甚一	晶文社	1973	—	書籍	個人蔵
626	『バカまるだし』	著・永六輔、矢崎泰久	講談社	2007	—	書籍	トムズボックス
627	『あたく史外伝』	著・小沢昭一	新潮社	2002	—	書籍	個人蔵
628	『今夜は最高!』	著・タモリ	日本テレビ	1982	—	書籍	鈴木啓之氏
629	『太陽のエトランゼ』	著・愛川欽也	立風書房	1974	—	書籍	鈴木啓之氏
630	『テレビがやって来た!』	著・早坂暁	日本放送出版協会	2000	—	書籍	鈴木啓之氏
631	『マエタケのテレビ半世紀』	著・前田武彦	いそつぶ社	2003	—	書籍	鈴木啓之氏
632	『ぐうたら人間学』	著・遠藤周作	講談社	1972	—	書籍	鈴木啓之氏
633	『どくとるマンボウ昆虫記』	著・北杜夫	中央公論社	1963	—	書籍	鈴木啓之氏
634	『恐怖対談』	著・吉行淳之介	新潮社	1977	—	書籍	個人蔵
635	『映画について私が知っている二、 三の事柄』	著・山田宏一	三一書房	1971	—	書籍	和田誠事務所
636	『アルキメデスは手を汚さない』	著・小峰元	講談社	1973	—	書籍	個人蔵

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
637	『ピタゴラス豆畑に死す』	著・小峰元	講談社	1974	—	書籍	個人蔵
638	『軍艦ポルカ』	著・阿川弘之	東方社	1967	—	書籍	鈴木啓之氏
639	『うちの女房、うちの息子』	著・遠藤周作	講談社	1974	—	書籍	鈴木啓之氏
640	『怠談』	著・遠藤周作	番町書房	1975	—	書籍	鈴木啓之氏
641	『大日本帝国スーパーマン』	著・北杜夫	新潮社	1987	—	書籍	鈴木啓之氏
642	『悪友記』	著・吉行淳之介ほか	ベップ出版	1974	—	書籍	鈴木啓之氏
643	『七十七人の侍アメリカへ行く』	著・服部逸郎	講談社	1965	—	書籍	鈴木啓之氏
644	『老イデマスマス毫碌』	著・吉行淳之介、山口瞳	新潮社	1993	—	書籍	鈴木啓之氏
645	『ゴリラのさびしい日』	著・小園江圭子	すばる書房	1974	—	書籍	個人蔵
646	『ドレミファ交友録』	著・いずみたく	朝日新聞社	1970	—	書籍	鈴木啓之氏
647	『ショウ・ビジネスに恋して』	著・安倍寧	角川書店	1996	—	書籍	鈴木啓之氏
648	『十二支の動物たち』	著・日高敏隆	共同通信社	1983	—	書籍	和田誠事務所
649	『下落合シネマ酔館』	著・赤塚 不二夫、 やまさき十三	小学館	1996	—	書籍	和田誠事務所
650	『あ、またシネマ彗星だ』	著・赤瀬川隼	キネマ旬報社	1995	—	書籍	和田誠事務所
651	『ゴダール、わがアンナカリーナ』	著・山田宏一	ワイズ出版	2010	—	書籍	個人蔵
652	『映画 果てしなきベスト・テン』	著・山田宏一	草思社	2013	—	書籍	和田誠事務所
653	『音のない映画館』	著・佐藤勝	立風書房	1986	—	書籍	和田誠事務所
654	『机上の映写機』	著・山口正介	話の特集	1989	—	書籍	鈴木啓之氏
655	『ちゃんばらグラフィティ』	監修・マキノ雅裕、 編著・浦谷年良	講談社	1981	—	書籍	鈴木啓之氏
656	『赤塚不二夫1000ページ』	責任編集・和田誠	話の特集	1975	—	書籍	和田誠事務所
657	『長寿の研究』	著・E・メチニコフ、 訳・平野威馬雄	幸書房	2006	—	書籍	和田誠事務所
658	『私一人』	著・ローレンバコール 訳・山田宏一訳		1984	—	書籍	個人蔵
659	『友よ映画よ』	著・山田宏一		1978	—	書籍	個人蔵
660	『ビリー・ワイルダー自作自伝』	著・ヘルムート カラゼク、 訳・瀬川 裕司	文藝春秋	1996	—	書籍	鈴木啓之氏
661	『サンショウウオ戦争』	著・カレル・チャペック、 訳・栗栖茜	海山社	2017	—	書籍	個人蔵
662	『村上春樹全作品 1990~2000 ⑥ アンダーグラウンド』	著・村上春樹	講談社	2003	—	書籍	個人蔵
663	『花』	著・柳内達雄	あかね書房	1979	—	書籍	個人蔵
664	『フランス象徴詩の研究』	著・平野威馬雄	思潮社	1979	—	書籍	和田誠事務所
665	『蔭者の告白』	著・平野威馬雄	話の特集	1976	—	書籍	和田誠事務所
666	『ユリシーズ I』	著・ジェイムズ・ジョイス、 訳・丸谷才一、 永川玲二、高松雄一	集英社	1996	—	書籍	和田誠事務所
667	『輝く日の宮』	著・丸谷才一	講談社	2003	—	書籍	和田誠事務所
668	『記憶のちぎれ雲』	著・草森紳一	本の雑誌社	2011	—	書籍	個人蔵
669	『手塚治虫ランド』	著・手塚治虫	大和書房	1977	—	書籍	個人蔵
670	『フィルムは生きている』	著・手塚治虫	国書刊行会	2014	—	書籍	個人蔵
671	『窓際のトットちゃん』	著・黒柳徹子	講談社	1981	—	書籍	個人蔵
672	『円盤についてのマジメな話』	著・平野威馬雄	平安書店	1973	—	書籍	個人蔵
673	『メイド・イン・オキュパイド・ジャパン』	著・小坂一也	河出書房新社	1990	—	書籍	鈴木啓之氏

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
674	『タアキイ』	著・中山千夏	新潮社	1993	—	書籍	個人蔵
675	『アニメーションのギャグ世界』	著・森卓也	奇想天外社	1978	—	書籍	和田誠事務所
676	『ツイス』	著・広瀬正	河出書房新社	1971	—	書籍	個人蔵
677	『暗黒時代のオデッセイ』	著・筒井康隆	晶文社	1974	—	書籍	個人蔵
678	『花の掟』	著・谷川俊太郎	理論社	1967	—	書籍	個人蔵
679	『アルファベット26講』	著・谷川俊太郎	出帆新社	1981	—	書籍	個人蔵
680	『ナンセンス・カタログ』	著・谷川俊太郎、 和田誠	大和書房	1982	—	書籍	個人蔵
681	『谷川俊太郎エトセトラ』	著・谷川俊太郎	大和書房	1979	—	書籍	個人蔵
682	『映画は存在する』	著・渡辺武信	サンリオ出版	1975	—	書籍	和田誠事務所
683	『うらめしや』	文・星新一	理論社	2010	—	書籍	和田誠事務所
684	『不吉な地点』	文・星新一	理論社	2009	—	書籍	和田誠事務所
685	『きつね小僧』	文・星新一	理論社	2009	—	書籍	和田誠事務所
686	『夜の山道で』	文・星新一	理論社	2002	—	書籍	和田誠事務所
687	『宇宙の男たち』	文・星新一	理論社	2004	—	書籍	和田誠事務所
688	『七人の犯罪者』	文・星新一	理論社	2007	—	書籍	和田誠事務所
689	『そして、だれも…』	文・星新一	理論社	2006	—	書籍	和田誠事務所
690	『長生き競争』	文・星新一	理論社	2006	—	書籍	和田誠事務所
691	『マンハッタンを歩く』	著・ビート・ハミル、 訳・雨沢泰	集英社	2007	—	書籍	和田誠事務所
692	『ハリウッドで成功する方法』	著・マックス桐島、 横井康和	朝日新聞社	2000	—	書籍	和田誠事務所
693	『アラウンド・ザ・ムービー』	著・森卓也	平凡社	1989	—	書籍	鈴木啓之氏
694	『くじらぐもからチックタックまで』	編・石川文子	フロネーシス桜蔭社	2008	—	書籍	和田誠事務所
695	『コラムの冒険』	著・小林信彦	新潮社	1996	—	書籍	個人蔵
696	『笑いの女神たち』	著・浜美雪	白夜書房	2008	—	書籍	和田誠事務所
697	『フットノート・パレード』	著・馬場啓一	話の特集	1985	—	書籍	鈴木啓之氏
698	『ぼくはもっぱらレコード』	著・古田直	ダックスープ	2014	—	書籍	個人蔵
699	『七十句』	著・丸谷オ一	立風書房	1995	—	書籍	和田誠事務所
700	『どこ吹く風』	著・丸谷オ一	講談社	1997	—	書籍	和田誠事務所
701	『軽いつづら』	著・丸谷オ一	新潮社	1993	—	書籍	個人蔵
702	『人形のBWH』	著・丸谷オ一	文藝春秋	2009	—	書籍	和田誠事務所
703	『猫のつもりが虎』	著・丸谷オ一	マガジンハウス	2004	—	書籍	個人蔵
704	『男の風俗・男の酒』	著・丸谷オ一	TBSブリタニカ	1983	—	書籍	鈴木啓之氏
705	『袖のボタン』	著・丸谷オ一	朝日新聞社	2007	—	書籍	和田誠事務所
706	『恋と女の日本文学』	著・丸谷オ一	講談社	1996	—	書籍	和田誠事務所
707	『汚れた顔の天使』	著・ジェームズ・ギャグ ニー、訳・山田宏一	出帆新社	1981	—	書籍	和田誠事務所
708	『吾輩はカモである』	著・ドナルド・E.ウエスト レーク、訳・池央耿	角川書店	1977	—	書籍	鈴木啓之氏
709	『スラップスティック』	著・カート・ヴォネガット、 訳・浅倉久志	早川書房	1979	—	書籍	鈴木啓之氏
710	『"THE SCRAP" 懐かしの八十年代』	著・村上春樹	文藝春秋	1987	—	書籍	個人蔵
711	『愛について語るときに 我々の語ること』	著・レイモンド・カー ヴァー、訳・村上春樹	中央公論新社	1990	—	書籍	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
712	『ファイアズ(炎)』	著・レイモンド・カーヴァー、訳・村上春樹	中央公論新社	1992	—	書籍	和田誠事務所
713	『ジャズ・アネクドッツ』	著・ビル・クロウ、訳・村上春樹	新潮社	2000	—	書籍	和田誠事務所
714	『10ドルだって大金だ』	著・ジャック・リッチー	河出書房新社	2006	—	書籍	和田誠事務所
715	『赤い酋長の身代金』	著・オー・ヘンリー	理論社	2008	—	書籍	和田誠事務所
716	『20年後』	著・オー・ヘンリー	理論社	2007	—	書籍	和田誠事務所
717	『鏡の国のアリス』	文・ルイス・キャロル、訳・岡田忠軒	角川書店	1987	—	書籍	個人蔵
718	『不思議の国のアリス』	文・ルイス・キャロル	角川書店	1975	—	書籍	個人蔵
719	『サンタクロースの冒険』	文・ライマン・フランク・ボーム、訳・田村隆一	扶桑社	1989	—	書籍	和田誠事務所
720	『カレル・チャペック戯曲集 I』	著・カレル・チャペック	海山社	2012	—	書籍	個人蔵
721	『レンブラントの帽子』	著・バーナード・マラマッド、訳・小島信夫、浜本武雄、井上謙治	夏葉社	2010	—	書籍	個人蔵
722	『イソップ株式会社』	著・井上ひさし	中央公論新社	2005	—	書籍	和田誠事務所
723	『唄には歌詞がある』	編・柴田南雄	福武書店	1987	—	書籍	和田誠事務所
724	『五音と七音の詩学』	編・大岡信	福武書店	1988	—	書籍	和田誠事務所
725	『パパラギ』	著・ツイアビ、訳・岡崎照男	立風書房	1981	—	書籍	和田誠事務所
726	『四人四色』	著・灘本唯人、宇野亜喜良、和田誠、横尾忠則	白水社	2009	—	書籍	和田誠事務所
727	『超時間対談』	著・田中小実昌 他	集英社	1981	—	書籍	和田誠事務所
728	『近くてそして遠い仲』	編・吉行淳之介	新潮社	1985	—	書籍	和田誠事務所
729	『風と樹木と鳥の声』	編・辻邦生	新潮社	1986	—	書籍	和田誠事務所
730	『外国語ABZ』	編・辻邦生	新潮社	1985	—	書籍	和田誠事務所

ロングランの仕事

731	「三谷幸喜のありふれた生活」パネル(12点)		2000—	—	—	—
732	日本新薬シリーズ広告 パネル(34点)		1971—1996	—	—	—
733	「今週の本棚」パネル(12点)		1992—2018	—	—	—

週刊文春

734	「夜のブルース」『週刊文春』表紙モチーフ 1989年12月21日号		不詳	9.0×7.0×5.0	陶器	和田誠事務所
735	「あきいろのくさ」『週刊文春』表紙モチーフ 2011年11月10日号		1982	11.0×11.0×20.0	陶器	和田誠事務所
736	『週刊文春』1989年12月21日号	文藝春秋	1989	—	雑誌現物	—
737	『週刊文春』2011年11月10日号	文藝春秋	2011	—	雑誌現物	—
738	「恋人がサンタクロース」『週刊文春』表紙原画 1997年12月25日号		1997	39.5×27.4	グワッシュ、紙	AAC
739	「紅茶天国」『週刊文春』表紙原画 2005年3月31日号		2005	29.1×39.5	グワッシュ、紙	AAC
740	「藍色の時」『週刊文春』表紙原画 2004年6月3日号		2004	39.7×27.2	グワッシュ、指定紙、紙	AAC
741	「あなたの似顔絵」『週刊文春』表紙原画 2008年11月13日号		2008	39.6×27.2	グワッシュ、紙	AAC

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
742	「You Can Fly! You Can Fly! You Can Fly!」『週刊文春』表紙原画 2017年7月20日号			2017	39.5×27.4	グワッシュ、紙	AAC
743	「ハナウマ」『週刊文春』表紙原画 2011年7月21日号			2011	39.7×27.4	グワッシュ、紙	AAC
744	「我も紅」『週刊文春』表紙原画 1983年11月24日号			1983	39.5×27.2	グワッシュ、紙	AAC
745	「スペインの街角で」『週刊文春』 表紙原画 1979年2月22日号			1979	38.5×27.4	グワッシュ、紙	AAC
746	「虹」『週刊文春』表紙原画 1985年8月29日号			1985	39.5×27.3	グワッシュ、紙	AAC
747	「マンゴーの木陰で」『週刊文春』 表紙原画 2005年7月28日号			2005	39.7×27.4	グワッシュ、紙	AAC
748	『週刊文春』2018年12月27日号		文藝春秋	2018	25.7×18.2	雑誌現物	個人蔵
749	『週刊文春』2008年11月13日号		文藝春秋	2008	25.7×18.2	雑誌現物	
750	『週刊文春』2017年7月20日号		文藝春秋	2017	25.7×18.2	雑誌現物	
751	『週刊文春』2011年7月21日号		文藝春秋	2011	25.7×18.2	雑誌現物	
752	『週刊文春』1983年11月24日号		文藝春秋	1983	25.7×18.2	雑誌現物	
753	「ハッピー・パス・ライド」『週刊文春』 表紙モチーフ 2010年4月29日号			不詳	—	セジュナン粘土	個人蔵
754	『週刊文春』2010年4月29日号		文藝春秋	2010	—	雑誌現物	—
755	『週刊文春』パネル(1,722点)			1977 — 2017	—	—	—

著書200冊

756	『21頭の象』		ライトパブリシティ	1960	—	書籍	和田誠事務所
757	『みつばち びい』	文・北杜夫	フレーベル館	1961	—	書籍	和田誠事務所
758	『がらすのお城』	文・高橋睦郎		1963	—	書籍	和田誠事務所
759	『ちょうちょむすび』	文・今江祥智		1963	—	書籍	和田誠事務所
760	『山太郎』	文・川路重之		1963	—	書籍	和田誠事務所
761	『ぬすまれた月』		岩崎書店	1963	—	書籍	和田誠事務所
762	『花とひみつ』	文・星新一		1964	—	書籍	和田誠事務所
763	『地にはピース』		ライトパブリシティ	1965	—	書籍	和田誠事務所
764	『すすめチーター』	文・広島市の保育園児 たち		1965	—	書籍	和田誠事務所
765	『しりと』	文・谷川俊太郎		1965	—	書籍	和田誠事務所
766	『4人目の王さま』	作曲・和田誠、 作詞・高橋睦郎 他	理論社	1965	—	書籍	和田誠事務所
767	『けんはへっちゃら』	文・谷川俊太郎	あかね書房	1965	—	書籍	和田誠事務所
768	『17のこもりうた』	詩・高橋睦郎、 曲・和田誠		1966	—	書籍	和田誠事務所
769	『冷たいツメタイむだ話』	文・小松左京	A・A・P	1966	—	書籍	和田誠事務所
770	『しのはきょろきょろ』	文・谷川俊太郎	あかね書房	1969	—	書籍	和田誠事務所
771	『ワッハ ワッハハイのぼうけん』	文・谷川俊太郎	講談社	1971	—	書籍	和田誠事務所
772	『ありがとう』	文・山元護久	世界文化社	1971	—	書籍	—
773	『和田誠肖像画集 PEOPLE』		美術出版社	1973	—	書籍	和田誠事務所
774	『デザイン街路図』		昭文社出版部	1973	—	書籍	個人蔵
775	『にっぽんほら話』		講談社	1974	—	書籍	和田誠事務所
776	『モザイクの馬』	文・小蘭江圭子	千趣会	1975	—	書籍	個人蔵

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
777	『密林一きれいなひょうの話』	文・工藤直子	銀河社(2018年より瑞雲舎)	1975	—	書籍	和田誠事務所
778	『お楽しみはこれからだ』		文藝春秋	1975	—	書籍	個人蔵
779	『とおるがとおる』	文・谷川俊太郎	あかね書房	1976	—	書籍	—
780	『お楽しみはこれからだ PART2』		文藝春秋	1976	—	書籍	個人蔵
781	『あめだまをたべたライオン』	文・今江祥智	フレーベル館	1976	—	書籍	和田誠事務所
782	『ポスターランド』		講談社	1976	—	書籍	和田誠事務所
783	『あな』	文・谷川俊太郎	福音館書店	1976	—	書籍	和田誠事務所
784	『日曜日は歌謡日』		講談社	1976	—	書籍	和田誠事務所
785	『いつか聴いた歌』		文藝春秋	1977	—	書籍	和田誠事務所
786	『和田誠肖像画集 PEOPLE 2』		美術出版社	1977	—	書籍	和田誠事務所
787	『ねこのアイウエオ』	文・ハンス・マグヌス・エンツェンスベルガー	晶文社	1977	—	書籍	和田誠事務所
788	『倫敦巴里』		話の特集	1977	—	書籍	和田誠事務所
789	『こよみのこよみ』	作詞・作曲・和田誠、 絵・湯村輝彦、和田誠	すばる書房	1977	—	書籍	和田誠事務所
790	『よわむしなおばけ』	文・北杜夫	旺文社	1978	—	書籍	和田誠事務所
791	『あいうえどうぶつえん』	詩・小林純一	童心社	1978	—	書籍	和田誠事務所
792	『カーニバル』		文藝春秋	1978	—	書籍	和田誠事務所
793	『たかが映画じゃないか』	著・山田宏一、和田誠	文藝春秋	1978	—	書籍	和田誠事務所
794	『和田誠百貨店 A館』		美術出版社	1978	—	書籍	和田誠事務所
795	『とぶ』	文・谷川俊太郎	福音館書店	1978	—	書籍	和田誠事務所
796	『せかいのはひろし』	文・谷川俊太郎	あかね書房	1978	—	書籍	和田誠事務所
797	『これはのみのびこ』	文・谷川俊太郎	サンリード	1979	—	書籍	和田誠事務所
798	『はなとひみつ』	文・星新一	フレーベル館	1979	—	書籍	個人蔵
799	『ロビン・フッドに鉛の玉を』	著・ステュアート・M. カミンスキー	文藝春秋	1979	—	書籍	和田誠事務所
800	『サニーサイドアップ』		CBSソニー出版	1980	—	書籍	和田誠事務所
801	『シネマッド・ティーパーティ』		講談社	1980	—	書籍	和田誠事務所
802	『お楽しみはこれからだ PART3』		文藝春秋	1980	—	書籍	個人蔵
803	『POST CARDS』		AO Gallery	1980	—	書籍	和田誠事務所
804	『落語横車』		講談社	1980	—	書籍	和田誠事務所
805	『ことばのこぼこ』	すばる書房 (1995より瑞雲舎)		1981	—	書籍	和田誠事務所
806	『きなきな族からの脱出』		角川書店	1981	—	書籍	和田誠事務所
807	『虹の彼方の殺人』	著・ステュアート・M. カミンスキー	文藝春秋	1982	—	書籍	和田誠事務所
808	『ナンセンス・カタログ』	著・谷川俊太郎、 和田誠	大和書房	1982	—	書籍	和田誠事務所
809	『特別飛行便』		文藝春秋	1982	—	書籍	和田誠事務所
810	『ビギン・ザ・ビギン』		文藝春秋	1982	—	書籍	和田誠事務所
811	『わたくし大画報』		講談社	1982	—	書籍	和田誠事務所
812	『映画に乾杯』		キネマ旬報社	1982	—	書籍	和田誠事務所
813	『あやねこのるすばん』	文・征矢清	福音館書店	1982	—	書籍	個人蔵
814	『CMくらぶ』		岩崎美術社	1982	—	書籍	和田誠事務所
815	『SF大会』		岩崎美術社	1982	—	書籍	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
816	『装幀パレード』		岩崎美術社	1982	—	書籍	和田誠事務所
817	『あゝ人生日記』		新潮社	1983	—	書籍	和田誠事務所
818	『ブライヴェート・ニューヨーク』	著・和田誠・篠山紀信	文藝春秋	1983	—	書籍	和田誠事務所
819	『親馬鹿子馬鹿』	共著・和田唱	講談社	1983	—	書籍	和田誠事務所
820	『どきん』	文・谷川俊太郎	理論社	1983	—	書籍	和田誠事務所
821	『ポストカードニューヨーク 1』	著・和田誠・篠山紀信	文藝春秋	1983	—	書籍	和田誠事務所
822	『ポストカードニューヨーク 2』	著・和田誠・篠山紀信	文藝春秋	1983	—	書籍	和田誠事務所
823	『いろんなもの・いろんなうた』		新潮社	1984	—	書籍	和田誠事務所
824	『シナリオ麻雀放浪記』	原作・阿佐田哲也、 脚本・和田誠、 沢井信一郎	角川書店	1984	—	書籍	和田誠事務所
825	『A面B面』	著・阿久悠、和田誠	文藝春秋	1985	—	書籍	和田誠事務所
826	『新人監督日記』		角川書店	1985	—	書籍	和田誠事務所
827	『モンローもいる暗い部屋』		新潮社	1985	—	書籍	個人蔵
828	『映画に乾杯2』		キネマ旬報社	1985	—	書籍	和田誠事務所
829	『インタビューまたは対談』		話の特集	1985	—	書籍	和田誠事務所
830	『エリセラさんご』	文・水木桂子	朔北社	1986	—	書籍	個人蔵
831	『また、近いうちに』		大和書房	1986	—	書籍	和田誠事務所
832	『カメラ対ギャルス』		話の特集	1986	—	書籍	個人蔵
833	『お楽しみはこれからだ PART4』		文藝春秋	1986	—	書籍	和田誠事務所
834	『ひとコマランド傑作選』		講談社	1986	—	書籍	和田誠事務所
835	『インタビューまたは対談 その二』		話の特集	1987	—	書籍	和田誠事務所
836	『びりのきもち』	文・阪田寛夫	白泉社(1998年～童話館出版)	1988	—	書籍	和田誠事務所
837	『快盗ルビイ 密着ロケ日記、完全シナリオ』		集英社	1988	—	書籍	—
838	『いちねんせい』	文・谷川俊太郎	小学館	1987	—	書籍	和田誠事務所
839	『和田誠百貨店 B館』		美術出版社	1988	—	書籍	和田誠事務所
840	『インタビューまたは対談 その三』		話の特集	1989	—	書籍	和田誠事務所
841	『IMAGICA SCREEN GRAFFITI』		IMAGICA	1989	—	書籍	和田誠事務所
842	『オフ・オフ・マザー・グース』	訳・和田誠	筑摩書房	1989	—	書籍	和田誠事務所
843	『戦後史グラフィティ』	著・色川武大、 長部日出雄、村松友視	話の特集	1989	—	書籍	和田誠事務所
844	『メイキング・オブ・快盗ルビイ』	著・和田誠、長谷川隆	筑摩書房	1989	—	書籍	—
845	『クリスマスのうたの絵本』		アルク	1990	—	書籍	個人蔵
846	『旅の絵日記』	共著・平野レミ、 写真・関原彰	講談社	1990	—	書籍	和田事務所
847	『THE DICTIONARY』		トムズボックス	1990	—	書籍	和田誠事務所
848	『3D』		リプロポート	1991	—	書籍	和田誠事務所
849	『CATS IN WADALAND』		マガジンハウス	1991	—	書籍	和田誠事務所
850	『ブラウン管の映画館』		筑摩書房	1991	—	書籍	和田誠事務所
851	『アレキサンドリアー戒』	著・川路重之	羽黒洞	1991	—	書籍	和田誠事務所
852	『シネマッド・カクテルパーティ』		講談社	1991	—	書籍	和田誠事務所
853	『旅』	文・ロバート・ルイス・ スティーヴンソン	ほるぷ出版	1991	—	書籍	個人蔵
854	『映画とジャズ』		ビクター音楽産業	1992	—	書籍	和田誠事務所
855	『インタビューまたは対談 その四』		話の特集	1992	—	書籍	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
856	『銀座界限ドキドキの日々』		文藝春秋	1991	—	書籍	和田誠事務所
857	『そらをとんだたまごやき』	文・落合恵子	クレヨンハウス	1993	—	書籍	
858	『和田誠装幀の本』		リプロボート	1993	—	書籍	和田誠事務所
859	『怖がる人々を作った人々』	著・和田誠、 足立公良、佐藤太	文藝春秋	1994	—	書籍	和田誠事務所
860	『おさる日記』		偕成社	1994	—	書籍	和田誠事務所
861	『またまた・マザー・グース』	訳・和田誠	筑摩書房	1995	—	書籍	和田誠事務所
862	『冒険がいっぱい』	著・和田誠、長新太	文芸堂	1995	—	書籍	和田誠事務所
863	『ことばの波止場』		白水社	1995	—	書籍	和田誠事務所
864	『お楽しみはこれからだ PART5』		文藝春秋	1995	—	書籍	和田誠事務所
865	『お楽しみはこれからだ PART6』		文藝春秋	1996	—	書籍	和田誠事務所
866	『ねこのシジミ』		ほるぷ出版	1996	—	書籍	和田誠事務所
867	『かいぞくのうち』		あかね書房	1996	—	書籍	個人蔵
868	『パパのはらっぱママのしま』	文・落合恵子	クレヨンハウス	1996	—	書籍	個人蔵
869	『芸談』		作品社	1996	—	書籍	個人蔵
870	『MAKOTO WADA』		ギンザ・グラフィック・ ギャラリー	1996	—	書籍	和田誠事務所
871	『いろはうた』	著・谷川俊太郎、 和田誠	いそつぶ社	1997	—	書籍	和田誠事務所
872	『ポートレイト・イン・ジャズ』	著・和田誠、村上春樹	新潮社	1997	—	書籍	和田誠事務所
873	『キュウリに求婚』	著・クリス モズデル、 訳・和田誠	マガジンハウス	1997	—	書籍	個人蔵
874	『それはまた別の話』	著・和田誠、三谷幸喜	文藝春秋	1997	—	書籍	和田誠事務所
875	『お楽しみはこれからだ PART7』		文藝春秋	1997	—	書籍	個人蔵
876	『装丁物語』		白水社	1997	—	書籍	和田誠事務所
877	『女の小説』	著・丸谷才一、和田誠	光文社	1988	—	書籍	和田誠事務所
878	『IMAGICA PRESENTS 100 MOVIES』		IMAGICA	1998	—	書籍	和田誠事務所
879	『似顔絵物語』		白水社	1998	—	書籍	和田誠事務所
880	『ガクの絵本』		ほるぷ出版	1999	—	書籍	和田誠事務所
881	『これもまた別の話』	著・和田誠、三谷幸喜	キネマ旬報社	1999	—	書籍	和田誠事務所
882	『今日も映画日和』		文藝春秋	1999	—	書籍	和田誠事務所
883	『時間旅行』		メディアファクトリー	2000	—	書籍	和田誠事務所
884	『ポートレイト・イン・ジャズ 2』	著・和田誠、村上春樹	新潮社	2001	—	書籍	和田誠事務所
885	『ジャズと映画と仲間たち』	著・和田誠、猪腰弘之	講談社	2001	—	書籍	和田誠事務所
886	『指からウロコ』		白水社	2001	—	書籍	和田誠事務所
887	『光と嘘、真実と影』	著・和田誠、森遊机	河出書房新社	2001	—	書籍	和田誠事務所
888	『知らない町角』		白水社	2001	—	書籍	和田誠事務所
889	『絵本パラダイス』	文・エーリッヒ・ショイ マン、原訳・岡崎照男	学研プラス	2002	—	書籍	和田誠事務所
890	『仕事場対談』		河出書房新社	2001	—	書籍	和田誠事務所
891	『物語の旅』		フレーベル館	2002	—	書籍	和田誠事務所
892	『1・2・3』	文・中川ひろたか	クレヨンハウス	2002	—	書籍	和田誠事務所
893	『NO IDEA』	著・安西水丸、和田誠	金の星社	2002	—	書籍	和田誠事務所
894	『パイがいっぱい』		文化出版局	2002	—	書籍	個人蔵
895	『白い嘘』		梧葉書房	2002	—	書籍	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
896	『ともだち』	文・谷川俊太郎	玉川大学出版部	2002	—	書籍	和田誠事務所
897	『鉛筆映画館』		HBギャラリー	2002	—	書籍	和田誠事務所
898	『青豆とうふ』	著・安西水丸、和田誠	講談社	2003	—	書籍	和田誠事務所
899	『かいてかいて』	文・谷川俊太郎	クレヨンハウス	2003	—	書籍	和田誠事務所
900	『シネマ今昔問答』		新書館	2004	—	書籍	和田誠事務所
901	『誠の話』	著・椎名誠、和田誠	角川書店	2004	—	書籍	和田誠事務所
902	『旅のスケッチブック』		新書館	2004	—	書籍	和田誠事務所
903	『注文の多い料理店』	著・宮沢賢治	岩崎書店	2004	—	書籍	和田誠事務所
904	『ON STAGE』		Gallery 5610	2004	—	書籍	和田誠事務所
905	『和田誠グロープ座』		HBギャラリー	2004	—	書籍	和田誠事務所
906	『テーブルの上の犬や猫』	著・安西水丸、和田誠	文藝春秋	2005	—	書籍	和田誠事務所
907	『ぼけっとくらべ』	文・今江祥智	文研出版	2005	—	書籍	和田誠事務所
908	『シネマ今昔問答・望郷編』		新書館	2005	—	書籍	和田誠事務所
909	『モザイクの馬』	文・小蘭江圭子	講談社	2005	—	書籍	和田誠事務所
910	『どんなかんじかなあ』	文・中山千夏	自由国民社	2005	—	書籍	和田誠事務所
911	『がいつ』	文・谷川俊太郎	教育画劇	2005	—	書籍	和田誠事務所
912	『サンタのびっくりプレゼント』		オハヨー乳業	2005	—	書籍	和田誠事務所
913	『ぬすまれた月』(新版)		岩崎書店	2006	—	書籍	和田誠事務所
914	『すき』	文・谷川俊太郎	理論社	2006	—	書籍	和田誠事務所
915	『であってどっきり』	文・工藤直子	文溪堂	2006	—	書籍	個人蔵
916	『ポケットからなにがでる?』		福音館書店	2007	—	書籍	和田誠事務所
917	『あくま』	文・谷川俊太郎	教育画劇	2007	—	書籍	個人蔵
918	『和田誠切抜帖』		新書館	2007	—	書籍	和田誠事務所
919	『村上ソングズ』	著・和田誠、村上春樹	中央公論新社	2007	—	書籍	和田誠事務所
920	『アラビアンナイトの挿絵とその時代の仕事』		トムズボックス	2007	—	書籍	和田誠事務所
921	『豚のしっぽ』		HBギャラリー	2007	—	書籍	和田誠事務所
922	『犬のしっぽ』		HBギャラリー	2007	—	書籍	和田誠事務所
923	『猫のしっぽ』		HBギャラリー	2007	—	書籍	和田誠事務所
924	『日活名画座ポスターのイラストレーション』		トムズボックス	2008	—	書籍	和田誠事務所
925	『パートナーズ』	著・安西水丸、和田誠	文藝春秋	2008	—	書籍	和田誠事務所
926	『表紙はうたう』		文藝春秋	2008	—	書籍	和田誠事務所
927	『東京見物』		講談社	2009	—	書籍	和田誠事務所
928	『ヒッチコックに進路を取れ』	著・山田宏一、和田誠	草思社	2009	—	書籍	和田誠事務所
929	『おさる日記』		HBギャラリー	2009	—	書籍	和田誠事務所
930	『本漫画』		毎日新聞社	2009	—	書籍	和田誠事務所
931	『みんな元氣だ わたしが見てきた野生生物』	文・椎名誠	文化学園文化出版局	2010	—	書籍	和田誠事務所
932	『Black & White』		愛育社	2010	—	書籍	和田誠事務所
933	『連句遊戯』	著・笹公人、和田誠	白水社	2010	—	書籍	—
934	『ここからどこかへ』	文・谷川俊太郎	角川書店	2010	—	書籍	—
935	『もりのくまとデディベア』	文・谷川俊太郎	金の星社	2010	—	書籍	個人蔵
936	『ポケットに砂と雪』		フェリシモ出版	2010	—	書籍	和田誠事務所

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
937	『宮沢賢治童話の挿絵』		トムズボックス	2010	—	書籍	和田誠事務所
938	『山手線一周1995』		HBギャラリー	2011	—	書籍	和田誠事務所
939	『Coloring in Wadaland』		愛育社	2011	—	書籍	和田誠事務所
940	『五・七・五交遊録』		白水社	2011	—	書籍	和田誠事務所
941	『41頭の象』		トムズボックス	2014	—	書籍	和田誠事務所
942	『地にはピース』		たばこと塩の博物館	2012	—	書籍	和田誠事務所
943	『Posters in Wadaland』		愛育社	2012	—	書籍	和田誠事務所
944	『連続模様』		HBギャラリー	2012	—	書籍	和田誠事務所
945	『画廊の隅から』		講談社	2013	—	書籍	和田誠事務所
946	『みんな猫である』		玄光社	2013	—	書籍	和田誠事務所
947	『聞いたり聞かれたり』		七つ森書館	2013	—	書籍	和田誠事務所
948	『いつか聴いた歌』増補改訂版		愛育社	2013	—	書籍	和田誠事務所
949	『いろはいろいろ』	文・沢木耕太郎	講談社	2013	—	書籍	—
950	『Record Covers in Wadaland』		アルテスパブリッシング	2014	—	書籍	和田誠事務所
951	『ほんの数行』		七つ森書館	2014	—	書籍	森晴路氏
952	『生き物が見る私たち』	著・中村桂子、和田誠	青土社	2014	—	書籍	個人蔵
953	『和田誠シネマ画集』		ワイズ出版	2014	—	書籍	和田誠事務所
954	『ニャンコトリロジー』		河出書房新社	2014	—	書籍	個人蔵
955	『Book Covers in Wadaland』		アルテスパブリッシング	2014	—	書籍	個人蔵
956	『24頭の象』		トムズボックス	2011	—	書籍	和田誠事務所
957	『連句日和』	著・和田誠、俵万智、 笹公人、矢吹申彦	自由国民社	2015	—	書籍	—
958	『ぼくが映画ファンだった頃』		七つ森書館	2015	—	書籍	和田誠事務所
959	『和田誠シネマ画集Ⅱ』		ワイズ出版	2017	—	書籍	和田誠事務所
960	『忘れられそうで忘れられない映画』		ワイズ出版	2018	—	書籍	和田誠事務所

家族との仕事

961	『ひも ほうちょうも つかわない 平野レミのおにぎりブック』	レシピ・平野レミ、 絵・和田唱、和田率	福音館書店	1995	—	書籍	和田誠事務所
962	『ひも ほうちょうも つかわない 平野レミのサラダブック』	レシピ・平野レミ、 絵・和田唱、和田率	福音館書店	1991	—	書籍	和田誠事務所
963	『ひも ほうちょうも つかわない 平野レミのおりょうりブック』	レシピ・平野レミ、 絵・和田唱、和田率	福音館書店	1989	—	書籍	和田誠事務所
964	『平野レミ・料理大会』	著・平野レミ	講談社	1986	—	書籍	—
965	『平野レミの作って幸せ・ 食べて幸せ』	著・平野レミ	主婦の友社	1999	—	書籍	—
966	『旅の絵日記』	共著・平野レミ、 写真・関原彰	講談社	1990	—	書籍	和田誠事務所
967	『旅の絵日記』	共著・平野レミ、 写真・関原彰	講談社	1990	—	書籍	個人蔵
968	『親馬鹿子馬鹿』	共著・和田唱	講談社	1983	—	書籍	和田誠事務所
969	『親馬鹿子馬鹿』	共著・和田唱	講談社	1983	—	書籍	個人蔵
970	『ガラスの月』	著・平野威馬雄、 絵・和田誠、唱、率	理論社	1984	—	書籍	和田誠事務所
971	『ガラスの月』	著・平野威馬雄、 絵・和田誠、唱、率	理論社	1984	—	書籍	個人蔵
972	『ド・レミの子守歌』	著・装画・挿絵・ 平野レミ	中央公論新社	2013	—	書籍	個人蔵

No	作品名	その他作家名	出版社・制作会社等	制作年/発行年	寸法 (cm)	素材技法	所蔵
973	『平野レミのあかちゃんといっしょごはん かんたん取り分け離乳食』	著・平野レミ	金の星社	2011	—	書籍	個人蔵
974	オリジナル眼鏡			不詳	—	眼鏡	和田誠事務所
975	オリジナル眼鏡			不詳	—	眼鏡	和田誠事務所
976	オリジナル眼鏡			不詳	—	眼鏡	和田誠事務所
977	『きかせてよ〜シャンソン・ド・レミ』	歌・平野レミ、 写真・篠山紀信	アポロン	1988	—	LP	トムズボックス
978	『私の旅』CD	歌・平野レミ	レミックス	2006	—	CD	和田誠事務所
979	セーター	協力・荒木淳子		1983-86	59.0×133.0	セーター	和田誠事務所
980	セーター	協力・荒木淳子		1983-86	59.0×142.0	セーター	和田誠事務所
981	セーター	協力・荒木淳子		1983-86	60.0×111.0	セーター	和田誠事務所
982	セーター	協力・荒木淳子		1983-86	53.5×124.0	セーター	和田誠事務所
983	セーター	協力・荒木淳子		1983-86	54.0×100.5	セーター	和田誠事務所
984	セーター	協力・荒木淳子		1983-86	47.0×56.0	セーター	和田誠事務所
985	セーター裏面 パネル(6点)			1983-86	—	—	—
986	「ドレミファキッチン 平野レミ」 エプロン			2000-	—	エプロン	和田誠事務所
987	「ドレミファキッチン 平野レミ」 エプロン			2000-	—	エプロン	和田誠事務所
988	「ドレミファキッチン 平野レミ」 エプロン			2000-	—	エプロン	和田誠事務所

ロゴ・マーク

989	ロゴ・マーク パネル(60点)			—	—	—	—
-----	-----------------	--	--	---	---	---	---

猫

990	猫のイラストレーション パネル(6点)			—	—	—	—
-----	---------------------	--	--	---	---	---	---

ただいま制作中

991	『ただいま制作中』(34分42秒)	撮影・吉田宏子		2010、2012	—	映像	個人蔵
992	渋谷ヒカリエ喫煙スペースのための 壁画			2012	—	—	—
993	渋谷ヒカリエ喫煙スペースのための 壁画 色指定			2012	—	—	—
994	「ハンフリー・ボガート」『マルタの鷹』			2010	—	—	—
995	「戦いはおわり ピースきたる」			2010	—	—	—

岡山県立美術館との関わり

996	新作!作家マッチ	ほか36名		2005	—	—	岡山県立美術館
997	マッチ箱			2005	—	—	岡山県立美術館

オハヨー乳業

998	『サンタのびっくりプレゼント』 (No.98と同一)	オハヨー乳業		2005	—	書籍	オハヨー乳業
999	新聞広告 2005年10月28日			2005	—	—	オハヨー乳業
1000	キャンペーン応募はがき	オハヨー乳業		2005	—	—	オハヨー乳業
1001	当選者に贈られた絵本	オハヨー乳業		2005	—	書籍	個人蔵
1002	絵本シナリオ案	オハヨー乳業		2005	—	—	オハヨー乳業

インタビュー映像

1003	『CREATORS FILE』(40分02秒)	DNPグラフィックデザイン・ アーカイブ	公益財団法人DNP 文化振興財団	2005	—	映像	—
------	-------------------------	-------------------------	---------------------	------	---	----	---

4. 館蔵品貸出状況

(古書画・日本画)

作者名	作品名	貸出先	展覧会名	会期
浦上 秋琴	白衣観音山水図	京都国立近代美術館	サロン! 雅と俗 —京の大家と知られざる大坂画壇	2022年 3月23日(水)－ 5月 8日(日)
浦上 玉堂	秋江雨晴図	下関市立美術館	山水画と風景画のあいだ—真景図の近代	2022年 8月20日(土)－10月16日(日)
浦上 玉堂	春山染雨図	下関市立美術館	山水画と風景画のあいだ—真景図の近代	2022年 8月20日(土)－10月16日(日)
黒田 綾山	鍾馗図	菅茶山記念館	菅茶山と備陽の人々	2022年 9月 1日(木)－10月10日(月・祝)
黒田 綾山	関羽張飛図	菅茶山記念館	菅茶山と備陽の人々	2022年 9月 1日(木)－10月10日(月・祝)
白神 皞々	韓信股くぐり図	菅茶山記念館	菅茶山と備陽の人々	2022年 9月 1日(木)－10月10日(月・祝)
淵上 旭江	五畿七道図のうち 「五畿奇勝之図帖天・地」 「山陽奇勝之図帖天・地」 「西海奇勝之図帖天・地」 「南海奇勝之図帖天・地」	香川県立ミュージアム	風景が物語る瀬戸内の力 —自然・歴史・人の共鳴—	2022年 9月23日(金・祝)－11月6日(日)
浦上 玉堂	「玉堂琴譜後集」	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 玉堂 春琴・秋琴他	諸家寄書 玉堂琴囊	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 玉堂	二字「心静」	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 玉堂	蘆隠老禅図	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 玉堂	山高水長図	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 玉堂	山澗読易図	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 玉堂	平遠奇峰図	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 玉堂	琴写潤泉図	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 玉堂	幽溪散歩図	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 玉堂	疎松曲水図	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 玉堂	仙溪訪友図	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
浦上 春琴	浦上玉堂像	福島県立博物館	名君の大名文化 ～岡山池田藩と会津、武、その華と志	2022年10月 7日(金)－12月 4日(日)
玉潤	廬山図	京都国立博物館	京に生きる文化 茶の湯	2022年10月 8日(土)－12月 4日(日)
片岡 球子	舞楽(抜頭)	そごう美術館、 北九州市立美術館、 岩手県立美術館	面構 片岡球子展 たちむかう絵画	そごう美術館 2023年 1月 1日(日・祝)－ 1月29日(日) 北九州市立美術館 2023年 4月 8日(土)－ 5月21日(日) 岩手県立美術館 2023年 6月 3日(土)－ 7月17日(月・祝)
片岡 球子	面構(歙形蕙斎・山東京伝)	そごう美術館、 北九州市立美術館、 岩手県立美術館	面構 片岡球子展 たちむかう絵画	そごう美術館 2023年 1月 1日(日・祝)－ 1月29日(日) 北九州市立美術館 2023年 4月 8日(土)－ 5月21日(日) 岩手県立美術館 2023年 6月 3日(土)－ 7月17日(月・祝)

(洋画)

作者名	作品名	貸出先	展覧会名	会期
片岡 銀蔵	融和	練馬区立美術館	日本の中のマネ	2022年 9月 4日(日)－11月 3日(木・祝)
中山 巍	家族	練馬区立美術館	日本の中のマネ	2022年 9月 4日(日)－11月 3日(木・祝)
佐竹 徳	オリーブ樹	香川県立ミュージアム	風景が語る瀬戸内の力 —自然・歴史・人の共鳴—	2022年 9月23日(金・祝)－11月 6日(日)

(彫刻)

作者名	作品名	貸出先	展覧会名	会期
平櫛 田中	五浦釣人	小平市 平櫛田中彫刻美術館	生誕150年 平櫛田中展	2022年 9月17日(土)－11月27日(日)

5. 観覧者数一覧

(1) 令和4年度月別観覧者数

令和5年3月31日現在

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
総日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
岡山の美術展のみ		0	6	0	12	0	7	0	4	18	23	2	6	78
企画展		25	20	24	11	25	13	26	19	4	0	22	18	207
小計 (A)		25	26	24	23	25	20	26	23	22	23	24	24	285
休館日数		5	5	6	8	6	10	5	7	9	8	4	7	80
岡山の美術展のみ	有料	212	912	297	675	617	462	538	384	492	688	237	403	5,917
	無料	112	402	176	462	271	203	118	194	350	317	110	357	3,072
	小計	324	1,314	473	1,137	888	665	656	578	842	1,005	347	760	8,989
特別展のみ	有料	16,114	28,542	3,073	3,699	13,003	2,990	914	2,904	1,021	0	7,556	5,891	85,707
	無料	4,538	7,039	2,367	2,168	7,481	2,201	793	1,747	496	0	2,870	2,896	34,596
	小計	20,652	35,581	5,440	5,867	20,484	5,191	1,707	4,651	1,517	0	10,426	8,787	120,303
(両方)	無料	(1,290)	(4,152)	(816)	(716)	(2,280)	(1,195)	(1,337)	(2,548)	(783)	(0)	(4,948)	(3,517)	(23,582)
総計	有料	16,326	29,454	3,370	4,374	13,620	3,452	1,452	3,288	1,513	688	7,793	6,294	91,624
	無料	(5,940) 4,650	(11,593) 7,441	(3,359) 2,543	(3,346) 2,630	(10,032) 7,752	(3,599) 2,404	(2,248) 911	(4,489) 1,941	(1,629) 846	(317) 317	(7,928) 2,980	(6,770) 3,253	(61,250) 37,668
	合計(B)	(22,266) 20,976	(41,047) 36,895	(6,729) 5,913	(7,720) 7,004	(23,652) 21,372	(7,051) 5,856	(3,700) 2,363	(7,777) 5,229	(3,142) 2,359	(1,005) 1,005	(15,721) 10,773	(13,064) 9,547	(152,874) 129,292
平均 (B/A)		(891) 839	(1,579) 1,419	(280) 246	(338) 305	(946) 855	(353) 293	(142) 91	(338) 227	(143) 107	(44) 44	(655) 449	(544) 398	(536) 454
累 計		(22,266) 20,976	(63,313) 57,871	(70,042) 63,784	(77,762) 70,788	(101,414) 92,160	(108,465) 98,016	(112,165) 100,379	(119,942) 105,608	(123,084) 107,967	(124,089) 108,972	(139,810) 119,745	(152,874) 129,292	

() は両方を含めた人数

(2) 令和4年度特別展観覧者一覧表

展覧会の名称	会期 日数 (日)	開館 日数 (日)	休館 日数 (日)	有料 観覧者数 (人)	無料 観覧者数 (人)	合計 (人)	累計 (人)	1日平均 (人)
THE ドラえもん展 OKAYAMA 2022 2022年4月2日(土)－5月22日(日)	51	45	6	44,656	11,577	56,233	56,233	1,250
生誕100年記念 高木聖鶴展 6月3日(金)－7月3日(日)	31	27	4	3,699	2,927	6,626	62,859	245
かこさとしの世界展 だるまちゃんもからすのパンやさんも 大集合！ 7月23日(土)－8月28日(日)	37	33	4	16,076	9,089	25,165	88,024	763
第73回岡山県美術展覧会 9月7日(水)－9月18日(日)	12	10	2	2,903	2,143	5,046	93,070	505
岡田三郎助と佐賀ゆかりの美術 －佐賀県立美術館優品選 9月28日(水)－11月6日(日)	40	35	5	1,270	1,406	2,676	95,746	76
第69回日本伝統工芸展岡山展 11月17日(木)－12月4日(日)	18	17	1	3,656	1,688	5,344	101,090	314
名古屋市美術館コレクション エコール・ド・パリとメキシコ・ルネサンス 2023年2月3日(金)－3月12日(日)	38	33	5	11,935	5,155	17,090	118,180	518
和田誠展 3月24日(金)－ 5月7日(日) ※令和4年度分のみ	8	7	1	1,512	611	2,123	120,303	303
合 計	235	207	28	85,707	34,596	120,303		

教育普及事業

目的

「博物館をあらゆる人に開放する最も有効な方法に関する勧告」（1960年ユネスコの勧告）に基づき、「一人ひとりが文化的で豊かであること」を目指して、社会や市民と美術館の接点を形成する活動を行う。

方法、具体的な取組

- 一人ひとりが自分自身の可能性を見出すことをサポートする。
- 社会教育施設・生涯学習施設として、誰もが安心して学び、楽しめる場づくりに努める。
- 関係機関との連携、利用者との対話・交流をととして、美術館の新しい価値を生み出すことに挑戦する。
 - ・来館者を対象とした教育普及プログラムを実施する。
 - ・アウトリーチを実施する。
 - ・アクセシビリティの向上を図り、ユニバーサル・ミュージアムの推進に努める。
 - ・人材育成の一翼を担う。
 - ・調査・研究を継続的に行い、教育活動の充実を図るとともに、シンポジウムやフォーラムを開催する。

－2022年3月／岡山県立美術館 ミッションステイトメントより抜粋－

1. こんにちは美術館事業

「展示室へ誘い、作品や美術に対する理解を深める」「美術館の機能や役割に対する理解を促す」ことを目的として、「つくる（制作）」に関わる活動や「みる（鑑賞）」に関わる活動を中心に、美術や美術館に親しむことができる企画立案に努め実施した。

また、美術館という場に、心理的バリアーやボーダーを持ちやすい「子どもやそのファミリー、視覚障害者等」とともに、プレ・ミュージアム事業やユニバーサル・ミュージアム事業を実施した。

なお、今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策（プログラム内容、参加者数、実施形態等）を講じて教育普及事業を実施した。

1-1 各種講座等

(1) 令和4年度 美術館講座

「週末はゆっくり美術館で過ごしたい」「美術に関する話を聞きたい」という方を対象として、当館学芸員が講師となり、美術や展覧会に関して一歩踏み込んだ講座を実施している。

日程	展覧会名等	題目、テーマ等	講師	会場、定員等	参加人数
5月14日（土） 14:00－15:30	岡山の美術 特別展示 漆芸家 山口松太 追悼展 もっと 伝統工芸 備中漆展2022	美術館講座 「岡山の漆芸と木工」	福富幸 (学芸課長)	地下1階講義室 定員50人 (事前申込先着順) * 聴講無料	20人
7月16日（土） 14:00－15:30	岡山の美術 倉敷・大原家伝来 浦上玉堂コレクション受贈記念 特別展示	美術館講座 「大原家と玉堂」	守安収 (館長)	地下1階講義室 定員50人 (事前申込先着順) * 聴講無料	47人
8月6日（土） 13:30－14:30	かこさとしの世界展 だるまちゃんも からすのパンやさんも大集合！	美術館講座 「達磨さんからだるまちゃんまで」	鈴木恒志 (学芸員)	地下1階講義室 定員50人 (事前申込先着順) * 聴講無料	23人
10月15日（土） 14:00－15:30	岡田三郎助と佐賀ゆかりの美術 －佐賀県立美術館優品選	美術館講座 「佐賀県の美術と画家野村昭嘉」	野中耕介氏（佐賀 県立博物館・佐賀 県立美術館学芸課 美術系担当係長）	地下1階講義室 定員50人 (当日先着順) * 要観覧券（半券可）	25人
10月29日（土） 14:00－15:30	竹内清展	美術館講座 「竹内清と中世キリスト教世界」	橋村直樹 (学芸員)	地下1階講義室 定員50人 (事前申込先着順) * 聴講無料	45人
2023年 2月5日（日） 14:00－15:30	名古屋市美術館コレクション エコール・ド・パリと メキシコ・ルネサンス	美術館講座 「古代メキシコから20世紀半ば までのメキシコ美術の概観」	真世土マウ氏 (岡山県立大学准教授)	2階ホール 定員180人 (当日先着順) * 要観覧券（半券可）	85人

日程	展覧会名等	題目、テーマ等	講師	会場、定員等	参加人数
2月18日（土） 14:00～15:30	名古屋市美術館コレクション エコール・ド・パリと メキシコ・ルネサンス	美術館講座 「狂騒と情熱の時代－1920－30 年代のパリとメキシコの美術」	橋村直樹 （学芸員）	地下1階講義室 定員50人 （当日先着順） ＊要観覧券（半券可）	62人



「大原家と玉堂」



「達磨さんからだるまちゃんまで」



「古代メキシコから20世紀半ばまでのメキシコ美術の概観」

（2）令和4年度 美術のタベ／音楽のタベ

展覧会会期中の毎月最終土曜日に実施している夜間開館の中で、学芸員によるフロアレクチャーや演奏者を招聘してミュージアム・コンサート等を実施している。

日程	題目、テーマ等	講師	会場	参加人数
4月30日（土） 17:00～18:00	美術のタベ 「第十一回 I氏賞受賞作家展 ウツシヨノカガヤキ ／アーティストトーク」	築山弘毅氏（出品作家）、 古川文子（学芸員）	2階展示室 ＊要当日観覧券	21人
5月28日（土） 17:00～18:00	美術のタベ 「漆芸家 山口松太追悼展を見る」	福富幸（学芸課長）	2階展示室 ＊要当日観覧券	13人
7月30日（土） 17:00～18:00	美術のタベ 「浦上玉堂コレクション受贈記念特別展示を見る」	森田詩織（学芸員）	2階展示室 ＊要当日観覧券	17人
8月27日（土） 17:00～18:00	美術のタベ 「かこさとしの世界展を見る」	鈴木恒志（学芸員）	地下1階展示室 ＊要当日観覧券	20人
9月24日（土） 17:30～18:30	音楽のタベ Drawing Melodies 「夕暮れる庭」	都カルテット	中庭 ＊要当日観覧券 （岡山の美術展）	82人
10月29日（土） 17:00～18:00	美術のタベ 「竹内清展を見る」	橋村直樹（学芸員）	2階展示室 ＊要当日観覧券	12人
11月26日（土） 17:00～18:00	美術のタベ 「第69回日本伝統工芸展岡山展を見る」	福富幸（学芸課長）	地下1階展示室 ＊要当日観覧券	3人
12月24日（土） 17:00～18:40	美術のタベ・音楽のタベ 対話型鑑賞とクリスマスコンサート	当館ボランティア（対話型鑑賞体験 ツアースタッフ）声楽アンサンブル Der Flügel	2階展示室、屋 内広場 ＊要当日観覧券	45人
2023年 1月28日（土） 17:00～18:00	美術のタベ 「赤木曠児郎の愛したパリを見る」 「没後100年林浩幹展を見る」	洪性孝（学芸員）・鈴木恒志（学 芸員）	2階展示室 ＊要当日観覧券	4人
2月25日（土） 18:00～18:45	美術のタベ 「エコール・ド・パリとメキシコ・ルネサンスを見る」	橋村直樹（学芸員）	地下1階展示室 ＊要当日観覧券	17人
3月25日（土） 18:00～18:45	美術のタベ 「和田誠展を見る」	福富幸（学芸課長）	地下1階展示室 ＊要当日観覧券	10人



「浦上玉堂コレクション受贈記念特別展示を見る」



「第69回日本伝統工芸展岡山展を見る」



「エコール・ド・パリとメキシコ・ルネサンスを見る」

(3) 令和4年度 展覧会関連講座・講演会・フロアレクチャー、等

岡山の美術展や特別展をより深く理解してもらうため、外部講師や当館学芸員による講演会やフロアレクチャー等を実施している。

日程	展覧会名等	題目、テーマ等	講師	会場、定員等	参加人数
4月22日(金) 14:00-15:00	第十一回 I氏賞受賞作家展 ウツシヨノカガヤキ	アーティストトーク	築山弘毅氏(出品作家)、 李侖京氏(同)	2階展示室 * 要当日観覧券	32人
4月23日(土) 14:00-15:30	岡山の美術 特別展示 漆芸家 山口松太 追悼展 もっと伝統工芸 備中漆展 2022	記念座談会 「山口松太を偲ぶ」	パネリスト: 高山雅之氏(郷原漆器生産振興会会長) 同 : 北岡省三氏(漆芸家) 聞きて: 岩崎充宏氏(山陽新聞社論 説委員会委員)	2階ホール 定員150人 (申込先着順) * 聴講無料	40人
5月29日(日) 15:00- (約40分)	第十一回 I氏賞受賞作家展 ウツシヨノカガヤキ	ダンスパフォーマンス 「RED」	出演: 森真保氏、茂木恵一郎氏、 上木翔太氏	地下1階 屋内広場	70人
6月4日(土) 14:00-15:00	特別展 生誕100年記念 高木聖鶴展	公開揮毫/漢字	高木聖雨氏(高木聖鶴氏長男・ 謙慎書道会理事長・日本芸術院会員)	地下1階 屋内広場	120人
6月5日(日) 14:00-15:00	特別展 生誕100年記念 高木聖鶴展	記念講演会 「父・高木聖鶴」	高木聖雨氏(高木聖鶴氏長男・ 謙慎書道会理事長・日本芸術院会員)	2階ホール 定員180人 (申込先着順) * 聴講無料	145人
6月11日(土) 14:00-14:30	岡山の美術 特別展示 「日本に向けられたヨーロッパ 人の眼ジャパントゥデイ4」 から20年 撮影された岡山の 人と風景 ー県内作家の近作とともに	国内出品作家による ギャラリートーク	杉浦慶侑氏(出品作家)	地下1階展示室 * 要当日観覧券	25人
6月12日(日) 14:00-15:00	特別展 生誕100年記念 高木聖鶴展	公開揮毫/かな	森上光月氏(朝陽会理事長)	地下1階 屋内広場	120人
6月18日(土) 14:00-14:30	岡山の美術 特別展示 「日本に向けられたヨーロッパ 人の眼ジャパントゥデイ4」 から20年 撮影された岡山の 人と風景 ー県内作家の近作とともに	国内出品作家による ギャラリートーク	柴田れいこ氏(出品作家)	地下1階展示室 * 要当日観覧券	20人
6月22日(水) 14:00-15:00	特別展 生誕100年記念 高木聖鶴展	公開揮毫/かな	藤川翠香氏(朝陽会理事長代行)	地下1階 屋内広場	80人
6月25日(土) 15:00-16:00	特別展 生誕100年記念 高木聖鶴展	記念対談 「高木聖鶴の書とコレクション」	島谷弘幸氏(九州国立博物館館長) 恵美千鶴子氏(東京国立博物館 百五十年史編纂室長)	2階ホール 定員180人 (申込先着順) * 聴講無料	175人
6月25日(土) 14:00-14:30	岡山の美術 特別展示 「日本に向けられたヨーロッパ 人の眼ジャパントゥデイ4」 から20年 撮影された岡山の 人と風景 ー県内作家の近作とともに	国内出品作家による ギャラリートーク	小林正秀氏(出品作家)	地下1階展示室 * 要当日観覧券	20人
6月26日(日) 10:00-11:00 13:00-14:00	特別展 生誕100年記念 高木聖鶴展	高校生書道パフォーマンス	明誠学院高等学校書道部(10:00-) 岡山県立岡山東商業高等学校書道部 (13:00-)	地下1階 屋内広場	AM: 70人 PM: 90人
7月2日(土) 14:00-14:30	岡山の美術 特別展示 「日本に向けられたヨーロッパ 人の眼ジャパントゥデイ4」 から20年 撮影された岡山の 人と風景 ー県内作家の近作とともに	国内出品作家による ギャラリートーク	下道基行氏(出品作家)	地下1階展示室 * 要当日観覧券	20人
7月9日(土) 14:00-14:45	岡山の美術 特別展示 「日本に向けられたヨーロッパ 人の眼ジャパントゥデイ4」 から20年 撮影された岡山の 人と風景 ー県内作家の近作とともに	学芸員によるギャラリートーク	廣瀬就久(主任学芸員)	地下1階展示室 * 要観覧券	20人
7月23日(土) 10:30-11:15	特別展 かこさとしの世界展 だるまちゃんもからすのバ ンやさんも大集合!	ギャラリートーク	林綾野氏 (アートキッチン)	地下1階展示室 * 要当日観覧券	15人

日程	展覧会名等	題目、テーマ等	講師	会場、定員等	参加人数
7月24日（日） 14:00－14:30	岡山の美術 特集 佐藤一章 SATO Issho	学芸員によるギャラリートーク	廣瀬就久（主任学芸員）	2階展示室 * 要当日観覧券	20人
7月27日（水） 14:00－15:00	岡山の美術 倉敷・大原家伝来 浦上玉堂コレクション 受贈記念特別展示	スライドトーク 「大原家の玉堂作品」	森田詩織（学芸員）	地下1階講義室 定員50人 (事前申込先着順) * 聴講無料	13人
8月4日（木） 11:00－11:30 15:00－15:30	かこさとしの世界展 だるまちゃんもからすの パンやさんも大集合！	絵本の読み聞かせ	当館ボランティア（有志）	地下1階展示室 * 要観覧券	AM：15人 PM：15人
8月12日（金） 14:00－15:00	岡山の美術 倉敷・大原家伝来 浦上玉堂コレクション 受贈記念特別展示 岡山の美術 特集 佐藤一章	Drawing Melodies 「風のとびら」	ユニット／福島節と渚	2階ホール 定員180人 (事前申込先着順) * 要当日観覧券 (岡山の美術展)	85人
8月24日（水） 11:00－11:30 15:00－15:30	かこさとしの世界展 だるまちゃんもからすの パンやさんも大集合！	絵本の読み聞かせ	当館ボランティア（有志）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	AM：36人 PM：32人
8月26日（金） 14:00－15:00	岡山の美術 倉敷・大原家伝来 浦上玉堂コレクション 受贈記念特別展示	スライドトーク 「大原家の玉堂作品」	森田詩織（学芸員）	地下1階講義室 定員50人 (事前申込先着順) * 聴講無料	12人
10月8日（土） 14:00－15:30	岡田三郎助と 佐賀ゆかりの美術 －佐賀県立美術館優品選	記念講演会 「肥前佐賀と美の流転」	福井尚寿氏（佐賀県立博物館・ 佐賀県立美術館館長）	2階ホール 定員180人 * 要観覧券 (半券可)	45人
10月16日（日） 15:00－16:00	竹内清展	Drawing Melodies 「模様のひびき」	岩本象一氏（音楽家）	地下1階 屋内広場 * 要当日観覧券 (岡山の美術)	30人
10月23日（日） 14:00－14:30	佐賀美展/解説会	作品解説会 「佐賀の美術を探访する」	廣瀬就久（主任学芸員）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	30人
10月23日（日） 15:00－16:00	竹内清展	Drawing Melodies 「しじまに刻む」	曾我大徳氏（音楽家）	2階展示室 * 要当日観覧券	70人
10月30日（日） 15:00－16:00	竹内清展	Drawing Melodies 「ことばの向こう」	監修：渡邊めぐみ氏 (詩のソムリエ) 出演：岡山県立城東高等学校管弦楽部	2階ホール 定員180人 (当日先着順) * 要当日観覧券 (岡山の美術展)	90人
11月12日（土） 14:00－15:00	第十二回 I氏賞受賞作家展 OUR GROUND はためく座標	アーティストトーク	江村忠彦氏（出品作家）、 志村佳苗氏（同）、大島愛氏（同）、 柳楽晃太郎氏（同）	2階展示室 * 要当日観覧券	37人
11月17日（木） 11:00－ (1時間程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	部門別列品解説会【漆芸】	金城一国斎氏 (日本工芸会中国支部幹事長)	地下1階展示室 * 要当日観覧券	40人
11月18日（金） 13:30－ (1時間程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	部門別列品解説 【陶芸（備前焼）】	宮尾昌宏氏（備前焼作家）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	30人
11月19日（土） 13:30－ (1時間程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	文部大臣賞受賞記念講演会	隠崎隆一氏（備前焼作家）	2階ホール 定員180人 (当日先着順) * 聴講無料	69人
11月20日（日） 11:00－ (40分程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	初入選作家紹介 (デビュートーク)【七宝】	丸山昌子氏（七宝作家）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	30人
11月20日（日） 13:30－ (1時間程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	部門別列品解説【諸工芸】	松本三千子氏（監査委員）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	40人
11月23日（水・祝） 13:30－ (1時間程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	部門別列品解説【染織】	土屋順紀氏 (重要無形文化財保持者・監査委員)	地下1階展示室 * 要当日観覧券	60人

日程	展覧会名等	題目、テーマ等	講師	会場、定員等	参加人数
11月26日（土） 13:30－ (1時間程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	部門別列品解説【人形】	小嶋香代子氏（監査委員）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	30人
11月27日（日） 13:30－ (1時間程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	部門別列品解説【金工】	原智氏（金工作家）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	30人
12月3日（土） 11:00－ (40分程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	初入選作家紹介 (デビュートーク)【施釉陶】	横山ゆきえ氏（陶芸作家）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	30人
12月3日（土） 13:30－ (1時間程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	部門別列品解説 【陶芸（施釉陶）】	木村芳郎氏（陶芸作家）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	60人
12月4日（日） 11:00－ (40分程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	初入選作家紹介 (デビュートーク)【木工】	宗近嘉毅氏（木工作家）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	30人
12月4日（日） 13:30－ (1時間程度)	第69回日本伝統工芸展 岡山展	部門別列品解説【木竹工】	三浦信一氏（監査委員）	地下1階展示室 * 要当日観覧券	60人
2023年 1月9日 (月・祝) 14:00－	「岡山の美術」活性化事業	美術館学芸員ラップバトル ー最強の推しを決めろ！ 学芸員フリースタイルバトルー	MC：Weapon the Rhyme、BISCO 挑戦者：伴祐子氏（倉敷考古館）、 橋本龍氏（林原美術館）、四角隆二 氏（岡山市立オリエント美術館）	2階ホール 定員180人 (当日先着順) * 要当日観覧券 (岡山の美術展) * 新成人無料	180人
1月21日（土） 13:30－15:30	教育普及展 第4回 みんなの参観日 「図工の時間・美術の時間 ー子どもの学びー」	みんなの参観日／ シンポジウム「みんなで語ろう！ 図工の時間・美術の時間／ 過去←現在→未来」	講演講師・パネリスト：平田朝一氏 (文化庁参事官(芸術文化担当) 付 教科調査官、文部科学省初等中等 教育局教育課程課教科調査官、国立 教育政策研究所教育課程研究センター 研究開発部教育課程調査官)、 鬼本佳代子氏(福岡市美術館主任学 芸主事) パネリスト：高橋和亮氏 (倉敷市立庄小学校教諭)、杉本正章 氏(瀬戸内市立邑久中学校教諭)、 北川太郎氏(彫刻家・京都文教短期 大学講師)、中田正範氏(絵の好き なおじいさん、少年警察協助力員、 保護司) 司会:岡本裕子(主任学芸員)	2階ホール 定員100人 (事前申込先着順) * 参加無料	71人
2月4日（土） 14:00－15:30	名古屋市美術館コレクション エコール・ド・パリとメキシコ・ ルネサンス	記念講演会 「名古屋、メキシコ、パリ。 三都をつなぐ美術の物語」	深谷克典氏（名古屋市美術館参与）	2階ホール 定員180人 (当日先着順) * 要観覧券 (半券可)	115人
2月25日（土） 15:00－16:30	令和5年度 岡山の美術 I 期	岡山県立美術館35周年 コンサート「県美ファンに贈る 小さな感謝祭」	ピアノ：当真伊都子氏、 ヴィオラ：島田玲氏、 ヴァイオリン：上野美科氏、 チェロ：山田健史氏	2階ホール 定員180人 (当日先着順) * 要当日観覧券 (岡山の美術展) * 新成人無料	130人
3月25日（土） 10:00－10:30 14:00－14:30	和田誠展	絵本の読み聞かせ	当館ボランティア（有志）	地下1階 屋内広場	AM：2人 PM：16人
3月26日（日） 10:00－10:30 14:00－14:30	和田誠展	絵本の読み聞かせ	当館ボランティア（有志）	地下1階 屋内広場	AM：4人 PM：3人
3月29日（水） 10:00－10:30 14:00－14:30	和田誠展	絵本の読み聞かせ	当館ボランティア（有志）	地下1階 屋内広場	AM：5人 PM：5人



「生誕100年記念高木聖鶴展」記念講演会



「漆芸家 山口松太 追悼展」記念座談会



「かこさとし展」ギャラリートーク



「第十二回|氏賞受賞作家展」アーティストトーク



「第69回日本伝統工芸展岡山展」
文部大臣賞受賞記念講演会



「名古屋美術館コレクション エコール・ド・
パリとメキシコ・ルネサンス」記念講演会

1-2 ワークショップ等

(1) 令和4年度 ワークショップ

美術館に親しみ、作品や美術に対する理解を深めることができるよう、制作に関わる活動や体験的に作品を鑑賞する企画など、参加型のワークショップを中心にプログラムを実施している。

* 美術館という場に、心理的バリアーやボーダーを持ちやすい「子どもやそのファミリー、視覚障害者等」とともに行う「プレ・ミュージアム事業」や「ユニバーサル・ミュージアム事業」に重点を置いて実施している。

日程	会場	プログラム名	講師、担当者等	対象(めやす)、定員	参加費、持参物等	参加人数	備考
4月9日(土) 10:00-12:00 14:00-16:00 4月10日(日) 10:00-12:00	地下1階 研修室	じゅにあ・ミュージアム・Lab(4月) 「色を重ねてみよう ー彩色版画ー」	岡本裕子(主任学芸員) 中西ひかる(魅力発信スタッフ) 中桐聡美(学芸員)	小学校中学年から中学生(小学生は保護者同伴) 各回6人(事前申込先着順)	参加費:500円 持参物:絵の具用雑巾、手拭き用タオル、物差し、三角定規、コンパス等	4/9AM:6人 4/9PM:4人 4/10AM:6人	プレ・ミュージアム事業
4月16日(土) 10:30-12:00 14:00-15:30 4月17日(日) 10:30-12:00	地下1階 研修室	きっず・ミュージアム・Lab(4月) 「色をつくろう!あつめよう!／春」	岡本裕子、中西ひかる、中桐聡美	幼時から小学校低学年(保護者同伴) 各回6人(事前申込先着順)	参加費:200円 持参物:卵ケース(10個入り／水を入れて使用)、ボックスティッシュ(1箱)	4/16AM:4人 4/16PM:6人 4/17AM:6人	プレ・ミュージアム事業
5月8日(日) 13:30-15:30	地下1階 研修室	山口松太追悼展関連事業 ワークショップ「漆絵体験」	塩津容子氏(漆芸作家・日本工芸会正会員) 井上みゆき氏(同)	(漆を扱うため) 小学校5年生以上 15人	参加費:1,500円	15人	岡山の美術特別展示 漆芸家 山口松太追悼展 もっと伝統工芸 備中漆展2022
5月14日(土) 10:00-12:00 14:00-16:00 5月15日(日) 10:00-12:00	地下1階 研修室	じゅにあ・ミュージアム・Lab(5月) 「日本の絵の具をみる・さわる・つかう／胡粉編」	岡本裕子、中西ひかる、中桐聡美	小学校中学年から中学生(小学生は保護者同伴) 各回6人(事前申込先着順)	参加費:500円 持参物:かまぼこ板(2枚)、水彩絵の具(学校で使用している物／白色を使用)、絵の具用雑巾、手拭き用タオル	5/14AM:6人 5/14PM:2人 5/15AM:6人	プレ・ミュージアム事業
5月21日(土) 10:30-12:00 14:00-15:30 5月22日(日) 10:30-12:00	地下1階 研修室	きっず・ミュージアム・Lab(5月) 「とびらのむこうがわ／クレパスをぬって遊ぼう!クレパスをひっかいて遊ぼう!」	岡本裕子、中西ひかる、中桐聡美	幼時から小学校低学年(保護者同伴) 各回6人(事前申込先着順)	参加費:200円 持参物:「ひっかくことができるもの」を何か一つ以上みつけてくる	5/21AM:6人 5/21PM:6人 5/22AM:6人	プレ・ミュージアム事業

日程	会場	プログラム名	講師、担当者等	対象(めやす)、定員	参加費、持参物等	参加人数	備考
6月11日(土) 10:00-12:00 14:00-16:00 6月12日(日) 10:00-12:00	地下1階 研修室	じゅにあ・ミュージアム・Lab(6月) 「夏の夜を楽しむ“灯り”」	岡本裕子、 中西ひかる、 中桐聡美	小学校中学年から中 学生(小学生は保護 者同伴) 各回6人 (事前申込先着順)	参加費:500円 持参物:1~2ℓサ イズのペットボトル (2本)、竹串orつま ようじ(2~3本)	6/11AM:5人 6/11PM:6人 6/12AM:5人	プレ・ミュー ジウム事業
6月18日(土) 10:30-12:00 14:00-15:30 6月19日(日) 10:30-12:00	地下1階 研修室 中庭	きつず・ミュージアム・Lab(6月) 「びちびち、ちゃぶちゃぶ、ランラン (^^♪ー雨の日を楽しくする “かさ”ー」	岡本裕子、中西ひか る、中桐聡美	幼時から小学校低学 年(保護者同伴) 各回8人(事前申込 先着順)	参加費:500円 持 参物:6月をイメー ジする「ものや色」 (紙に絵や言葉で かいてきてもOK)	6/18AM:6人 6/18PM:8人 6/19AM:8人	プレ・ミュー ジウム事業
7月9日(土) 14:00-16:00 7月10日(日) 10:00-12:00	地下1階 研修室 地下1階 展示室、等	じゅにあ・ミュージアム・Lab(7月) 「Myちえあーミュージアム・ツ アー」	スペシャル・ゲスト: 深田将裕氏(株式会 社さきく工房課長)	小学校中学年から中 学生(小学生は保護 者同伴) 各回5人 (事前申込先着順)	参加費:無料 *要観覧券(岡山 の美術展) 持参物:車いすを 持っている方は車い すで参加、「探検アイ テム」を一つ以上	7/9PM:5人 7/10AM:6人	プレ・ミュー ジウム事業 ユニバーサ ル・ミュージ ウム事業
7月10日(日) 14:00-16:00	地下1階 研修室 地下1階展 示室、等	「Myちえあーミュージアム・ツ アー」	スペシャル・ゲスト: 深田将裕氏	高校生以上、広く一 般 5人(事前申込先 着順)	参加費:無料 *要観覧券(岡山 の美術展) 持参物:車いすを 持っている方は車い すで参加、「探検アイ テム」を一つ以上	3人	ユニバーサル・ ミュージアム 事業
7月16日(土) 10:30-12:00 14:00-15:30 7月17日(日) 10:30-12:00	地下1階 研修室	きつず・ミュージアム・Lab(7月) 「色、いろiro“ねんど”」	岡本裕子、 中西ひかる、 中桐聡美	幼時から小学校低学 年(保護者同伴) 各 回8人(事前申込先 着順)	参加費:500円 持参物:透明で蓋 がついている瓶(1 ~2個/ラベルはと る)	7/16AM:8人 7/16PM:7人 7/17AM:8人	プレ・ミュー ジウム事業
7月17日(日) 10:30- 14:00-	地下1階 講義室	かこさとしの世界展開連事業 「すうじのつぶやき からすになる」	西森そのの氏 (アーティスト) 湯浅亮氏(warisasi/ デザイナー)	どなたでも 各回10人 (事前申込先着順)	参加費:500円	AM:11人 PM:4人	特別展 かこ さとしの世界 展 だるま ちゃんもから すのパンやさ んも大集合!
7月24日(日) 10:30- 14:00-	地下1階 研修室	かこさとしの世界展 「すうじのスタンプでつくる じゃばら絵本」	西森そのの氏 湯浅亮氏	どなたでも 各回10人 (事前申込先着順)	参加費:1,000円	AM:9人 PM:10人	特別展 かこ さとしの世界 展 だるま ちゃんもから すのパンやさ んも大集合!
8月6日(土) 10:00-12:00 14:00-16:00 8月7日(日) 10:00-12:00	地下1階 研修室	じゅにあ・ミュージアム・Lab(8月) 「凸凹を写し取って 組み合わせよう!」	中桐聡美、岡本裕子、 中西ひかる	小学校中学年から中 学生(小学生は保護 者同伴) 各回6人 (事前申込先着順)	参加費:500円 持参物:身の周り にある凸凹したもの	8/6AM:6人 8/6PM*6人 8/7AM:5人	プレ・ミュー ジウム事業
8月11日(木・祝) 10:00-12:00 14:00-16:00	地下1階 ホワイエ	かこさとしの世界展開連事業 「夏休みけんぱく出張ワークショップ /むかしあそびをしよう」	野田蘭子氏(岡山県 立博物館学芸員) 松井今日子氏(同)	どなたでも	参加費:無料	AM:73人 PM:83人	特別展 かこ さとしの世界 展 だるま ちゃんもから すのパンやさ んも大集合!
8月13日(土) 10:30-12:00 14:00-15:30 8月14日(日) 10:30-12:00	地下1階 研修室	きつず・ミュージアム・Lab(8月) 「びりびり、ちょきちょき、ぺたぺた、 ぼんぼん」	岡本裕子、 中西ひかる、 中桐聡美	幼児から小学校低学 年ぐらい(保護者同 伴) 各回8人(事前 申込先着順)	参加費:400円 持参物:9色の色 の中から好きな色を 「3つ」選んでくる (別紙で色見本を HPにアップ)	8/13AM:7人 8/13PM:7人 8/14AM:8人	プレ・ミュー ジウム事業
9月10日(土) 13:30-15:30	岡山県 自然保護 センター	じゅにあ・ミュージアム・Lab(9月) 「青写真で自然を写し撮ろう!」	スペシャル・ゲスト: 藤田拓矢氏(岡山県 自然保護センター学 芸員)	小学校中学年から中 学生(小学生は保護 者同伴) 15人(事前 申込先着順)	参加費:500円 持参物:新聞紙1 ~2日分、時計	7人	プレ・ミュー ジウム事業
9月17日(土) 10:30-12:00 14:00-15:30 9月18日(日) 10:30-12:00	地下1階 講義室	きつず・ミュージアム・Lab(9月) 「新聞紙であそぼう~!!」	岡本裕子、 中西ひかる、 中桐聡美	年少から小学校低学 年ぐらい(保護者同 伴) 各回10人(事前 申込先着順)	参加費:無料 持参物:新聞紙2 ~3日分	9/17AM:10人 9/17PM:7人 9/18AM:10人	プレ・ミュー ジウム事業
10月8日(土) 10:00-14:00 10月9日(日) 10:00-12:00	地下1階 ホワイエ、 講義室	じゅにあ・ミュージアム・Lab<10 月>「暗闇WSーさわって、はなし て、みる」	スペシャル・ゲスト:広 瀬浩二郎氏(国立民 族学博物館准教授)、 北川太郎氏(彫刻家)	小学校中学年から中 学生とその保護者 (小学生は保護者同 伴) 各回6人(事前 申込先着順)	参加費:無料	10/8PM:6人 10/8AM:6人	プレ・ミュー ジウム事業 ユニバーサ ル・ミュージ ウム事業

日程	会場	プログラム名	講師、担当者等	対象(めやす)、定員	参加費、持参物等	参加人数	備考
10月9日(日) 14:00-16:00	地下1階 ホワイエ、 講義室	2022年暗闇WS-さわって、 はなして、みる-	スペシャル・ゲスト: 広瀬浩二郎氏、 北川太郎氏	高校生以上、広く一 般 6人(事前申込先 着順)	参加費:無料	6人	ユニバーサル・ ミュージアム 事業
10月15日(土) 10:30-12:00 14:00-15:30 10月16日(日) 10:30-12:00	地下1階 研修室	きつず・ミュージアム・Lab(10月) 「ぬるぬる、ぺたぺた、ぎゅっ ぎゅっ、ばんばん…粘土であそぼ う〜!!」	岡本裕子、 中西ひかる、 中桐聡美	年少から小学校低学 年ぐらい(保護者同 伴) 各回10人(事前 申込先着順)	参加費:無料 持参物:「ぬるぬ る」、もしくは「ぺた ぺた」する感触のも のを一つ以上	10/15AM:10人 10/15PM:9人 10/16AM:11人	プレ・ミュー ジウム事業
11月5日(土) 13:30-17:00	岡山県立 大学	第69回日本伝統工芸展岡山展 関連事業「ミニ登り窯でつくるや きもの体験-育てよう!ドキ土器 の森-」	岡山県立大学デザイン 学部造形デザイン学科	どなたでも 9組:1組2 人まで(事前申込先 着順)	参加費:500円 持参物:軍手、 タオル	18人	特別展 第69 回日本伝統工 芸展岡山展
11月12日(土) 10:00-12:00 14:00-16:00 11月13日(日) 10:00-12:00	地下1階 研修室	じゅにあ・ミュージアム・Lab(11月) 「お気に入りの作品をかざる-マッ ト台紙編」	岡本裕子、 中西ひかる、 中桐聡美	小学校中学年から中 学生(小学生は保護 者同伴) 各回6人 (事前申込先着順)	参加費:500円 持参物:お気に入りの 写真や絵など (複数枚)	10/12AM:6人 10/12PM:1人 10/13AM:4人	プレ・ミュー ジウム事業
11月19日(土) 10:30-12:00 14:00-15:30 11月20日(日) 10:30-12:00	地下1階 研修室	きつず・ミュージアム・Lab(11月) 「びりびり、ぺたぺた…何ができる かな〜?」	岡本裕子、 中西ひかる、 中桐聡美	年中から小学校低学 年ぐらい(保護者同 伴) 各回6人(事前 申込先着順)	参加費:500円 持参物:好きな色 や手ざわりのする 紙	11/19AM:6人 11/19PM:6人 11/20AM:5人	プレ・ミュー ジウム事業
11月20日(日) 10:00-12:00 13:30-15:30	地下1階 屋内広場	第69回日本伝統工芸展岡山展 関連事業「WS備前焼-電動クロ コ体験」	協力:日本工芸会中 国史部陶芸部会	どなたでも 各回20人 (事前申込先着順)	参加費:1,000円	AM:15人 PM:13人	特別展 第69 回日本伝統工 芸展岡山展
11月23日(水・祝) 10:00-12:00 13:30-15:30	地下1階 研修室	第69回日本伝統工芸展岡山展 関連事業「WSようこそ!織り染め 工房-作ろう森のバレット」	企画協力:岡山県立 大学デザイン学部造 形デザイン学科	どなたでも 各回10人 (事前申込先着順)	参加費:500円	AM:10人 PM:8人	特別展 第69 回日本伝統工 芸展岡山展
11月26日(土) 10:00-12:00 14:00-16:00	地下1階 研修室	第69回日本伝統工芸展岡山展 関連事業「WS金工-銀粘土で 純銀プレートチャームをつくろう」	矢吹公乃氏(シルバー ジュエリー作家)	どなたでも 各回10人 (事前申込先着順)	参加費:1,500円	AM:6人 PM:10人	特別展 第69回日本 伝統工芸展岡 山展
11月27日(日)	地下1階 屋内広場	第69回日本伝統工芸展岡山展 関連事業「WS備前焼 -電動クロコ体験」	協力:日本工芸会 中国支部陶芸部会	どなたでも 各回20人 (事前申込先着順)	参加費:1,000円	AM:21人 PM:20人	特別展 第69回日本 伝統工芸展岡 山展
12月10日(土) 10:00-12:00	地下1階 屋内広場、 研修室	第4回みんなの参観日関連アク ティビティ「研修会:みんなの参観 日×くらしき図画工作の会+α」	岡根誠氏(倉敷市立 大高小学校講師)、三 宅光氏(倉敷市立天 城小学校教諭)、杉本 正章氏(瀬戸内市立 邑久中学校教諭) *第4回みんなの参 観日参加校担当者	造形教育・美術教育 にたずさわっている 方 10人程度(事前 申込先着順)	参加費:無料	14人	教育普及展 第4回 みんなの参観 日「図工の時 間・美術の時 間-子どもの 学び-」
12月11日(日) 10:00-12:00	地下1階 屋内広場、 研修室	みんなの参観日-“美術の時間” にチャレンジ×じゅにあ・ミュージ アム・Lab(12月)「ここはマスキ ングテープ島」	杉本正章氏	小学校中学年から中 学生とその兄弟姉 妹・保護者(小学生 は保護者同伴) 15 人程度(事前申込先 着順)	参加:無料 持参物:お気に入りの 写真や絵など (複数枚)	19人	教育普及展 第4回 みんなの参観 日「図工の時 間・美術の時 間-子どもの 学び-」
12月17日(土) 10:30-12:00 14:00-15:30 12月18日(日) 10:30-12:00	地下1階屋 内広場、研 修室	みんなの参観日-“図工の時間” にチャレンジ×きつず・ミュージ アム・Lab(12月)「にじんでひろがる わくわく世界」	三宅ひかり氏(17日) 中桐聡美(18日)	年長から小学校中学 年ぐらい(保護者同 伴) 各回6人(事前 申込先着順)	参加費:無料	10/17AM:5人 10/17PM:6人 10/18AM:4人	教育普及展 第4回 みんなの参観 日「図工の時 間・美術の時 間-子どもの 学び-」
2023年 1月7日(土) 10:00-12:00 14:00-16:00	地下1階屋 内広場	じゅにあ・ミュージアム・ Lab(1月)「テープ!TARE!てー ぶ!-2023冬-」	島田清徳氏(岡山県 立大学デザイン学部 教授) 岡山県立大学 デザイン学部学生	小学校中学年から中 学生とその家族 各 回20人程度(事前申 込先着順)	参加費:無料 持参物:事前の準 備運動	1/7AM:21人 1/7PM:22人	プレ・ミュー ジウム事業
1月28日(土) 10:30-12:00 14:00-16:00 1月29日(日) 10:30-12:00	地下1階 屋内広場、 研修室	みんなの参観日-“図工の時間” にチャレンジ×きつず・ミュージ アム・Lab<1月>「消して描く?!」	高橋英理子氏(岡山 大学教育学部附属小 学校教諭) *第4回 みんなの参観日参加 校担当者	年長から小学校中学 年ぐらい(保護者同 伴) 各回7人(事前 申込先着順)	参加費:無料 持参物:食パン2枚 程度	1/28AM:6人 1/28PM:4人 1/29AM:7人	教育普及展 第4回 みんなの参観 日「図工の時 間・美術の時 間-子どもの 学び-」

日程	会場	プログラム名	講師、担当者等	対象(めやす)、定員	参加費、持参物等	参加人数	備考
2月11日(土・祝) 10:00-12:00 14:00-16:00 2月12日(日) 10:00-12:00	地下1階 研修室	じゅにあ・ミュージアム・Lab(2月) 「県美作品でプラ板アート!!」	岡本裕子、 中西ひかる	小学校中学年から中 学生とその兄弟姉 妹・保護者(小学生 は保護者同伴) 各回 5-6組:1組2人まで (事前申込先着順)	参加費:300円	2/11AM:11人 2/11PM:10人 2/12AM:12人	プレ・ミュー ジウム事業
2月18日(土) 10:30-12:00 14:00-16:00 2月19日(日) 10:30-12:00	地下1階 研修室	きつず・ミュージアム・Lab(2月) 「ホイップねんどであそぼう〜!!」	岡本裕子、 中西ひかる、 中桐聡美	年少から小学校中学 ねんぐらい(保護者 同伴) 各回6人(事 前申込先着順)	参加費:400円 持参物:「20(縦) ×20cm(横)のもの」 が入る程度の 大きさの箱	2/18AM:6人 2/18PM:6人 2/19AM:5人	プレ・ミュー ジウム事業
3月4日(土) 10:00-12:00 14:00-16:00 3月5日(日) 10:00-12:00	地下1階研 修室	じゅにあ・ミュージアム・Lab(3月) 「墨で遊ぶ」	岡本裕子、 中西ひかる	小学校中学年から中 学生とその兄弟姉妹 (年長以上)・保護者 (小学生は保護者同 伴) 各回5-6組:1 組2人まで(事前申込 先着順)	参加費:200円 持参物:水彩絵の具 (好きな色を1〜3 本程度)	3/4AM:12人 3/4PM:11人 3/5AM:12人	プレ・ミュー ジウム事業
3月18日(土) 10:30-12:00 14:00-15:30 3月19日(日) 10:30-12:00	地下1階 研修室	きつず・ミュージアム・Lab(3月) 「春よ来い!お部屋を春でいっぱい にしよう」	岡本裕子、 中西ひかる	年少から小学校低学 年ぐらい(保護者同 伴) 各回8人程度 (事前申込先着順)	参加費:無料 持参物:「春」をイ メージするアイテム を一つ身につけてく る	3/18AM:8人 3/18PM:10人 3/19AM:8人	プレ・ミュー ジウム事業
3月28日(火) 10:00-11:00	地下1階講 義室等	和田誠展関連事業 体験授業「お いしい牛乳ができるまで」	オハヨー乳業株式会 社食育活動プロジェク トチーム	小学生(保護者同 伴) 50人(事前申込 先着順)	参加費:無料 * 要 特別展当日観覧券 (半券可)	40人	特別展 和田 誠展



UM事業「Myちえあーミュージアム・ツアー」

かこさとし展関連事業「夏休みけんぱく出張ワ
クショッパ/むかしあそびをしよう」きつず・ミュージアム・Lab(9月)
「新聞紙であそぼう〜!!」UM事業
「暗闇WSーさわって、はなして、みる」第69回日本伝統工芸展岡山展関連事業
「備前焼ー電動ロクロ体験」じゅにあ・ミュージアム・Lab(1月)
「テープ! TAPE! てーぷ!ー2023冬ー」

(2) 令和4年度 対話型鑑賞体験ツアー (毎月第3日曜日14:00-)

参加者が美術に対する理解を深め、作品とふれあってもらうことを目的に、「対話を用いた鑑賞」を実施している。「対話を用いた鑑賞」とは、ナビゲーターと呼ばれるスタッフ(当館ボランティア専門班のうちVTスタッフ)が参加者に寄り添い、対話とともに「みる・考える」を繰り返すことで、参加者の主体的な鑑賞を促す方法である。

* 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて、12月よりツアーを再開した。

(2) 令和4年度 「岡山の美術」 観察日記

参加者と学芸員との交換日記形式の1年間継続プログラムである。まず、当館から本事業参加者に対し、各期の「岡山の美術」展にあわせて案内ハガキ「KanKan通信」を郵送する。ハガキを受け取った参加者は作品を鑑賞し、その感想や質問を「観察日記」に記入して、学芸員がそれに答える。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため岡山の美術展開催の見通しが立ちにくいことを鑑みて、2年間（令和3-4年度）の継続プログラムとして実施した。

日程および回数	参加（登録）人数
2022年4-5月、6-7月、7-8月、9-10月、10-11月、11-12月、 2023年1-3月／7回	16人

2. 博学連携事業

2-1 美術館学習・研修等での活用

学校授業（図画工作・美術・総合的な学習の時間・校外学習等）や教職員研修の場として、美術館を多くの団体に提供している。

団体対応プログラムには以下一覧表A-Dの4種があり、学校等教育機関と授業・研修の目的を話し合い、プログラムを随時検討しながら対応を行っている。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ABは中止し、CD、ならびにA-D以外の活用等は学芸員が対応し可能な限り実施した。

(1) 団体対応プログラムと令和4年度の実施状況

コース名	令和2年度の実施状況
A：自由見学コース ボランティアによるマナーガイダンス・美術館の概要説明(15分程度)のあと、自由に鑑賞を行う。	実施せず
B：グループ案内コース 団体をグループに分け、グループごとにボランティアが解説を交えながら岡山の美術展を案内する(40分程度)。	実施せず
C：対話を用いた鑑賞ヴィジュアル・シンキングコース 学芸員及びボランティアが、対話を用いた鑑賞(ヴィジュアル・シンキング=VT)で岡山の美術展を案内する(60-120分程度)。時間に余裕がある場合は、ゲームをとおして鑑賞を深める「アートゲーム」等を組み合わせる。	33団体503人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、VTをベースにした変則的プログラムを実施。
D：特別展解説コース 特別展担当学芸員が簡単な解説(15分程度)を行ったあと、自由に鑑賞する。	11団体286人
A-D以外の活用等 未就学児団体のグループ案内、触察プログラム、各種インタビュー、職場体験学習、博物館実習、各種教育機関等との共働授業等を行う。	35団体643人
対応なし(フリー)	17団体912人

(2) 令和4年度 美術館学習・研修等活用実績

* 学校団体観覧連絡票等の提出をもとに作成等

* 放課後等デイサービスの活用も含む

日程	団体名等	参加人数(引率者)	コース
4月7日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
4月15日(金)	岡山朝鮮初中級学校	9人(3人)	Dコース
4月15日(金)	岡山理科大学附属高等学校	27人(1人)	Dコース
4月19日(火)	岡山理科大学附属高等学校	21人(2人)	Dコース
4月21日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
4月22日(金)	中国デザイン専門学校 基礎デザイン科	27人(2人)	フリー
4月26日(火)	弘西こども園 年長児	25人(6人)	先生の引率によるグループ観覧
4月26日(火)	内山下幼稚園(その1)	18人(2人)	先生の引率によるグループ観覧
4月26日(火)	内山下幼稚園(その2)	18人(2人)	先生の引率によるグループ観覧
4月26日(火)	内山下幼稚園(その3)	18人(2人)	先生の引率によるグループ観覧
4月26日(火)	内山下幼稚園(その4)	18人(2人)	先生の引率によるグループ観覧
4月28日(木)	岡山大学教育学部附属小学校 3年生(その1)	33人(2人)	変則C／最初と最後に対話的な活動を入れる
4月28日(木)	岡山大学教育学部附属小学校 3年生(その2)	34人(2人)	変則C／最初と最後に対話的な活動を入れる
4月28日(木)	岡山大学教育学部附属小学校 3年生(その3)	33人(2人)	変則C／最初と最後に対話的な活動を入れる
5月2日(月)	岡山県立岡山朝日高等学校 2年生／1クラス	37人(3人)	Dコース
5月12日(木)	岡山市立御南中学校 2年生	35人(2人)	フリー観覧&キャリア教育に関するインタビュー／総合的な学習
5月12日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」

日程	団体名等	参加人数(引率者)	コース
5月12日(木)	岡山商科大学	12人(1人)	Dコース/岡山の美術展
5月24日(火) -26日(木)	岡山県立岡山操山中学校 2年生 * 職場体験学習	2人	職場体験学習 ミニ学芸員実習、等
5月26日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
6月8日(水)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
6月14日(火)	玉野市立宇野小学校 6年生	28人(2人)	変則Cコース * スライドトーク⇒対話を用いた鑑賞
6月23日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	6人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
6月24日(金)	備前市立西鶴山小学校 5、6年生	14人(2人)	Cコース
7月2日(土)	山陽学園大学「吉備・岡山学」	49人(1人)	フリー
7月7日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
7月10日(日)	岡山県立水島工業高等学校 写真部	20人(1人)	フリー
7月16日(土)	美作市立美作中学校 美術部	19人(2人)	フリー
7月21日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
7月22日(金)	岡山県立岡山芳泉高等学校 * カルチュラルラーニング	5人(1人)	変則Cコース+バックヤードツアー&振り返り
7月27日(水)	放課後等デイサービス ふらすワン大元	6人(2人)	フリー
7月28日(木)	放課後等デイサービス りずむ畑	9人(4人)	Dコース/かこさとし展
7月29日(金)	岡山市立香和中学校 美術部	17人(2人)	変則Cコース スライドトーク+VTワークシート+フリー
8月6日(土)	総社市立総社東中学校 美術部1-3年生	48人(2人)	Dコース/かこさとし展
8月12日(金)	あそび王国 南輝事業所	10人(4人)	フリー
8月16日(火) -20日(土)	博物館実習/7大学(9人×5日間)	9人	博物館実習プログラム
8月17日(水)	放課後等デイサービス ふらすワン大元	8人(3人)	フリー
8月23日(火)	鑑賞指導研修会 * 岡山県小学校教育研究会岡山支会 会図画工作部会/第1指導局	20人	アートカードゲームから鑑賞授業への展開
8月25日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
9月7日(水)	ノートルダム清心女子大学/博物館情報・メディア論	27人(2人)	博物館情報・メディア論「県美プログラム/聴くワーク ショップ、音声ガイドにチャレンジ&プレゼン、UMへの 挑戦(Mr.広瀬)
9月8日(木)	ノートルダム清心女子大学/博物館情報・メディア論	27人(2人)	博物館情報・メディア論「県美プログラム/聴くワーク ショップ、音声ガイドにチャレンジ&プレゼン、UMへの 挑戦(Mr.広瀬)
9月16日(金)	ノートルダム清心女子大学/博物館展示論	28人(1人)	フリー
9月21日(水)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
10月1日(土)	岡山大学「地域社会とミュージアム」第2・3回	14人(6人)	オリエンテーション(各館)
10月6日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人(1人)	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
10月11日(火)	岡山大学教育学部附属小学校4年生/ろ組	35人(5人)	なでしこ学習「UD/美術館編(2) 暗闇WS&UD探検」 * ゲストティーチャー 広瀬浩二郎氏(国立民族学博物館)
10月11日(火)	岡山大学教育学部附属小学校4年生/い組	35人(5人)	なでしこ学習「UD/美術館編(2) 暗闇WS&UD探検」 * ゲストティーチャー 広瀬浩二郎氏(国立民族学博物館)
10月12日(水)	岡山大学教育学部附属小学校4年生/は組	35人(5人)	なでしこ学習「UD/美術館編(2) 暗闇WS&UD探 検」 * ゲストティーチャー 広瀬浩二郎氏(国立民族学博物館)
10月12日(水) -14日(金)	岡山市立京山中学校 2年生 * 職場体験学習	2人(3日間)	職場体験学習 ミニ学芸員実習、等
10月20日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
10月21日(金)	岡山県立岡山支援学校(高等部1年)	9人(13人)	生徒の状況に応じたワークシート等の活用、引率教員 とお話をしながら鑑賞等
10月22日(土)	岡山県立岡山芳泉高等学校/ 美術部「原田直次郎プロジェクト」	10人(1人)	原田直次郎プロジェクト/レクチャー&質疑応答

日程	団体名等	参加人数(引率者)	コース
10月26日(水)	就実大学3年－4年生／アドバンスゼミナール	3人(1人)	Cコース
11月1日(火)	岡山市立大野小学校 3年生3クラス	86人(5人)	C変則Cコース セルフVTワークシート
11月2日(水)	倉敷市立茶屋町小学校5年生5クラス 班別自主活動	174人(8人)	フリー
11月2日(水)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
11月3日(木・祝)	岡山大学／教養科目「ユニバーサルデザイン」学外授業	24人(2人)	UDプログラム「ユニバーサル・ミュージアム」 「ダイバーシティとまちづくり／車いすから見つめる」 「まちなかのやさしさ発見」等
11月6日(日)	岡山大学「地域社会とミュージアム」第6・7回	10人(4人)	県美「UM－ミュージアムの常識って本当?」
11月15日(火)	岡山大学医学部医学科 5年生	6人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
11月16日(水) －18日(金)	学校法人山陽学園山陽学園中学校 2年生 ＊職場体験学習	3人(3日間)	職場体験学習 ミニ学芸員実習、等
11月17日(木)	岡山県立東備支援学校 高等部2年生(その1)	12人(5人)	フリー
11月17日(木)	岡山県立東備支援学校 高等部2年生(その2)	12人(4)	フリー
11月21日(月)	岡山県立岡山南高等学校 3年生／家庭科「服飾文化」	15人(1人)	Dコース／日本伝統工芸展
11月25日(金)	岡山市立香和中学校1年生 ＊班別自主活動／1班4－5人×12班	50人(1人)	フリー
12月1日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	6人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
12月2日(金)	吉備高原学園高等学校 2・3年生／ クラフトデザインコース	14人(3人)	Dコース／日本伝統工芸展
12月10日(土)	岡山大学／人文系博物館実習C ＊文学部3・4年生、大学院生、グローバルディスカバリー プログラム生	32人(1人)	博物館簡易実習
12月15日(木)	岡山大学医学部医学科 5年生	6人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
12月22日(木)	岡山大学教育学部 2－4年生／美術鑑賞	13人(1人)	フリー
2023年 1月25日(水)	岡山大学医学部医学科 5年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
1月23日(月)	岡山大学教育学部附属小学校 6年生い組	34人(2人)	みんなの参観日 ①自由観覧 ②展示等について質疑応答
1月23日(月)	岡山大学教育学部附属小学校 6年生ろ組	35人(2人)	みんなの参観日 ①自由観覧 ②展示等について質疑応答
1月23日(月)	岡山大学教育学部附属小学校 6年生は組	35人(2人)	みんなの参観日 ①自由観覧 ②展示等について質疑応答
2月5日(日)	岡山大学「地域社会とミュージアム」15・16回／ 最終提案プレゼンテーション	13人(2人)	最終提案プレゼンテーション 質疑応答等
2月7日(火)	創始学園高等学校1年生(その1)	28人(1人)	Dコース／名古屋市美術館コレクション展
2月9日(木)	岡山大学医学部医学科 4年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
2月10日(金)	創始学園高等学校1年生(その2)	26人(1人)	Dコース／名古屋市美術館コレクション展
2月10日(金)	倉敷市立新田中学校2年生 ＊班別自主活動(5,6人×13班)	74人(2人)	フリー
2月16日(木)	倉敷市立北中学校1年生 ＊班別自主活動(6人×36班)	206人(13人)	フリー
2月17日(金)	倉敷市立福田中学校2年生 ＊班別自主活動(5-6人×25班)	134人(3人)	フリー
2月22日(水)	岡山大学医学部医学科 4年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」
3月2日(木)	学校法人 就実学園 就実小学校 1年生(その1)	32人(2人)	変則Cコース「スライドトーク&セルフVTワークシート」
3月2日(木)	学校法人 就実学園 就実小学校 1年生(その2)	31人(2人)	変則Cコース「スライドトーク&セルフVTワークシート」
3月4日(土)	新見市立新見第一中学校1・2年生／部活動での研修	15人(2人)	フリー
3月9日(木)	岡山大学医学部医学科 4年生	5人	ビジュアルアート教育プログラム「岡大(医)×県美」

(3) 職場体験学習

令和4年度 職場体験学習 受入実績

学校	学年	参加人数	プログラム	日程
岡山県立岡山操山中学校	2年生	2人	①監視員、総合受付、清掃体験 ②ミニ学芸員実習（美術館の役割について講義、バックヤードツアー、書画の取扱い、広報／Instagramの作成、保存・温湿度管理、等）	5月24日（火）－26日（木）
岡山市立京山中学校	2年生	2人	①監視員、清掃体験 ②ミニ学芸員実習（美術館の役割について講義、バックヤードツアー、書画の取扱い、広報／Instagramの作成、スクールプログラムのサポート、等）	10月12日（水）－14日（金）
学校法人山陽学園山陽学園中学校	2年生	3人	①監視員、総合受付、清掃体験 ②ミニ学芸員実習（美術館の役割について講義、バックヤードツアー、書画の取扱い、広報／Instagramの作成、等）	11月16日（水）－18日（金）

2-2 学校出前講座

(1) 令和4年度 日本伝統工芸展関連事業 実施実績

内容	講師	日程	学校	学年	参加人数	備考
陶芸（備前焼）	日本工芸会中国支部陶芸部会会員	9月30日（金）3/4校時	倉敷市立乙島小学校	4年生2クラス	54人	協力：日本工芸会中国支部
	日本工芸会中国支部陶芸部会会員	10月4日（火）3/4校時	真庭市立川上小学校	4年生1クラス	12人	協力：日本工芸会中国支部
	伊勢崎紳氏（日本工芸会正会員）	10月5日（水）3/4校時	岡山県立岡山盲学校（小学部）	5年生	1人	協力：日本工芸会中国支部
	日本工芸会中国支部陶芸部会会員	10月7日（金）5/6校時	岡山市立第二藤田小学校	4年生2クラス	63人	協力：日本工芸会中国支部
七宝	岩本文子氏（日本工芸会正会員）	11月1日（火）3/4校時	津山市立広野小学校	5年生1クラス	22人	協力：日本工芸会中国支部
	岩本文子氏（日本工芸会正会員）	11月1日（火）5/6校時	津山市立広野小学校	6年生1クラス	13人	協力：日本工芸会中国支部

(2) 令和4年度 岡山の美術／UD出前授業 実施実績

学校	学年/クラス等	参加人数	日程	内容	講師
岡山大学教育学部附属小学校	4年い組	35人	6月27日（月）9:40－10:25	「ブラインドトーク－聴くワークショップ－」	岡本裕子 中桐聡美
	4年ろ組	35人	6月27日（月）10:35－11:20		岡本裕子 中桐聡美
	4年は組	35人	6月27日（月）11:35－12:20		岡本裕子 中桐聡美
岡山大学医学部医学科	5年生	5人	9月6日（火）13:30－15:30	岡大（医）×県美プログラム「ビジュアルアート教育プログラム」	岡本裕子 中桐聡美

2-3 令和4年度 第4回 みんなの参観日「図工の時間・美術の時間－子どもの学び－」事業

(1) 令和4年度 ワーキンググループ・メンバー

氏名	所属	職名	備考
上岡 弘明	中国学園大学・くらしき作陽大学	非常勤講師	アドバイザー
川西 隆	倉敷教育センター	教育指導員	岡山県中学校教育研究会美術部会会長 * 2022年5月まで アドバイザー
安東 信哉	岡山市立馬屋下小学校	校長	岡山県小学校教育研究会図画工作部会会長
佐藤 泰之	岡山市立第一藤田小学校	教諭	
高橋 和亮	倉敷市立庄小学校	教諭	
平井 健仁	備前市立伊部小学校	教諭	
上田 良子	新見市立本郷小学校	教諭	
渡邊 昌子	倉敷市立玉島東中学校	校長	岡山県中学校教育研究会美術部会会長 * 2022年6月から

氏名	所属	職名	備考
長崎 陽日	岡山市立東山中学校	教諭	
田井 理佳	倉敷市立琴浦中学校	教諭	
杉本 正章	瀬戸内市立邑久中学校	教諭（再）	
平野 直哉	真庭市立落合中学校	教諭	
田井 良和	岡山県総合教育センター 研修部 ／義務教育班	指導主事	
守安 収	岡山県立美術館	館長	
平井 哲哉	岡山県立美術館	管理者	
福富 幸	岡山県立美術館	副管理者	
岡本 裕子	岡山県立美術館	主任学芸員	
中桐 聡美	岡山県立美術館	学芸員	
中西 ひかる	岡山県立美術館	魅力発信スタッフ	

(2) 令和4年度 ワーキンググループによる準備・検討会

回次	日程	会場	議題
第1回	7月4日(月) 14:30-16:30	岡山県立美術館研修室	開催に向けて(昨年度実施の課題と成果をふまえて)
第2回	8月8日(月) 13:30-16:30	岡山県立美術館研修室	開催に向けて(参加校打合せ会に向けて)
第3回	11月21日(月) 14:30-16:30	岡山県立美術館講義室	開催に向けて (授業見学、前期・後期展示準備、アクティビティ、広報等)
第4回	2023年 1月19日(木) 14:30-16:30	岡山県立美術館研修室	前期展示報告、後期展示進捗状況 次年度開催に向けて (開催スケジュール等)

(3) 令和4年度 説明会

回次	日程	会場	出席者	参加人数
第1回 (on-line開催→ リアル開催)	5月17日(火) 15:30-16:30	岡山県立美術館会議室→ 岡山大学教育学部附属小学校 図工室	岡本、中桐	1人
第2回(津山会場)	6月9日(木) 14:00-15:30	津山市中央公民館1階会議室1	参加申込なし(中止)	
第3回(県南会場)	6月30日(木) 14:00-16:00	岡山県立美術館講義室	参加申込なし(中止)	

(4) 令和4年度 参加校打合せ会

日程	会場	出席者	参加人数
8月19日(金) 14:00-16:15	岡山県立美術館講義室	上岡、高橋、渡邊、長崎、田井(理)、杉本、平野、 田井(良)、守安、平井(哲)、岡本、中桐、中西	6人(岡山県内小中学校教員)

(5) 令和4年度 ワーキンググループ・メンバーおよび参加校教員による参加校授業見学

学校	日程	見学者
真庭市立久世中学校	9月15日(木)、16日(金)、10月4日(火)、6日(木)	渡邊、平野、岡本
瀬戸内市立邑久中学校	9月29日(木)、10月20日(木)	長崎、岡本、中桐
倉敷市立天城小学校	10月18日(火)	上岡、川西、岡本

学校	日程	見学者
備前市立備前中学校	10月24日(月)	上岡、平井(健)、杉本、守安、平井(哲)、岡本、中桐
倉敷市立大高小学校	10月27日(木)	三宅、岡本
倉敷市立庄小学校	11月14日(月)、28日(月)	岡本、中桐
美咲町立加美小学校	12月14日(水)	岡本
岡山大学教育学部附属小学校	2023年3月9日(木)	岡本

(6) シンポジウム企画会議

回次	日程	会場	議題	出席者
第1回	8月19日(金) 10:00-12:00	岡山県立美術館会議室	シンポジウム骨子、講演者・パネリスト等について	上岡、高橋、長崎、杉本、田井(良)、岡本、中桐
第2回	9月26日(月) 14:30-16:30	岡山県立美術館会議室 *ハイブリッド開催	パネリスト候補者の最終決定、トピックスの検討	平田、鬼本(on-line)、上岡、佐藤、高橋、平井(健)、渡邊、長崎、杉本、田井(良)、岡本、中桐
第3回	11月24日(木) 14:30-16:30	岡山県立美術館会議室 *ハイブリッド開催	シンポジウムの構成、トピックスの検討	平田(on-line)、鬼本(on-line)、佐藤、平井(健)、長崎、杉本、田井(良)、岡本、中桐

(7) 令和4年度 展示事業

前後期	日程	準備日程	撤収日程	参観者数
前期	12月4日(日)-12月18日(日)	12月3日(土) 9:00-	12月19日(月) 9:00-	933人
後期	2023年 1月15日(日)-1月29日(日)	1月14日(土) 9:00- *岡山大学教育学部附属小学校児童&保護者/有志参加	1月30日(月) 9:00-	1,062人

(8) 令和4年度 前期参加校一覧

学校名	代表者名	授業者名	学年	題材名
倉敷市立大高小学校	小田 哲史	岡根 誠	4年生	10才のわたしーはじめての木版画ー
倉敷市立天城小学校	高岡 誠治	三宅 ひかり	3年生	にじんでひろがる わくわく世界
備前市立備前中学校	岡部 高弘	新富 清花	3年生	Is thereー15歳の君は故郷(ふるさと)に何を残すかー
瀬戸内市立邑久中学校	藤森 卓麻	杉本 正章	3年生	マスキングテープアート『表現への想い』



前期展示会場（全体）



前期展示／参観者ーその1ー



前期展示／参観者ーその2ー

(9) 令和4年度 後期参加校

学校名	代表者名	授業者名	学年	題材名
岡山大学教育学部附属小学校	前田 潔	高橋 英理子	6年生	消して描(か)く
倉敷市立庄小学校	妹尾 俊伸	高橋 和亮	4年生	花々ーほりすすみ版画ー
美咲町立加美小学校	梶並 裕子	美若 彩 大山 望 石川 晶 秋山 颯紀 中村 友祐 中村 由美子	1年生 2年生 3年生 4年生 5年生 6年生	「ひもひも ねんど」でつくろうーみんなで作る ひもひもワールドー ともだちハウスー廃材で楽しいともだちの家づくりー まぼろしの花 元気のおまもりー思いよ とどけ! 気をこめてー 光を活かしてー箱の中の世界ー 夢を集めてー夢をかたちにー
真庭市立久世中学校	丸山 敬三	蔭山 智恵子	2年生	木のぬくもりと暮らす 木のスプーン



後期展示会場（全体）



後期展示／参観者ーその1ー



後期展示／参観者ーその2ー

(10) 令和4年度 アクティビティ

回次／内容	テーマ	講師および登壇者	日程	会場
第1弾(前期) 研修会／ みんなの参観日×くらしき 図画工作の会+α	図工の時間を語るー交流会ー 美術の時間にチャレンジーminiワークショップ	岡根 誠、大西 伽奈、 杉本正章	12月10日(土) 10:00ー12:00	岡山県立美術館屋内広場 (みんなの参観日展示会場) & 研修室
第2弾(前期) ワークショップ／ みんなの参観日ー美術 の時間にチャレンジ× じゅにあ・ミュージアム・ Lab	ここはマスキングテープ島	杉本正章	12月11日(日) 10:00ー12:00	岡山県立美術館屋内広場 (みんなの参観日展示会場) & 研修室
第3弾(前期) ワークショップ／ みんなの参観日ー図工 の時間にチャレンジ× きつず・ミュージアム・ Lab	にじんでひろがる わくわく世界	三宅ひかり(17日) 中村聡美(18日)	12月17日(土) 10:30ー12:00 14:00ー15:30 12月18日(日) 10:30ー12:00	岡山県立美術館屋内広場 (みんなの参観日展示会場) & 研修室
第4弾(後期) 公開授業@みんなの参 観日展示会場	友だちと一緒にひもひもワールドをつくろう!	美咲町立加美小学校 1年生26人と美若彩 教諭	2023年 1月19日(木) 10:00ー11:40	岡山県立美術館屋内広場 (みんなの参観日展示会場)
第5弾(後期) シンポジウム	みんなで語ろう! 「図工の時間・美術の時間 過去←現在⇒未来」 講演_1 「未来につながるー図画工作、 美術の授業づくり」 講演_2 「福岡市美術館の教育普及活動 ーアートといきる」	講演講師_1 / 平田朝一 講演講師_2 / 鬼本佳代子 パネリスト / 平田、鬼本、 高橋和亮、杉本正章、 北川太郎、中田正範 司会 / 岡本裕子	1月21日(土) 13:30ー15:30	岡山県立美術館ホール
第6弾(後期) 参加校団体観覧 * 休館日対応	展示の仕方に注目してみるー学芸員との交流	岡山大学教育学部附 属小学校6年生104人 (みんなの参観日参加 校)と各クラス担任 対応: 岡本裕子	1月23日(月) 10:00ー11:00、 11:00ー12:00、 13:45ー14:45	岡山県立美術館屋内広場 (みんなの参観日展示会場)

回次／内容	テーマ	講師および登壇者	日程	会場
第7弾(後期) ワークショップ／ みんなの参観日ー図工の時間にチャレンジ×きっず・ミュージアム・Lab	消して描く?!	高橋英理子	1月28日(土) 10:30-12:00、 14:00-15:30 1月29日(日) 10:30-12:00	岡山県立美術館屋内広場 (みんなの参観日展示会場) & 研修室岡山県立美術館研修室



“美術の時間”にチャレンジ
「マスキングテープ島」



“図工の時間”にチャレンジ
「にじんでひろがる わくわく世界」



公開授業
「友だちと一緒に ひもひもワールドをつくろう!」



シンポジウム「みんなて語ろう!
図工の時間・美術の時間 過去←現在→未来」



団体観覧
「展示の仕方に注目してみる&学芸員との交流」



“図工の時間”にチャレンジ
「消して描く?！」

(11) 令和4年度 広報物

みんなの参観日／展覧会

ポスター：B3

フライヤー：100×148mm (表／裏)

岡山県立美術館 教育普及展 第4回

みんなの参観日

「図工の時間・美術の時間 一子どもの学び」

みんなが小学校の授業でしている「図工の時間」、
みんなが中学校の授業でしている「美術の時間」を、
みんなが参観することができる展覧会——それが、
みんなの参観日「図工の時間・美術の時間——子どもの学び」です。
今、図工の時間で学んでいる小学生、
今、美術の時間で学んでいる中学生、
美術の小学高・中学高だった高校生——大先輩
(美術の先生であり、美術の保護者であり、美術の社会人)、
そして、社会人の中から、保護者のみなさん、
ぜひみんな、おぼろげに、来てください。
みんなの参観日です。

2022年12月4日(土) 10:30-18:00
会場：倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小

2022年12月15日(土) 10:30-29:00
会場：岡山大学教育学部附属小学校・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小

※入場料：無料(小学生以下は入場料100円)
※観覧券：100円(小学生以下は入場料100円)
※観覧券：100円(小学生以下は入場料100円)

岡山県立美術館 教育普及展 第4回

ポスター (B3)

みんなが小学校の授業でしている「図工の時間」、
みんなが中学校の授業でしている「美術の時間」を、
みんなが参観することができる展覧会——それが、
みんなの参観日「図工の時間・美術の時間——子どもの学び」です。
今、図工の時間で学んでいる小学生、
今、美術の時間で学んでいる中学生、
美術の小学高・中学高だった高校生——大先輩
(美術の先生であり、美術の保護者であり、美術の社会人)、
そして、社会人の中から、保護者のみなさん、
ぜひみんな、おぼろげに、来てください。
みんなの参観日です。

2022年12月4日(土) 10:30-18:00
会場：倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小

2022年12月15日(土) 10:30-29:00
会場：岡山大学教育学部附属小学校・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小

※入場料：無料(小学生以下は入場料100円)
※観覧券：100円(小学生以下は入場料100円)
※観覧券：100円(小学生以下は入場料100円)

岡山県立美術館 教育普及展 第4回

フライヤー (100×148mm表)

岡山県立美術館 教育普及展 第4回

みんなの参観日

「図工の時間・美術の時間 一子どもの学び」

みんなが小学校の授業でしている「図工の時間」、
みんなが中学校の授業でしている「美術の時間」を、
みんなが参観することができる展覧会——それが、
みんなの参観日「図工の時間・美術の時間——子どもの学び」です。
今、図工の時間で学んでいる小学生、
今、美術の時間で学んでいる中学生、
美術の小学高・中学高だった高校生——大先輩
(美術の先生であり、美術の保護者であり、美術の社会人)、
そして、社会人の中から、保護者のみなさん、
ぜひみんな、おぼろげに、来てください。
みんなの参観日です。

2022年12月4日(土) 10:30-18:00
会場：倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小

2022年12月15日(土) 10:30-29:00
会場：岡山大学教育学部附属小学校・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小・倉敷市立大高小

※入場料：無料(小学生以下は入場料100円)
※観覧券：100円(小学生以下は入場料100円)
※観覧券：100円(小学生以下は入場料100円)

岡山県立美術館 教育普及展 第4回

フライヤー (100×148mm裏)

プロモーション・ビデオ (PV)：前期・後期 各25秒



プロモーション・ビデオ

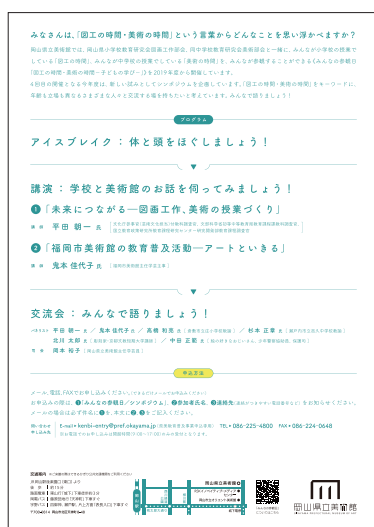
左：前期／右：後期

みんなの参観日／シンポジウム

フライヤー：A4（表／裏）



フライヤー（A4表）



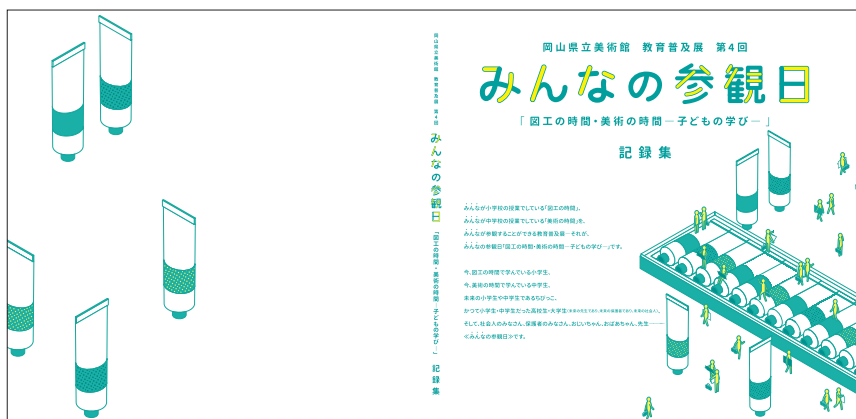
フライヤー（A4裏）

(12) 令和4年度 刊行物

記録集

A4変形（95ページ）

2023年3月31日発行



記録集／みんなの参観日

2-4 小学校との連携事業－協働授業

令和4年度 岡山大学教育学部附属小学校4年生 なでしこ学習（総合的な学習の時間）／
「ユニバーサルアクト」 チャレンジ 実施実績

次回	日程	会場	参加人数	内容	講師
第1回	6月27日(月) 9:40-10:25 10:35-11:20 11:35-12:20	岡山大学教育学部 附属小学校 会議室	115人 (1クラス35人)	「ブラインドトークー聴くワークショップー」	岡本裕子 中桐聡美
第2回	10月11日(火) 9:30-11:00 13:45-15:15 10月12日(水) 13:45-15:15	岡山県立美術館 講義室等	115人 (1クラス35人)	プログラム1_「暗闇WSーさわって、はなして、みる」 (スクールプログラム編) プログラム2_「UD探検」	プログラム_1 広瀬浩二郎氏 (国立民族学 博物館准教授)

2-5 高等学校との連携事業－連携プロジェクト

令和4年度 岡山県立岡山芳泉高等学校美術部／「原田直次郎動画制作プロジェクト」実施実績
＊本プロジェクトは、2022年度－2024年度までの3年計画で実施する。

次回	日程	会場	参加人数	内容	担当
第1回	8月24日(水) 14:00-16:00	岡山県立 岡山芳泉高等学校 美術室	8人	プロジェクトに向けての意見交換会	【学校】 平尾教人 【美術館】 岡本裕子、中桐聡美
第2回	10月22日(土) 10:00-11:30	岡山県立美術館 講義室	10人	原田直次郎／レクチャー＆質疑応答会	【学校】 平尾教人 【美術館】 橋村直樹
第3回	2023年 5月7日(日) 15:30-16:30	岡山県立美術館 講義室	15人	絵コンテ／プレゼン＆質疑応答会	【学校】 平尾教人 【美術館】 岡本裕子

2-6 大学との連携事業－博物館実習

(1) 令和4年度 博物館実習

日程	参加人数	参加大学（人数内訳）
8月16日(火)－8月20日(土)	9人	岡山大学(3人)、倉敷芸術科学大学大(1人)、就実大学(1人)、上智大学(1人)、東京大学(1人)、広島大学(1人)、福山大学(1人)

(2) 令和4年度 実習日程およびプログラム

日程	8月16日(火)				8月17日(水)			
	AM 9:30-10:30	AM 10:40-12:00	PM 13:00-14:25	PM 14:35-16:00	AM 9:00-10:25	AM 10:35-12:00	PM 13:00-14:25	PM 14:35-16:00
内容 & 担当者	オリエン テーション 橋村	バックヤード・ ツアー 橋村	ユニバーサル・ミュージアム ①② 岡本・中桐		収蔵作品の 素材・技法に ついて 中桐	広報と印刷物 について 中西・中桐	古書画・日本画の取り扱い 橋・森田・鈴木	

日程	8月18日(木)			
	AM 9:00-10:25	AM 10:35-12:00	PM 13:00-14:25	PM 14:35-16:00
内容 & 担当者	文化財救済ネットワーク等 福富	岡山県立大学 ワークショップ プレゼン審査会 福富	ユニバーサル・ミュージアム ③ 岡本・中桐	博物館データベースの現状と 課題&空気環境・温湿度調査 について 鈴木・橋村

日程	8月19日(金)				8月20日(土)			
	AM 9:00-10:25	AM 10:35-12:00	PM 13:00-14:25	PM 14:35-16:00	AM 9:00-10:25	AM 10:35-12:00	PM 13:00-14:25	PM 14:35-16:00
内容 & 担当者	洋画・彫刻・ 現代美術・写真 の展示について 廣瀬	洋画の取り扱い と調書作成 橋村・洪	工芸作品の取り扱いA 福富 展覧会とデザインについてB 洪	工芸作品の取り扱いB 福富 展覧会とデザインについてA 洪	展示ができるまで (古書画・日本画) 森田 & ボランティア活動について 橋	展示プラン作成 と展示空間につ いて考える 橋村・鈴木	新進美術家 育成事業につ いて 古川	総括 橋村

2-7 大学との連携事業—協働授業・連携プログラム

(1) 令和4年度 岡山大学連携授業

科目	講師	題目及び内容	日程	会場	参加学生人数	備考
教養科目 「ユニバーサル・ デザイン」 学外授業	清田哲男氏(岡山大学教授)、徳田恭子氏(NPO法人まちづくり推進機構理事)岡本裕子	①バリアフリーを超えるユニバーサル・ミュージアムを目指して(岡本) ②ダイバーシティと人づくり・まちづくり 車いすから見つめる(徳田) ③社会の中に見つけるやさしさ(清田)④まちなかのやさしさ発見(グループワーク・調査)	11月3日(木・祝) 13:00-17:00	岡山県立美術館研修室、館内、館外	24人	担当教員：清田哲男氏
地域連携 教養科目 地域社会と ミュージアム	教員：大橋功氏(同学教授)、桑原敏典氏(同学教授)、赤木里香子氏(同学教授) ミュージアム：野田蘭子氏(岡山県立博物館学芸員)、須藤寛氏(岡山市立オリエント美術館副主査学芸員)、橋本龍氏(林原美術館主任学芸員)、岡本裕子、中桐聡美	①各ミュージアム施設の現状と課題 ②各ミュージアム施設でのワークショップ ③提案に向けて ④提案プレゼンテーション	9月21日(水)－2023年 2月5日(日) * 第1回－16回	①岡山県立美術館講義室 ②各ミュージアム ③大学等 ④岡山県立美術館講義室	13人	大学と岡山カルチャーゾーン内ミュージアム(岡山県立博物館、岡山市立オリエント美術館、林原美術館、岡山県立美術館)の協働授業
医学部医学科生 に対する「ビジュアル アート教育」 プロジェクト	美術館：岡本裕子、中桐聡美	①ブラインド・トークー聴くワークショップー ②対話を用いた鑑賞 ③振り返り(共有の時間)	4月～ 2023年3月 (各月原則2回 実施、各回 13:30-15:30)	岡山県立美術館講義室&展示室 ※県美プログラム実施日が展示替え等で休館の場合は、岡山大学(医局)にて実施。	医学部 医学科 5年 各回5 －6人	担当教員等：木股敬裕氏(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科形成再建外科分野教授)、小比賀美香子氏(同研究科総合内科学分野講師)、松本洋氏(同研究科形成再建外科学分野助教)、久保卓也氏(岡山大学医学部医学科生)、大塚益美氏(株式会社大塚デザイン会長)

(2) 令和4年度 ノートルダム清心女子大学連携事業

科目	講師	題目及び内容	日程	会場	参加学生人数	備考
博物館情報・メディア論	広瀬浩二郎氏 (国立民族学博物館准教授) 岡本裕子 中桐聡美	「ユニバーサル・ミュージアムへの挑戦」 「岡山県立美術館の教育普及とアクセス—美術館って何をするとところ?—」 *レクチャー、ワークショップ、ディスカッション	9月7日(水) 13:00-17:00 9月8日(木) 14:00-17:00	岡山県立美術館 講義室&展示室	博物館情報・メディア論(学芸員課程)履修生 27人	担当教員:村田麻里子氏 (関西大学社会学部教授)

3. 交流事業

研究成果や事業報告など、他の博物館施設や地域等と交流事業を行っている。

3-1 令和4年度 交流事業

題目	日程	講師	主催	会場等
芸術研究科FD研修会 「ミュージアムの“常識”って本当?! ーバリアフリーを超えるユニバーサル・ミュージアムを 目指してー」	6月15日（水）	岡本裕子 （主任学芸員）	倉敷芸術科学大学	倉敷芸術科学大学
博物館教育論 「岡山県立美術館の教育普及活動の事例について」	10月24日（月）・ 25日（火） 公開	岡本裕子	國學院大學	Zoomによる録画配信
きっず☆ユニバ／スペシャル☆ユニ日 きっず☆ユニバ連携施設コラボイベント 「かたい・やわらかい」	12月24日（土）	岡本裕子 中桐聡美 （学芸員）	岡山県生涯学習センター	岡山県古代吉備文化財 センター
FCトークイベント 「岡山が今、ロケ地として注目されるワケ」 情報提供「映画『恋は光』ロケ支援／ 岡山県立美術館の事例紹介」	2023年 3月3日（金）	福富幸 （副管理者学芸 課長事務取扱）	岡山県フィルムコミッショ ン協議会（公益財団法人 岡山県観光連盟）	おかやま未来ホール
「なんて美だ! Ch」 情報提供「学芸員ラップバトルの経緯と反響」	3月7日（火）	福富幸 鈴木恒志 （学芸員）	株式会社FIELD MANAGEMENT EXPAND	YouTubeによる 録画配信
研究交流会 「ミュージアムは、こどものために存在する」 情報提供「プレ・ミュージアム事業、はじめました! （岡山県立美術館の事例紹介）」	3月11日（土）	岡本裕子	こどもひかりプロジェクト	兵庫県立 人と自然の 博物館
研究会「ひらくラボ」 「触図制作とワークショップ@岡山県美」	3月12日（日）	岡本裕子	新たな美術鑑賞プログラム 創造推進事業実行委員会 （京都国立近代美術館）	京都国立近代美術館

4. ボランティア活動

地域に親しまれる開かれた美術館を目指し、来館者と美術館の橋渡しをするとともに、美術館活動の円滑な運営を目的として、開館以来ボランティア制度を導入している。

昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年の事業を実施しない場合が多かった。以下には本年度実施内容を記載する。

4-1 登録者数

111人（2023年3月末時点）

4-2 活動内容

(1) 令和4年度 各班の活動内容

班名		内容	日程・担当
当番班		来館者に対する館内施設の案内・誘導、美術館の概要や展示品の解説、新聞の切り抜き等の活動をする。 臨時作業および自主活動としては、展覧会等のポスター・チラシ発送作業、ワークショップのサポートをおこなった。	毎週火～日 16の当番班(各曜日および土日の午前・午後、隔週)の担当者
館事務補助		学芸課の事務補助を中心として、チラシ等の整理、ポスター掲示等の諸作業、新聞切り抜き記事や図書資料情報のPC入力作業等の活動をおこなった。	毎週火～日 曜日毎の担当者
専門班	図書整理班	館の購入本や他館からの寄贈本・ビデオ等の登録をし、さらに登録済みや閲覧済みの図書を書庫に収納した。	月2回程度
	資料整理班	当番班が切り抜いた新聞記事を整理・分類し、スクラップブックに貼付し保管した。	月1回程度
	VT班	「対話を用いた鑑賞」のナビゲーターを務める	コロナ禍のため、スクールプログラム対応は中止。対話型鑑賞体験ツアーは12月より再開(毎月第3日曜日)

(2) 令和4年度 研修等

研修名	内容	日程・回数
新人研修	第36期新人ボランティアを対象とした、美術館ボランティアにとって必要なことを考え、理解してもらうための事前研修。	2023年1月29日(日)、2月4日(土)、19日(日)、2月26日(日)、3月5日(日)、12日(日)の計6回

(3) 令和4年度 ボランティア代表者会議、総会、懇親会

会名	内容	対象	日程・回数
ボランティア代表者会議	当月の活動内容を確認、先月の反省などを話し合った。	各当番班、専門班からの代表者各1名(計約20名)	毎月中旬
ボランティア総会	本年度の報告や議題をまとめ、館員とボランティアとの意見交換をおこなった。また、館員から次年度の事業説明をおこなった。	全ボランティアおよび当館学芸課、総務課	2023年 3月12日(日)

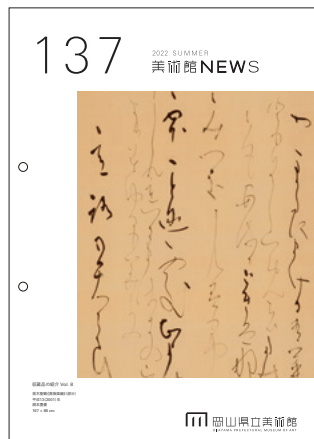
5. ホールイベント実施状況

月 日	曜日	催物	演題〔演目〕	講師・出演者	主催者
4月23日	土	その他	山口松太回顧展・座談会		
4月24日	日	コンサート	岡山ピアノコンクール		(株) 山陽こだま楽器
4月29日	金・祝	コンサート	ジュピーの会 ピアノ発表会	会員	ジュピーの会
5月21日	土	コンサート	ピアノリサイタル		長岡功
5月22日	日	コンサート	ピアノ発表会	会員	西崎仁美ピアノ教室
6月 4日	土	コンサート	Joy Music School's 21st Piano Concert		JOY MUSIC SCHOOL
6月19日	日	コンサート	ゼフィール合奏団 第56回定期演奏会		ゼフィール合奏団
7月 2日	土	その他	大地からの便り2022 ー県内の発掘調査報告会ー		
7月 3日	日	コンサート	チャリティーコンサート ー7月3日幸福の日に寄せてー		演奏グループ花音
7月16日	土	コンサート	外山啓介ピアノリサイタル	外山啓介	岡山音協
7月17日	日	コンサート	ピアノ発表会		
7月18日	月・祝	コンサート	ピティナピアノステップ 岡山夏期		
7月22日	金	コンサート	ヤマハ ピアノ個人発表会 準備	会員	(株) ヤマハミュージックリテイリング
7月23日	土	コンサート	ヤマハ ピアノ個人発表会	会員	(株) ヤマハミュージックリテイリング
7月24日	日	コンサート	ヤマハ ピアノ個人発表会	会員	(株) ヤマハミュージックリテイリング
7月25日	月	コンサート	ヤマハ ピアノ個人発表会	会員	(株) ヤマハミュージックリテイリング
7月26日	火	コンサート	ヤマハ ピアノ個人発表会 撤去	会員	(株) ヤマハミュージックリテイリング
7月30日	土	コンサート	ベートン音楽協会コンクール	会員	ベートン音楽協会
7月31日	日	コンサート	ベートン音楽協会コンクール	会員	ベートン音楽協会
8月 6日	土	コンサート	ヤマハ ジュニアピアノコンクール	会員	(株) ヤマハミュージックリテイリング
8月 7日	日	コンサート	ヤマハ ジュニアピアノコンクール	会員	(株) ヤマハミュージックリテイリング
8月11日	木・祝	コンサート	ピアノリサイタル		
8月14日	日	コンサート	室内楽コンサート おとの箱の音楽会		
8月27日	土	その他	中学校教育研究会英語部会 学習発表会	生徒	中学校教育研究会英語部会 岡山支部
8月28日	日	コンサート	ピアノ発表会		小川陽美
9月 4日	日	コンサート	ピアノ・フルート発表会		古賀久枝
9月11日	日	コンサート	ソプラノリサイタル		音楽教室-l'arte-ラルテ
9月18日	日	コンサート	「MUSIC LIVE 2022 管楽器科」 大人教室発表会	会員	(株) ヤマハミュージックリテイリング
9月29日	木	その他	岡山芸術交流会2022 トークイベント 準備・リハーサル		
9月30日	金	その他	岡山芸術交流会2022 トークイベント		
10月 8日	土	講演会	「佐賀展」記念講演会		
10月15日	土	コンサート	声楽演奏会		チッタラージ
10月15日	土	コンサート	ギャラクシー オペラ コン서트岡山		
10月16日	日	コンサート	コールゆうぶんげん創立30周年記念 演奏会		コールゆうぶんげん
10月29日	土	その他	第10回 おかやま文化フォーラム		
10月30日	日	その他	Drawing Melodies		
11月 3日	木・祝	コンサート	アテフ・ハリムバイオリンリサイタル ーMusicPeaceー平和の祈り		

月 日	曜日	催物	演題〔演目〕	講師・出演者	主催者
11月 5日	土	コンサート	ペーテン音楽コンクール	会員	ペーテン音楽協会
11月 6日	日	コンサート	ペーテン音楽コンクール	会員	ペーテン音楽協会
11月19日	土	講演会	伝統工芸展記念講演会		
11月20日	日	コンサート	ピアノ発表会		西堀加蓉子
11月22日	火	コンサート	コントラバスコンサート 準備・リハーサル		
11月23日	水・祝	コンサート	コントラバスコンサート		
11月26日	土	コンサート	クラシックコンサート		(株) S-palette
11月27日	日	コンサート	ピアノ発表会		佐藤ピアノ教室
12月 2日	金	コンサート	フルートリサイタル		SETO 実行委員会
12月10日	土	その他	第27回岡山県中学校総合文化祭	生徒	岡山県中学校文化連盟
12月17日	土	その他	シネマフェスティバル2022		
12月18日	日	コンサート	スズキメソード中国・四国地区 ピアノコンサート		
12月25日	日	コンサート	ピアノ発表会	会員	安藤雅子
2023年 1月 8日	日	その他	学芸員ラップバトルトーナメント2023 準備・リハーサル		
1月 9日	月・祝	その他	学芸員ラップバトルトーナメント2023		
1月21日	土	講演会	みんなの参観日シンポ		
1月22日	日	コンサート	ピアノ発表会		秋山しのぶ
2月 4日	土	講演会	記念講演会		
2月 5日	日	講演会	記念講演会		
2月19日	日	コンサート	ミュゼットピアノ発表会	会員	ミュゼットの会
2月25日	土	その他	落語会 おかやま南光亭		(株) 米朝事務所
3月 4日	土	講演会	シンポジウム 「吉備最後の大型前方後円墳とその時代」		
3月11日	土	コンサート	ピアノ発表会		高田純子
3月12日	日	その他	ボランティア総会		
3月19日	日	コンサート	卒業記念演奏会	会員	才能教育研究会 中国地区 岡山ブロック
3月21日	火・祝	コンサート	ごきげんコンサート		
3月23日	木	講演会	I氏賞15周年記念シンポジウム		
3月24日	金	コンサート	岡山県立芳泉高等学校管弦楽部 スプリングコンサート	岡山芳泉高等学校 生徒	岡山県岡山芳泉高等学校
3月25日	土	コンサート	岡山県立美術館開館35周年コンサート 「小さな感謝祭」		
3月26日	日	コンサート	第48回国立音楽大学 フレッシュコンサート	会員	国立音楽大学 岡山県同調会

6. 刊行物

(1) 美術館ニュース



第137号 (2022年6月発行)

- 表紙《収蔵品の紹介 vol.8》
- かこさとし、美術への視座 鈴木 恒志 (学芸員)
- つながるコレクション 福富 幸 (副管理者、学芸課長事務取扱)
- 撮影された岡山の人と風景 —ハンス・ファン・デル・メル 洪 性孝 (学芸員)
- Abita 中桐 聡美 (学芸員)
- 展覧会スケジュール
- 館長コラム 感謝の言葉 守安 収 (館長)
- 編集後記 中西 ひかる



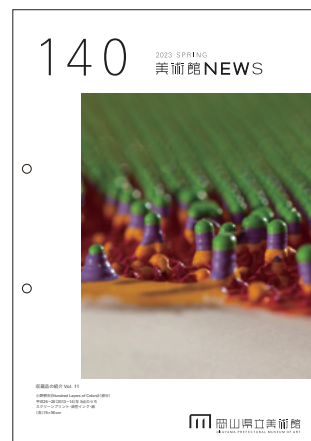
第138号 (2022年9月発行)

- 表紙《収蔵品の紹介 vol.9》
- 特別展 岡田三郎助と佐賀ゆかりの美術 —佐賀県立美術館優品選 廣瀬 就久 (主任学芸員)、福富 幸 (副管理者)
- 実践報告「暗闇ワークショップ —さわって、つくって、みる」 岡村 裕子 (主任学芸員)
- 竹内清と中世キリスト教 橋村 直樹 (学芸員)
- 新収蔵品紹介 File21 池田遙邨《波浪》 橘 凜 (学芸員)
- 展覧会スケジュール
- 館長コラム 好きこそものの… 守安 収 (館長)
- 編集後記 中西 ひかる



第139号 (2022年12月発行)

- 表紙《収蔵品の紹介 vol.10》
- かがやく狂騒と情熱の時代 —エコール・ド・パリとメキシコ・ルネサンス 橋村 直樹 (学芸員)
- つながる座標 I氏賞受賞作家展会場より 古川 文子 (学芸員)
- 北川太郎《手の考える世界》 中桐 聡美 (学芸員)
- 新収蔵品紹介 File22 山中訪友図賛詩 (玉堂宛詩文) 森田 詩織 (学芸員)
- 展覧会スケジュール
- 館長コラム 総社と会津、二つの講座 守安 収 (館長)
- 編集後記 中西 ひかる



第140号 (2023年3月発行)

- 表紙《収蔵品の紹介 vol.11》
- ゆかいな骸骨 福富 幸 (副管理者)
- 学校と美術館の共働事業 教育普及展 みんなの参観日「図工の時間・美術の時間—子どもの学び—」 岡本 裕子 (主任学芸員)
- 没後100年 林皓幹遺品から見てきたこと 鈴木 恒志 (学芸員)
- 新収蔵品紹介 File23 宮忠子《白いたおやかな枯木》 廣瀬 就久 (主任学芸員)
- 展覧会スケジュール
- 館長コラム 学芸員ラップバトル 守安 収 (館長)
- 編集後記 中西 ひかる

(2) 館内配布用展覧会スケジュール

2023年4月～9月 観覧会スケジュール	2023年4月～9月 観覧会カレンダー	2023年10月～2024年2月 観覧会スケジュール	2023年10月～2024年2月 観覧会カレンダー
開催期間 2023年4月～5月7日(1) 会場 山崎文庫資料館3階3号展示室 COORDINATION 二宮和也展示室 (土曜・日曜・祝日) 観覧時間 10:00～17:00(入館は16:30まで) 休館日 5月1日(祝日)・5月2日(祝日)	2023.4 5 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2023年10月～2024年2月 観覧会スケジュール 10月10日(祝日) 開館 10月11日(祝日) 開館 10月12日(祝日) 休館 10月13日(祝日) 休館 10月14日(祝日) 休館 10月15日(祝日) 休館 10月16日(祝日) 休館 10月17日(祝日) 休館 10月18日(祝日) 休館 10月19日(祝日) 休館 10月20日(祝日) 休館 10月21日(祝日) 休館 10月22日(祝日) 休館 10月23日(祝日) 休館 10月24日(祝日) 休館 10月25日(祝日) 休館 10月26日(祝日) 休館 10月27日(祝日) 休館 10月28日(祝日) 休館 10月29日(祝日) 休館 10月30日(祝日) 休館 10月31日(祝日) 休館 11月1日(祝日) 休館 11月2日(祝日) 休館 11月3日(祝日) 休館 11月4日(祝日) 休館 11月5日(祝日) 休館 11月6日(祝日) 休館 11月7日(祝日) 休館 11月8日(祝日) 休館 11月9日(祝日) 休館 11月10日(祝日) 休館 11月11日(祝日) 休館 11月12日(祝日) 休館 11月13日(祝日) 休館 11月14日(祝日) 休館 11月15日(祝日) 休館 11月16日(祝日) 休館 11月17日(祝日) 休館 11月18日(祝日) 休館 11月19日(祝日) 休館 11月20日(祝日) 休館 11月21日(祝日) 休館 11月22日(祝日) 休館 11月23日(祝日) 休館 11月24日(祝日) 休館 11月25日(祝日) 休館 11月26日(祝日) 休館 11月27日(祝日) 休館 11月28日(祝日) 休館 11月29日(祝日) 休館 11月30日(祝日) 休館 12月1日(祝日) 休館 12月2日(祝日) 休館 12月3日(祝日) 休館 12月4日(祝日) 休館 12月5日(祝日) 休館 12月6日(祝日) 休館 12月7日(祝日) 休館 12月8日(祝日) 休館 12月9日(祝日) 休館 12月10日(祝日) 休館 12月11日(祝日) 休館 12月12日(祝日) 休館 12月13日(祝日) 休館 12月14日(祝日) 休館 12月15日(祝日) 休館 12月16日(祝日) 休館 12月17日(祝日) 休館 12月18日(祝日) 休館 12月19日(祝日) 休館 12月20日(祝日) 休館 12月21日(祝日) 休館 12月22日(祝日) 休館 12月23日(祝日) 休館 12月24日(祝日) 休館 12月25日(祝日) 休館 12月26日(祝日) 休館 12月27日(祝日) 休館 12月28日(祝日) 休館 12月29日(祝日) 休館 12月30日(祝日) 休館 12月31日(祝日) 休館	2023.10 11 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

内 容 展覧会スケジュール（2023年4月時点最新）

版型サイズ A5（両面印刷）

発行 2023年4月

(3) 岡山県立美術館 紀要

BUILDING OF Otagawa Prefectural Museum of Art

会館
展示室、大ホール等のために建築。建設費は国庫補助金と市債で賄われ、開館後の運営も市債による。

所在地：青森県 南津軽町 宮内 7-1-1

第13号

内 容 鈴木恒志

明治末から大正期を生きた日本画家・林皓幹の生涯と学習

古川文子

安藤家所蔵「書画貼交屏風」について

版型サイズ A4 (38ページ)

発行 令和5年3月31日

施設・設備の概要

1. 建物の概要

設置場所	岡山市北区天神町8番48号
設 計	(株)岡田新一設計事務所
構 造	鉄筋コンクリート造り 地上3階 地下2階
敷地面積	8,158㎡（土光敏夫先生記念苑を含む）
建築面積	3,721㎡
延床面積	14,269㎡（駐車場 2,061㎡を含む）
仕 上 げ	〈外装〉外壁 花崗岩及び磁器タイル張り 屋根 アスファルト・コンクリート押え 〈内装〉床 花崗岩及びじゅうたん張り 壁 花崗岩、磁器タイル及びクロス張り 天井 岩棉吸音板、スチールネットパネル及びクロス張り

2. 設備の概要

[電 気 設 備]

引 込	6.6KV 3相3W ループ回線地中引込（1回線）
受 変 電 設 備	受電電圧 6.6KV 60Hz 変圧器総容量 2,175KVA 契約電力 700KW
発 電 設 備	空冷型ガスタービン機関（低騒音型）480PS・1,800rpm 出力 400KVA 3相3W 6.6KV
蓄 電 池 設 備	キュービクル式直流電源装置（HS-300E）
弱 電 設 備	舞台調光、舞台音響、映像資料（ビデオ、映画16mm）、構内交換設備、放送、電気時計、 テレビ共聴、駐車場管制
防災・防犯設備	警備センター集中監視 自火報、防扨煙複合盤（地図式表示盤）、防犯非常錠制御盤、防災アンプ（360W）、ITV監視装置

[空気調和設備]

熱 源 機 器	24時間系統	冷温水同時取出型熱回収式空冷ヒートポンプチラー 1台
		冷却能力 118KW
		加熱能力 140KW
	8時間系統	空気熱源水蓄熱システム（ブライン内融型）ヒートポンプチラー 3台
		冷却能力 230KW
		加熱能力 228KW
空 気 調 和 機	24時間系統	製氷蓄熱能力 205KW
		蓄熱容量 6,328MJ
	一 般 系 統	収蔵庫4系統、展示ケース1系統
		屋内広場 空気床暖房併用型1系統
		ホ ー ル 空気床暖房床吹出型1系統
排 煙 室	展示系統、ホール系統	展示室4系統、その他3系統
		2系統1台

[衛 生 設 備]

給 水 設 備	上水受水槽	12m ³
	上水副受水槽	2m ³
	雑用水受水槽	97.9m ³
排 水 設 備	屋内：汚水、雑排水分流方式	
	屋外：汚水、雑排水分流方式	

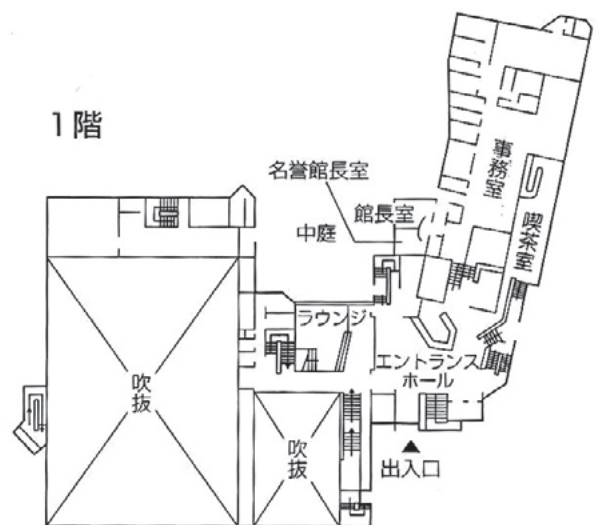
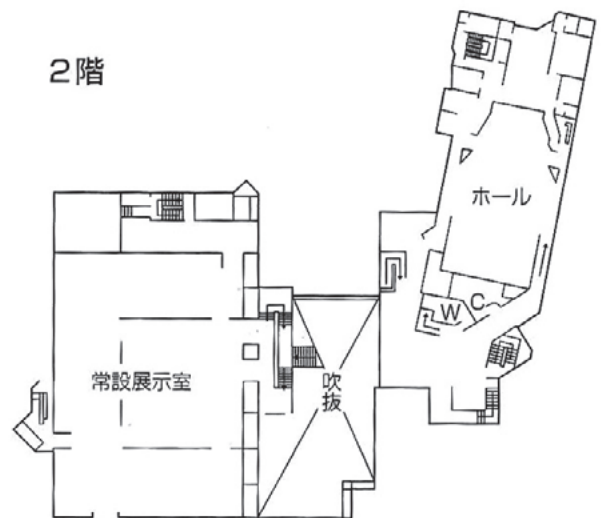
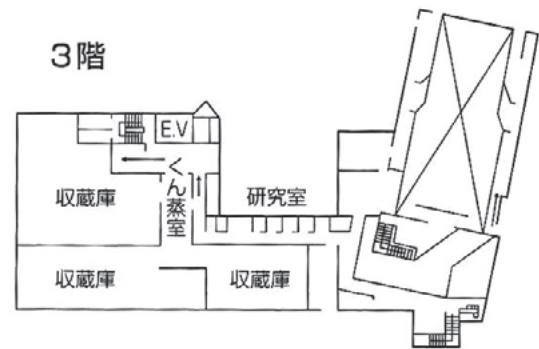
[昇 降 機 設 備]

乗 用	油圧式	11人乗	750kg (1基)
	(車椅子兼用)	インバーター制御方式	13人乗 900kg (1基)
荷 物 用	油圧式	1,900kg	(1基)
	交流2段歯車方式	4,000kg	(1基)

[消 火 設 備]

展示室・収蔵庫 ハロン消火設備
 その他 泡消火設備、スプリンクラー消火設備、予作動式スプリンクラー消火設備、連結散水設備、
 連結送水管設備、屋内消火栓設備

3. 建物の平面図

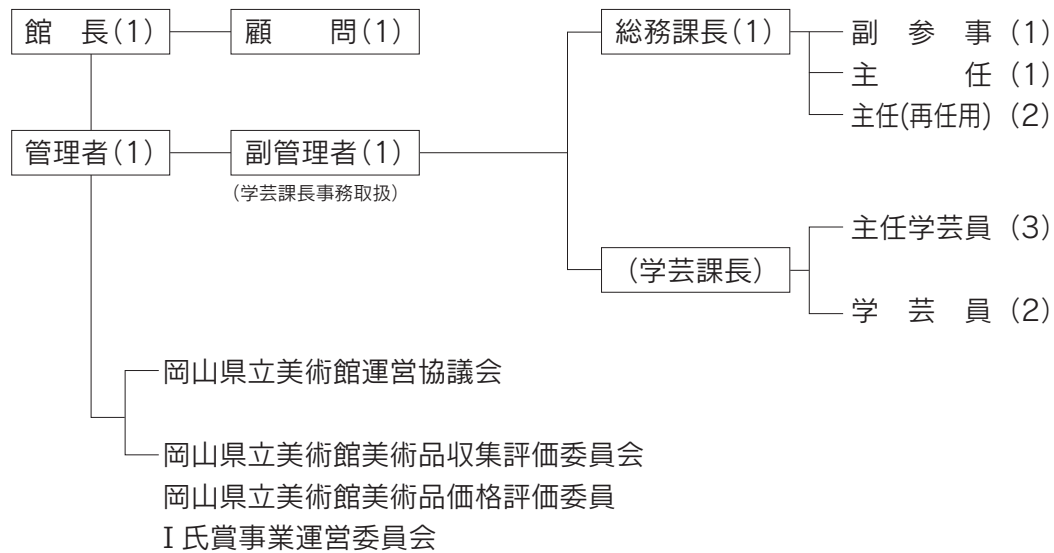


4. 部門・室別面積表

部 門	室 名	面積 (㎡)
展 示	常設展示室	1,184
	企画展示室	1,184
	サービススペース	322
	屋内広場など	811
	計	3,501
収 蔵	収蔵庫（＋前室）	1,107
	くん蒸室	24
	搬入荷解室など	719
	写真室など	102
	計	1,952
普 及 ・ 教 育	講義室	136
	研修室	121
	ビデオコーナー	54
	計	311
調 査 ・ 研 究	学芸員室	128
	研究室	89
	書庫	43
	計	260
ホ ー ル	客室	326
	ステージ（＋袖）	155
	楽屋	24
	グリーンルーム	159
	ホワイエ（ラウンジ）	352
	化粧室（客用）	77
	映写室など	265
	計	1,358
管 理	名誉館長室	31
	館長室	30
	事務室（＋会議室など）	188
	休憩室（宿直室）	28
	ロッカー室	20
	防災センター	37
	中央監視室	75
	計	409
共 用	エントランスホール	215
	アートショップ	50
	情報コーナー	24
	ホワイエ	218
	ロッカー室	26
	喫茶室	115
	機械室	1,535
	廊下・倉庫など	2,234
	計	4,417
駐 車 場		2,061
合 計		14,269

組織及び職員構成

1. 組織図 (R5. 4. 1)



非常勤（館長）	1
非常勤（顧問）	1
正規職員	12
会計年度任用職員（学芸員）	3
会計年度任用職員（受付）	4
会計年度任用職員（魅力発信スタッフ）	1
計	22

2. 職員名簿

〈R4.4.1〉

館 長	守安 收
管 理 者	平井 哲哉
副 管 理 者 (学芸課長事務取扱)	福富 幸
顧 問	鍵岡 正謹

【総務課】

総務課長	渡辺 健
主 任	谷本 英治
主 事	岡崎 百花
主 任(再任用)	野崎 敏彦
主 任(再任用)	藤澤 正治

会計年度任用職員(総合受付)	眞鍋 淑子
会計年度任用職員(総合受付)	白井ちあき
会計年度任用職員(総合受付)	渡邊 恵子
会計年度任用職員(総合受付)	河田亜由美
会計年度任用職員(総合受付)	小野 桃子

【学芸課】

(学芸課長)	福富 幸
主任学芸員	岡本 裕子
主任学芸員	廣瀬 就久
学 芸 員	橋村 直樹
学 芸 員	橘 凜
学 芸 員	森田 詩織
会計年度任用職員(学芸員)	鈴木 恒志
会計年度任用職員(学芸員)	中桐 聡美
会計年度任用職員(学芸員)	洪 性孝
I氏賞専任職員(学芸員)	古川 文子

会計年度任用職員(魅力発信スタッフ) 中西ひかる

計24名

〈R5.4.1〉

館 長	守安 收
管 理 者	平井 哲哉
副 管 理 者 (学芸課長事務取扱)	福富 幸
顧 問	鍵岡 正謹

【総務課】

総務課長	吉實 孝雄
副 参 事	吉田 克己
主 任	河原田浩典
主 任(再任用)	野崎 敏彦
主 任(再任用)	藤澤 正治

会計年度任用職員(総合受付)	眞鍋 淑子
会計年度任用職員(総合受付)	白井ちあき
会計年度任用職員(総合受付)	渡邊 恵子
会計年度任用職員(総合受付)	笹原 洋子

【学芸課】

(学芸課長)	福富 幸
主任学芸員	岡本 裕子
主任学芸員	廣瀬 就久
主任学芸員	橋村 直樹
学 芸 員	橘 凜
学 芸 員	森田 詩織
会計年度任用職員(学芸員)	鈴木 恒志
会計年度任用職員(学芸員)	洪 性孝
I氏賞専任職員(学芸員)	古川 文子

会計年度任用職員(魅力発信スタッフ) 中西ひかる

計22名

付録 新収蔵作品

令和4年度寄贈品一覧

番号	分野	作家名	作品名	制作年代	材質技法	員数	ほか
1	古書画・日本画	高橋秋華	外金剛図屏風	1930年代	紙本墨画淡彩	2曲1隻	他6件
2	古書画・日本画	高橋秋華	牡丹図	不明	絹本着色	1幅	他2件
3	古書画・日本画	衣笠豪谷	寒山拾得・黄初平図	1870年代初期頃	紙本墨画淡彩	2幅	
4	書	高木聖鶴	古今和歌集巻第四	不明	紙本墨書	1巻	他1件
5	書	高木聖鶴	むらさきの (与謝野晶子)	平成12(2000)年	紙本墨書	1面	
6	工芸	草間喆雄	Vertical,Flight A	平成6(1994)年	二重織	9点1組	他5件
7	工芸	小野忠子	歓喜	昭和51(1976)年	木芯桐塑紙貼	1点	他5点
8	洋画	竹内清	夜の岬	昭和51(1976)年	油彩・カンヴァス	1点	他7件
9	写真	杉浦慶侘	神様の殺し方 No.1	平成30(2018)年	インクジェット プリント	1点	他15点
	合計						50点

令和4年度購入品一覧

番号	分野	作家名	作品名	制作年代	材質技法	員数	ほか
1	工芸	隠崎隆一	備前混淆花器	令和4(2022)年	備前混淆土	1点	
2	絵画	築山弘毅	Say Hello, Wave Goodbye	平成30(2018)年	パネルに顔料、 金属箔、金属粉、 合成樹脂	1点	
3	工芸	李侖京	moment of glory	令和4(2022)年	PPシート、金箔糸、 金糸、針金、 オリジナルテクニック	1点	他2点
4	写真	杉浦慶侘	神様の殺し方 No.13	平成30(2018)年	インクジェット プリント	1点	
5	写真	杉浦慶侘	神様の殺し方 No.14	平成30(2018)年	インクジェット プリント	1点	
	合計						7点

岡山県立美術館

令和4年度 年報

発 行 岡山県立美術館

岡山市北区天神町8-48

TEL (086) 225-4800

印刷製本 株式会社中野コロタイプ

令和5年7月21日発行

